



Information-technology
Promotion
Agency, Japan

2018年度
情報セキュリティの倫理に対する意識調査
－ 調査報告書 －

2018年12月

独立行政法人 情報処理推進機構

目次

1.調査概要	p 2～3
2.回答者属性	p 4～6
3.調査結果概要	p 7～15
4.調査結果詳細【パソコン調査】	p 16
4-1.インターネットや情報に関する倫理教育に関する経験	p 17～22
4-2.インターネットサービスの利用状況	p 23～53
4-3.インターネットへの情報発信	p 54～66
4-4.インターネットにおける個人情報の取扱い	p 67～79
4-5.インターネットサービス利用時の問題行為・留意点	p 80～88
4-6.公共の場所でのパソコンの利用状況	p 89～91
5.調査結果詳細【スマートデバイス調査】	p 92
5-1.インターネットや情報に関する倫理教育に関する経験	p 93～98
5-2.インターネットサービスの利用状況	p 99～134
5-3.インターネットへの情報発信	p 135～147
5-4.インターネットにおける個人情報の取扱い	p 148～160
5-5.インターネットサービス利用時の問題行為・留意点	p 161～165
5-6.公共の場所でのスマートデバイスの利用状況	p 166～177

1.調査概要

1.調査概要

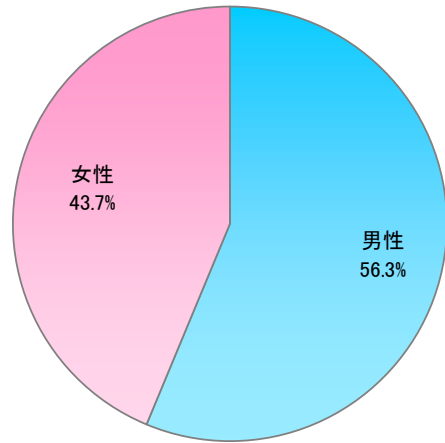
調査目的	<p>本調査は、過去に当機構が実施した「情報セキュリティの倫理に対する意識調査」を継続し、インターネット利用者を対象としたアンケート調査を実施することで、パソコンおよびスマートデバイスの利用者が、情報倫理に関してどのような認識を有しているか等を把握し、今後の情報セキュリティ対策における普及啓発活動に役立てることを目的とする。</p>																																																																																																																																																								
調査対象者	<p>【対象者条件】 全国13歳以上の、①パソコンでのインターネット利用者ならびに②スマートデバイス(スマートフォンまたはタブレット端末)でのインターネット利用者。それぞれの利用者の性別・年代別構成をもとに割り付けて回収(下表参照)。</p> <p>【納品サンプル数および割付】 ①パソコンでの情報セキュリティの倫理に対する意識調査(以下「パソコン調査」) 5,000サンプル ②スマートデバイスでの情報セキュリティの倫理に対する意識調査(以下「スマートデバイス調査」) 5,000サンプル ※①②の振り分けにあたっては、事前調査にて、①は「インターネットはパソコンのみで行う」または「インターネットの利用時間がスマートデバイスよりパソコンの方が長い」回答者を、②は「インターネットはスマートデバイスのみで行う」または「インターネットの利用時間がパソコンよりスマートデバイスの方が長い」回答者を抽出。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <table border="1" data-bbox="478 592 1110 961"> <caption>①パソコン調査</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">男性</th> <th colspan="2">女性</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13-14歳</td><td>52</td><td>1.0%</td><td>38</td><td>0.8%</td><td>90</td><td>1.8%</td></tr> <tr><td>15-19歳</td><td>118</td><td>2.4%</td><td>136</td><td>2.7%</td><td>254</td><td>5.1%</td></tr> <tr><td>20-29歳</td><td>303</td><td>6.1%</td><td>275</td><td>5.5%</td><td>578</td><td>11.6%</td></tr> <tr><td>30-39歳</td><td>377</td><td>7.5%</td><td>366</td><td>7.3%</td><td>743</td><td>14.9%</td></tr> <tr><td>40-49歳</td><td>541</td><td>10.8%</td><td>472</td><td>9.4%</td><td>1,013</td><td>20.3%</td></tr> <tr><td>50-59歳</td><td>547</td><td>10.9%</td><td>449</td><td>9.0%</td><td>996</td><td>19.9%</td></tr> <tr><td>60-69歳</td><td>568</td><td>11.4%</td><td>327</td><td>6.5%</td><td>895</td><td>17.9%</td></tr> <tr><td>70歳以上</td><td>308</td><td>6.2%</td><td>123</td><td>2.5%</td><td>431</td><td>8.6%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,814</td><td>56.3%</td><td>2,186</td><td>43.7%</td><td>5,000</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1178 592 1810 961"> <caption>②スマートデバイス調査</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">男性</th> <th colspan="2">女性</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> <th>n数</th> <th>%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13-14歳</td><td>38</td><td>0.8%</td><td>42</td><td>0.8%</td><td>80</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>15-19歳</td><td>169</td><td>3.4%</td><td>182</td><td>3.6%</td><td>351</td><td>7.0%</td></tr> <tr><td>20-29歳</td><td>354</td><td>7.1%</td><td>358</td><td>7.2%</td><td>712</td><td>14.2%</td></tr> <tr><td>30-39歳</td><td>452</td><td>9.0%</td><td>497</td><td>9.9%</td><td>949</td><td>19.0%</td></tr> <tr><td>40-49歳</td><td>554</td><td>11.1%</td><td>573</td><td>11.5%</td><td>1,127</td><td>22.5%</td></tr> <tr><td>50-59歳</td><td>428</td><td>8.6%</td><td>487</td><td>9.7%</td><td>915</td><td>18.3%</td></tr> <tr><td>60-69歳</td><td>326</td><td>6.5%</td><td>334</td><td>6.7%</td><td>660</td><td>13.2%</td></tr> <tr><td>70歳以上</td><td>116</td><td>2.3%</td><td>90</td><td>1.8%</td><td>206</td><td>4.1%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,437</td><td>48.7%</td><td>2,563</td><td>51.3%</td><td>5,000</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table> </div>		男性		女性		合計		n数	%	n数	%	n数	%	13-14歳	52	1.0%	38	0.8%	90	1.8%	15-19歳	118	2.4%	136	2.7%	254	5.1%	20-29歳	303	6.1%	275	5.5%	578	11.6%	30-39歳	377	7.5%	366	7.3%	743	14.9%	40-49歳	541	10.8%	472	9.4%	1,013	20.3%	50-59歳	547	10.9%	449	9.0%	996	19.9%	60-69歳	568	11.4%	327	6.5%	895	17.9%	70歳以上	308	6.2%	123	2.5%	431	8.6%	合計	2,814	56.3%	2,186	43.7%	5,000	100.0%		男性		女性		合計		n数	%	n数	%	n数	%	13-14歳	38	0.8%	42	0.8%	80	1.6%	15-19歳	169	3.4%	182	3.6%	351	7.0%	20-29歳	354	7.1%	358	7.2%	712	14.2%	30-39歳	452	9.0%	497	9.9%	949	19.0%	40-49歳	554	11.1%	573	11.5%	1,127	22.5%	50-59歳	428	8.6%	487	9.7%	915	18.3%	60-69歳	326	6.5%	334	6.7%	660	13.2%	70歳以上	116	2.3%	90	1.8%	206	4.1%	合計	2,437	48.7%	2,563	51.3%	5,000	100.0%
	男性		女性		合計																																																																																																																																																				
	n数	%	n数	%	n数	%																																																																																																																																																			
13-14歳	52	1.0%	38	0.8%	90	1.8%																																																																																																																																																			
15-19歳	118	2.4%	136	2.7%	254	5.1%																																																																																																																																																			
20-29歳	303	6.1%	275	5.5%	578	11.6%																																																																																																																																																			
30-39歳	377	7.5%	366	7.3%	743	14.9%																																																																																																																																																			
40-49歳	541	10.8%	472	9.4%	1,013	20.3%																																																																																																																																																			
50-59歳	547	10.9%	449	9.0%	996	19.9%																																																																																																																																																			
60-69歳	568	11.4%	327	6.5%	895	17.9%																																																																																																																																																			
70歳以上	308	6.2%	123	2.5%	431	8.6%																																																																																																																																																			
合計	2,814	56.3%	2,186	43.7%	5,000	100.0%																																																																																																																																																			
	男性		女性		合計																																																																																																																																																				
	n数	%	n数	%	n数	%																																																																																																																																																			
13-14歳	38	0.8%	42	0.8%	80	1.6%																																																																																																																																																			
15-19歳	169	3.4%	182	3.6%	351	7.0%																																																																																																																																																			
20-29歳	354	7.1%	358	7.2%	712	14.2%																																																																																																																																																			
30-39歳	452	9.0%	497	9.9%	949	19.0%																																																																																																																																																			
40-49歳	554	11.1%	573	11.5%	1,127	22.5%																																																																																																																																																			
50-59歳	428	8.6%	487	9.7%	915	18.3%																																																																																																																																																			
60-69歳	326	6.5%	334	6.7%	660	13.2%																																																																																																																																																			
70歳以上	116	2.3%	90	1.8%	206	4.1%																																																																																																																																																			
合計	2,437	48.7%	2,563	51.3%	5,000	100.0%																																																																																																																																																			
調査手法	インターネット調査																																																																																																																																																								
調査時期	2018年9月20日(木)～2018年10月1日(月)																																																																																																																																																								
調査実施会社	楽天インサイト株式会社																																																																																																																																																								
調査結果の見方	<ul style="list-style-type: none"> ・ nは回答者数を表している。 ・ 回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。 ・ 設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。 ・ nが30未満の数値は参考値とする。 																																																																																																																																																								

2.回答者属性

2.回答者属性【パソコン調査】

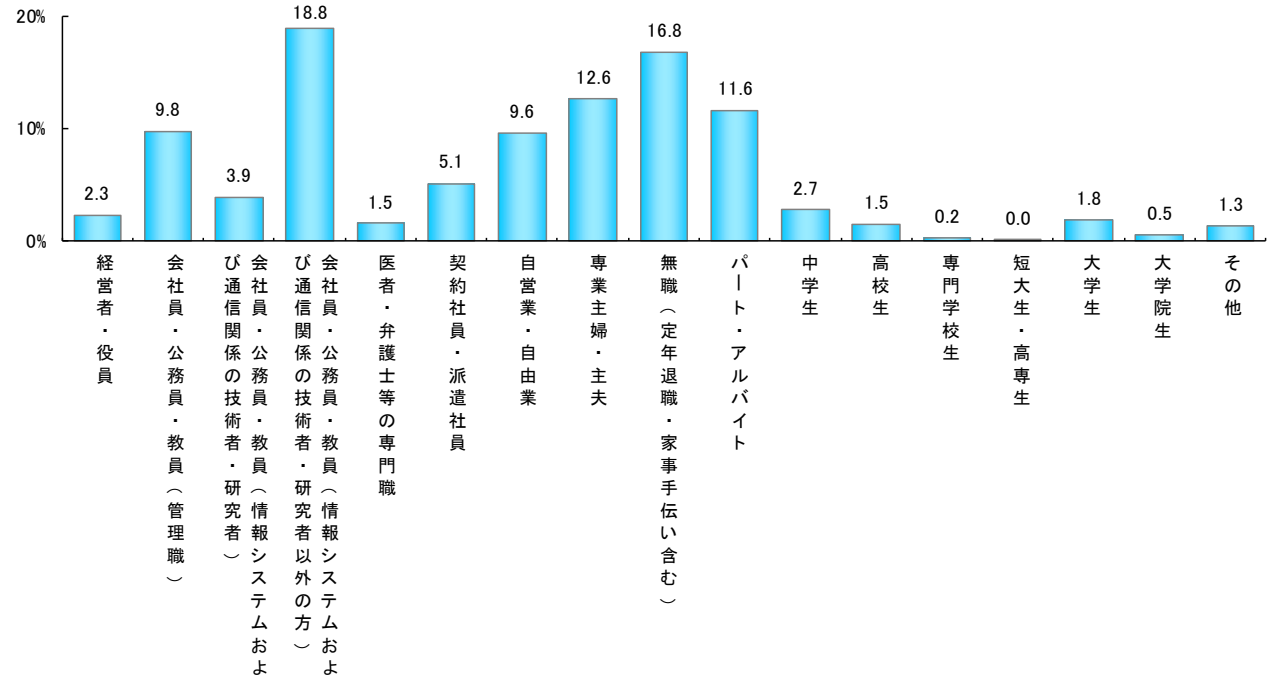
性別

(n=5000)



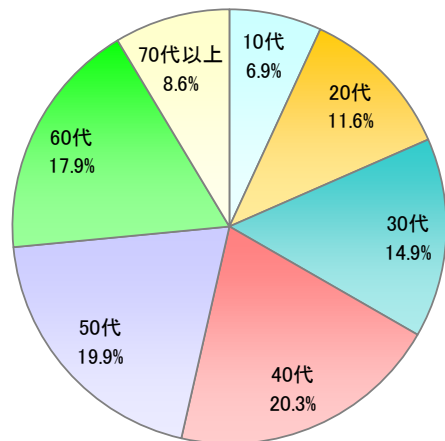
職業

(n=5000)



年代

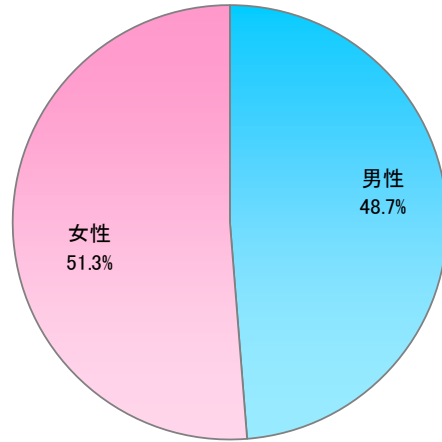
(n=5000)



2.回答者属性【スマートデバイス調査】

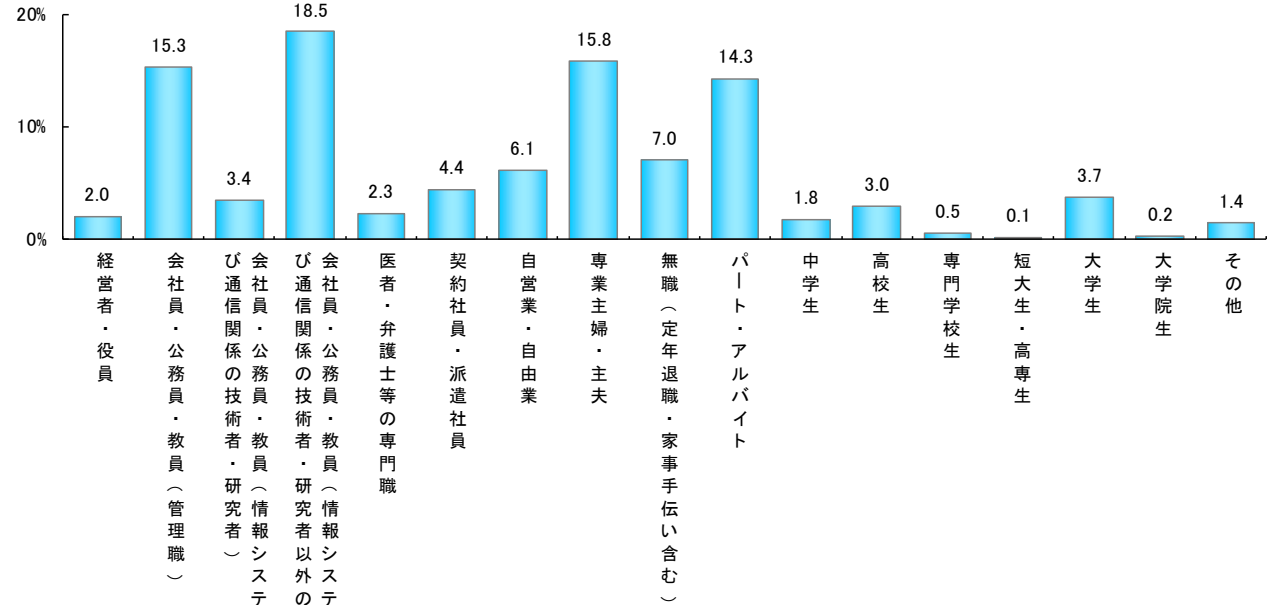
性別

(n=5000)



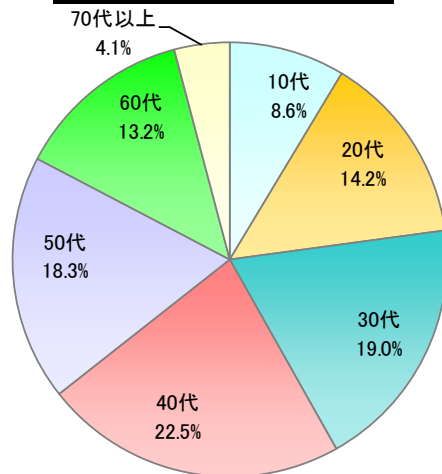
職業

(n=5000)



年代

(n=5000)



3. 調查結果概要

3.調査結果概要 (1)情報倫理教育に関する経験

情報倫理教育の受講経験者は、パソコン利用者／スマートデバイス利用者ともに2割強。会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)の受講経験率が高く、ごく最近受講した人が多い。

■ 情報倫理教育の受講経験者は、パソコン利用者／スマートデバイス利用者ともに2割強。受講時期は「1年以内」が最も多い。

パソコン利用者のインターネット・情報倫理教育の受講状況

- インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験は、「受けたことがある」(22.0%)、「受けたことはない」(67.6%)、「覚えていない」(10.5%)。
- 職業別で見ると、「受けたことがある」が会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は22.6ポイント、中学生は22.5ポイント、高校生は21.8ポイント、大学生は37.3ポイント全体に比べて高い。一方、「受けたことはない」が自営業・自由業は13.8ポイント、専業主婦・主夫は16.2ポイント全体に比べて高い。
- 倫理教育受講経験者の受講時期について最も高いのは、「1年以内」(33.9%)である。次いで「覚えていない」(22.0%)、「3年以内」(18.4%)、「5年以内」(17.6%)と続く。
- 職業別で見ると、「1年以内」が会社員・公務員・教員(管理職)は11.6ポイント、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は14.9ポイント、中学生は26.8ポイント、高校生は19.2ポイント、大学生は「3年以内」が20.5ポイント全体に比べて高い。

【パソコン調査】インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験 (p17-18)

【パソコン調査】倫理教育の受講時期 (p.19-20)

スマートデバイス利用者のインターネット・情報倫理教育の受講状況

- インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験は、「受けたことがある」(24.1%)、「受けたことはない」(63.2%)、「覚えていない」(12.7%)。
- 職業別で見ると、「受けたことがある」が会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は19.5ポイント、高校生は31.3ポイント、大学生は42.4ポイント全体に比べて高い。一方、「受けたことはない」が自営業・自由業は13.3ポイント、専業主婦・主夫は11.5ポイント、無職(定年退職・家事手伝い含む)は10.9ポイント全体に比べて高い。
- 倫理教育受講経験者の受講時期について最も高いのは、「1年以内」(37.3%)である。次いで「3年以内」(23.7%)、「覚えていない」(16.9%)、「5年以内」(16.6%)と続く。
- 職業別で見ると、「1年以内」が会社員・公務員・教員(管理職)は13.8ポイント、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は17.4ポイント、高校生は23.7ポイント、「3年以内」が契約社員・派遣社員は13.5ポイント、大学生は10.4ポイント全体に比べて高い。

【スマートデバイス調査】インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験 (p93-94)

【スマートデバイス調査】倫理教育の受講時期 (p.95-96)

3.調査結果概要 (2) インターネットサービスの利用状況

前回調査に引き続き、SNSの利用が伸びており、スマートデバイス利用者で顕著。
スマートデバイス利用者の「掲示板」利用経験率は、前回調査を20ポイント以上上回る。

- 利用したことのあるインターネットサービスは、パソコン利用者は「動画共有サイト」、スマートデバイス利用者は「LINE」がトップ。
前回調査に引き続き、SNSの利用が伸びており、スマートデバイス利用者の「掲示板」利用経験率は約2割アップ。

パソコン利用者のインターネット上のサービス利用状況

- インターネット上のサービス利用状況(利用経験あり計)について最も高いのは、「動画共有サイト」(73.8%)である。次いで「LINE」(58.4%)、「掲示板」(56.3%)、「Facebook」(44.1%)と続く。
- 年代別で見ると、20代・30代はSNSの利用率が全般的に高く、20代は「Facebook」が21.5ポイント、「mixi」が22.2ポイント、「LINE」が25.9ポイント、「Twitter」が33.6ポイント、「Instagram」が26.7ポイント、「ブログ」が20.7ポイント、30代は「mixi」が21.7ポイント全体に比べて高い。
- 前回調査と比較すると、「掲示板」「その他のSNSや投稿サイト」「LINE」が5ポイント以上増加するなど、全般的にSNSの利用が伸びている。
- SNSについて、複数のアカウント保有率は「Twitter」(16.2%)が最も高く、その他のサービスはいずれも1割未満であった。

【パソコン調査】インターネット上のサービス利用状況 (p.29-30)

【パソコン調査】アカウント保有状況 (p.36)

スマートデバイス利用者のインターネット上のサービス利用状況

- インターネット上のサービス利用状況(利用経験あり計)について最も高いのは、「LINE」(90.8%)である。次いで「動画共有サイト」(80.4%)、「掲示板」(60.5%)、「Google+」(59.2%)と続く。
- 年代別で見ると、「Twitter」が10代は28.9ポイント、20代は26.5ポイント、「mixi」が20代は27.8ポイント、30代は27.5ポイント、「Instagram」が20代は22.8ポイント全体に比べて高い。
- 前回調査と比較すると、「掲示板」が20.9ポイント、「その他のSNSや投稿サイト」が11.3ポイント、「Instagram」が8.6ポイント、「Google+」が6.5ポイント、「ブログ」が5.8ポイント増加。パソコン利用者以上に、SNSの利用が伸びている。
- SNSについて、複数のアカウント保有率は「Twitter」(23.2%)、「Instagram」(13.5%)が高く、その他のサービスはいずれも1割未満であった。

【スマートデバイス調査】インターネット上のサービス利用状況 (p.110-111)

【スマートデバイス調査】アカウント保有状況 (p.117)

3.調査結果概要 (3)インターネットへの情報発信①

投稿経験者は年々増加しており、10代・20代若年層のSNSでの文章や写真、動画の投稿が目立つ。さらに、10代のスマートデバイス利用者は、シェアやリツイート機能で情報の拡散も盛んに行っている。

■ インターネットでの投稿経験は、パソコン利用者、スマートデバイス利用者ともに増加。上位はSNS関連への投稿が占める。

パソコン利用者のインターネット上への情報発信・投稿の状況

- インターネットでの投稿経験は51.5%で5割を超えた。上位は「SNSに文章を投稿する」(31.8%)、「SNSに写真、動画などを投稿する」(25.2%)、「SNSやブログで、他人の投稿にコメントを投稿する」(20.1%)とSNS関連への投稿であった。
- 年代別で見ると、20代はSNSへの文章や写真、動画などの投稿が全体に比べて20ポイント以上高い。
- 前回調査と比較すると、投稿経験が6.1ポイント増加。

[【パソコン調査】インターネット上への情報発信・投稿の状況 \(p.54\)](#)

スマートデバイス利用者のインターネット上への情報発信・投稿の状況

- インターネットでの投稿経験は61.8%である。上位は「SNSに文章を投稿する」(45.6%)、「SNSに写真、動画などを投稿する」(41.9%)、「SNSやブログで、他人の投稿にコメントを投稿する」(30.1%)とSNS関連への投稿であった
- 年代別で見ると、10代・20代はSNSへの文章や写真、動画などの投稿が全体に比べて20ポイント以上高い。さらに10代は、SNSでシェアやリツイートなどの機能を使った拡散も全体に比べて20ポイント以上高い。
- 前回調査と比較すると、投稿経験が6.5ポイント増加。

[【スマートデバイス調査】インターネット上への情報発信・投稿の状況 \(p.135\)](#)

3.調査結果概要 (3)インターネットへの情報発信②

悪意のある投稿の経験は、パソコン利用者、スマートデバイス利用者の2割前後。
悪意のある投稿の理由は「人の意見に反論したかったから」がトップ。
スマートデバイス利用者では、「皆がよくやっている」「自分が投稿したことがわからない」が前回調査より増加。

■ 悪意のある投稿の経験は、パソコン利用者、スマートデバイス利用者の2割前後。

パソコン利用者の悪意のある投稿経験

- インターネット上への投稿経験者のうち、悪意のある投稿の経験は20.2%である。上位は「他人や企業の悪口」(7.0%)、「他人の発言を非難する内容」(6.5%)、「下品な言葉を含む内容」(5.3%)であった。
- 「偽計業務妨害」などの罪に問われることもある「嘘の情報・デマ」は0.8%である。

【パソコン調査】悪意のある投稿の経験 (p.58)

スマートデバイス利用者の悪意のある投稿経験

- インターネット上への投稿経験者のうち、悪意のある投稿の経験は18.3%である。上位は「下品な言葉を含む内容」(6.1%)、「他人や企業の悪口」(5.9%)、「他人の発言を非難する内容」(5.3%)であった。

【スマートデバイス調査】悪意のある投稿の経験 (p.139)

■ 悪意のある投稿の理由は、パソコン利用者、スマートデバイス利用者ともに「人の意見に反論したかったから」がトップ。 スマートデバイス利用者では、「皆がよくやっているから」「自分が投稿したことがわからないから」が前回調査より増加。

パソコン利用者の悪意のある投稿の理由

- 悪意のある投稿をした理由について最も高いのは、「人の意見に反論したかったから」(32.6%)である。次いで「人の投稿やコメントを見て不快になったから」(28.7%)、「人の意見を非難・批評するため」(26.2%)、「イライラしたから」(16.0%)と続く。
- 前回調査と比較すると、「人の投稿やコメントを見て不快になったから」が3.6ポイント、「自分が投稿したことがわからない(匿名性が確保されている)から」が3ポイント増加。
- 投稿に利用したアカウントは「普段利用しているアカウント」が71.3%と、約7割が普段利用しているアカウントで投稿している。

【パソコン調査】悪意のある投稿をした理由 (p.59)

【パソコン調査】悪意のある投稿に用いたアカウント (p.61)

スマートデバイス利用者の悪意のある投稿の理由

- 悪意のある投稿をした理由について最も高いのは、「人の意見に反論したかったから」(29.1%)である。次いで「人の投稿やコメントを見て不快になったから」(27.8%)、「人の意見を非難・批評するため」(24.1%)、「イライラしたから」(23.9%)と続く。
- 前回調査と比較すると、「皆がよくやっているから」が5.8ポイント、「自分が投稿したことがわからない(匿名性が確保されている)から」が5.5ポイント増加。
- 投稿に利用したアカウントは「普段利用しているアカウント」が67.9%と、7割近くが普段利用しているアカウントで投稿している。

【スマートデバイス調査】悪意のある投稿をした理由 (p.140)

【スマートデバイス調査】悪意のある投稿に用いたアカウント (p.142)

3.調査結果概要 (4)インターネットにおける個人情報の取扱い①

個人情報の公開について、パソコン利用者は「知られても問題ない」、スマートデバイス利用者は「家族や友人しか見ない」ため許容。他人に個人情報を公開された経験者は、パソコン利用者の約2割、スマートデバイス利用者の3割以上おり、スマートデバイス利用者の2割近くが「自分だと判別できる画像や動画」を公開されている。

■ 個人情報公開に対する考え方は、パソコン利用者は「第三者に知られても問題ない」、スマートデバイス利用者は「家族や友人しか見ない」がトップ。

パソコン利用者の個人情報公開の際の考え方

- 公開や投稿への考え方について最も高いのは、「登録、公開する情報は、第三者に知られても問題ない」(29.3%)である。次いで「サービス利用のために登録、公開が必須なので止むを得なかった」(27.1%)、「家族や友人しか見に来ないので大丈夫」(19.0%)、「漠然とした不安があった」(18.6%)と続く。

【パソコン調査】公開や投稿への考え方について(p.68)

スマートデバイス利用者の個人情報公開の際の考え方

- 公開や投稿への考え方について最も高いのは、「家族や友人しか見に来ないので大丈夫」(30.2%)である。次いで「登録、公開する情報は、第三者に知られても問題ない」(27.4%)、「これまでに特に問題が起きたことはないから大丈夫」(25.0%)、「公開範囲を限定しているので問題はない」(23.9%)と続く。

【スマートデバイス調査】公開や投稿への考え方について(p.149)

■ 他人に個人情報を公開された経験のある人は、パソコン利用者の約2割、スマートデバイス利用者の3割半。各利用者とも「自分だと判別できる画像や動画」がトップ。パソコン利用者では、前回調査より「特に何も思わなかった」が大きく減少。

パソコン利用者の他人に個人情報を公開された経験

- 他人に個人情報を公開された経験がある人は20.4%。上位は「自分だと判別することができる画像や動画」(8.3%)、「行った場所やその日時などの自分の行動に関する情報」(5.0%)であった。
- 他人に個人情報を公開された時の気持ちについて、「特に何も思わなかった」は21.7%。上位は「常識がないと思った」(32.0%)、「ある程度は仕方ないと思った」(31.1%)、「注意してあげようと思った」(16.6%)であった。
- 前回調査と比較すると、「特に何も思わなかった」が19.9ポイント大きく減少。

【パソコン調査】他人に個人情報を公開された経験(p.73)

【パソコン調査】他人に個人情報を公開された時の気持ち(p.74)

スマートデバイス利用者の他人に個人情報を公開された経験

- 他人に個人情報を公開された経験がある人は34.6%。上位は「自分だと判別することができる画像や動画」(17.7%)、「行った場所やその日時などの自分の行動に関する情報」(10.0%)であった。
- 他人に個人情報を公開された時の気持ちについて、「特に何も思わなかった」は23.3%。上位は「ある程度は仕方ないと思った」(37.5%)、「常識がないと思った」(31.0%)、「注意してあげようと思った」(13.1%)であった。

【スマートデバイス調査】他人に個人情報を公開された経験(p.154)

【スマートデバイス調査】他人に個人情報を公開された時の気持ち(p.155)

3.調査結果概要 (4)インターネットにおける個人情報の取扱い②

他人の個人情報を公開したことがある人は、パソコン利用者の約1割、スマートデバイス利用者の約2割。公開理由として、各利用者ともに「これまで問題になったことがない」が前回調査より増加。

- 他人の個人情報を公開した経験のある人は、パソコン利用者の約1割、スマートデバイス利用者の約2割。公開理由として、パソコン利用者で「メンバー限定なので問題ない」、各利用者ともに「これまで問題になったことがない」が前回調査より増加。

パソコン利用者の他人の個人情報の公開状況

- 他人の個人情報の公開経験は12.2%。上位は「本人だと判別することができる画像や動画」(4.4%)、「行った場所やその日時などの本人の行動に関する情報」(2.8%)であった。
- 他人の個人情報の公開理由について最も高いのは、「共通の友人に状況を伝えなかったから」(34.3%)である。次いで「友人や知り合いしか見ないだろうから」(31.2%)、「特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから」(28.1%)、「これくらいなら許してもらえるだろうと思うから」(27.3%)と続く。
- 前回調査と比較すると、「特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから」が12ポイント、「これまで問題になったことがないし、今後も問題が起きないだろうから」が5.8ポイント、「これくらいなら許してもらえるだろうと思うから」が4.6ポイント増加。一方、「共通の友人に状況を伝えなかったから」が6.1ポイント減少。

【パソコン調査】他人の個人情報の公開経験 (p.70)

【パソコン調査】他人の個人情報の公開理由 (p.71)

スマートデバイス利用者の他人の個人情報の公開状況

- 他人の個人情報の公開経験は22.3%。上位は「本人だと判別することができる画像や動画」(7.9%)、「行った場所やその日時などの本人の行動に関する情報」(5.4%)であった。
- 他人の個人情報の公開理由について最も高いのは、「共通の友人に状況を伝えなかったから」(40.4%)である。次いで「友人や知り合いしか見ないだろうから」(35.0%)、「特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから」(26.3%)、「これくらいなら許してもらえるだろうと思うから」(25.5%)と続く。
- 前回調査と比較すると、「これまで問題になったことがないし、今後も問題が起きないだろうから」が9.7ポイント、「これくらいなら許してもらえるだろうと思うから」が3.1ポイント増加。

【スマートデバイス調査】他人の個人情報の公開経験 (p.151)

【スマートデバイス調査】他人の個人情報の公開理由 (p.152)

3.調査結果概要 (5)インターネットサービス利用時の問題行為・留意点

インターネットサービス利用時に最も問題視されているのは、各利用者とも「性的な写真の送信」。ソフトウェア・データ利用時は「ウイルス作成」、スマートデバイス利用時は「ながら運転」がトップ。高年層で問題意識が強い傾向がみられる。

- インターネットサービス利用時の問題意識トップは、各利用者とも「SNSで知り合った異性に性的な写真を撮影して送信した」こと。
ソフトウェア・データ利用時は「興味本位でのウイルス作成」、スマートデバイス利用時は「画面を見ながらの自転車や自動車の運転」がトップ。

パソコン利用者のインターネットサービス／ソフトウェア・データ利用時の問題意識

- インターネットサービス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」(73.1%)である。次いで「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」(60.4%)、「友人から代理操作を依頼されたので、友人のIDとパスワードを使ってログインした」(57.5%)、「放送されたテレビ番組を動画共有サイトに公開した」(56.0%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「SNSで知りあった人だが意気投合したので、後日、二人で会う約束をした」が10.9ポイント全体に比べて高い。
- ソフトウェア・データ利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「悪意の目的はないが、興味本位でインターネット上に公開されている情報からウイルスを作成した」(77.2%)である。次いで「学校または会社のソフトウェアを無断でコピーを作成して利用した」(76.6%)、「購入したソフトウェアやコンテンツのコピーを作成して友人に配布した」(72.2%)、「ソフトウェアやコンテンツのデータをインターネット上にアップロードして公開した」(71.8%)と続く。

【パソコン調査】インターネットサービス利用時の問題意識 (p.80-81)

【パソコン調査】ソフトウェア・データ利用時の問題意識 (p.83)

スマートデバイス利用者のインターネットサービス／スマートデバイス利用時の問題意識

- インターネットサービス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」(72.6%)である。次いで「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」(60.1%)、「友人から代理操作を依頼されたので、友人のIDとパスワードを使ってログインした」(58.6%)、「海賊版サイトに公開されているコンテンツを閲覧した」(53.5%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「誹謗中傷で炎上しているSNSのアカウントに同様のコメントを投稿した」が10.3ポイント全体に比べて高い。
- スマートデバイス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「スマートデバイスの画面を見ながら、公道で自転車や自動車の運転をした」(72.5%)である。次いで「スマートデバイスの画面を見ながら、街中や公共の施設内を徒歩で移動した」(53.6%)、「飲食店などの座席確保のため、スマートデバイスを机の上に置いたまま席を離れた」(53.1%)、「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、インターネットサービス利用に必要なパスワードを入力した」(36.9%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「会社や学校、インターネットカフェなどにあるパソコンにUSB接続をしてスマートデバイスを充電した」「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、スマートデバイスの画面ロック解除に必要なPINを入力した」「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、インターネットサービス利用に必要なパスワードを入力した」「スマートデバイスの画面を見ながら、街中や公共の施設内を徒歩で移動した」が10ポイント以上全体に比べて高い

【スマートデバイス調査】インターネットサービス利用時の問題意識 (p.161-162)

【スマートデバイス調査】スマートデバイス利用時の問題意識 (p.164-165)

3.調査結果概要 (6)公共の場所でのパソコン・スマートデバイス利用状況

公共の場でのパソコン利用経験者は2割半。公衆無線LANの利用経験者は7割強。
「盗聴」や「悪意のアクセスポイントへの接続」に不安を感じ、公共の場での利用を控える人がみられる。

- 公共の場でのパソコン利用経験者は2割半。スマートデバイス利用者の公衆無線LAN利用経験者は7割強。非利用理由として「必要性がない」ことに加え、パソコン・公衆無線LANともに「盗聴の不安」、公衆無線LANは「悪意のアクセスポイントに接続する恐れ」が上位に挙げられている。

パソコン利用者の公共の場でのパソコン利用状況

- 公共の場でのパソコン利用経験については、「外出先や移動中など、公共の場で個人所有または会社貸与のパソコンを利用したことがある」は26.7%である。
- 年代別でみると、20代は「外出先や移動中など、公共の場で個人所有または会社貸与のパソコンを利用したことがある」が12.1ポイント全体に比べて高い。
- 公共の場でのパソコン利用状況について最も高いのは、「他の利用客や周囲の人の迷惑にならないように配慮している」(39.6%)である。次いで「盗難防止のために常に目を離さないようにしている」(37.5%)、「第三者に見られても問題ないネットサーフィンや動画視聴などのみにしている」(36.4%)、「インターネット接続には公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用している」(30.4%)と続く。
- 公共の場でパソコンを利用しない理由について最も高いのは、「外出先で利用できるようなパソコンを持っていないから」(52.9%)である。次いで「外出先でまでパソコンを利用する必要性を感じないから」(48.5%)、「公衆無線LAN(無料Wi-Fi)の利用で通信を盗聴されてしまう不安があるから」(16.9%)、「外出先でのパソコンの紛失や盗難が心配だから」(15.4%)と続く。

【パソコン調査】公共の場でのパソコン利用経験 (p.89)

【パソコン調査】公共の場でのパソコン利用状況 (p.90)

【パソコン調査】公共の場でパソコンを利用しない理由 (p.91)

スマートデバイス利用者の公共の場でのスマートデバイス利用状況

- 公衆無線LANの利用については、「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことがある」が73.0%である。
- 年代が低くなるほど「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことがある」が高まる傾向がみられた。
- 公衆無線LANの利用場所は「ホテル」、利用用途は「Web閲覧」が高い。
- 年代別でみると、どの利用場所でも10代・20代の若年層は「SNS」「動画視聴」、50代以上の高年層は「メール」の利用率が高い傾向がみられた。
- 公衆無線LANを利用しない理由について最も高いのは、「携帯電話会社(キャリア回線)の通信で問題ない(Wi-Fi接続の必要がない)から」(35.3%)である。次いで「悪意のアクセスポイントに接続してしまう恐れがあるから」(30.8%)、「利用した際の通信の盗聴が心配だから」(27.4%)と続く。

【スマートデバイス調査】公衆無線LANの利用 (p.166)

【スマートデバイス調査】公衆無線LANの利用場所・用途 (p.167-172)

【スマートデバイス調査】公衆無線LANを利用しない理由 (p.173)

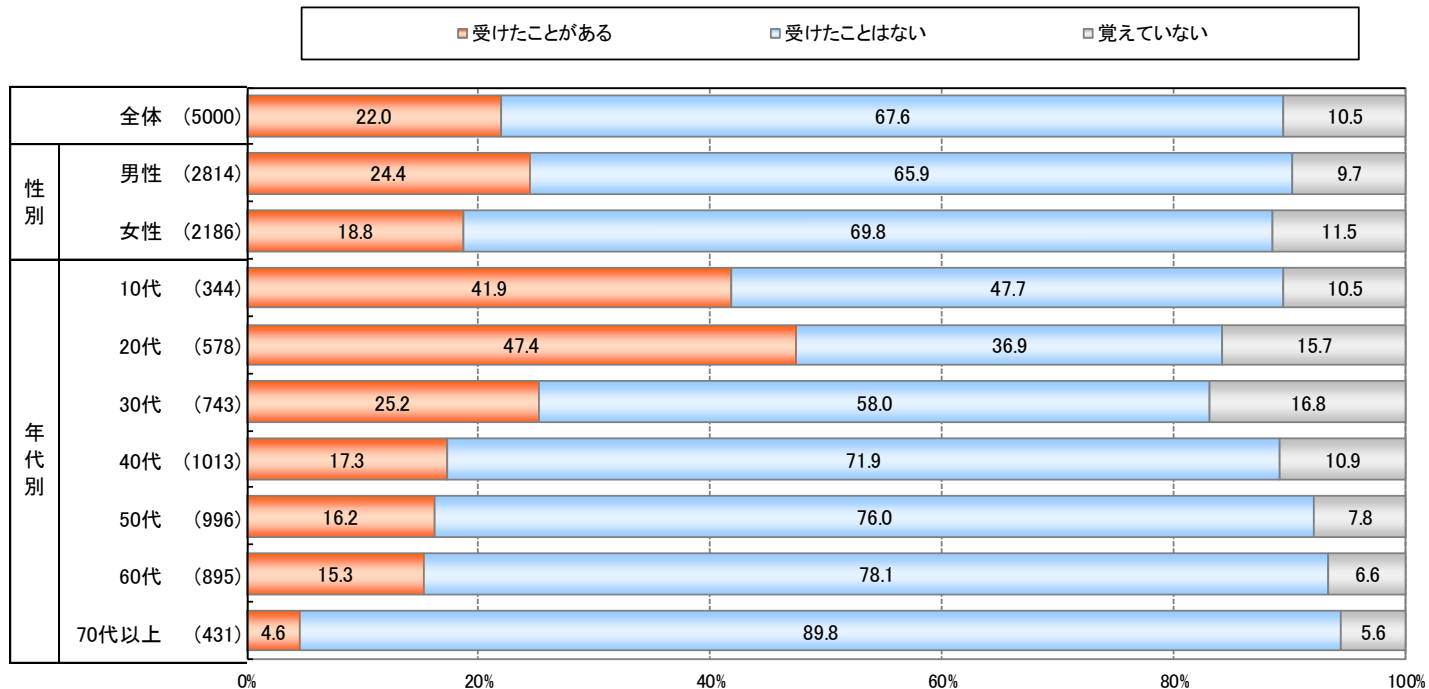
4.調査結果詳細【パソコン調査】

4-1.インターネットや情報に関する倫理教育に関する経験

4-1-1.インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験①

- インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験で最も高いのは、「受けたことはない」(67.6%)である。次いで「受けたことがある」(22.0%)、「覚えていない」(10.5%)と続く。
- 年代別で見ると、「受けたことがある」が10代は19.9ポイント、20代は25.4ポイント全体に比べて高い。一方、「受けたことはない」が60代は10.5ポイント、70代以上は22.2ポイント全体に比べて高い。

【Q1】 これまでにインターネットや情報に関する倫理教育を受けたことがありますか。あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

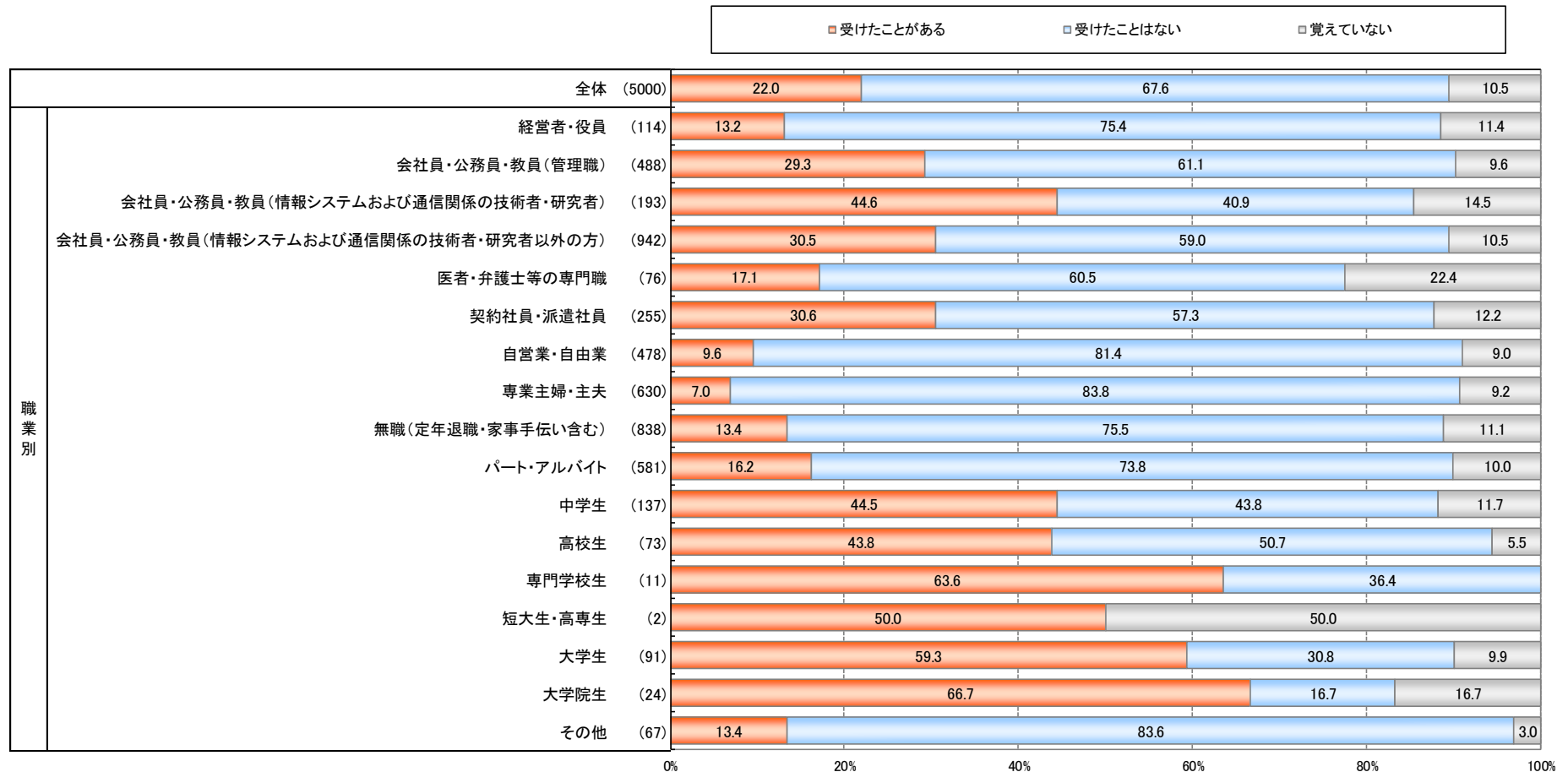


※今年度から全面改訂

4-1-1.インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験②

- 職業別でみると、「受けたことがある」が会社員・公務員・教員（情報システムおよび通信関係の技術者・研究者）は22.6ポイント、中学生は22.5ポイント、高校生は21.8ポイント、大学生は37.3ポイント全体に比べて高い。
- 「受けたことはない」が自営業・自由業は13.8ポイント、専業主婦・主夫は16.2ポイント、その他は16ポイント全体に比べて高い。

【Q1】 これまでにインターネットや情報に関する倫理教育を受けたことがありますか。あてはまるものを選択してください。（お答えは1つ）



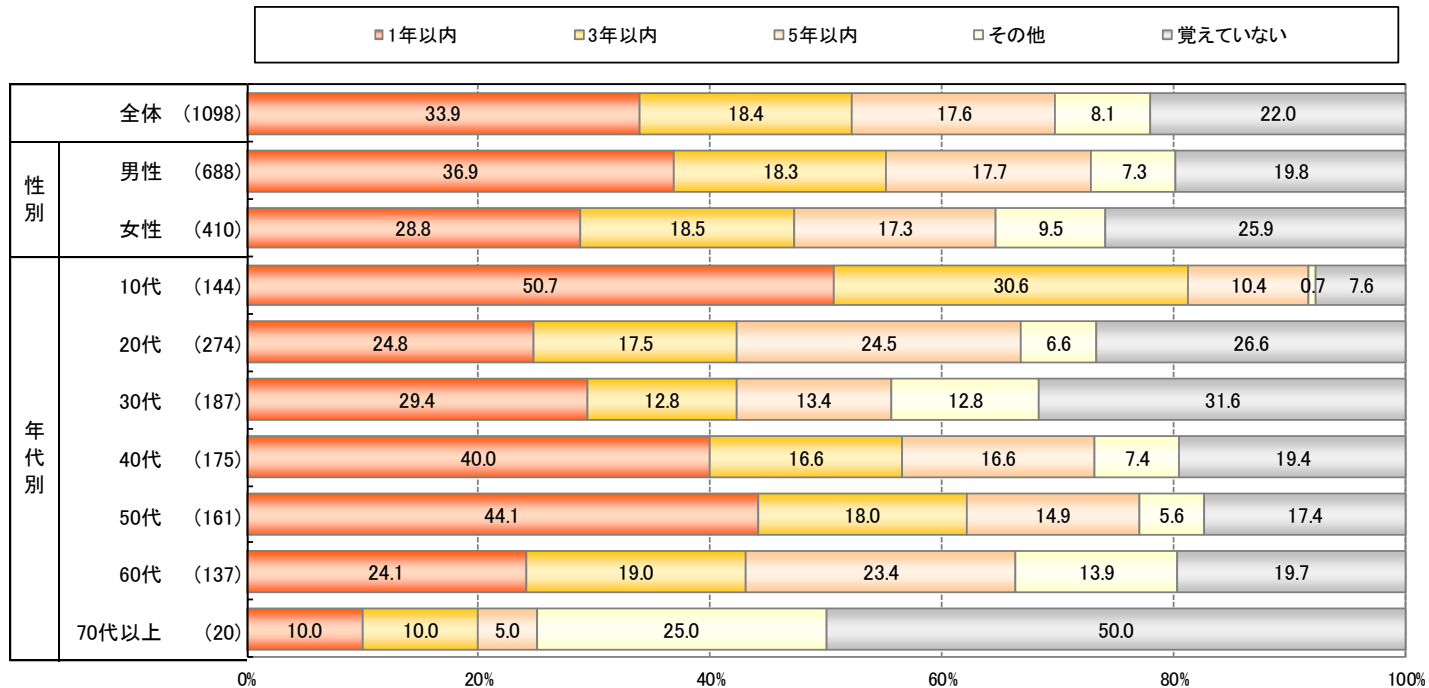
※今年度から全面改訂

4-1-2.倫理教育の受講時期①

- 倫理教育の受講時期について最も高いのは、「1年以内」(33.9%)である。次いで「覚えていない」(22.0%)、「3年以内」(18.4%)、「5年以内」(17.6%)と続く。
- 年代別で見ると、「1年以内」が10代は16.8ポイント、50代は10.2ポイント、10代は「3年以内」が12.2ポイント全体に比べて高い。

【Q2】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した時期について、あてはまるものを選択してください。過去に複数回受講されている場合は、最後に受講した時期を選択してください。(お答えは1つ)

n=倫理教育を受けたことがある方(Q1)



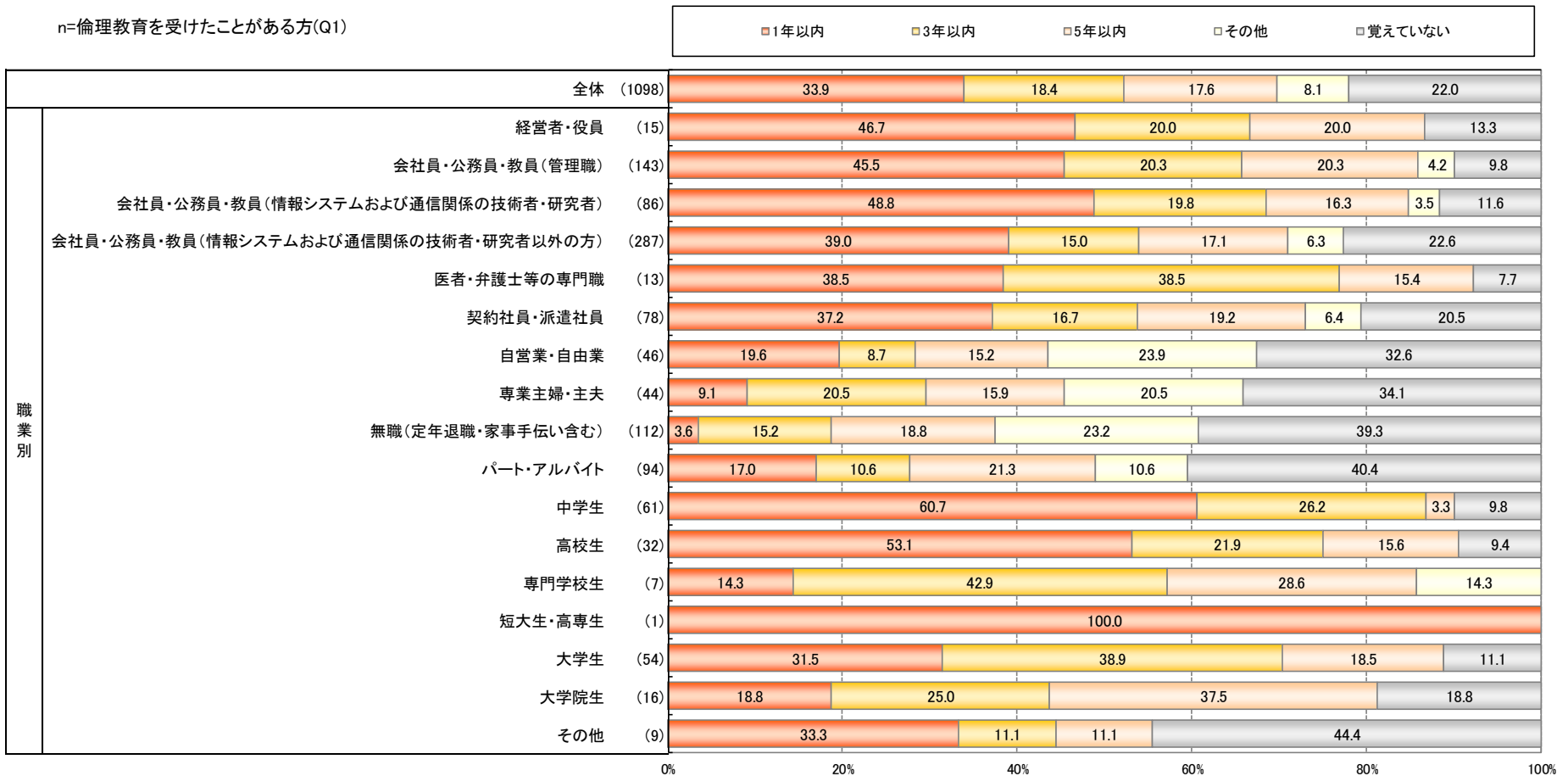
※今年度から全面改訂

4-1-2.倫理教育の受講時期②

- 職業別でみると、「1年以内」が会社員・公務員・教員（管理職）は11.6ポイント、会社員・公務員・教員（情報システムおよび通信関係の技術者・研究者）は14.9ポイント、中学生は26.8ポイント、高校生は19.2ポイント、大学生は「3年以内」が20.5ポイント全体に比べて高い。

【Q2】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した時期について、あてはまるものを選択してください。過去に複数回受講されている場合は、最後に受講した時期を選択してください。（お答えは1つ）

n=倫理教育を受けたことがある方(Q1)



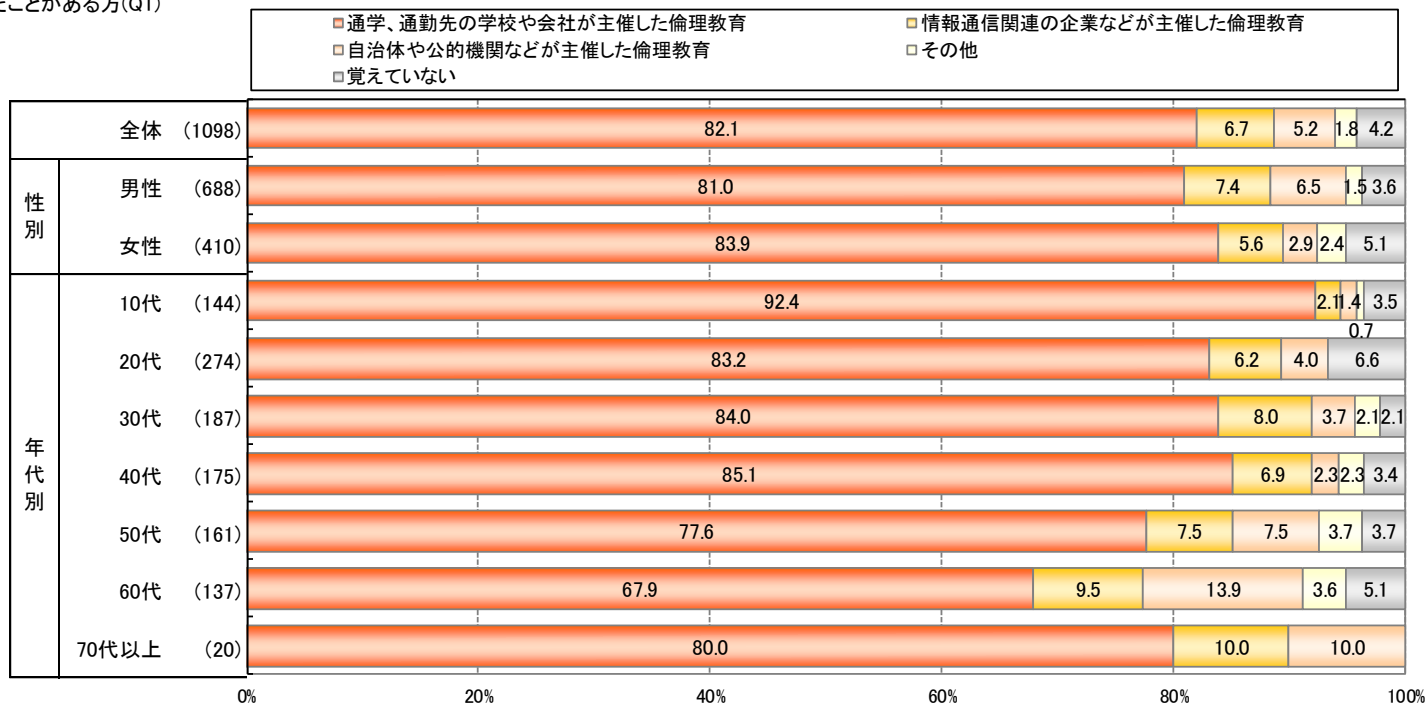
※今年度から全面改訂

4-1-3.倫理教育の受講場所①

- 倫理教育の受講場所について最も高いのは、「通学、通勤先の学校や会社が主催した倫理教育」(82.1%)である。次いで「情報通信関連の企業などが主催した倫理教育」(6.7%)、「自治体や公的機関などが主催した倫理教育」(5.2%)、「覚えていない」(4.2%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「通学、通勤先の学校や会社が主催した倫理教育」が10.3ポイント全体に比べて高い。

【Q3】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した場所(教育の主催元)について、あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

n=倫理教育を受けたことがある方(Q1)



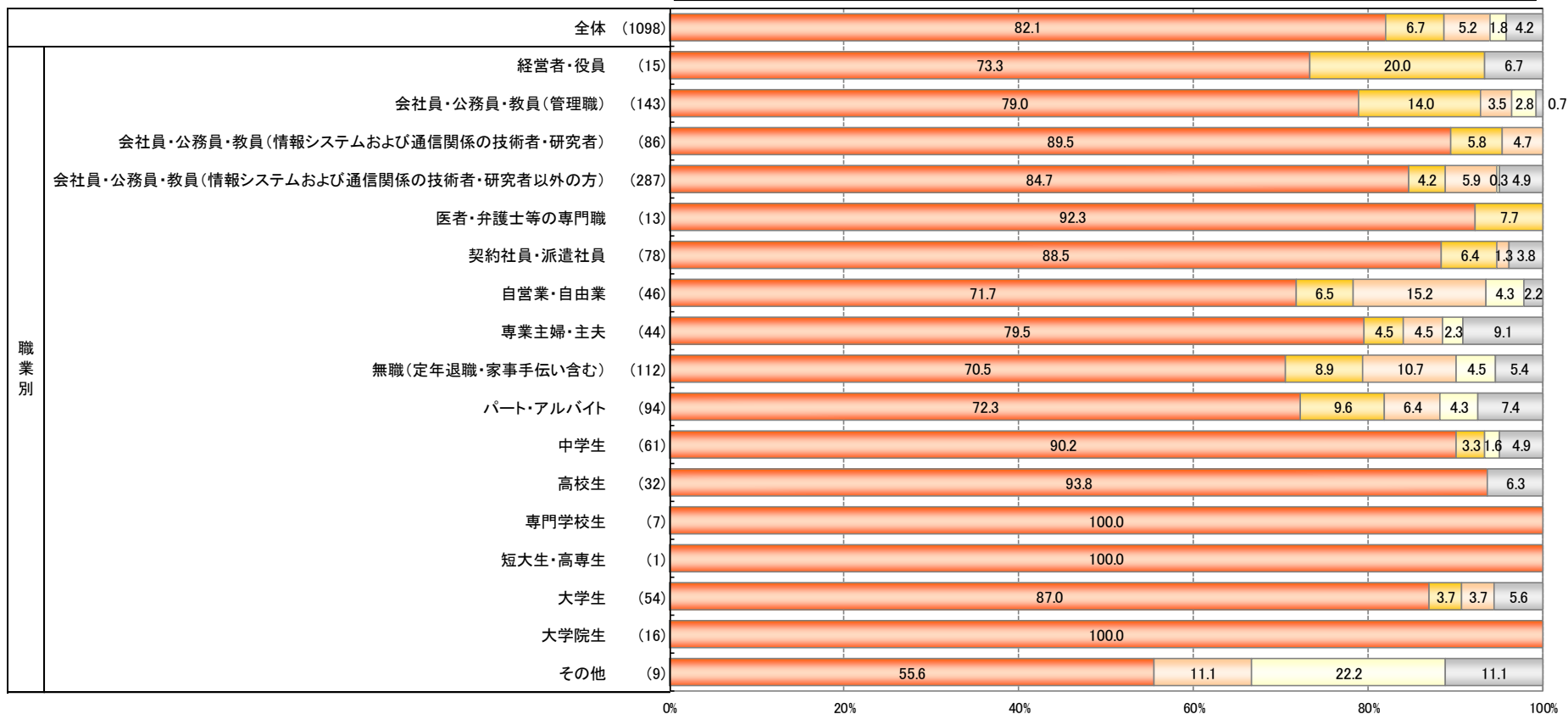
※今年度から追加した設問

4-1-3.倫理教育の受講場所②

■ 職業別でみると、自営業・自由業は「自治体や公的機関などが主催した倫理教育」が10ポイント、高校生は「通学、通勤先の学校や会社が主催した倫理教育」が11.7ポイント全体に比べて高い。

【Q3】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した場所(教育の主催元)について、あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

n=倫理教育を受けたことがある方(Q1)

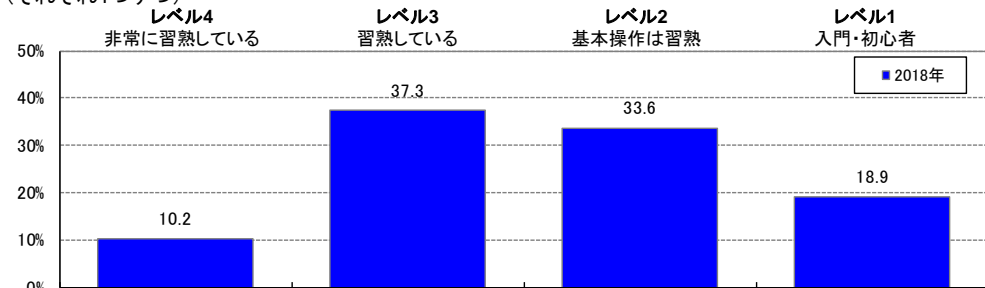


※今年度から追加した設問

4-2.インターネットサービスの利用状況 4-2-1.パソコンの習熟度

- パソコンの習熟度について最も高いのは、「パソコンに関する基本的な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等は自分で調べて対処することができるレベル」(37.3%)である。次いで「パソコンの基本的な操作や簡単な設定変更はでき、予期せぬ挙動やエラーが発生した場合も他者からの説明があれば理解、対処できるレベル」(33.6%)、「パソコンの基本的な操作はできるが、設定変更等は自分ではできず他者にお願いをする必要があるレベル」(18.9%)、「パソコンに関する十分な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等について他者に説明することができるレベル」(10.2%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「レベル1」が23ポイント、20代は「レベル3」が12ポイント全体に比べて高い。
- 職業別でみると、「レベル4」が経営者・役員は10.9ポイント、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は25ポイント、大学生は10.7ポイント、「レベル1」が専業主婦・主夫は18.9ポイント、中学生は42.4ポイント、高校生は19.5ポイント全体に比べて高い。

【SC8】 あなたのパソコンの習熟度として、最もあてはまるレベルを回答してください。(それぞれ1つずつ)



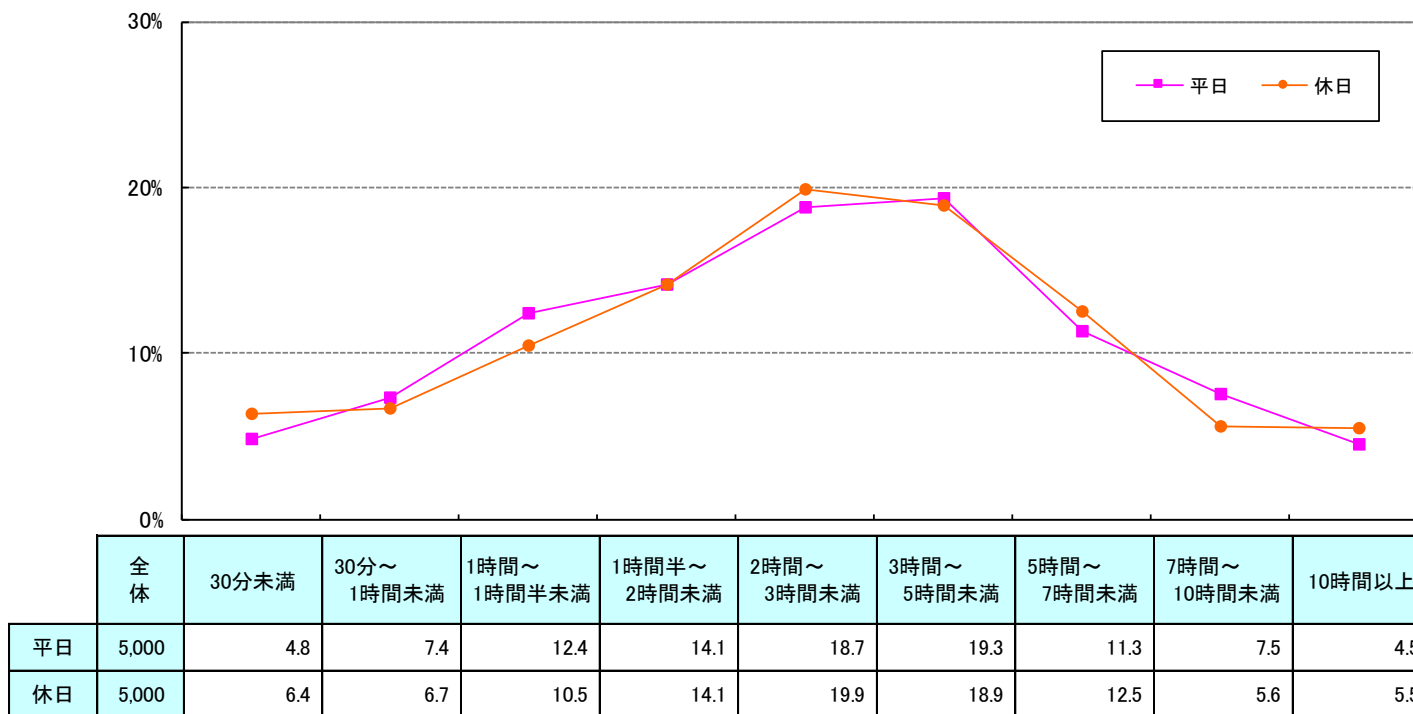
		全体	レベル4 非常に習熟している	レベル3 習熟している	レベル2 基本操作は習熟	レベル1 入門・初心者
		5000	10.2	37.3	33.6	18.9
年代別	10代	344	9.3	22.1	26.7	41.9
	20代	578	16.3	49.3	26.0	8.5
	30代	743	12.7	45.8	31.4	10.2
	40代	1013	11.4	41.0	32.2	15.5
	50代	996	10.2	35.0	35.9	18.8
	60代	895	5.9	30.1	39.2	24.8
	70代以上	431	4.9	30.2	39.0	26.0
職業別	経営者・役員	114	21.1	36.8	28.9	13.2
	会社員・公務員・教員(管理職)	488	15.6	46.5	25.8	12.1
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	193	35.2	45.6	11.9	7.3
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	942	11.8	44.4	33.2	10.6
	医者・弁護士等の専門職	76	14.5	40.8	31.6	13.2
	契約社員・派遣社員	255	9.8	39.2	38.0	12.9
	自営業・自由業	478	12.6	43.1	31.6	12.8
	専業主婦・主夫	630	2.2	21.0	39.0	37.8
	無職(定年退職・家事手伝い含む)	838	6.1	37.9	39.6	16.3
	パート・アルバイト	581	4.0	32.7	39.4	23.9
	中学生	137	7.3	10.2	21.2	61.3
	高校生	73	6.8	24.7	30.1	38.4
	専門学校生	11	27.3	54.5	9.1	9.1
	短大生・高専生	2	-	-	100.0	-
	大学生	91	20.9	40.7	28.6	9.9
	大学院生	24	16.7	70.8	8.3	4.2
	その他	67	10.4	29.9	32.8	26.9

※今年度から追加した設問

4-2-2.パソコンでのインターネット利用時間

- パソコンでのインターネット利用時間は、平日では「3時間～5時間未満」、休日では「2時間～3時間未満」が最も高い。

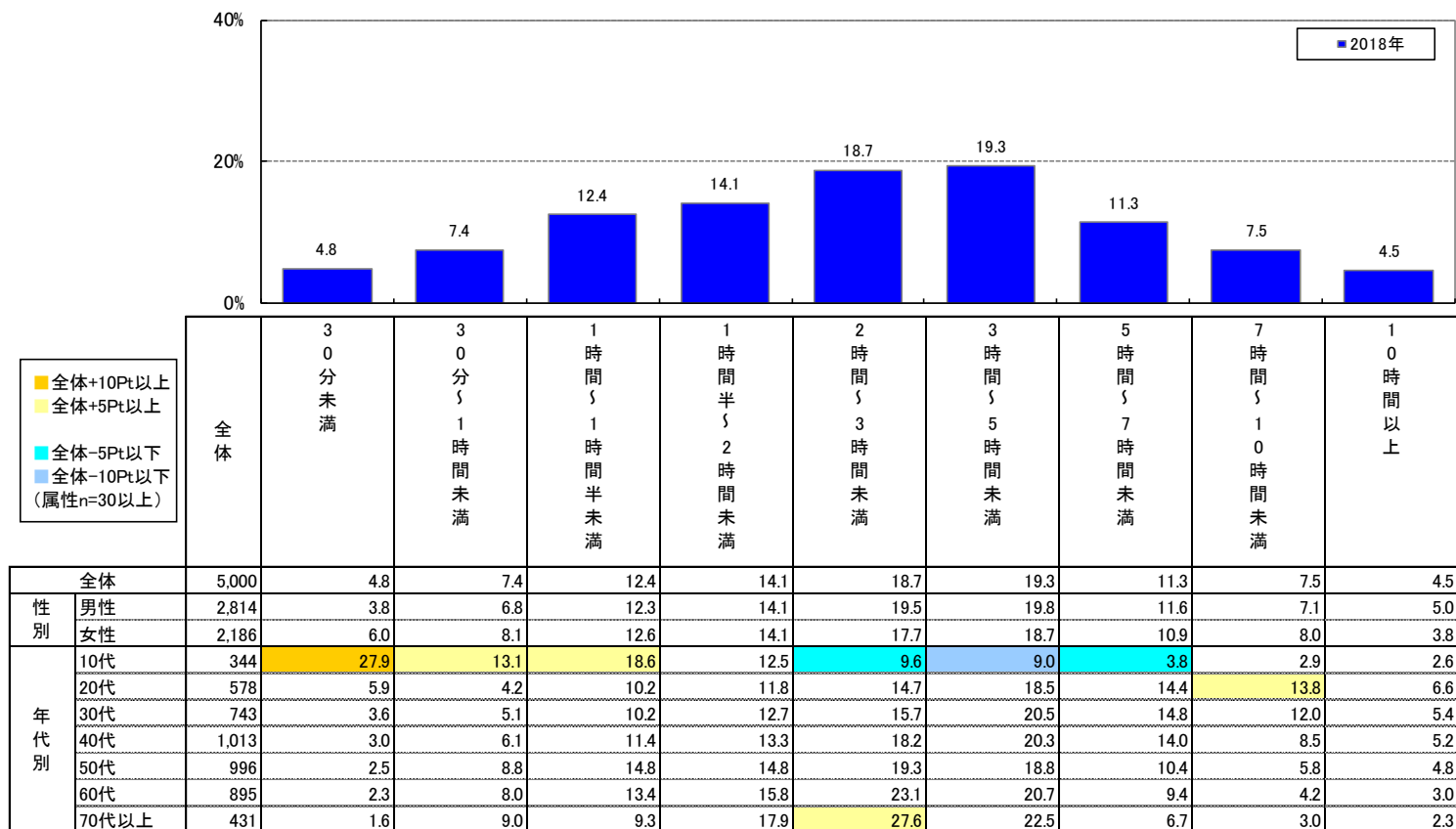
【SC5】 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



4-2-3.パソコンでのインターネット利用時間（平日）①

- パソコンでのインターネット利用時間（平日）について最も高いのは、「3時間～5時間未満」(19.3%)である。次いで「2時間～3時間未満」(18.7%)、「1時間半～2時間未満」(14.1%)、「1時間～1時間半未満」(12.4%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「30分未満」が23.1ポイント全体に比べて高い。

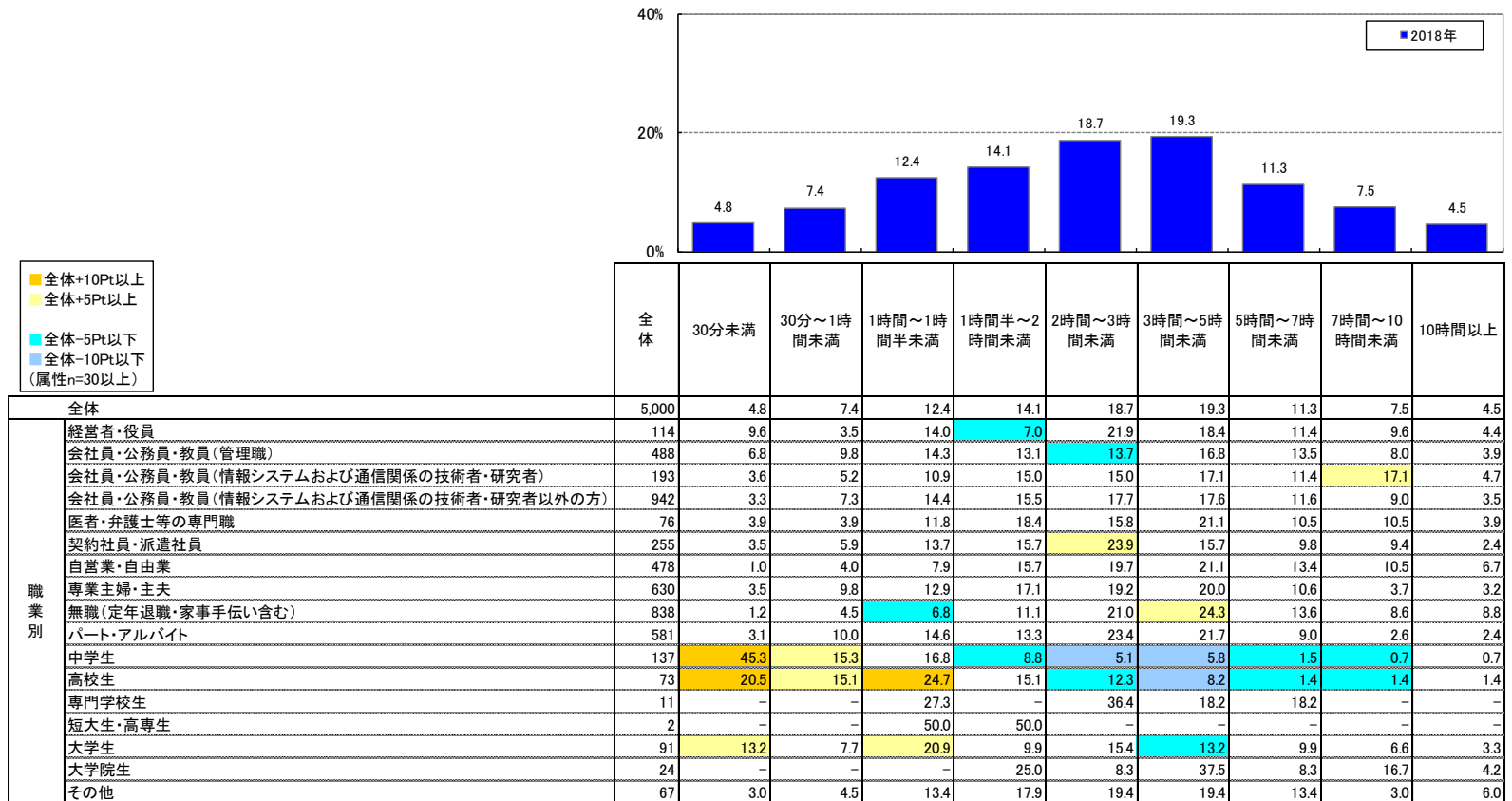
【SC5S1】【パソコン】あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



4-2-3.パソコンでのインターネット利用時間（平日）②

- 職業別でみると、「30分未満」が中学生は40.5ポイント、高校生は15.7ポイント、高校生は「1時間～1時間半未満」が12.3ポイント全体に比べて高い。

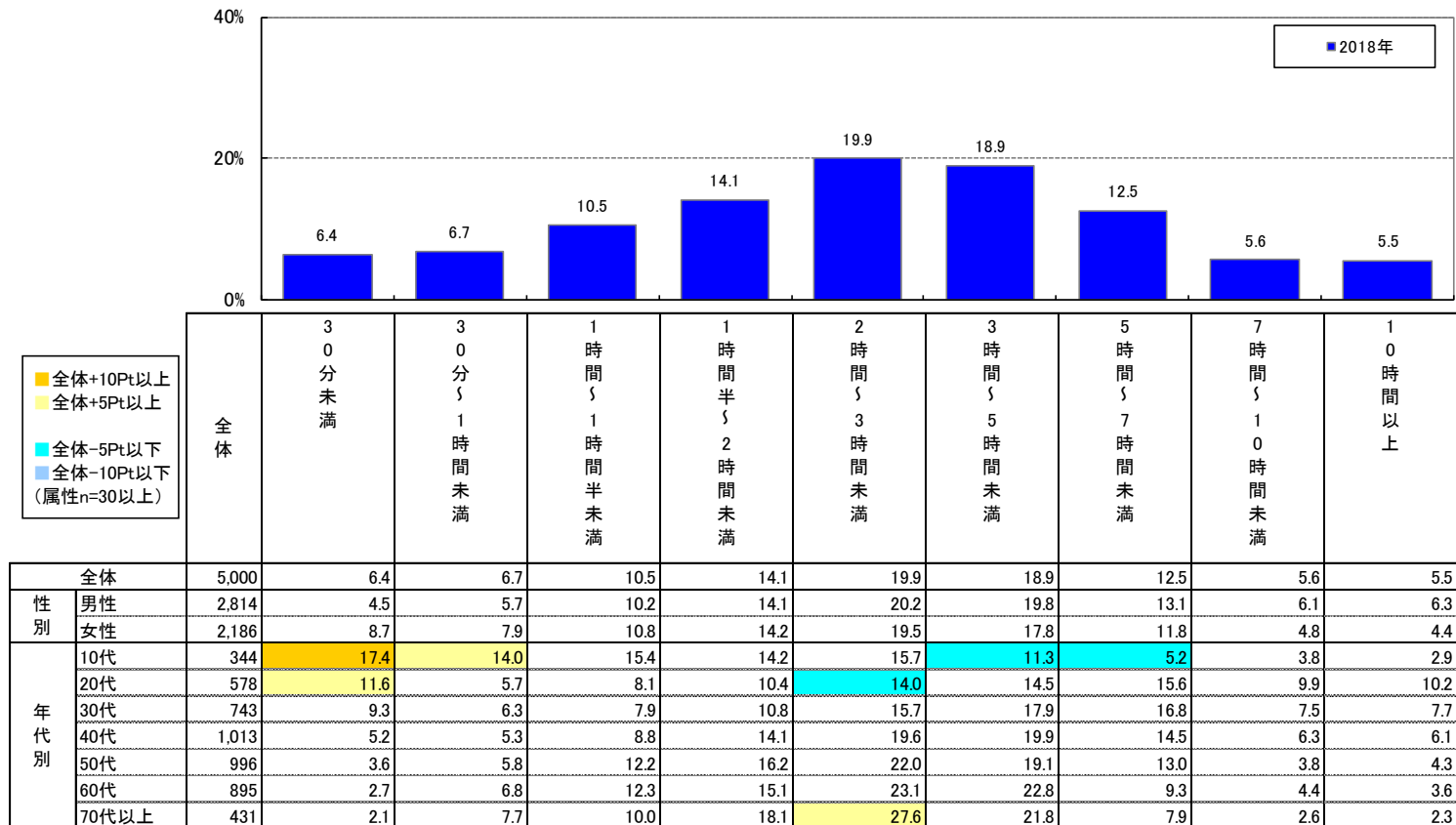
【SC5S1】【パソコン】あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



4-2-4.パソコンでのインターネット利用時間（休日）①

- パソコンでのインターネット利用時間（休日）について最も高いのは、「2時間～3時間未満」(19.9%)である。次いで「3時間～5時間未満」(18.9%)、「1時間半～2時間未満」(14.1%)、「5時間～7時間未満」(12.5%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「30分未満」が11ポイント全体に比べて高い。

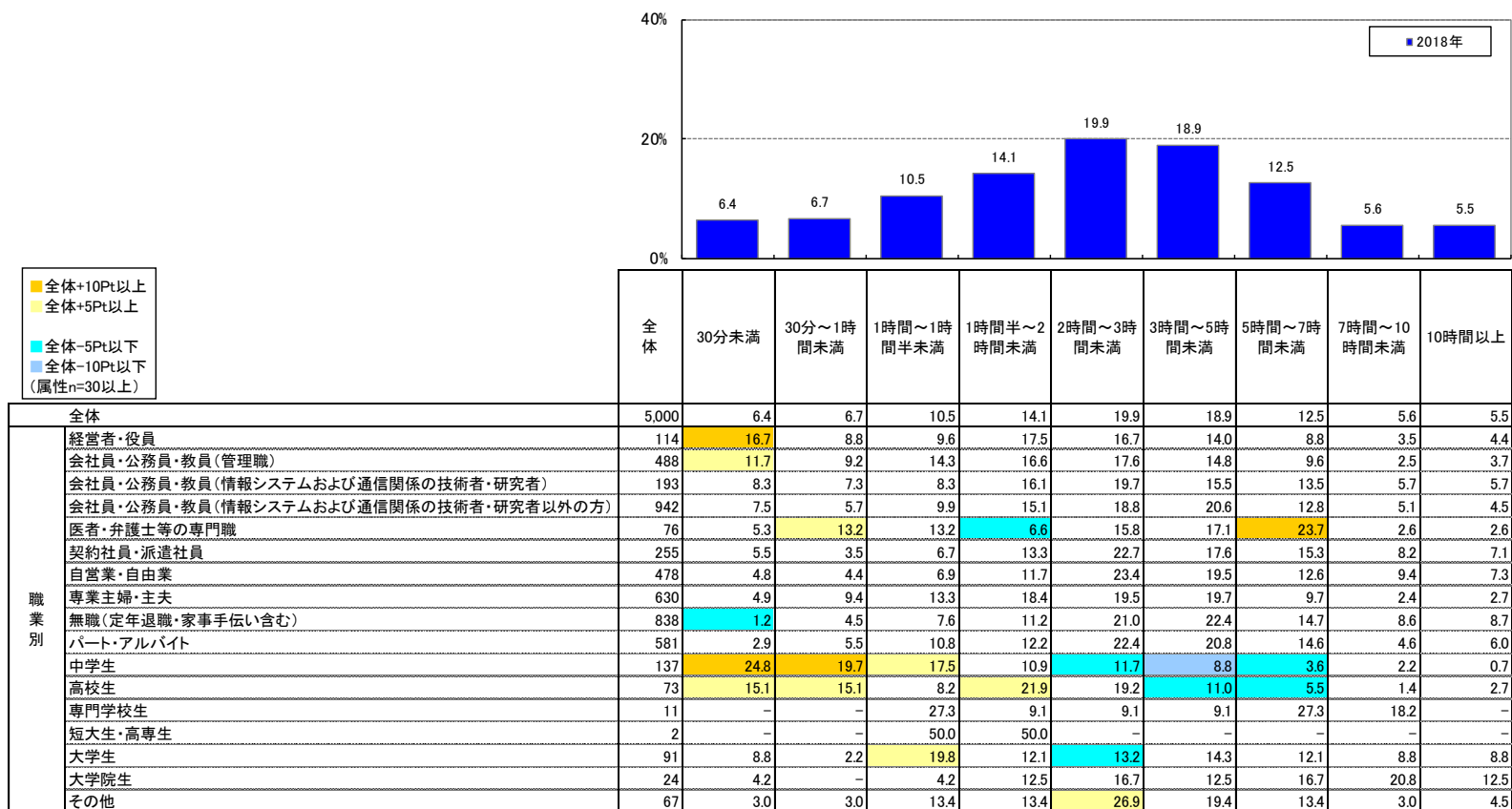
【SC5S3】【パソコン】あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



4-2-4.パソコンでのインターネット利用時間（休日）②

- 職業別でみると、「30分未満」が経営者・役員は10.3ポイント、中学生は18.4ポイント、中学生は「30分～1時間未満」が13ポイント、医者・弁護士等の専門職は「5時間～7時間未満」が11.2ポイント全体に比べて高い。

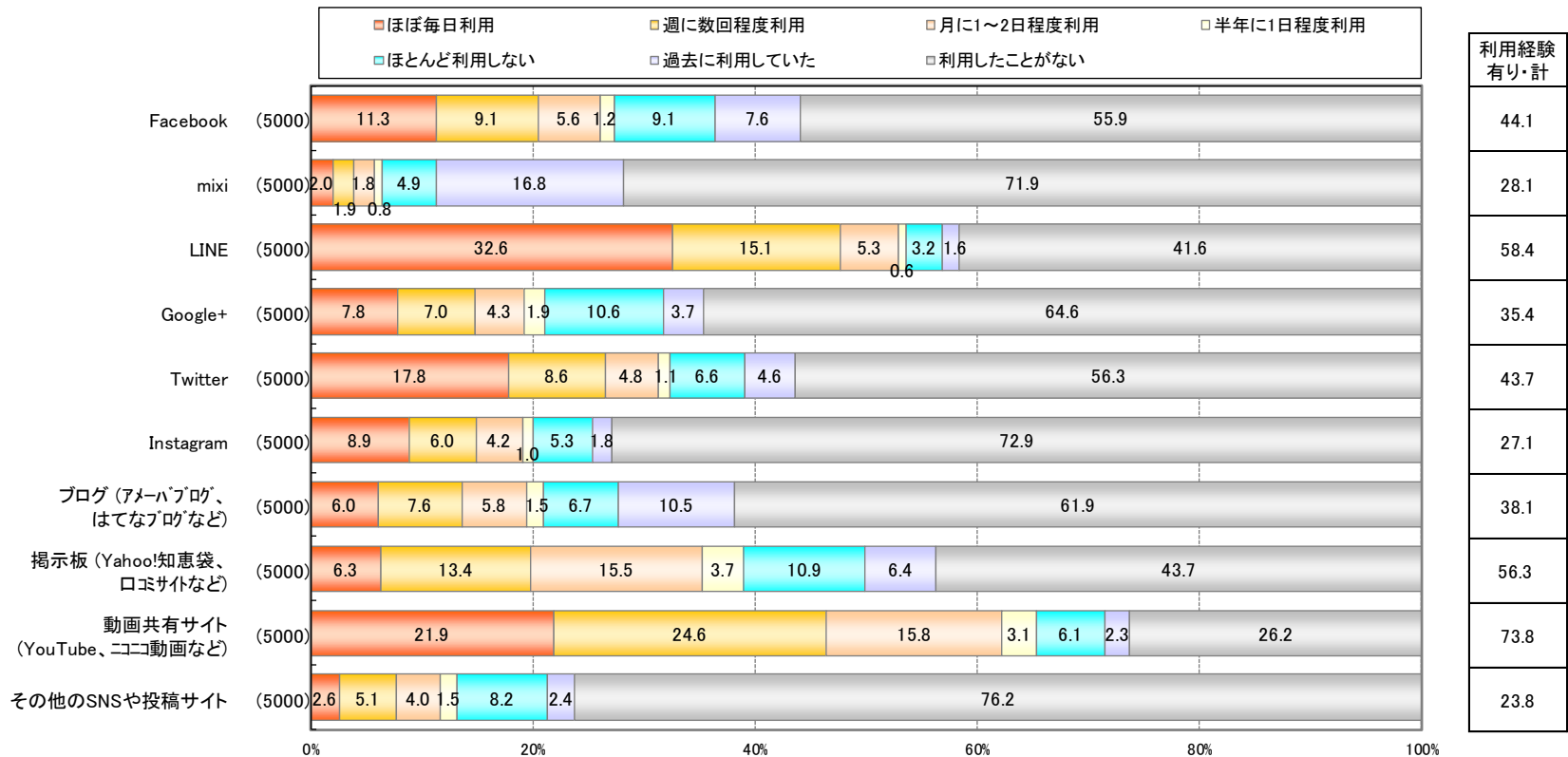
【SC5S3】【パソコン】あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



4-2-5.インターネット上のサービス利用状況①

- インターネット上のサービス利用状況について、全て「利用したことがない」が最も高い。
- SNS別でみると、「ほぼ毎日利用」は「LINE」が最も高い。「ほとんど利用しない」は「掲示板」が最も高い。

【Q4】 あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



※「ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)」→2017年度以前は「ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリー等)」
 ※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」→2017年度以前は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画等)」

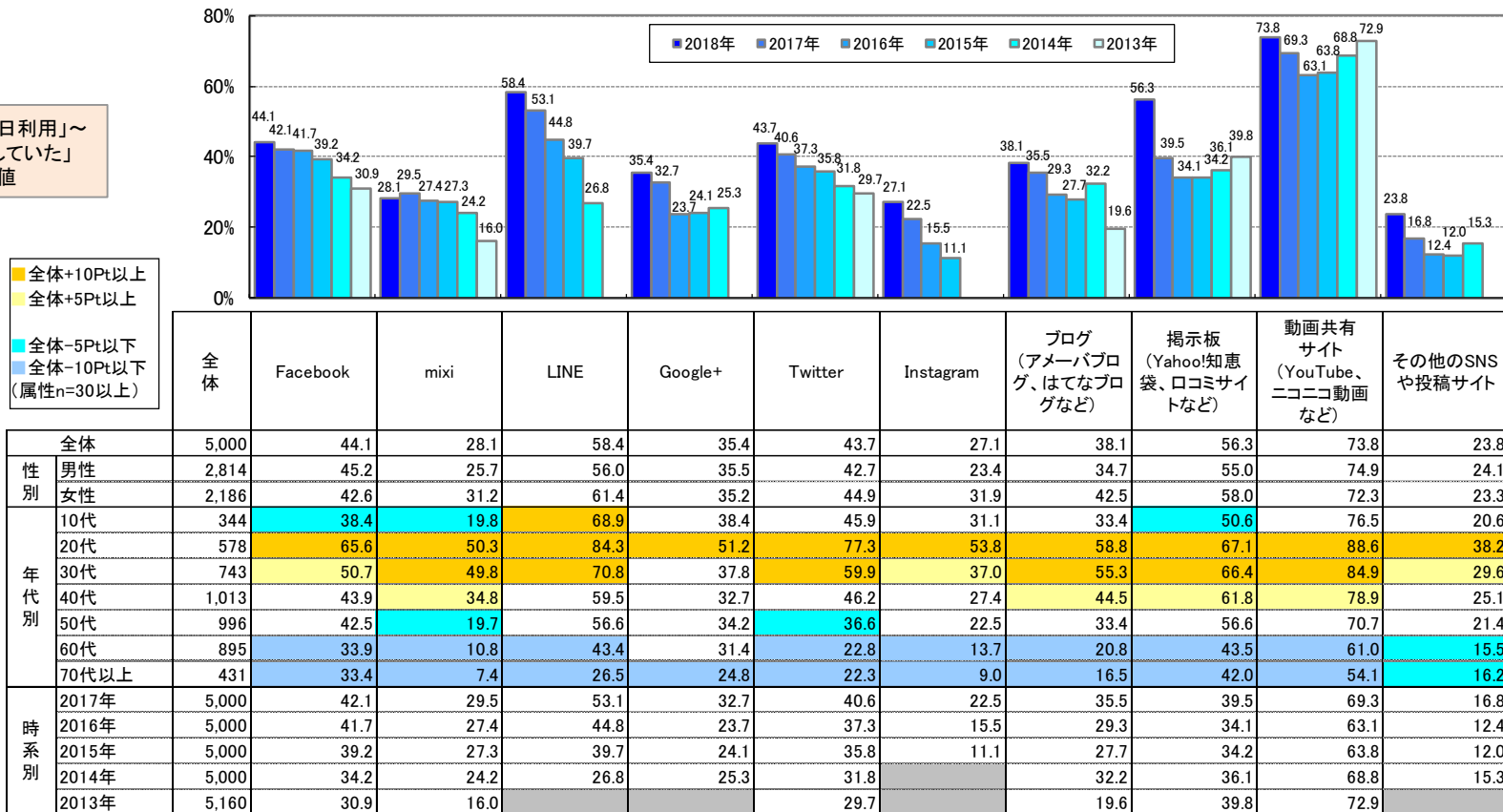
※「掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコサイトなど)」→2017年度以前は「掲示板(2ch掲示板、Yahoo!掲示板等)」
 ※「その他のSNSや投稿サイト」→2017年度以前は「その他のSNS」

4-2-5.インターネット上のサービス利用状況②

- インターネット上のサービス利用状況(利用経験あり計)について最も高いのは、「動画共有サイト」(73.8%)である。次いで「LINE」(58.4%)、「掲示板」(56.3%)、「Facebook」(44.1%)と続く。
- 年代別で見ると、20代・30代はSNSの利用率が一般的に高く、20代は「Facebook」が21.5ポイント、「mixi」が22.2ポイント、「LINE」が25.9ポイント、「Twitter」が33.6ポイント、「Instagram」が26.7ポイント、「ブログ」が20.7ポイント、30代は「mixi」が21.7ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「掲示板」が16.8ポイント、「その他のSNSや投稿サイト」が7ポイント、「LINE」が5.3ポイント、増加している。また、「Instagram」が4.6ポイント、「動画共有サイト」が4.5ポイント、「Twitter」が3.1ポイント増加している。

【Q4】 あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

※値は「ほぼ毎日利用」～
「過去に利用していた」
の合計値



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

	全体	Facebook	mixi	LINE	Google+	Twitter	Instagram	ブログ (アメーバブログ、はてなブログなど)	掲示板 (Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	動画共有サイト (YouTube、ニコニコ動画など)	その他のSNSや投稿サイト	
全体	5,000	44.1	28.1	58.4	35.4	43.7	27.1	38.1	56.3	73.8	23.8	
性別	男性	2,814	45.2	25.7	56.0	35.5	42.7	23.4	34.7	55.0	74.9	24.1
	女性	2,186	42.6	31.2	61.4	35.2	44.9	31.9	42.5	58.0	72.3	23.3
年代別	10代	344	38.4	19.8	68.9	38.4	45.9	31.1	33.4	50.6	76.5	20.6
	20代	578	65.6	50.3	84.3	51.2	77.3	53.8	58.8	67.1	88.6	38.2
	30代	743	50.7	49.8	70.8	37.8	59.9	37.0	55.3	66.4	84.9	29.6
	40代	1,013	43.9	34.8	59.5	32.7	46.2	27.4	44.5	61.8	78.9	25.1
	50代	996	42.5	19.7	56.6	34.2	36.6	22.5	33.4	56.6	70.7	21.4
	60代	895	33.9	10.8	43.4	31.4	22.8	13.7	20.8	43.5	61.0	15.5
	70代以上	431	33.4	7.4	26.5	24.8	22.3	9.0	16.5	42.0	54.1	16.2
時系列	2017年	5,000	42.1	29.5	53.1	32.7	40.6	22.5	35.5	39.5	69.3	16.8
	2016年	5,000	41.7	27.4	44.8	23.7	37.3	15.5	29.3	34.1	63.1	12.4
	2015年	5,000	39.2	27.3	39.7	24.1	35.8	11.1	27.7	34.2	63.8	12.0
	2014年	5,000	34.2	24.2	26.8	25.3	31.8		32.2	36.1	68.8	15.3
	2013年	5,160	30.9	16.0			29.7		19.6	39.8	72.9	

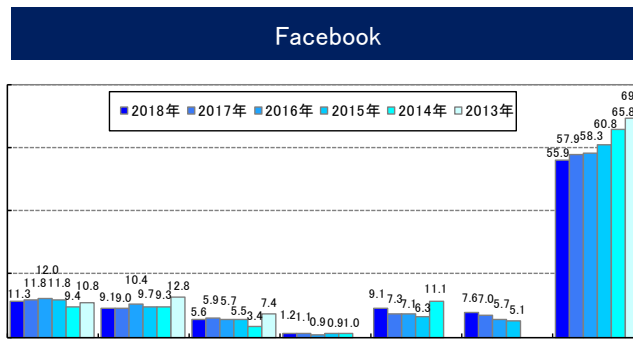
※「ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)」→2017年度以前は「ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリー等)」
※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」→2017年度以前は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画等)」

※「掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)」→2017年度以前は「掲示板(2ch掲示板、Yahoo!掲示板等)」
※「その他のSNSや投稿サイト」→2017年度以前は「その他のSNS」

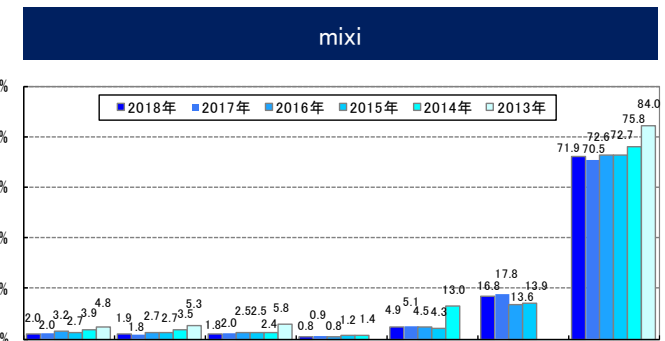
4-2-5.インターネット上のサービス利用状況③

- Facebookについて最も高いのは、「利用したことがない」(55.9%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(11.3%)、「週に数回程度利用」「ほとんど利用しない」(各9.1%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が60代は10.2ポイント、70代以上は10.7ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「利用したことがない」(71.9%)である。次いで「過去に利用していた」(16.8%)、「ほとんど利用しない」(4.9%)、「ほぼ毎日利用」(2.0%)と続く。
- 年代別で見ると、「過去に利用していた」が20代は14.5ポイント、30代は16.2ポイント、「利用したことがない」が60代は17.3ポイント、70代以上は20.7ポイント全体に比べて高い。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程利用	1年に1日程利用	ほとんど利用しない	過去に利用した	利用したことがない
全体		5,000	11.3	9.1	5.6	1.2	9.1	7.6	55.9	69.1
性別	男性	2,814	12.3	8.9	5.7	1.5	9.5	7.4	54.8	68.8
	女性	2,186	10.2	9.3	5.6	1.0	8.6	8.0	57.4	65.8
年代別	10代	344	7.6	9.0	4.1	2.3	9.6	5.8	61.6	61.6
	20代	578	18.7	11.9	9.7	2.8	10.7	11.8	34.4	34.4
	30代	743	12.8	10.1	7.8	0.9	8.5	10.6	49.3	49.3
	40代	1,013	10.7	9.1	5.6	1.3	9.5	7.8	56.1	56.1
	50代	996	12.4	9.1	4.5	0.7	9.1	6.5	57.5	57.5
	60代	895	7.7	7.2	3.9	0.7	8.3	6.1	66.1	66.1
	70代以上	431	8.6	7.4	3.9	1.2	8.6	3.7	66.6	66.6
時系列	2017年	5,000	11.8	9.0	5.9	1.1	7.3	7.0	57.9	57.9
	2016年	5,000	12.0	10.4	5.7	0.9	7.1	5.7	58.3	58.3
	2015年	5,000	11.8	9.7	5.5	0.9	6.3	5.1	60.8	60.8
	2014年	5,000	9.4	9.3	3.4	1.0	11.1		65.8	65.8
	2013年	5,160	10.8	12.8	7.4				69.1	69.1



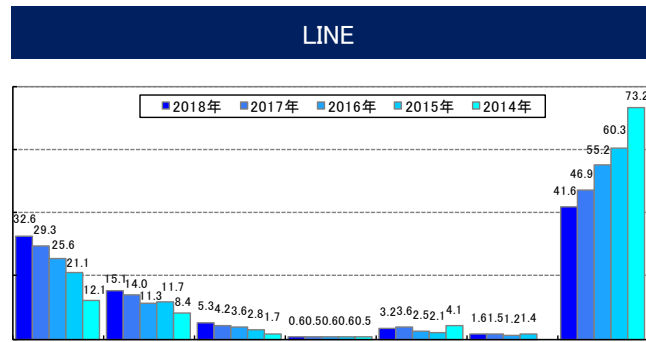
		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程利用	1年に1日程利用	ほとんど利用しない	過去に利用した	利用したことがない
全体		5,000	2.0	1.9	1.8	0.8	4.9	16.8	71.9	71.9
性別	男性	2,814	1.9	2.0	1.8	0.6	5.3	14.1	74.3	74.3
	女性	2,186	2.1	1.8	1.8	0.9	4.3	20.3	68.8	68.8
年代別	10代	344	1.2	1.7	2.0	0.9	6.1	7.8	80.2	80.2
	20代	578	4.8	4.7	4.0	1.6	4.0	31.3	49.7	49.7
	30代	743	3.5	3.6	3.1	0.8	6.9	33.0	50.2	50.2
	40代	1,013	2.1	2.0	1.6	1.1	6.6	21.5	65.2	65.2
	50代	996	1.3	1.2	1.5	0.4	4.1	11.1	80.3	80.3
	60代	895	0.6	1.0	0.6	0.4	3.1	5.1	89.2	89.2
	70代以上	431	0.2	0.7	0.5	0.2	2.8	3.0	92.6	92.6
時系列	2017年	5,000	2.0	1.8	2.0	0.9	5.1	17.8	70.5	70.5
	2016年	5,000	3.2	2.7	2.5	0.8	4.5	13.6	72.6	72.6
	2015年	5,000	2.7	2.7	2.5	1.2	4.3	13.9	72.7	72.7
	2014年	5,000	3.9	3.5	2.4	1.4	13.0		75.8	75.8
	2013年	5,160	4.8	5.3	5.8				84.0	84.0

※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

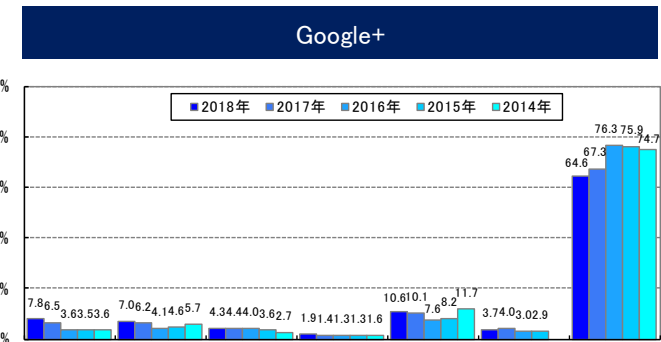
4-2-5.インターネット上のサービス利用状況④

- LINEについて最も高いのは、「利用したことがない」(41.6%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(32.6%)、「週に数回程度利用」(15.1%)、「月に1~2日程度利用」(5.3%)と続く。
- 年代別で見ると、「ほぼ毎日利用」が10代は11.6ポイント、20代は21.2ポイント、30代は12.2ポイント、「利用したことがない」が60代は15ポイント、70代以上は31.9ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「ほぼ毎日利用」が3.3ポイント増加している。一方、「利用したことがない」が5.3ポイント減少している。
- Google+について最も高いのは、「利用したことがない」(64.6%)である。次いで「ほとんど利用しない」(10.6%)、「ほぼ毎日利用」(7.8%)、「週に数回程度利用」(7.0%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「利用したことがない」が10.6ポイント全体に比べて高い。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程利用	ほとんど利用しない	てい過去に利用し	が利用したこと
全体		5,000	32.6	15.1	5.3	0.6	3.2	1.6	41.6
性別	男性	2,814	29.1	14.4	5.9	0.8	4.0	1.7	44.0
	女性	2,186	37.0	16.0	4.5	0.4	2.2	1.3	38.6
年代別	10代	344	44.2	15.4	3.8	0.9	2.0	2.6	31.1
	20代	578	53.8	17.6	6.2	1.2	3.6	1.7	15.7
	30代	743	44.8	13.9	6.1	0.4	3.2	2.4	29.2
	40代	1,013	32.2	16.2	5.2	0.6	3.9	1.4	40.5
	50代	996	29.9	16.6	5.4	0.5	3.0	1.2	43.4
	60代	895	18.4	14.3	5.4	0.7	3.5	1.1	56.6
	70代以上	431	10.2	9.0	3.5	0.5	2.1	1.2	73.5
時系別	2017年	5,000	29.3	14.0	4.2	0.5	3.6	1.5	46.9
	2016年	5,000	25.6	11.3	3.6	0.6	2.5	1.2	55.2
	2015年	5,000	21.1	11.7	2.8	0.6	2.1	1.4	60.3
	2014年	5,000	12.1	8.4	1.7	0.5	4.1		73.2



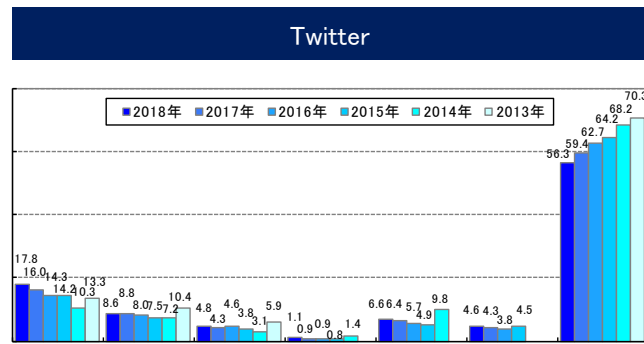
		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程利用	ほとんど利用しない	てい過去に利用し	が利用したこと
全体		5,000	7.8	7.0	4.3	1.9	10.6	3.7	64.6
性別	男性	2,814	7.4	6.6	4.1	2.1	11.0	4.3	64.5
	女性	2,186	8.4	7.5	4.7	1.6	10.2	2.8	64.8
年代別	10代	344	9.6	7.8	4.4	2.6	10.2	3.8	61.6
	20代	578	12.6	8.8	5.5	3.8	13.5	6.9	48.8
	30代	743	8.7	7.8	3.9	1.6	12.4	3.4	62.2
	40代	1,013	6.8	6.0	3.8	1.9	11.0	3.2	67.3
	50代	996	6.6	6.7	4.8	1.6	10.6	3.8	65.8
	60代	895	7.5	6.8	3.6	1.8	8.8	2.9	68.6
	70代以上	431	4.2	5.8	5.1	0.5	7.2	2.1	75.2
時系別	2017年	5,000	6.5	6.2	4.4	1.4	10.1	4.0	67.3
	2016年	5,000	3.6	4.1	4.0	1.3	7.6	3.0	76.3
	2015年	5,000	3.5	4.6	3.6	1.3	8.2	2.9	75.9
	2014年	5,000	3.6	5.7	2.7	1.6	11.7		74.7

※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

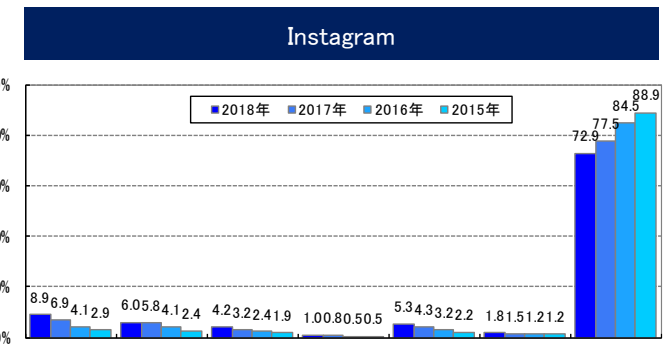
4-2-5.インターネット上のサービス利用状況⑤

- Twitterについて最も高いのは、「利用したことがない」(56.3%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(17.8%)、「週に数回程度利用」(8.6%)、「ほとんど利用しない」(6.6%)と続く。
- 年代別でみると、「ほぼ毎日利用」が20代は25.1ポイント、30代は11.1ポイント、「利用したことがない」が60代は20.9ポイント、70代以上は21.4ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が3.1ポイント減少している。
- Instagramについて最も高いのは、「利用したことがない」(72.9%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(8.9%)、「週に数回程度利用」(6.0%)、「ほとんど利用しない」(5.3%)と続く。
- 年代別でみると、20代は「ほぼ毎日利用」が16.2ポイント、「利用したことがない」が60代は13.4ポイント、70代以上は18.1ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が4.6ポイント減少している。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



	全体	Twitter							
		ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程程度利用	ほとんど利用しない	過去に利用したことがない		
全体	5,000	17.8	8.6	4.8	1.1	6.6	4.6	56.3	
性別	男性	2,814	16.5	8.6	4.4	1.4	7.3	4.5	57.3
	女性	2,186	19.6	8.6	5.2	0.8	5.8	4.8	55.1
年代別	10代	344	19.5	11.3	4.9	1.5	5.5	3.2	54.1
	20代	578	25.1	13.0	6.2	3.3	4.7	7.3	22.7
	30代	743	28.9	12.0	4.0	1.3	8.2	5.4	40.1
	40代	1,013	18.6	9.0	5.5	0.7	7.2	5.2	53.8
	50代	996	11.4	7.3	4.9	0.6	7.7	4.6	63.4
	60代	895	4.9	5.1	3.1	0.8	5.3	3.6	77.2
	70代以上	431	3.7	4.4	5.1	0.7	6.5	1.9	77.7
時系列	2017年	5,000	16.0	8.8	4.3	0.9	6.4	4.3	59.4
	2016年	5,000	14.3	8.0	4.6	0.9	5.7	3.8	62.7
	2015年	5,000	14.2	7.5	3.8	0.8	4.9	4.5	64.2
	2014年	5,000	10.3	7.2	3.1	1.4	9.8		68.2
	2013年	5,160	13.3	10.4	5.9				70.3



	全体	Instagram							
		ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程程度利用	ほとんど利用しない	過去に利用したことがない		
全体	5,000	8.9	6.0	4.2	1.0	5.3	1.8	72.9	
性別	男性	2,814	6.4	5.0	3.7	1.1	5.4	1.8	76.6
	女性	2,186	12.0	7.3	4.8	0.8	5.2	1.8	68.1
年代別	10代	344	8.7	9.0	4.1	1.5	7.3	0.6	68.9
	20代	578	16.2	9.7	7.6	2.6	5.4	3.5	46.2
	30代	743	14.5	7.9	4.4	0.7	6.2	3.2	63.0
	40代	1,013	8.0	7.0	4.6	0.5	5.0	2.3	72.6
	50代	996	5.4	5.0	3.9	1.1	5.7	1.3	77.5
	60代	895	2.5	2.6	2.7	0.4	4.8	0.8	86.3
	70代以上	431	0.9	2.1	1.9	1.2	2.8	0.2	91.0
時系列	2017年	5,000	6.9	5.8	3.2	0.8	4.3	1.5	77.5
	2016年	5,000	4.1	4.1	2.4	0.5	3.2	1.2	84.5
	2015年	5,000	2.9	2.4	1.9	0.5	2.2	1.2	88.9

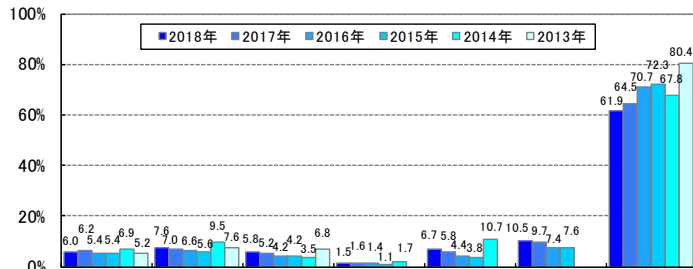
※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

4-2-5.インターネット上のサービス利用状況⑥

- ブログについて最も高いのは、「利用したことがない」(61.9%)である。次いで「過去に利用していた」(10.5%)、「週に数回程度利用」(7.6%)、「ほとんど利用しない」(6.7%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が60代は17.3ポイント、70代以上は21.6ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「利用したことがない」(43.7%)である。次いで「月に1~2日程度利用」(15.5%)、「週に数回程度利用」(13.4%)、「ほとんど利用しない」(10.9%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が60代は12.8ポイント、70代以上は14.3ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「月に1~2日程度利用」が9.1ポイント、「週に数回程度利用」が5.2ポイント増加している。一方、「利用したことがない」が16.8ポイント減少している。

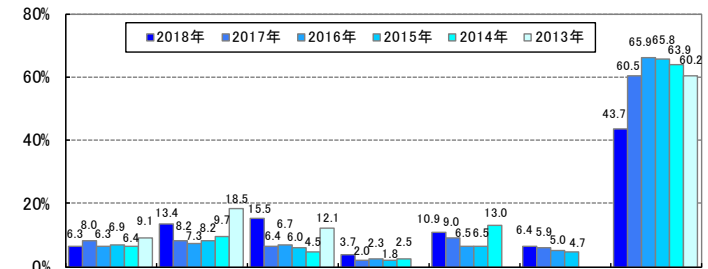
【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度	月に1~2日	半年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用した	が利用したこと
全体		5,000	6.0	7.6	5.8	1.5	6.7	10.5	61.9
性別	男性	2,814	4.3	6.6	5.4	1.6	6.7	10.1	65.3
	女性	2,186	8.2	8.9	6.4	1.5	6.6	11.0	57.5
年代別	10代	344	2.0	6.7	4.1	1.2	11.0	8.4	66.6
	20代	578	7.4	10.7	9.5	4.3	11.2	15.6	41.2
	30代	743	8.9	10.4	7.9	2.2	6.2	19.8	44.7
	40代	1,013	9.1	9.8	6.0	1.3	7.1	11.3	55.5
	50代	996	5.8	7.0	6.1	0.9	5.4	8.1	66.6
	60代	895	2.7	4.1	3.5	0.6	4.4	5.6	79.2
	70代以上	431	2.8	2.8	2.1	1.2	4.6	3.0	83.5
時系列	2017年	5,000	6.2	7.0	5.2	1.6	5.8	9.7	64.5
	2016年	5,000	5.4	6.6	4.2	1.4	4.4	7.4	70.7
	2015年	5,000	5.4	5.6	4.2	1.1	3.8	7.6	72.3
	2014年	5,000	6.9	9.5	3.5	1.7	10.7		67.8
	2013年	5,160	5.2	7.6	6.8				80.4

掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度	月に1~2日	半年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用した	が利用したこと
全体		5,000	6.3	13.4	15.5	3.7	10.9	6.4	43.7
性別	男性	2,814	6.8	13.0	14.1	3.8	10.9	6.4	45.0
	女性	2,186	5.8	14.0	17.2	3.6	11.0	6.4	42.0
年代別	10代	344	3.8	12.5	16.9	2.0	10.5	4.9	49.4
	20代	578	8.7	17.1	17.3	2.9	11.2	9.9	32.9
	30代	743	9.4	15.1	17.6	3.5	11.2	9.6	33.6
	40代	1,013	6.7	15.0	16.3	3.8	12.6	7.3	38.2
	50代	996	5.0	13.5	16.5	5.0	11.7	4.9	43.4
	60代	895	4.1	9.8	12.3	3.8	9.2	4.2	56.5
	70代以上	431	6.7	10.2	10.4	3.2	8.4	3.0	58.0
時系列	2017年	5,000	8.0	8.2	6.4	2.0	9.0	5.9	60.5
	2016年	5,000	6.3	7.3	6.7	2.3	6.5	5.0	65.9
	2015年	5,000	6.9	8.2	6.0	1.8	6.5	4.7	65.8
	2014年	5,000	6.4	9.7	4.5	2.5	13.0		63.9
	2013年	5,160	9.1	18.5	12.1				60.2

※「ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)」→2017年度以前は「ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリー等)」
 ※「掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)」→2017年度以前は「掲示板(2ch掲示板、Yahoo!掲示板等)」

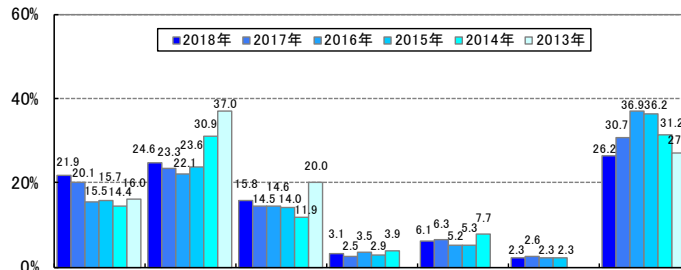
※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

4-2-5.インターネット上のサービス利用状況⑦

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「利用したことがない」(26.2%)である。次いで「週に数回程度利用」(24.6%)、「ほぼ毎日利用」(21.9%)、「月に1~2日程度利用」(15.8%)と続く。
- 年代別で見ると、「ほぼ毎日利用」が20代は19.4ポイント、30代は12ポイント、「利用したことがない」が60代は12.8ポイント、70代以上は19.7ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が4.5ポイント減少している。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「利用したことがない」(76.2%)である。次いで「ほとんど利用しない」(8.2%)、「週に数回程度利用」(5.1%)、「月に1~2日程度利用」(4.0%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が60代は8.3ポイント、70代以上は7.6ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が7ポイント減少している。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

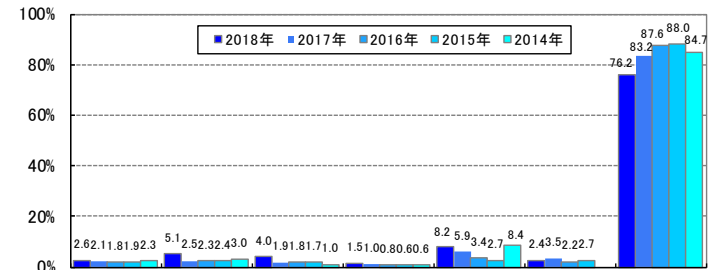
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程利用	ほとんど利用しない	ほとんど利用しない	過去に利用した	利用したことがない
全体		5,000	21.9	24.6	15.8	3.1	6.1	2.3	26.2	
性別	男性	2,814	25.2	25.1	14.1	2.6	5.7	2.2	25.1	
	女性	2,186	17.6	23.9	18.0	3.8	6.7	2.3	27.7	
年代別	10代	344	27.6	28.5	13.4	0.9	4.9	1.2	23.5	
	20代	578	41.3	27.0	10.4	2.4	4.0	3.5	11.4	
	30代	743	33.9	25.8	16.8	3.1	3.2	2.0	15.1	
	40代	1,013	21.5	26.6	17.7	3.6	6.9	2.7	21.1	
	50代	996	14.8	25.2	17.9	3.5	7.5	1.8	29.3	
	60代	895	11.4	21.2	15.8	3.2	7.0	2.3	39.0	
	70代以上	431	9.3	16.7	14.4	3.5	8.1	2.1	45.9	
時系列	2017年	5,000	20.1	23.3	14.5	2.5	6.3	2.6	30.7	
	2016年	5,000	15.5	22.1	14.6	3.5	5.2	2.3	36.9	
	2015年	5,000	15.7	23.6	14.0	2.9	5.3	2.3	36.2	
	2014年	5,000	14.4	30.9	11.9	3.9	7.7		31.2	
	2013年	5,160	16.0	37.0	20.0				27.1	

※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」→2017年度以前は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画等)」
 ※「その他のSNSや投稿サイト」→2017年度以前は「その他のSNS」

その他のSNSや投稿サイト



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程利用	ほとんど利用しない	ほとんど利用しない	過去に利用した	利用したことがない
全体		5,000	2.6	5.1	4.0	1.5	8.2	2.4	76.2	
性別	男性	2,814	2.5	5.3	4.3	1.6	7.8	2.7	75.9	
	女性	2,186	2.8	4.8	3.6	1.3	8.7	2.1	76.7	
年代別	10代	344	0.9	3.2	3.8	2.9	7.6	2.3	79.4	
	20代	578	6.7	8.0	7.1	2.8	9.2	4.5	61.8	
	30代	743	3.5	7.8	4.4	1.2	9.3	3.4	70.4	
	40代	1,013	2.6	5.5	3.6	1.9	9.0	2.6	74.9	
	50代	996	1.8	4.3	4.0	0.8	8.5	1.9	78.6	
	60代	895	1.5	3.2	2.6	0.8	6.0	1.5	84.5	
	70代以上	431	1.2	2.8	3.0	0.9	7.4	0.9	83.8	
時系列	2017年	5,000	2.1	2.5	1.9	1.0	5.9	3.5	83.2	
	2016年	5,000	1.8	2.3	1.8	0.8	3.4	2.2	87.6	
	2015年	5,000	1.9	2.4	1.7	0.6	2.7	2.7	88.0	
	2014年	5,000	2.3	3.0	1.0	0.6	8.4		84.7	
	2013年	5,160	2.3	3.0	1.0	0.6	8.4		84.7	

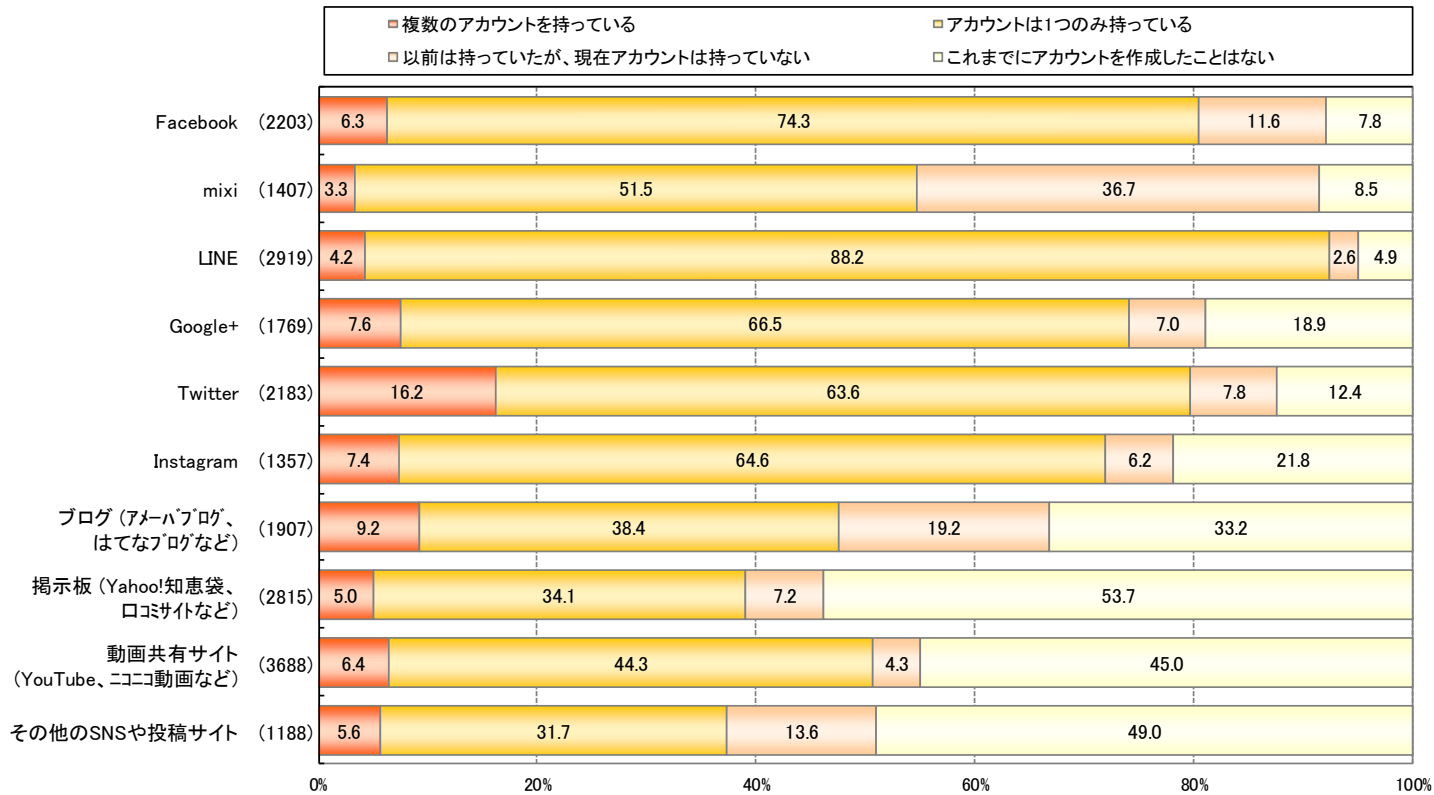
※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

4-2-6.アカウント保有状況①

- アカウント保有状況について、「掲示板」「動画共有サイト」「その他のSNSや投稿サイト」は「これまでにアカウントを作成したことはない」が最も高い。それ以外は全て「アカウントは1つのみ持っている」が最も高い。
- SNS別でみると、「複数のアカウントを持っている」は「Twitter」(16.2%)が最も高い。それ以外は全て1割未満である。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=各サービス利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

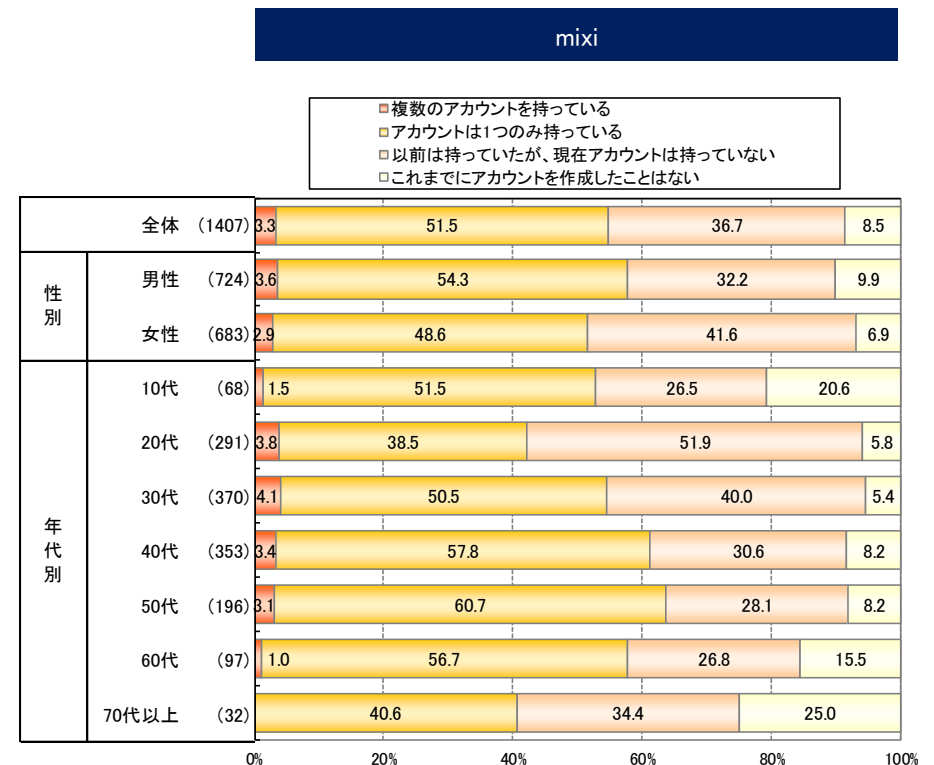
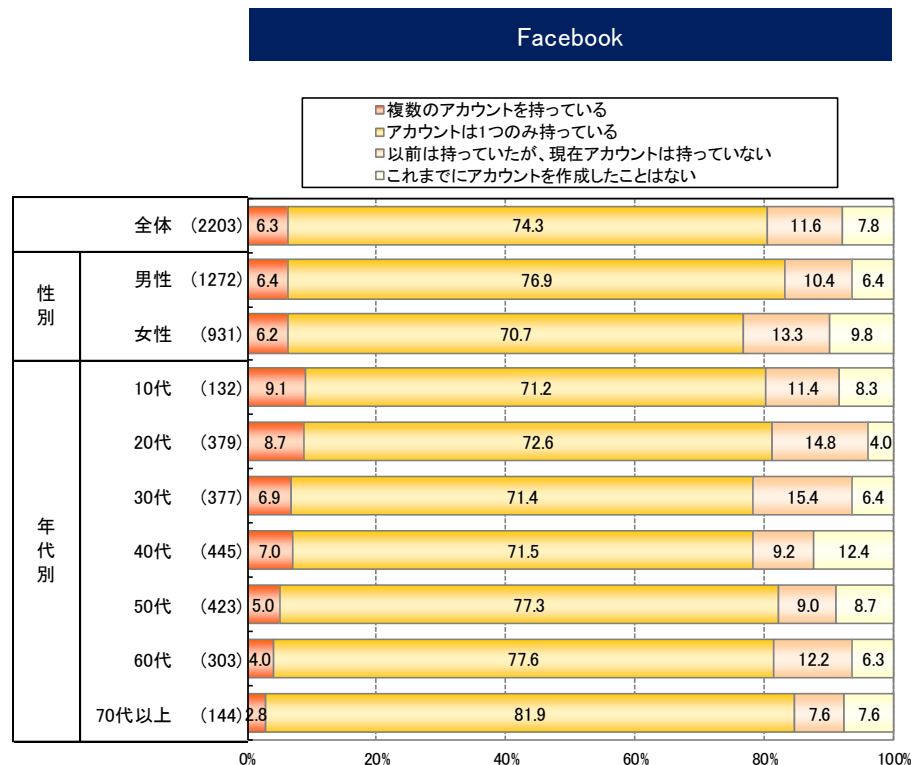
4-2-6.アカウント保有状況②

- Facebookについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(74.3%)である。次いで「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(11.6%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(7.8%)、「複数のアカウントを持っている」(6.3%)と続く。
- 年代別で見ると、「アカウントは1つのみ持っている」が70代以上は7.6ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(51.5%)である。次いで「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(36.7%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(8.5%)、「複数のアカウントを持っている」(3.3%)と続く。
- 年代別で見ると、「これまでにアカウントを作成したことはない」が10代は12.1ポイント、70代以上は16.5ポイント、20代は「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」が15.2ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=Facebook利用者(Q4)

n=mixi利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

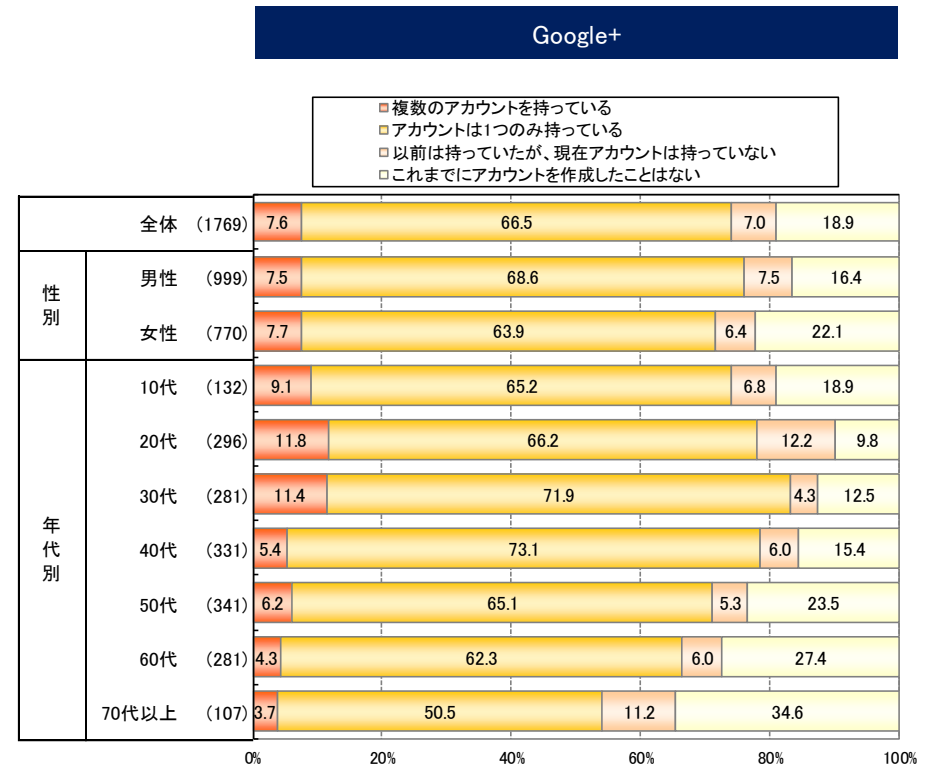
4-2-6.アカウント保有状況③

- LINEについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(88.2%)である。次いで「これまでにアカウントを作成したことはない」(4.9%)、「複数のアカウントを持っている」(4.2%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(2.6%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が12.6ポイント全体に比べて高い。
- Google+について最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(66.5%)である。次いで「これまでにアカウントを作成したことはない」(18.9%)、「複数のアカウントを持っている」(7.6%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(7.0%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が15.7ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=LINE利用者(Q4)

n=Google+利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

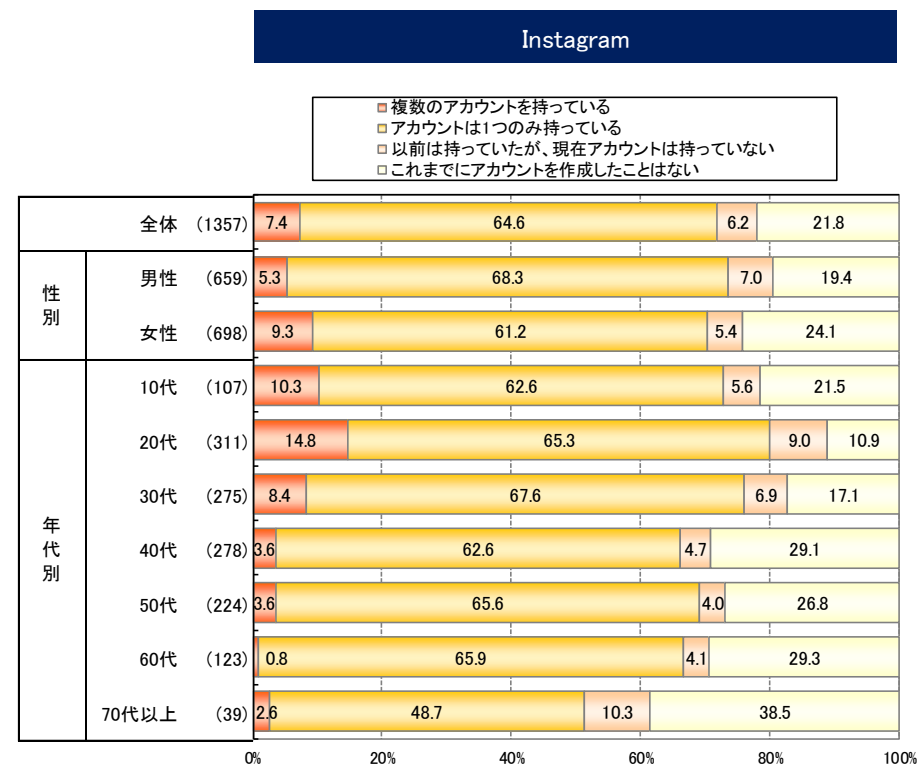
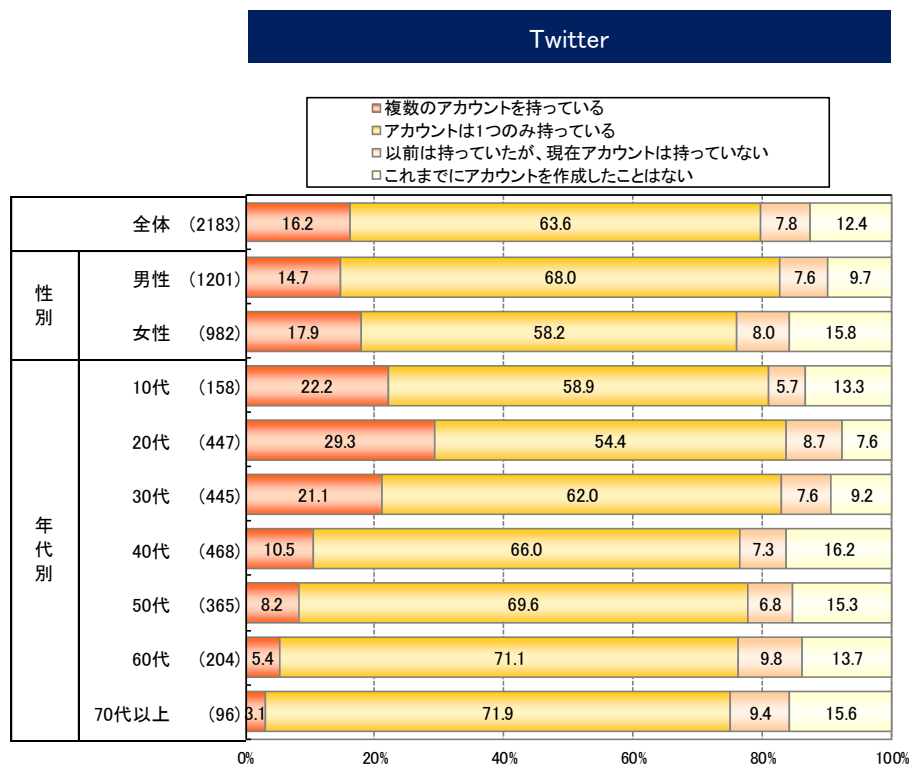
4-2-6.アカウント保有状況④

- Twitterについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(63.6%)である。次いで「複数のアカウントを持っている」(16.2%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(12.4%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(7.8%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「複数のアカウントを持っている」が13.1ポイント全体に比べて高い。
- Instagramについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(64.6%)である。次いで「これまでにアカウントを作成したことはない」(21.8%)、「複数のアカウントを持っている」(7.4%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(6.2%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が16.7ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=Twitter利用者(Q4)

n=Instagram利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

4-2-6.アカウント保有状況⑤

- ブログについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(38.4%)である。次いで「これまでにアカウントを作成したことはない」(33.2%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(19.2%)、「複数のアカウントを持っている」(9.2%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が13.3ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「これまでにアカウントを作成したことはない」(53.7%)である。次いで「アカウントは1つのみ持っている」(34.1%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(7.2%)、「複数のアカウントを持っている」(5.0%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「アカウントは1つのみ持っている」が8.4ポイント、20代は「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」が6.5ポイント、60代は「これまでにアカウントを作成したことはない」が5.9ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

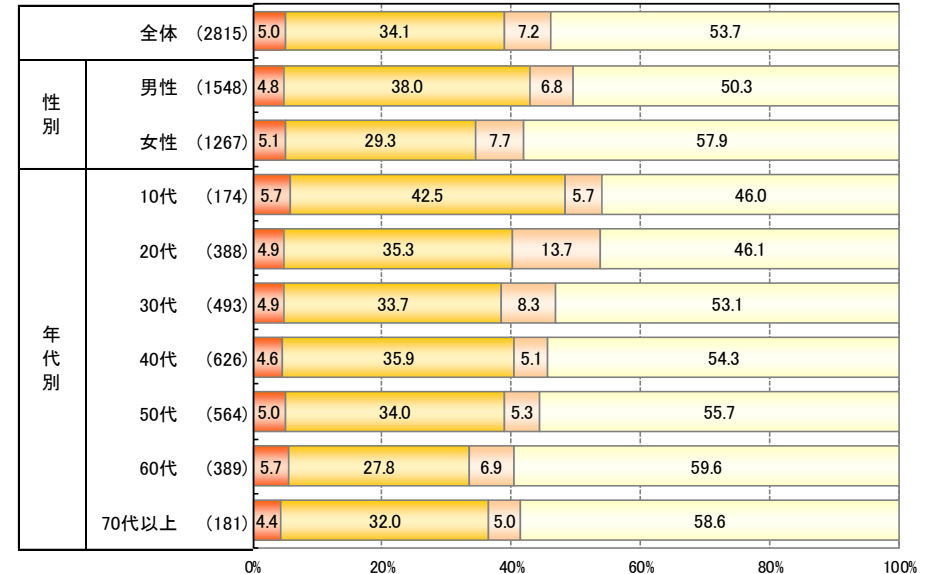
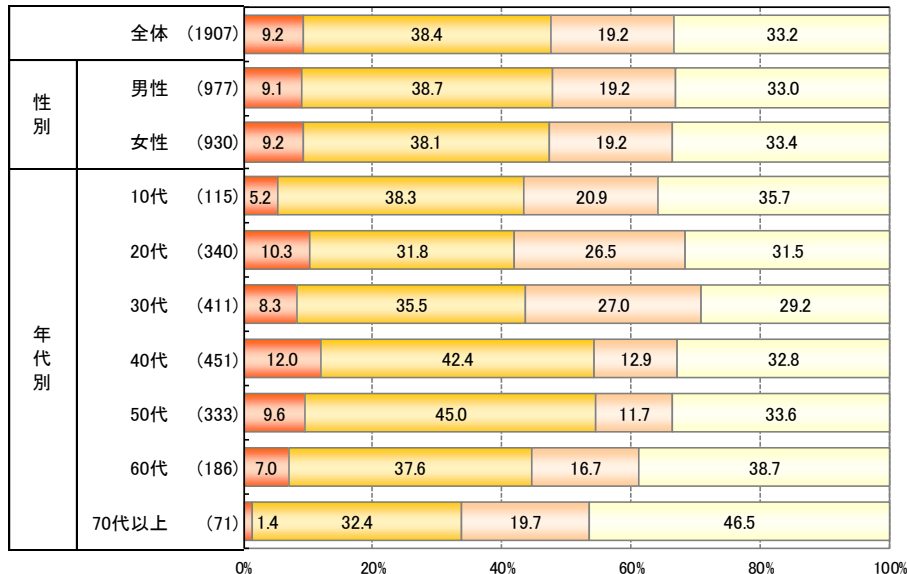
n=ブログ利用者(Q4)

n=掲示板利用者(Q4)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)

掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)

- 複数のアカウントを持っている
- アカウントは1つのみ持っている
- 以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない
- これまでにアカウントを作成したことはない



※今年度から全面改訂

4-2-6.アカウント保有状況⑥

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントを作成したことはない」(45.0%)である。次いで「アカウントは1つのみ持っている」(44.3%)、「複数のアカウントを持っている」(6.4%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(4.3%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「これまでにアカウントを作成したことはない」が7.2ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、「アカウントは1つのみ持っている」が20代は17.2ポイント、30代は11.8ポイント、「これまでにアカウントを作成したことはない」が60代は18ポイント、70代以上は18.5ポイント全体に比べて高い。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントを作成したことはない」(49.0%)である。次いで「アカウントは1つのみ持っている」(31.7%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(13.6%)、「複数のアカウントを持っている」(5.6%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「これまでにアカウントを作成したことはない」が10ポイント全体に比べて高い。

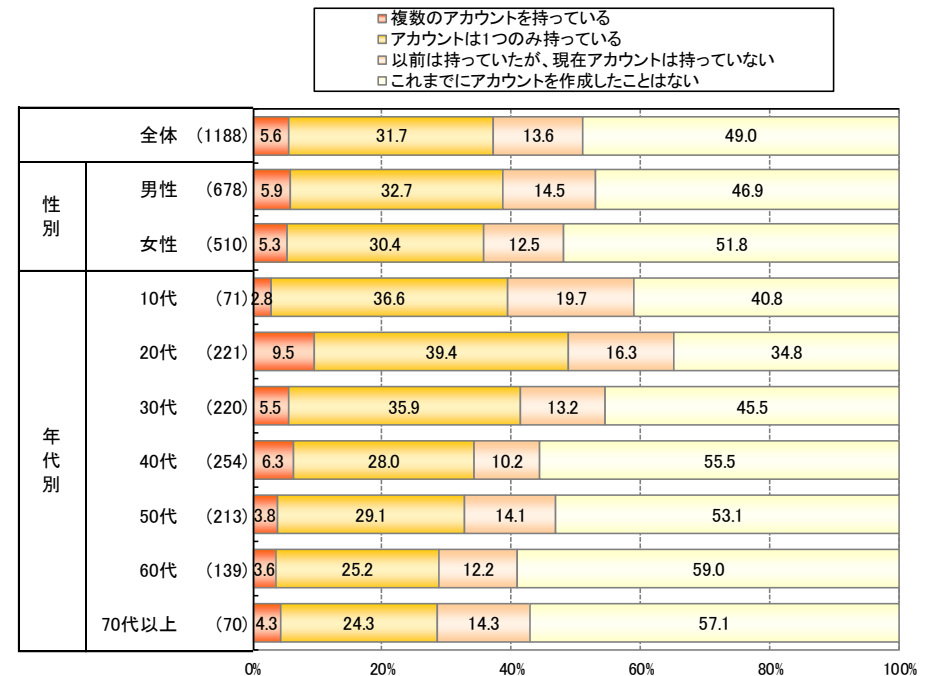
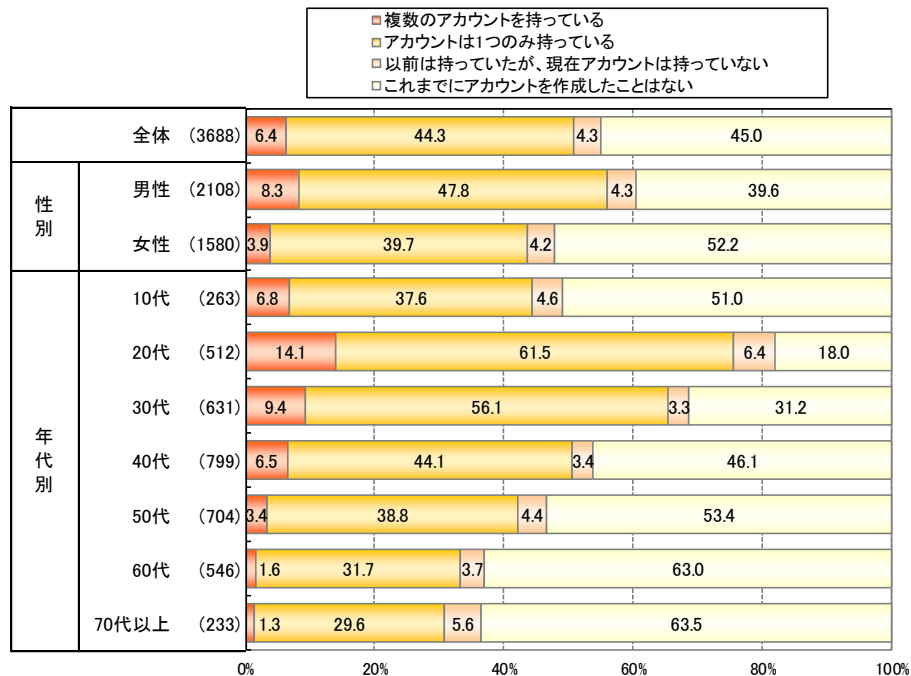
【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=動画共有サイト利用者(Q4)

n=その他のSNSや投稿サイト利用者(Q4)

動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)

その他のSNSや投稿サイト



※今年度から全面改訂

4-2-7.アカウント削除・再取得経験の理由①

- アカウント削除・再取得経験の理由について、「LINE」「Google+」「Instagram」「動画共有サイト」は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が最も高い。それ以外は全て「サービスを利用する必要がなくなったため」が最も高い。
- SNS別でみると、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」は「Facebook」、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」「サービスを利用する必要がなくなったため」は「mixi」が最も高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。
 これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。（お答えはそれぞれいくつでも）

n=各サービスのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

…1位の情報

	全体	を忘れたため	IDやパスワード	サービスを利用できなくなったため	悪質なユーザーに被害を受けたため	第三者にアカウントを乗っ取られたため	不適切な投稿など	利用規約違反など	サービスを利用する必要がある	サービスを利用する必要がなくなったため	サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため	その他	再取得したアカウント
Facebook	2,031	8.4	2.0	1.8	0.5	0.6	11.4	5.3	5.7	67.5			
mixi	1,288	9.0	3.3	1.3	0.8	0.5	27.8	2.5	5.1	53.9			
LINE	2,775	4.9	1.5	1.2	0.4	0.3	3.4	1.4	6.4	81.3			
Google+	1,435	7.4	1.7	1.3	1.0	0.7	5.7	2.7	6.9	73.7			
Twitter	1,912	5.8	2.5	1.6	0.5	1.4	8.0	2.2	7.2	72.8			
Instagram	1,061	5.5	2.3	2.0	1.1	0.9	5.4	1.3	5.2	77.6			
ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリーなど)	1,274	5.9	2.1	1.3	0.7	0.7	17.2	3.1	7.7	63.8			
掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	1,302	7.0	2.1	1.5	0.6	0.8	7.9	2.8	7.8	71.4			
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	2,029	5.0	1.6	0.5	0.7	0.6	4.0	1.7	6.3	80.8			
その他のSNSや投稿サイト	606	7.3	4.5	2.1	0.8	1.8	12.2	3.5	8.1	62.9			

…1位のSNS

	全体	を忘れたため	IDやパスワード	サービスを利用できなくなったため	悪質なユーザーに被害を受けたため	第三者にアカウントを乗っ取られたため	不適切な投稿など	利用規約違反など	サービスを利用する必要がある	サービスを利用する必要がなくなったため	サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため	その他	再取得したアカウント
Facebook	2,031	8.4	2.0	1.8	0.5	0.6	11.4	5.3	5.7	67.5			
mixi	1,288	9.0	3.3	1.3	0.8	0.5	27.8	2.5	5.1	53.9			
LINE	2,775	4.9	1.5	1.2	0.4	0.3	3.4	1.4	6.4	81.3			
Google+	1,435	7.4	1.7	1.3	1.0	0.7	5.7	2.7	6.9	73.7			
Twitter	1,912	5.8	2.5	1.6	0.5	1.4	8.0	2.2	7.2	72.8			
Instagram	1,061	5.5	2.3	2.0	1.1	0.9	5.4	1.3	5.2	77.6			
ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリーなど)	1,274	5.9	2.1	1.3	0.7	0.7	17.2	3.1	7.7	63.8			
掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	1,302	7.0	2.1	1.5	0.6	0.8	7.9	2.8	7.8	71.4			
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	2,029	5.0	1.6	0.5	0.7	0.6	4.0	1.7	6.3	80.8			
その他のSNSや投稿サイト	606	7.3	4.5	2.1	0.8	1.8	12.2	3.5	8.1	62.9			

※今年度から追加した設問

4-2-7.アカウント削除・再取得経験の理由②

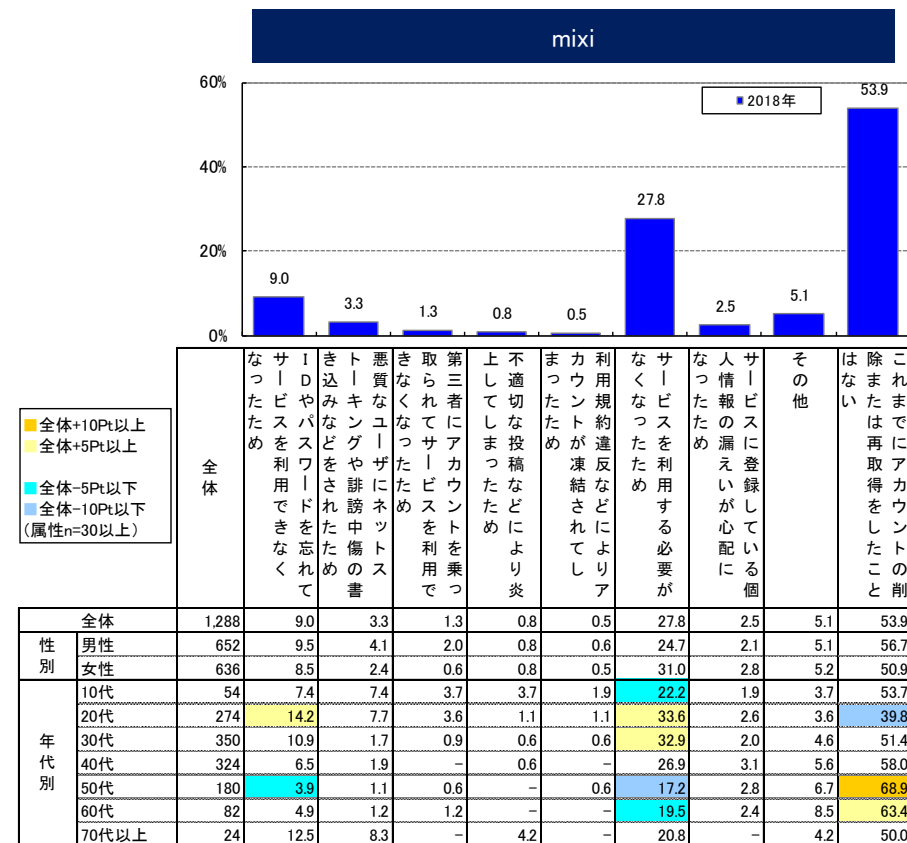
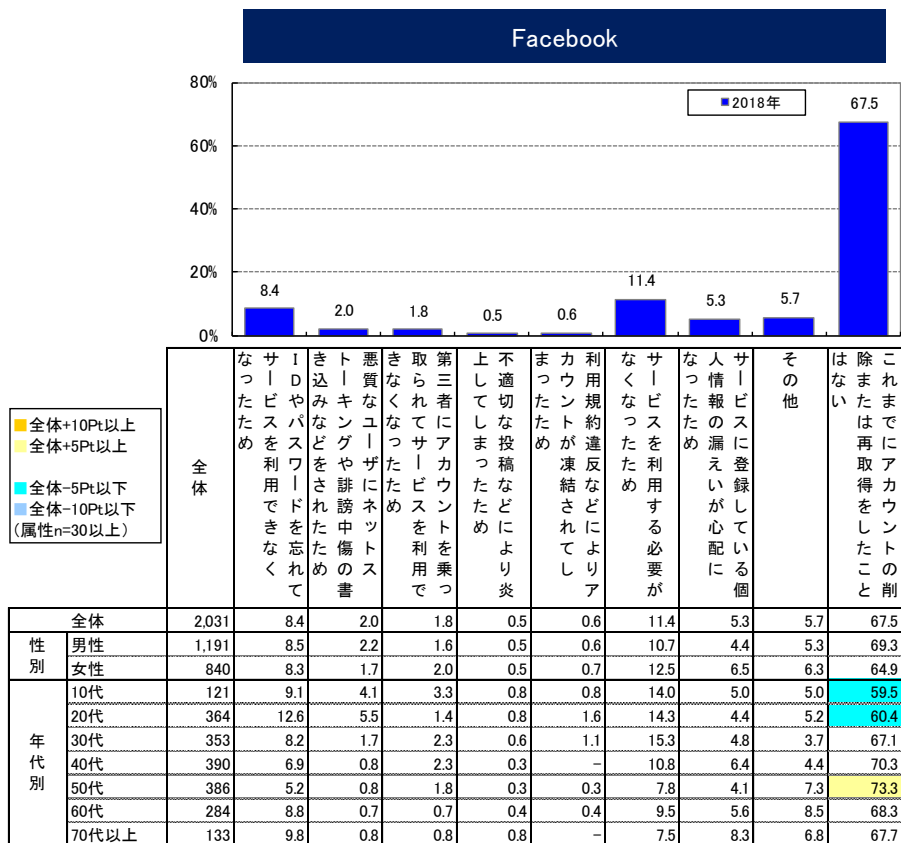
- Facebookについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(67.5%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(11.4%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(8.4%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(5.3%)と続く。
- 年代別でみると、50代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が5.8ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(53.9%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(27.8%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(9.0%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(3.3%)と続く。
- 年代別でみると、50代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が15ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Facebookのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=mixiのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)



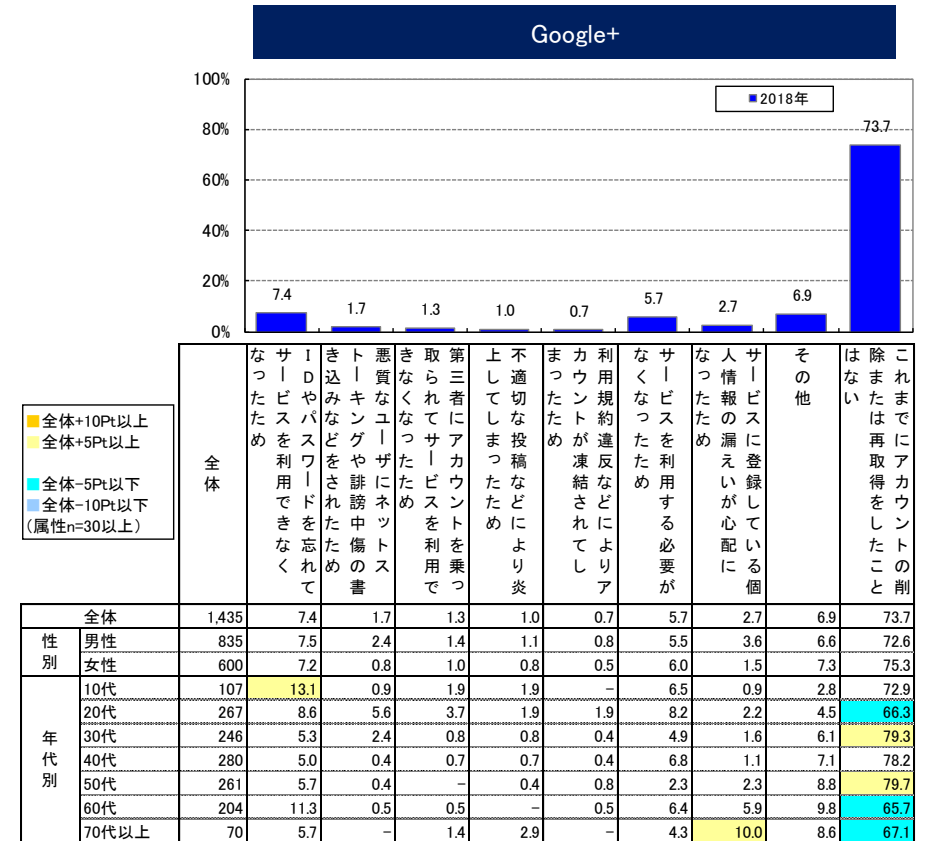
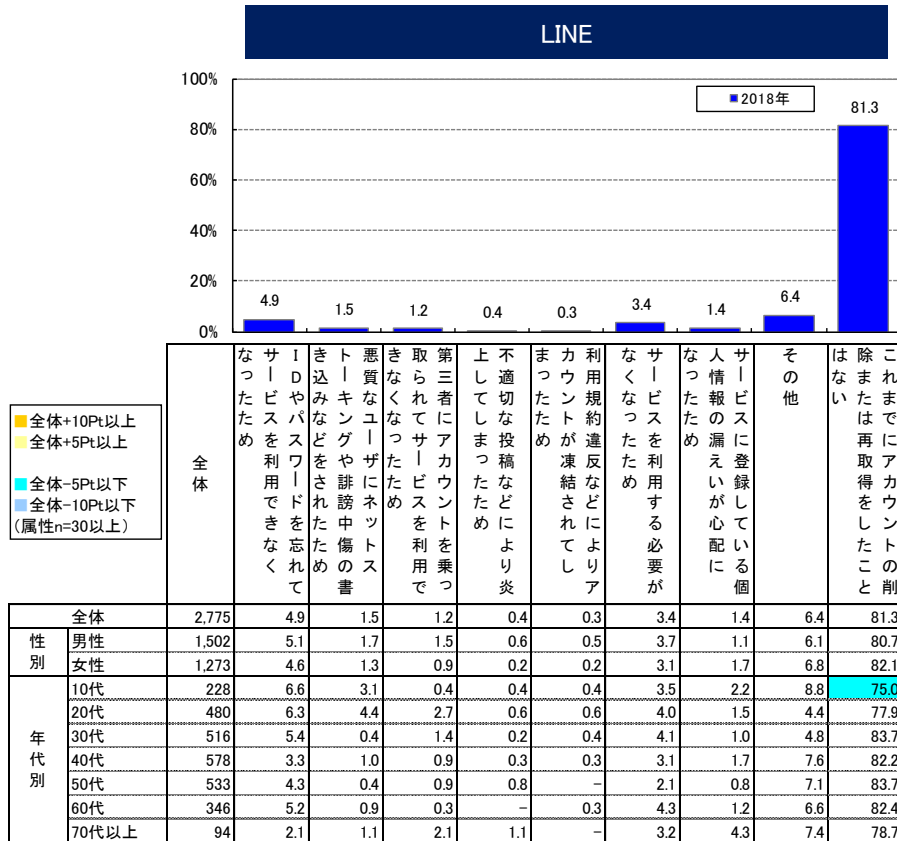
4-2-7.アカウント削除・再取得経験の理由③

- LINEについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(81.3%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(4.9%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(3.4%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(1.5%)と続く。
- Google+について最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(73.7%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(7.4%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(5.7%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(2.7%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が5.7ポイント、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が30代は5.6ポイント、50代は6ポイント、70代以上は「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」が7.3ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。
 これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=LINEのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=Google+のアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)



4-2-7.アカウント削除・再取得経験の理由④

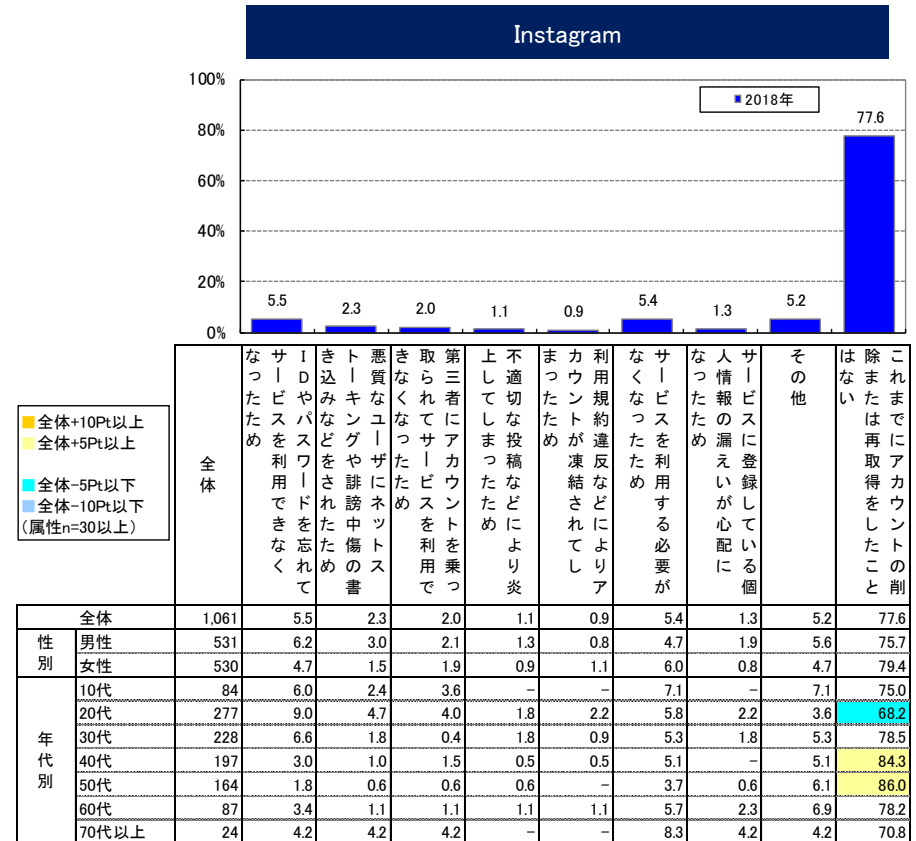
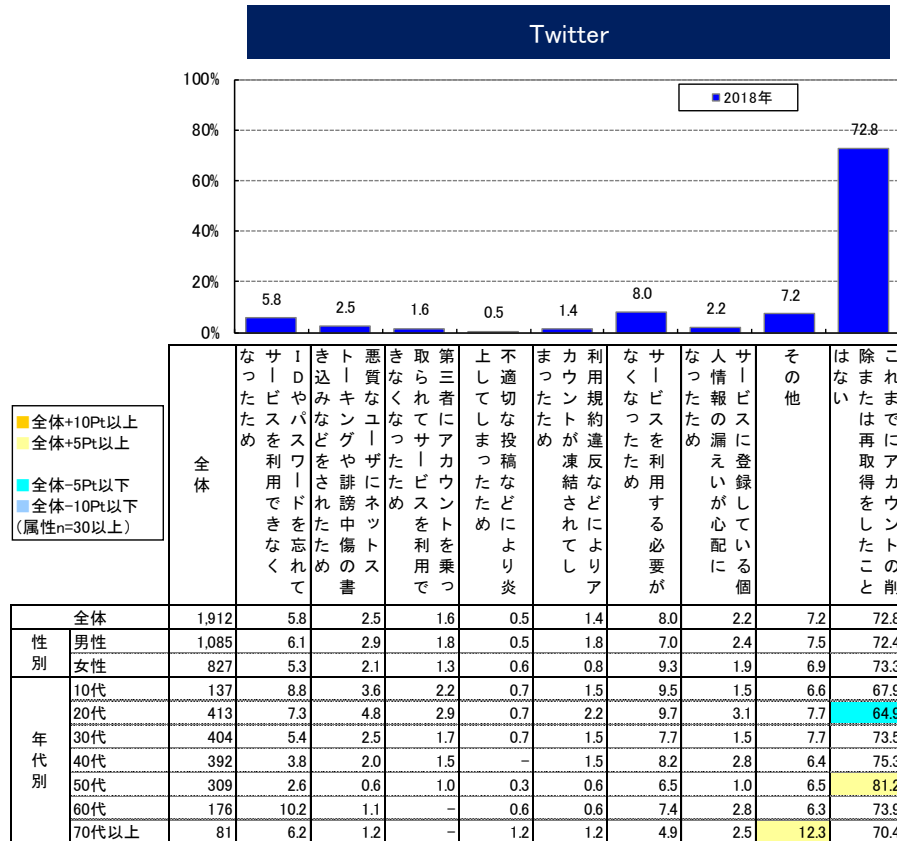
- Twitterについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(72.8%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(8.0%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(5.8%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(2.5%)と続く。
- 年代別でみると、50代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が8.4ポイント、70代以上は「その他」が5.1ポイント全体に比べて高い。
- Instagramについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(77.6%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(5.5%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(5.4%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(2.3%)と続く。
- 年代別でみると、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が40代は6.7ポイント、50代は8.4ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Twitterのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=Instagramのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)



4-2-7.アカウント削除・再取得経験の理由⑤

- ブログについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(63.8%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(17.2%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(5.9%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(3.1%)と続く。
- 年代別で見ると、50代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が11.3ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(71.4%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(7.9%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(7.0%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(2.8%)と続く。
- 年代別で見ると、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が40代は6.9ポイント、50代は8.2ポイント全体に比べて高い。

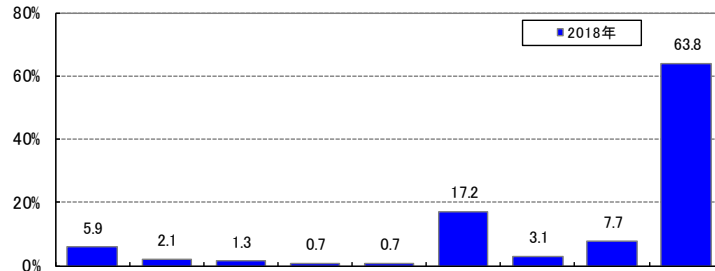
【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

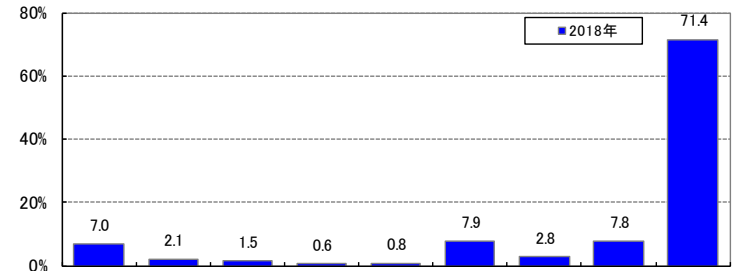
n=ブログのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=掲示板のアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)



掲示板(Yahoo!知恵袋、口コミサイトなど)



属性	全体	理由										
		サービスを利用できなくなったため	IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	き込みなどや誹謗中傷の書き込みなどを利用したため	悪質なユーザーにネットス取られてアカウントを利用できなくなったため	第三者にアカウントを乗っ取られてしまったため	不適切な投稿などにより炎上してしまったため	アカウントが凍結されたため	利用規約違反などによりアカウントが凍結されたため	サービスを利用する必要がなくなったため	個人情報の漏えいが心配になったため	その他
全体	1,274	5.9	2.1	1.3	0.7	0.7	0.7	17.2	3.1	7.7	63.8	
性別	男性	655	6.0	2.7	2.0	0.9	0.8	0.8	17.7	3.1	7.3	62.6
	女性	619	5.8	1.5	0.6	0.5	0.6	0.6	16.6	3.1	8.1	65.1
年代別	10代	74	10.8	2.7	-	2.7	1.4	21.6	1.4	2.7	58.1	
	20代	233	9.9	6.9	3.9	0.9	1.3	19.3	3.4	9.0	49.8	
	30代	291	6.2	1.7	1.4	0.7	0.7	23.4	3.1	7.2	59.5	
	40代	303	2.6	0.3	0.7	-	0.3	12.5	4.0	7.3	72.9	
	50代	221	2.7	0.5	-	1.4	-	13.1	1.8	7.2	75.1	
	60代	114	7.9	0.9	0.9	-	1.8	15.8	3.5	11.4	61.4	
	70代以上	38	7.9	2.6	2.6	-	-	13.2	2.6	7.9	63.2	

属性	全体	理由									
		サービスを利用できなくなったため	IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	き込みなどや誹謗中傷の書き込みなどを利用したため	悪質なユーザーにネットス取られてアカウントを利用できなくなったため	第三者にアカウントを乗っ取られてしまったため	不適切な投稿などにより炎上してしまったため	アカウントが凍結されたため	利用規約違反などによりアカウントが凍結されたため	サービスを利用する必要がなくなったため	個人情報の漏えいが心配になったため
全体	1,302	7.0	2.1	1.5	0.6	0.8	0.8	7.9	2.8	7.8	71.4
性別	男性	769	7.4	2.2	1.6	0.8	0.7	7.8	2.7	6.8	72.4
	女性	533	6.4	1.9	1.5	0.4	0.9	8.1	3.0	9.2	70.0
年代別	10代	94	10.6	1.1	2.1	1.1	2.1	7.4	1.1	9.6	66.0
	20代	209	11.5	6.7	3.8	1.0	1.4	9.6	3.3	6.2	59.3
	30代	231	6.5	1.7	2.2	1.3	1.3	9.5	3.5	6.9	71.4
	40代	286	4.5	0.7	0.3	-	0.3	5.2	1.7	9.4	78.3
	50代	250	4.0	1.6	0.4	0.8	0.4	5.6	2.8	6.4	79.6
	60代	157	7.0	0.6	1.3	-	-	12.1	3.8	7.6	68.2
	70代以上	75	10.7	1.3	1.3	-	-	8.0	4.0	10.7	65.3

4-2-7.アカウント削除・再取得経験の理由⑥

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(80.8%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(5.0%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(4.0%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(1.7%)と続く。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(62.9%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(12.2%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(7.3%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(4.5%)と続く。
- 年代別でみると、「サービスを利用する必要がなくなったため」が10代は6.8ポイント、70代以上は7.8ポイント、20代は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が5.2ポイント、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」が8ポイント、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が40代は7ポイント、50代は8.1ポイント全体に比べて高い。

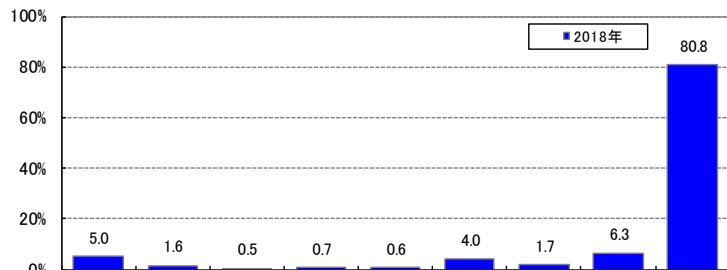
【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

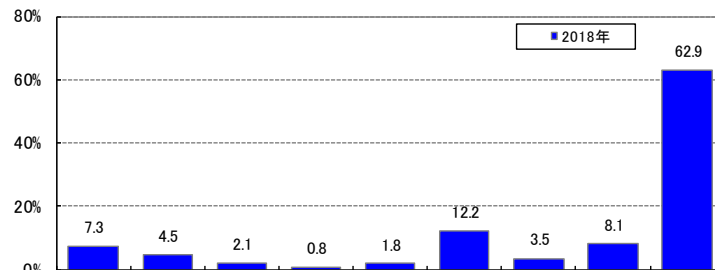
n=動画共有サイトのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=その他のSNSや投稿サイトのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)



その他のSNSや投稿サイト



	全体	理由														
		サービスを利用できなくなったため	IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	サービスを利用する必要がなくなったため	悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため	サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため	その他	不明	不明	不明	不明	不明				
全体	2029	5.0	1.6	0.5	0.7	0.6	4.0	1.7	6.3	80.8						
性別	男性	1,274	5.2	2.1	0.4	0.6	0.5	4.3	1.4	6.4	80.5					
	女性	755	4.8	0.8	0.8	0.8	0.8	3.6	2.1	6.1	81.5					
年代別	10代	129	7.8	2.3	0.8	1.6	1.6	3.9	1.6	3.1	77.5					
	20代	420	6.4	4.0	0.7	0.2	1.0	3.8	2.1	6.4	76.7					
	30代	434	5.1	0.9	0.7	1.2	0.2	3.0	0.7	6.2	83.4					
	40代	431	3.2	0.9	0.5	0.7	0.5	4.4	2.1	6.7	82.6					
	50代	328	2.7	0.3	0.3	0.3	0.6	4.9	1.5	5.5	84.8					
	60代	202	6.9	-	0.5	0.5	0.5	4.5	2.5	8.4	77.7					
	70代以上	85	7.1	4.7	-	1.2	-	4.7	1.2	7.1	76.5					

	全体	理由														
		サービスを利用できなくなったため	IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	サービスを利用する必要がなくなったため	悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため	サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため	その他	不明	不明	不明	不明	不明				
全体	606	7.3	4.5	2.1	0.8	1.8	12.2	3.5	8.1	62.9						
性別	男性	360	7.5	5.0	2.2	0.6	2.2	11.7	3.3	9.2	61.9					
	女性	246	6.9	3.7	2.0	1.2	1.2	13.0	3.7	6.5	64.2					
年代別	10代	42	9.5	4.8	2.4	2.4	-	19.0	2.4	2.4	57.1					
	20代	144	12.5	12.5	3.5	0.7	1.4	12.5	2.8	6.9	50.7					
	30代	120	3.3	3.3	3.3	0.8	5.0	10.0	2.5	11.7	67.5					
	40代	113	3.5	-	0.9	0.9	1.8	10.6	3.5	9.7	69.9					
	50代	100	7.0	2.0	1.0	-	-	11.0	6.0	5.0	71.0					
	60代	57	8.8	-	1.8	-	1.8	12.3	3.5	8.8	63.2					
	70代以上	30	6.7	3.3	-	3.3	-	20.0	3.3	10.0	56.7					

※今年度から追加した設問

4-2-8.インターネットサービスの公開範囲①

- インターネットサービスの公開範囲について、「Facebook」「mixi」「LINE」は「家族・友人のみに公開」、「Google+」「動画共有サイト」は「自分のみに公開」、「Twitter」「Instagram」「ブログ」「掲示板」「その他のSNSや投稿サイト」は「不特定多数に公開」が最も高い。
- SNS別でみると、「自分にのみ公開」「公開範囲がわからない」は「Google+」、「家族・友人のみに公開」は「LINE」、「不特定多数に公開」は「ブログ」が最も高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別を使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。（お答えはそれぞれいくつでも）

n=各サービスのアカウント現在保有者(Q5)

…1位の情報

	全体	自分のみに公開	公開家族・友人のみに	不特定多数に公開（公開範囲を限定していない）	公開範囲がわからない	その他
Facebook	1,775	21.9	46.6	23.4	10.3	2.1
mixi	771	11.4	50.7	26.2	12.5	2.3
LINE	2,699	20.8	58.4	11.6	11.3	1.8
Google+	1,311	40.0	20.7	16.1	21.1	3.7
Twitter	1,742	21.2	24.9	45.1	11.0	2.6
Instagram	977	20.0	33.1	38.0	9.7	2.8
ブログ(アマーバブログ、はてなダイアリーなど)	907	14.1	15.3	63.3	6.9	3.4
掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	1,100	30.3	9.2	39.1	17.7	5.6
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	1,872	39.7	9.1	28.2	17.5	7.6
その他のSNSや投稿サイト	444	25.2	20.0	43.5	9.9	5.6

…1位のSNS

	全体	自分のみに公開	公開家族・友人のみに	不特定多数に公開（公開範囲を限定していない）	公開範囲がわからない	その他
Facebook	1,775	21.9	46.6	23.4	10.3	2.1
mixi	771	11.4	50.7	26.2	12.5	2.3
LINE	2,699	20.8	58.4	11.6	11.3	1.8
Google+	1,311	40.0	20.7	16.1	21.1	3.7
Twitter	1,742	21.2	24.9	45.1	11.0	2.6
Instagram	977	20.0	33.1	38.0	9.7	2.8
ブログ(アマーバブログ、はてなダイアリーなど)	907	14.1	15.3	63.3	6.9	3.4
掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	1,100	30.3	9.2	39.1	17.7	5.6
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	1,872	39.7	9.1	28.2	17.5	7.6
その他のSNSや投稿サイト	444	25.2	20.0	43.5	9.9	5.6

※今年度から追加した設問

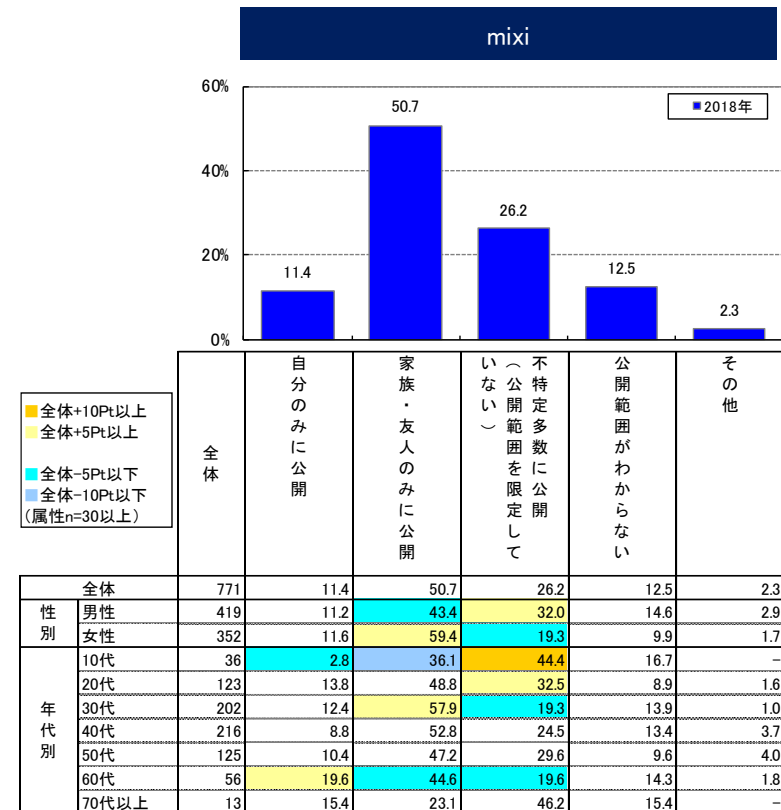
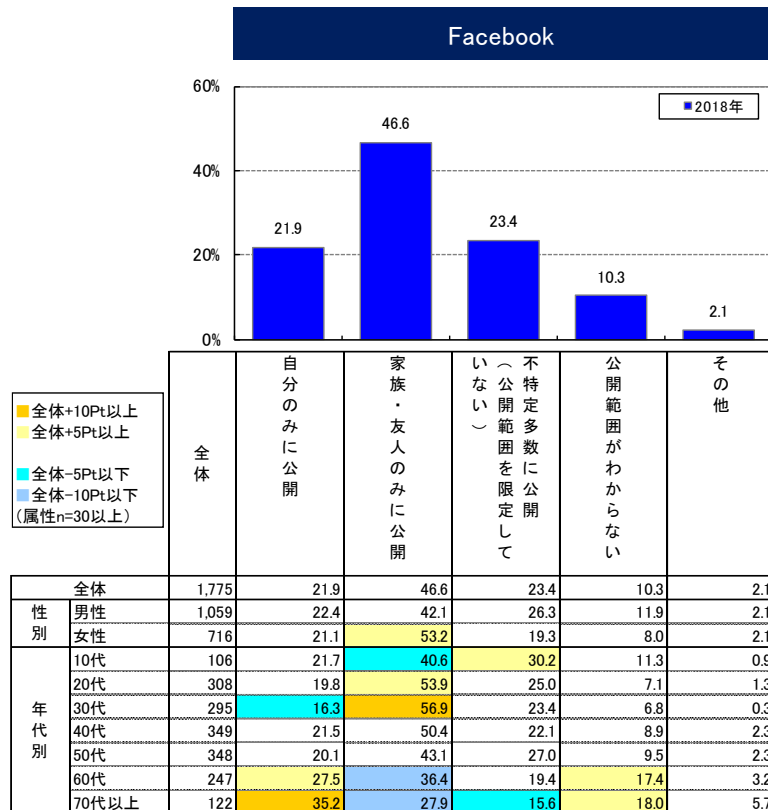
4-2-8.インターネットサービスの公開範囲②

- Facebookについて最も高いのは、「家族・友人のみに公開」(46.6%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(23.4%)、「自分のみに公開」(21.9%)、「公開範囲がわからない」(10.3%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「家族・友人のみに公開」が6.6ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、30代は「家族・友人のみに公開」が10.3ポイント、70代以上は「自分のみに公開」が13.3ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「家族・友人のみに公開」(50.7%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(26.2%)、「公開範囲がわからない」(12.5%)、「自分のみに公開」(11.4%)と続く。
- 性別で見ると、男性は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が5.8ポイント、女性は「家族・友人のみに公開」が8.7ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、10代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が18.2ポイント全体に比べて高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別に使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Facebookのアカウント現在保有者(Q5)

n=mixiのアカウント現在保有者(Q5)



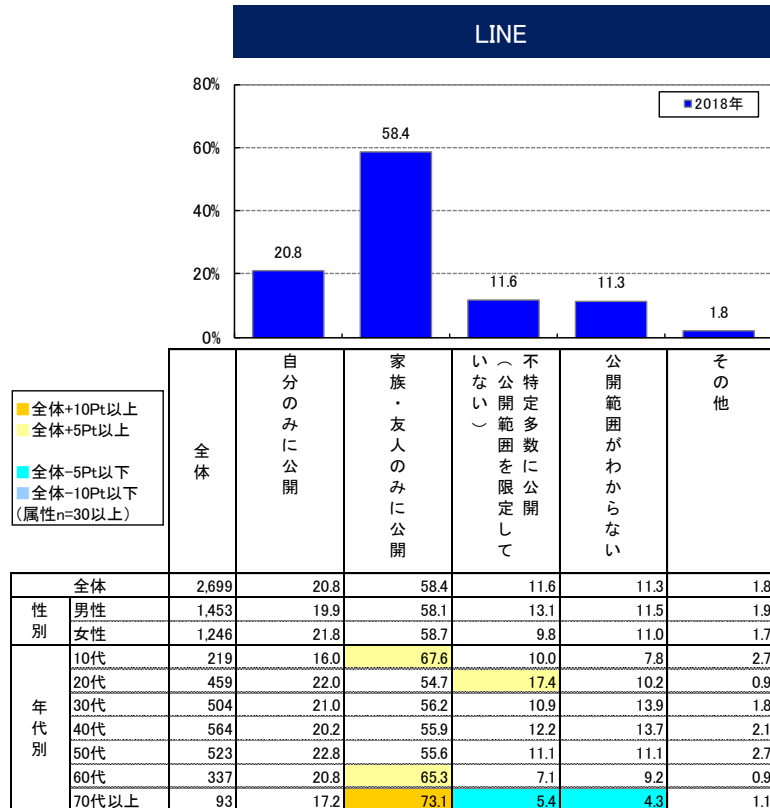
※今年度から追加した設問

4-2-8.インターネットサービスの公開範囲③

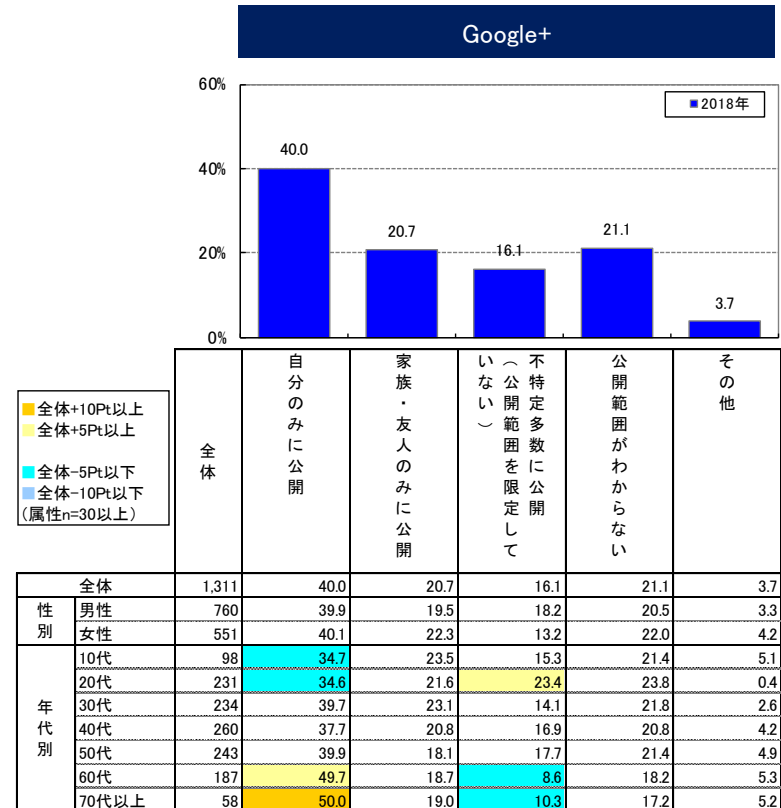
- LINEについて最も高いのは、「家族・友人のみに公開」(58.4%)である。次いで「自分のみに公開」(20.8%)、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(11.6%)、「公開範囲がわからない」(11.3%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「家族・友人のみに公開」が14.7ポイント全体に比べて高い。
- Google+について最も高いのは、「自分のみに公開」(40.0%)である。次いで「公開範囲がわからない」(21.1%)、「家族・友人のみに公開」(20.7%)、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(16.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「自分のみに公開」が10ポイント全体に比べて高い。

[Q7] 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別を使い分けている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=LINEのアカウント現在保有者(Q5)



n=Google+のアカウント現在保有者(Q5)



※今年度から追加した設問

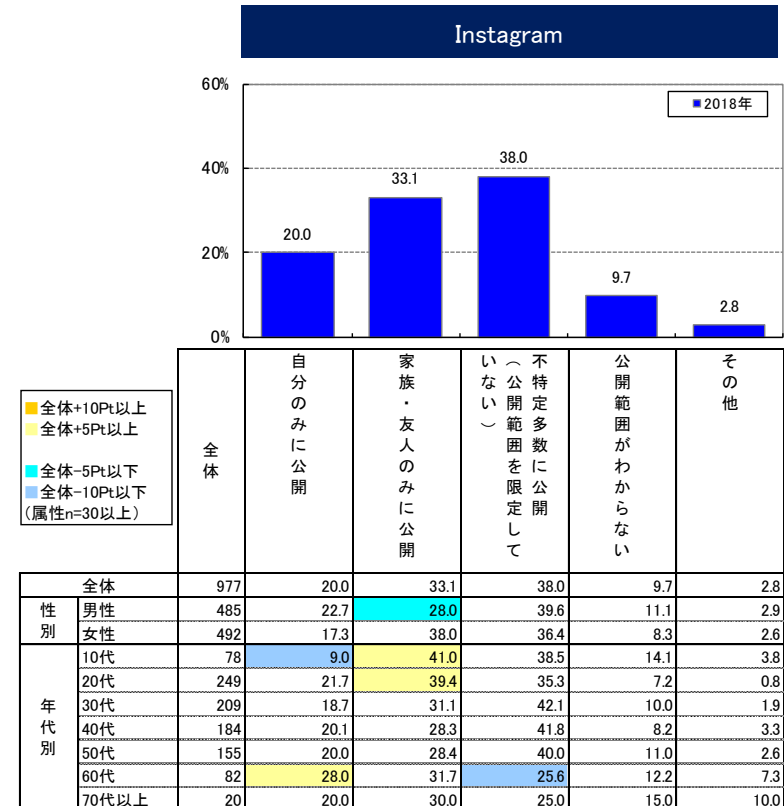
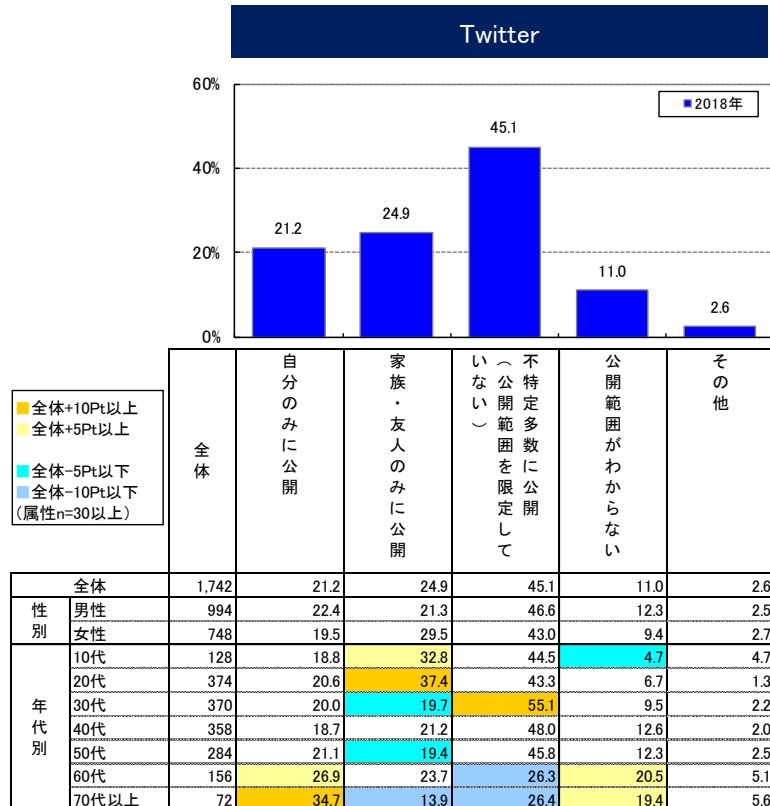
4-2-8.インターネットサービスの公開範囲④

- Twitterについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(45.1%)である。次いで「家族・友人のみに公開」(24.9%)、「自分のみに公開」(21.2%)、「公開範囲がわからない」(11.0%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「家族・友人のみに公開」が12.5ポイント、30代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が10ポイント、70代以上は「自分のみに公開」が13.5ポイント全体に比べて高い。
- Instagramについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(38.0%)である。次いで「家族・友人のみに公開」(33.1%)、「自分のみに公開」(20.0%)、「公開範囲がわからない」(9.7%)と続く。
- 年代別で見ると、「家族・友人のみに公開」が10代は7.9ポイント、20代は6.3ポイント、60代は「自分のみに公開」が8ポイント全体に比べて高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別を使い分けている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Twitterのアカウント現在保有者(Q5)

n=Instagramのアカウント現在保有者(Q5)



※今年度から追加した設問

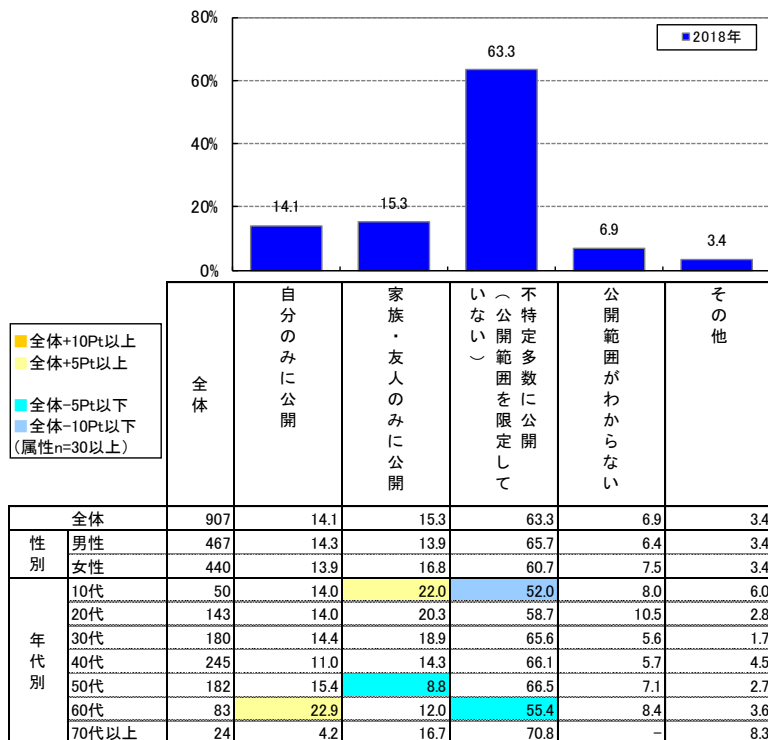
4-2-8.インターネットサービスの公開範囲⑤

- ブログについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(63.3%)である。次いで「家族・友人のみに公開」(15.3%)、「自分のみに公開」(14.1%)、「公開範囲がわからない」(6.9%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「家族・友人のみに公開」が6.7ポイント、60代は「自分のみに公開」が8.8ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(39.1%)である。次いで「自分のみに公開」(30.3%)、「公開範囲がわからない」(17.7%)、「家族・友人のみに公開」(9.2%)と続く。
- 年代別で見ると、「自分のみに公開」が60代は17.4ポイント、70代以上は19.7ポイント全体に比べて高い。

[Q7] 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別に使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

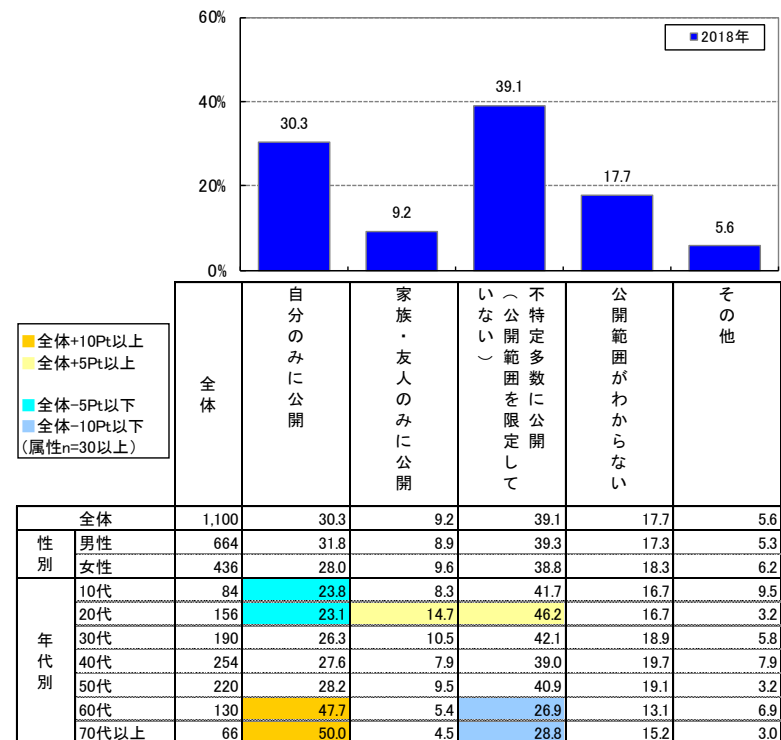
n=ブログのアカウント現在保有者(Q5)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)



n=掲示板のアカウント現在保有者(Q5)

掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)



※今年度から追加した設問

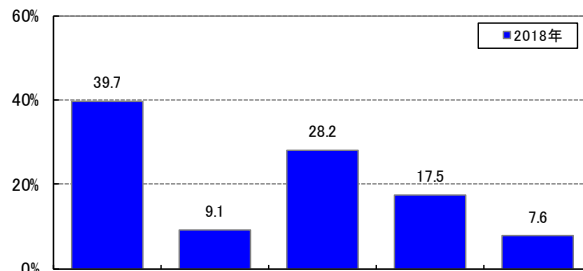
4-2-8.インターネットサービスの公開範囲⑥

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「自分のみに公開」(39.7%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(28.2%)、「公開範囲がわからない」(17.5%)、「家族・友人のみに公開」(9.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「自分のみに公開」が13.1ポイント全体に比べて高い。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(43.5%)である。次いで「自分のみに公開」(25.2%)、「家族・友人のみに公開」(20.0%)、「公開範囲がわからない」(9.9%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「自分のみに公開」が12.3ポイント全体に比べて高い。

[Q7] 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別に使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=動画共有サイトのアカウント現在保有者(Q5)

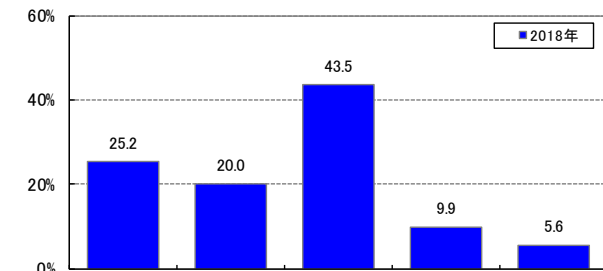
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)



		全体	自分のみに公開	家族・友人のみに公開	不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)	公開範囲がわからない	その他
全体		1,872	39.7	9.1	28.2	17.5	7.6
性別	男性	1,183	39.6	8.4	30.4	16.9	6.9
	女性	689	40.1	10.4	24.2	18.4	8.9
年代別	10代	117	31.6	11.1	37.6	11.1	10.3
	20代	387	39.3	10.3	31.3	17.3	4.7
	30代	413	42.1	9.0	25.9	18.2	7.0
	40代	404	36.6	9.2	28.5	19.8	8.4
	50代	297	35.4	9.8	32.3	15.2	9.4
	60代	182	49.5	6.0	17.6	19.2	8.2
	70代以上	72	52.8	5.6	16.7	16.7	9.7

n=その他のSNSや投稿サイトのアカウント現在保有者(Q5)

その他のSNSや投稿サイト



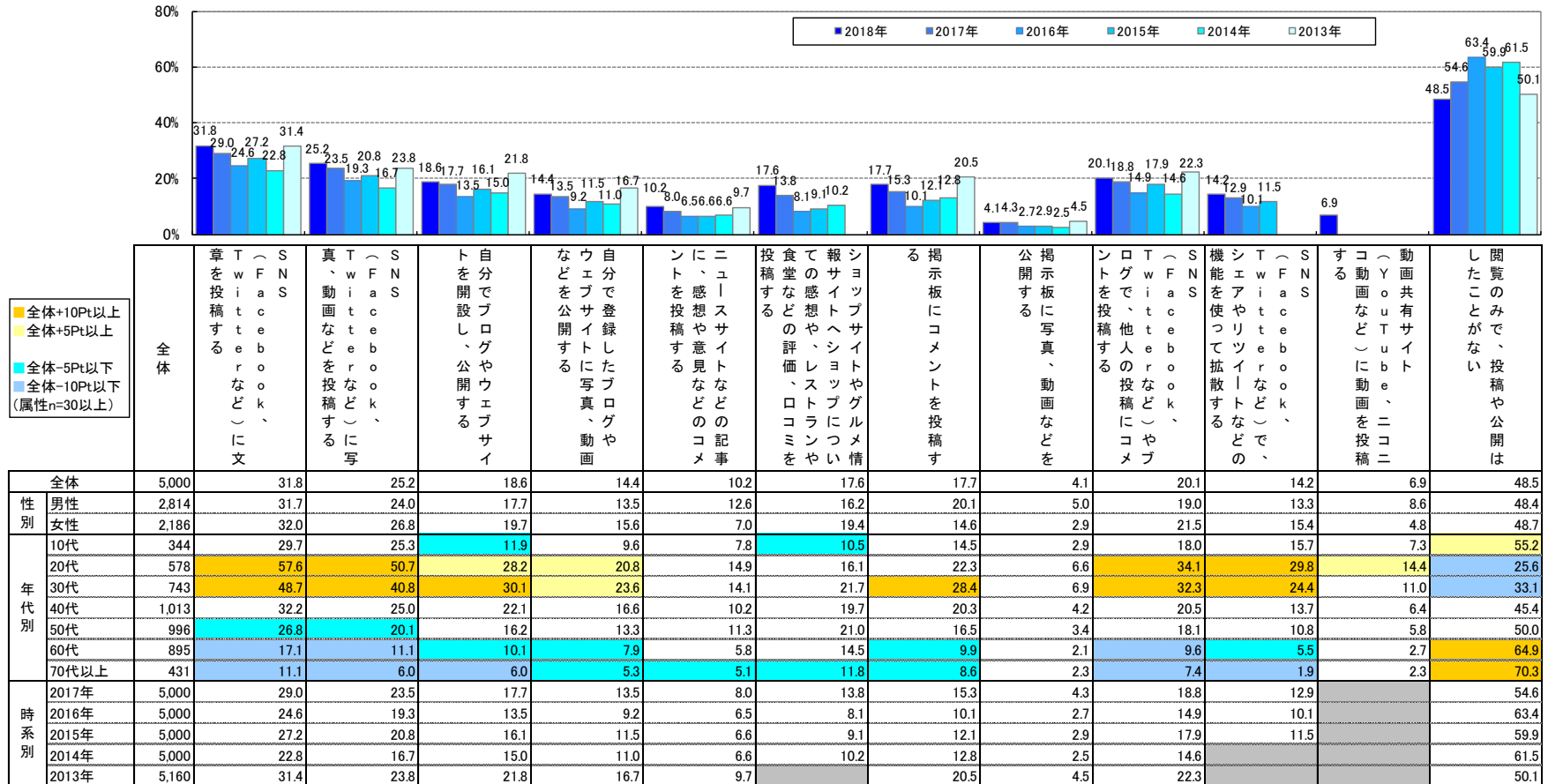
		全体	自分のみに公開	家族・友人のみに公開	不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)	公開範囲がわからない	その他
全体		444	25.2	20.0	43.5	9.9	5.6
性別	男性	262	27.5	17.6	43.5	9.9	5.7
	女性	182	22.0	23.6	43.4	9.9	5.5
年代別	10代	28	17.9	14.3	50.0	14.3	7.1
	20代	108	21.3	25.9	47.2	6.5	2.8
	30代	91	28.6	20.9	44.0	6.6	6.6
	40代	87	24.1	18.4	48.3	10.3	4.6
	50代	70	18.6	20.0	44.3	14.3	7.1
	60代	40	37.5	10.0	27.5	15.0	10.0
	70代以上	20	45.0	20.0	20.0	10.0	5.0

※今年度から追加した設問

4-3.インターネットへの情報発信 4-3-1.インターネット上への情報発信・投稿の状況

- インターネット上への情報発信・投稿の状況について最も高いのは、「閲覧のみで、投稿や公開はしたことがない」(48.5%)である。次いで「SNS(Facebook、Twitterなど)に文章を投稿する」(31.8%)、「SNS(Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する」(25.2%)、「SNS(Facebook、Twitterなど)やブログで、他人の投稿にコメントを投稿する」(20.1%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「SNS(Facebook、Twitterなど)に文章を投稿する」が25.8ポイント、「SNS(Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する」が25.5ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「閲覧のみで、投稿はしたことがない」が6.1ポイント減少している。また、「ショップサイトやグルメ情報サイトへショップについての感想や、レストランや食堂などの評価、口コミを投稿する」が3.8ポイント増加している。

【Q8】 インターネットで次のような投稿をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

	全体	文章を投稿する	SNS(Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する	SNS(Facebook、Twitterなど)やブログで、他人の投稿にコメントを投稿する	自分でブログやウェブサイトを開設し、公開する	自分で登録したブログやウェブサイトに写真、動画などを公開する	ニュースサイトなどの記事に、感想や意見などのコメントを投稿する	投稿する	飲食店などの評価、口コミを投稿する	報告サイトやショップサイトやグルメ情報サイトの評価、口コミを投稿する	掲示板に写真、動画などを公開する	掲示板にコメントを投稿する	機能を使って拡散する	SNS(Facebook、Twitterなど)やブログで、他人の投稿にコメントを投稿する	動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)に動画を投稿する	閲覧のみで、投稿や公開はしたことがない
全体	5,000	31.8	25.2	20.1	18.6	14.4	10.2	17.6	17.7	4.1	20.1	14.2	14.2	6.9	48.5	
性別																
男性	2,814	31.7	24.0	17.7	13.5	12.6	16.2	20.1	5.0	19.0	13.3	8.6	48.4			
女性	2,186	32.0	26.8	19.7	15.6	7.0	19.4	14.6	2.9	21.5	15.4	4.8	48.7			
年代別																
10代	344	29.7	25.3	11.9	9.6	7.8	10.5	14.5	2.9	18.0	15.7	7.3	55.2			
20代	578	57.6	50.7	28.2	20.8	14.9	16.1	22.3	6.6	34.1	29.8	14.4	25.6			
30代	743	48.7	40.8	30.1	23.6	14.1	21.7	28.4	6.9	32.3	24.4	11.0	33.1			
40代	1,013	32.2	25.0	22.1	16.6	10.2	19.7	20.3	4.2	20.5	13.7	6.4	45.4			
50代	996	26.8	20.1	16.2	13.3	11.3	21.0	16.5	3.4	18.1	10.8	5.8	50.0			
60代	895	17.1	11.1	10.1	7.9	5.8	14.5	9.9	2.1	9.6	5.5	2.7	64.9			
70代以上	431	11.1	6.0	6.0	5.3	5.1	11.8	8.6	2.3	7.4	1.9	2.3	70.3			
時系列																
2017年	5,000	29.0	23.5	17.7	13.5	9.2	8.0	13.8	15.3	4.3	18.8	12.9	54.6			
2016年	5,000	24.6	19.3	13.5	9.2	6.5	8.1	10.1	2.7	14.9	10.1	63.4				
2015年	5,000	27.2	20.8	16.1	11.5	6.6	9.1	12.1	2.9	11.5	59.9					
2014年	5,000	22.8	16.7	15.0	11.0	6.6	10.2	12.8	2.5	14.6	61.5					
2013年	5,160	31.4	23.8	21.8	16.7	9.7	20.5	4.5	22.3	50.1						

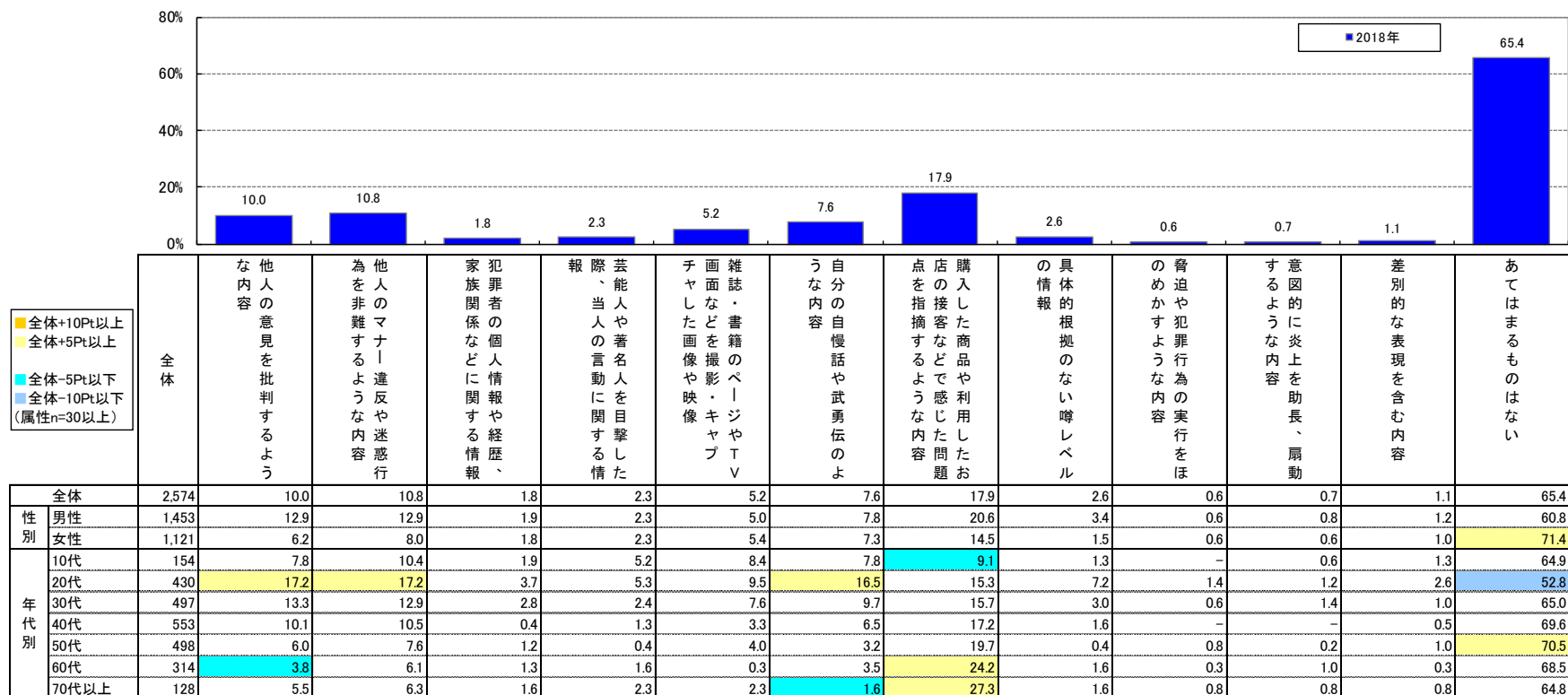
※「ショップサイトやグルメ情報サイトへショップについての感想や、レストランや食堂などの評価、口コミを投稿する」→2017年度以前は「～等の評価、口コミを投稿する」
 ※「SNS(Facebook、Twitterなど)で、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」→2017年度以前は「～等の機能を使って拡散する」
 ※「閲覧のみで、投稿や公開はしたことがない」→2017年度以前は「閲覧のみで、投稿はしたことがない」
 ※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)に動画を投稿する」→今年度から追加した項目

4-3-2.投稿の経験

- 投稿の経験について最も高いのは、「あてはまるものはない」(65.4%)である。次いで「購入した商品や利用したお店の接客などで感じた問題点を指摘するような内容」(17.9%)、「他人のマナー違反や迷惑行為を非難するような内容」(10.8%)、「他人の意見を批判するような内容」(10.0%)と続く。
- 性別でみると、女性は「あてはまるものはない」が6ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、20代は「他人の意見を批判するような内容」が7.2ポイント、「他人のマナー違反や迷惑行為を非難するような内容」が6.4ポイント、「自分の自慢話や武勇伝のような内容」が8.9ポイント、50代は「あてはまるものはない」が5.1ポイント、「購入した商品や利用したお店の接客などで感じた問題点を指摘するような内容」が60代は6.3ポイント、70代以上は9.4ポイント全体に比べて高い。

【Q9】 あなたは次に挙げるような内容をインターネットへ投稿や公開をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=インターネット上への投稿経験者(Q8)



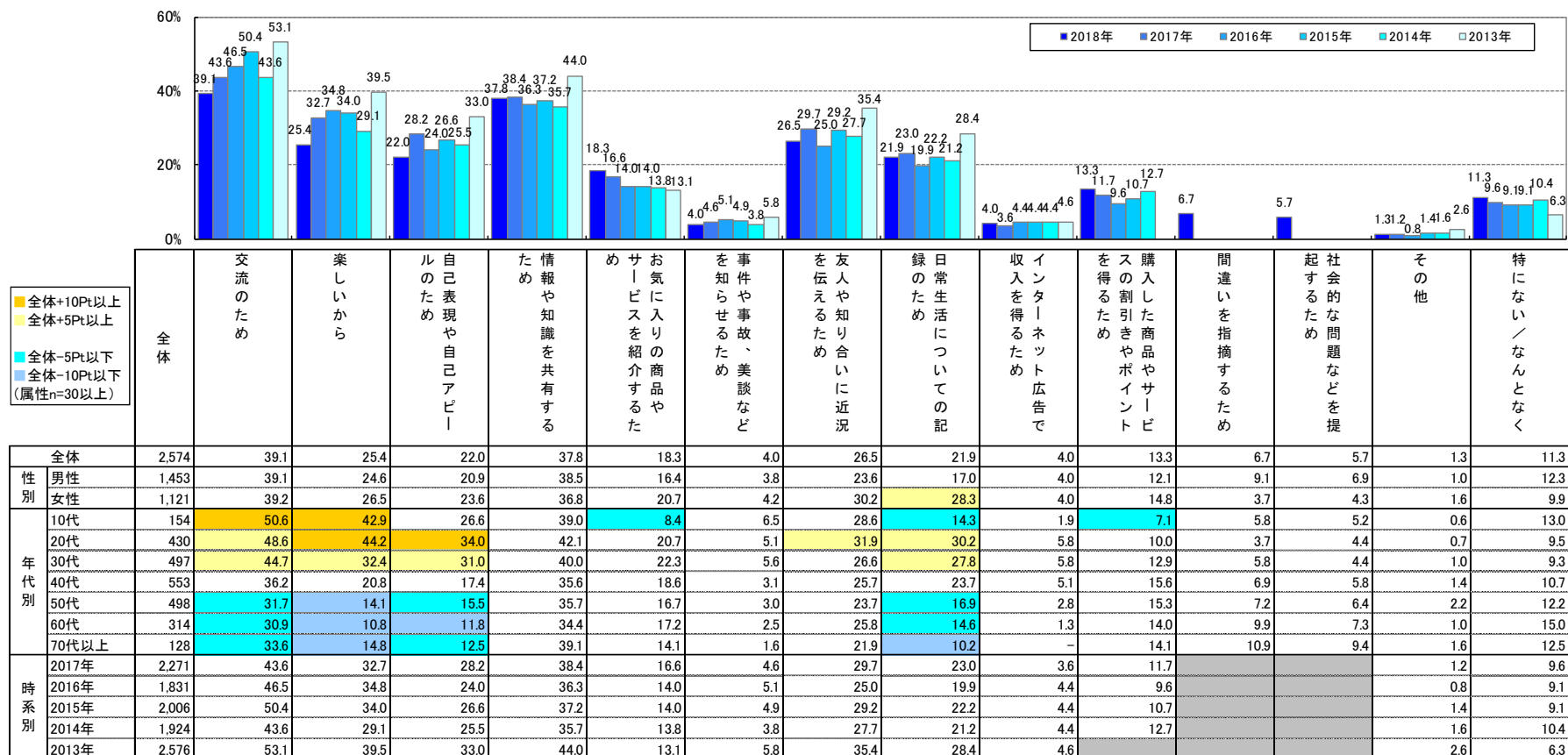
※今年度から全面改訂

4-3-3.インターネット上に投稿する主な理由

- インターネット上に投稿する主な理由について最も高いのは、「交流のため」(39.1%)である。次いで「情報や知識を共有するため」(37.8%)、「友人や知り合いに近況を伝えるため」(26.5%)、「楽しいから」(25.4%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「日常生活についての記録のため」が6.4ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、10代は「交流のため」が11.5ポイント、「楽しいから」が17.5ポイント、20代は「楽しいから」が18.8ポイント、「自己表現や自己アピールのため」が12ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「楽しいから」が7.2ポイント、「自己表現や自己アピールのため」が6.2ポイント、「交流のため」が4.5ポイント、「友人や知り合いに近況を伝えるため」が3.2ポイント減少している。

【Q10】 インターネット上に投稿する主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=インターネット上への投稿経験者(Q8)



※「間違いを指摘するため」「社会的な問題などを提起するため」→今年度から追加した項目

4-3-4.インターネット上に投稿する時の心がけ

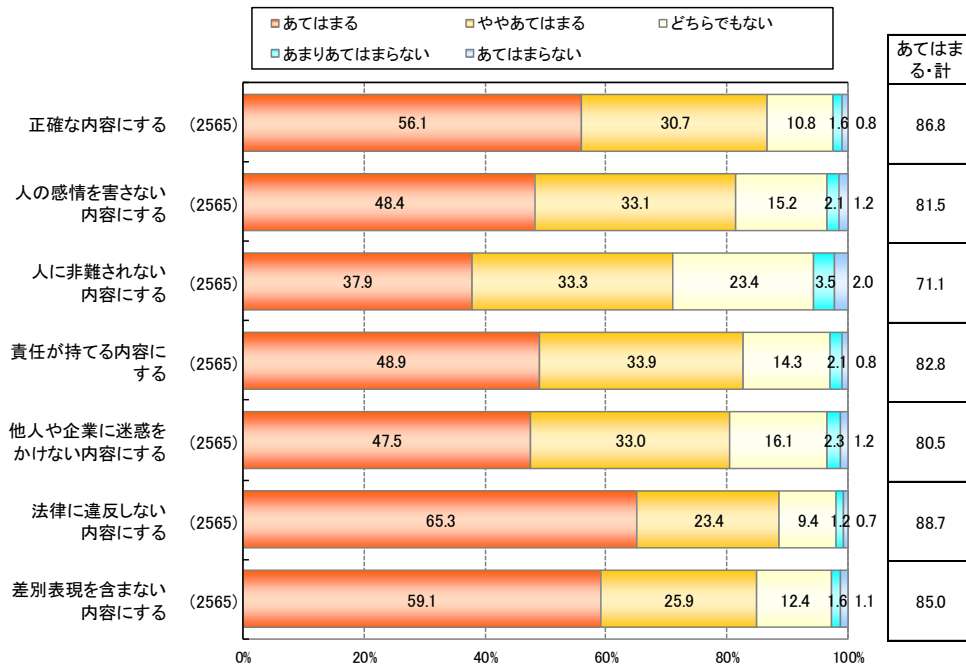
- インターネット上に投稿する時の心がけ(あてはまる)について最も高いのは、「法律に違反しない内容にする」(65.3%)である。次いで「差別表現を含まない内容にする」(59.1%)、「正確な内容にする」(56.1%)、「責任が持てる内容にする」(48.9%)と続く。
- 年代別で見ると、「正確な内容にする」が50代は10.6ポイント、60代は13.2ポイント、70代以上は12.7ポイント、50代は「人の感情を害さない内容にする」が10.1ポイント、「責任が持てる内容にする」が50代は11.6ポイント、60代は17.2ポイント、70代以上は14.4ポイント、60代は「法律に違反しない内容にする」が12.3ポイント、「差別表現を含まない内容にする」が12.5ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「正確な内容にする」が6.4ポイント、「他人や企業に迷惑をかけない内容にする」が4.2ポイント増加している。

[Q11] インターネット上へのコメントや写真、動画を投稿するとき、どの様なことを心がけていますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

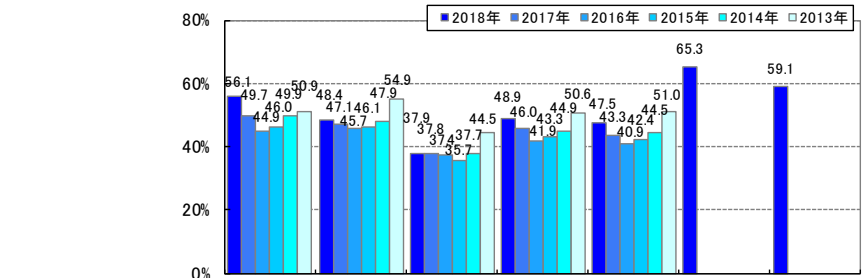
n=インターネット上への投稿経験者(Q8)

※「SNSで、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」のみを選択した人(9人)は除く。

※値は「あてはまる」



※「法律に違反しない内容にする」「差別表現を含まない内容にする」→今年度から追加した項目



	全体	正確な内容にする	人の感情を害さない内容にする	人に非難されない内容にする	責任が持てる内容にする	他人や企業に迷惑をかけない内容にする	法律に違反しない内容にする	差別表現を含まない内容にする
		全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体-5Pt以下	全体-10Pt以下 (属性n=30以上)	全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体-5Pt以下
全体	2,565	56.1	48.4	37.9	48.9	47.5	65.3	59.1
性別								
男性	1,447	57.8	45.4	35.3	48.7	45.3	65.3	57.2
女性	1,118	53.8	52.2	41.1	49.2	50.4	65.2	61.6
年代別								
10代	152	48.0	44.7	30.3	38.2	42.1	57.9	54.6
20代	427	40.5	39.1	31.9	33.7	40.7	54.8	47.5
30代	497	50.1	41.6	31.8	42.1	41.2	61.0	53.3
40代	552	55.8	46.7	35.7	46.4	45.5	63.6	57.6
50代	496	66.7	58.5	47.4	60.5	55.8	73.2	67.5
60代	313	69.3	57.2	44.4	66.1	57.5	77.6	71.6
70代以上	128	68.8	56.3	46.9	63.3	53.1	71.9	68.8
時系列								
2017年	2,261	49.7	47.1	37.8	46.0	43.3		
2016年	1,823	44.9	45.7	37.4	41.9	40.9		
2015年	2,000	46.0	46.1	35.7	43.3	42.4		
2014年	1,924	49.9	47.9	37.7	44.9	44.5		
2013年	2,576	50.9	54.9	44.5	50.6	51.0		

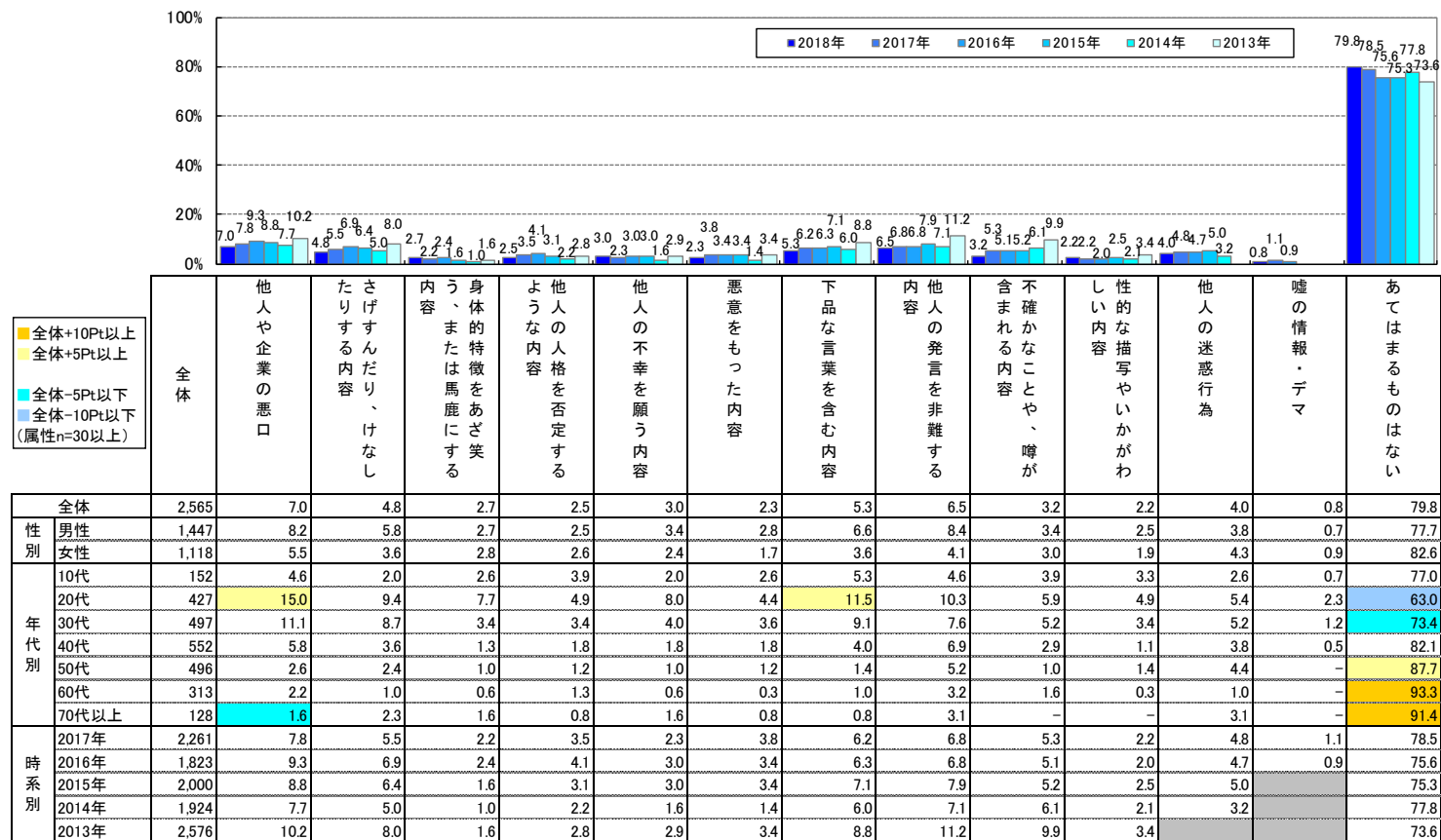
4-3-5.悪意のある投稿の経験

- 悪意のある投稿の経験について最も高いのは、「あてはまるものはない」(79.8%)である。次いで「他人や企業の悪口」(7.0%)、「他人の発言を非難する内容」(6.5%)、「下品な言葉を含む内容」(5.3%)と続く。
- 年代別で見ると、「あてはまるものはない」が60代は13.5ポイント、70代以上は11.6ポイント全体に比べて高い。

【Q12】 次のような内容の投稿をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=インターネット上への投稿経験者(Q8)

※「SNSで、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」のみを選択した人(9人)は除く。

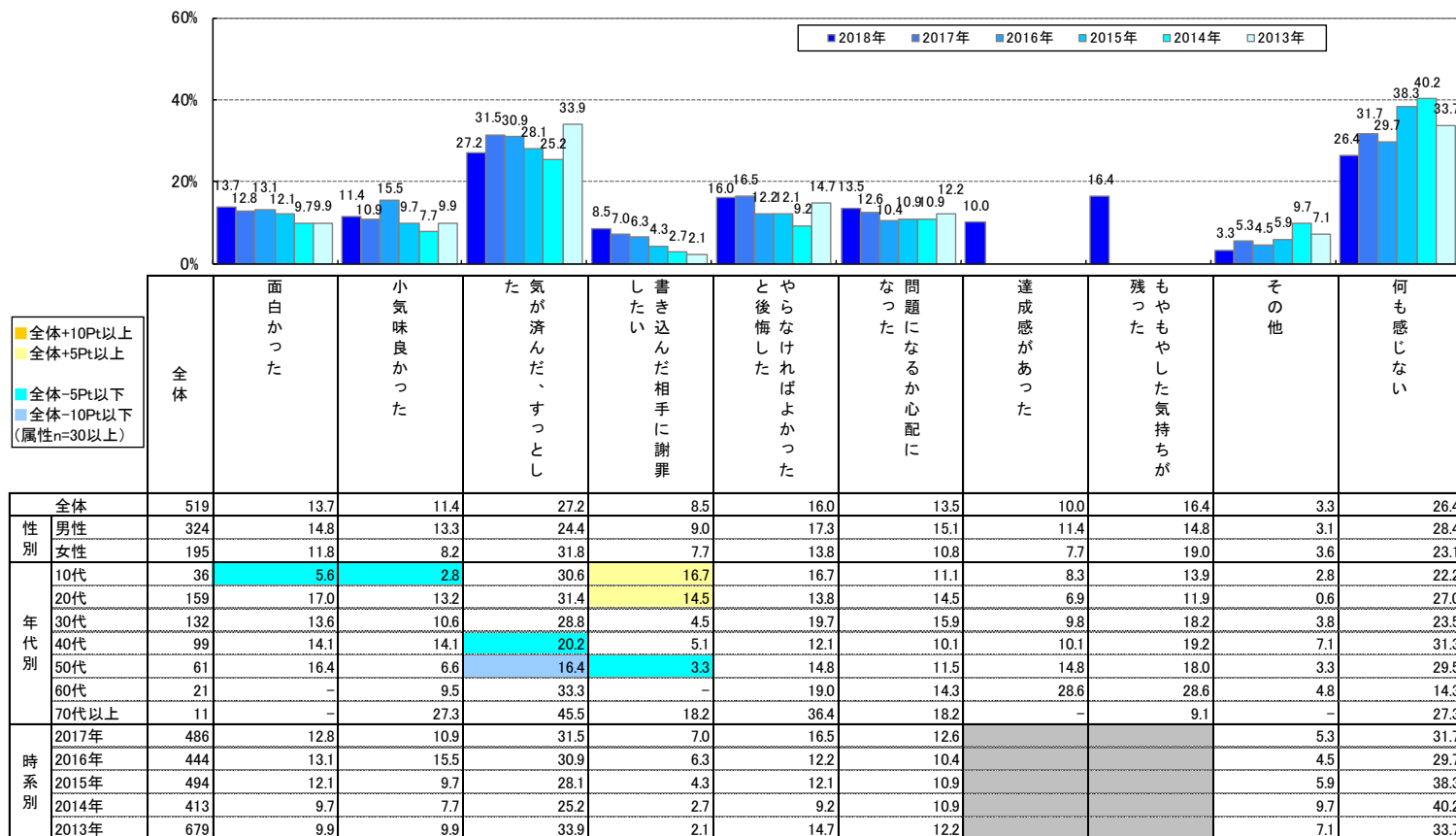


4-3-7.悪意のある投稿後の感情

- 悪意のある投稿後の感情について最も高いのは、「気が済んだ、すっとした」(27.2%)である。次いで、「何も感じない」(26.4%)、「もやもやした気持ちが残った」(16.4%)、「やらなければよかったと後悔した」(16.0%)と続く。
- 年代別でみると、「書き込んだ相手に謝罪したい」が10代は8.2ポイント、20代は6ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「何も感じない」が5.3ポイント、「気が済んだ、すっとした」が4.3ポイント減少している。

【Q14】先ほど、お答えになった内容の投稿をした後に、どのような感情を覚えましたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=悪意のある投稿の経験者(Q12)



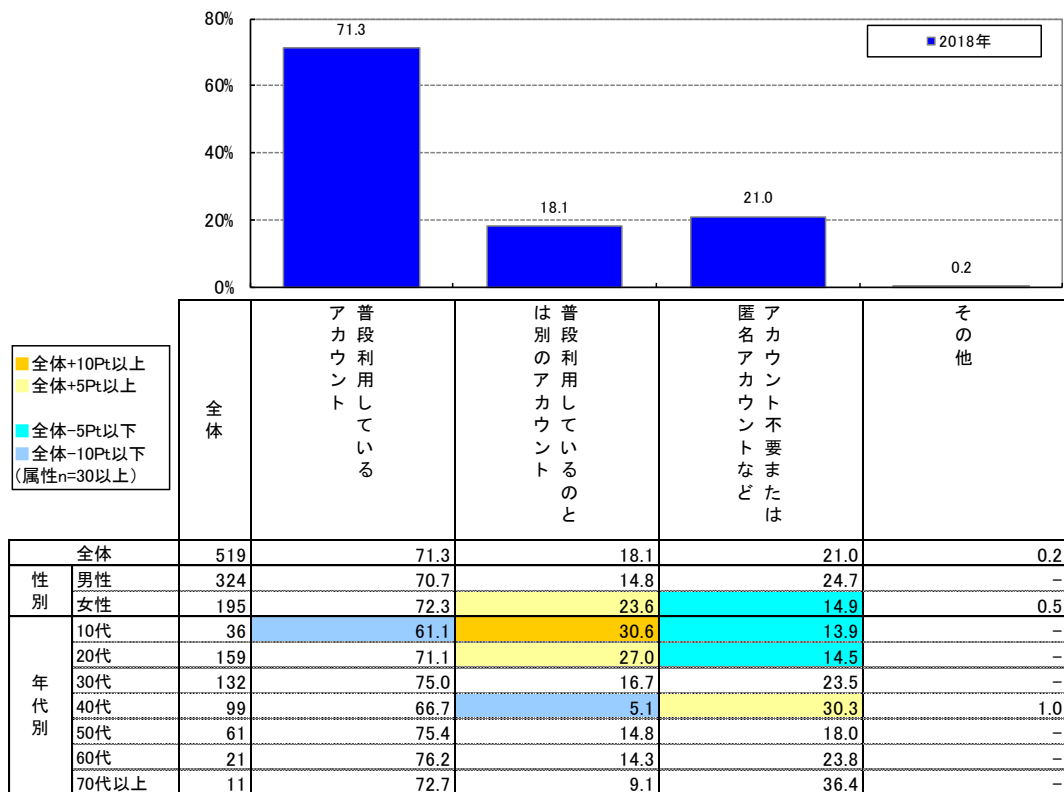
※「達成感があった」「もやもやした気持ちが残った」→今年度から追加した項目

4-3-8.悪意のある投稿に用いたアカウント

- 悪意のある投稿に用いたアカウントについて最も高いのは、「普段利用しているアカウント」(71.3%)である。次いで「アカウント不要または匿名アカウントなど」(21.0%)、「普段利用しているのとは別のアカウント」(18.1%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「普段利用しているのとは別のアカウント」が12.5ポイント全体に比べて高い。

【Q15】 先ほど、選択した内容をインターネットへ投稿や公開をした際、どのアカウントを利用しましたか。複数回、投稿や公開をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。
(お答えはいくつでも)

n=悪意のある投稿の経験者(Q12)



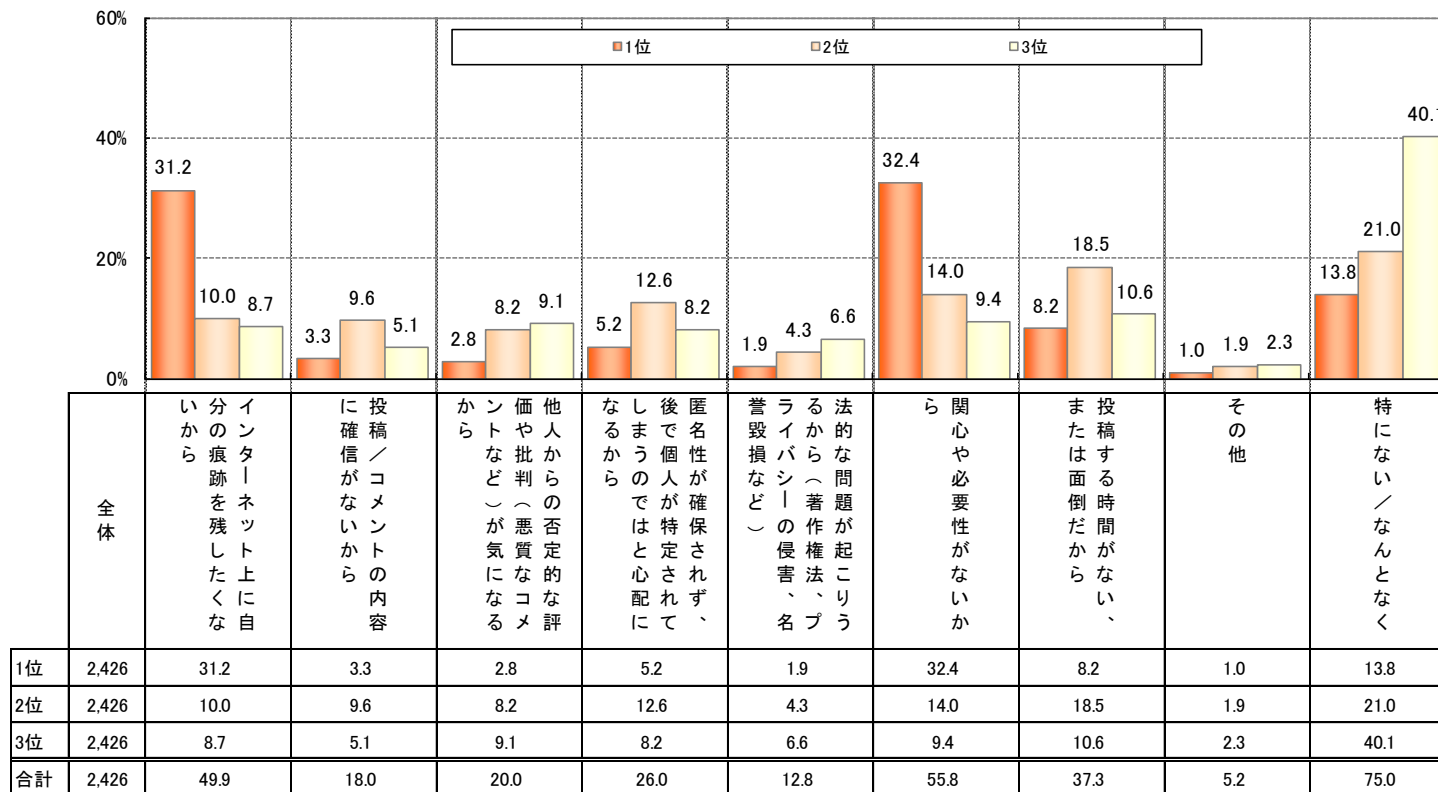
※今年度から全面改訂

4-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由

- インターネット上に投稿しない主な理由として1位に挙げる理由は「関心や必要性がないから」(32.4%)、「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(31.2%)、「特にない／なんとなく」(13.8%)が上位となっている。
- 合計割合は、「特にない／なんとなく」(75.0%)が最も高い。次いで「関心や必要性がないから」(55.8%)、「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(49.9%)、「投稿する時間がない、または面倒だから」(37.3%)と続く。

【Q16】 インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)

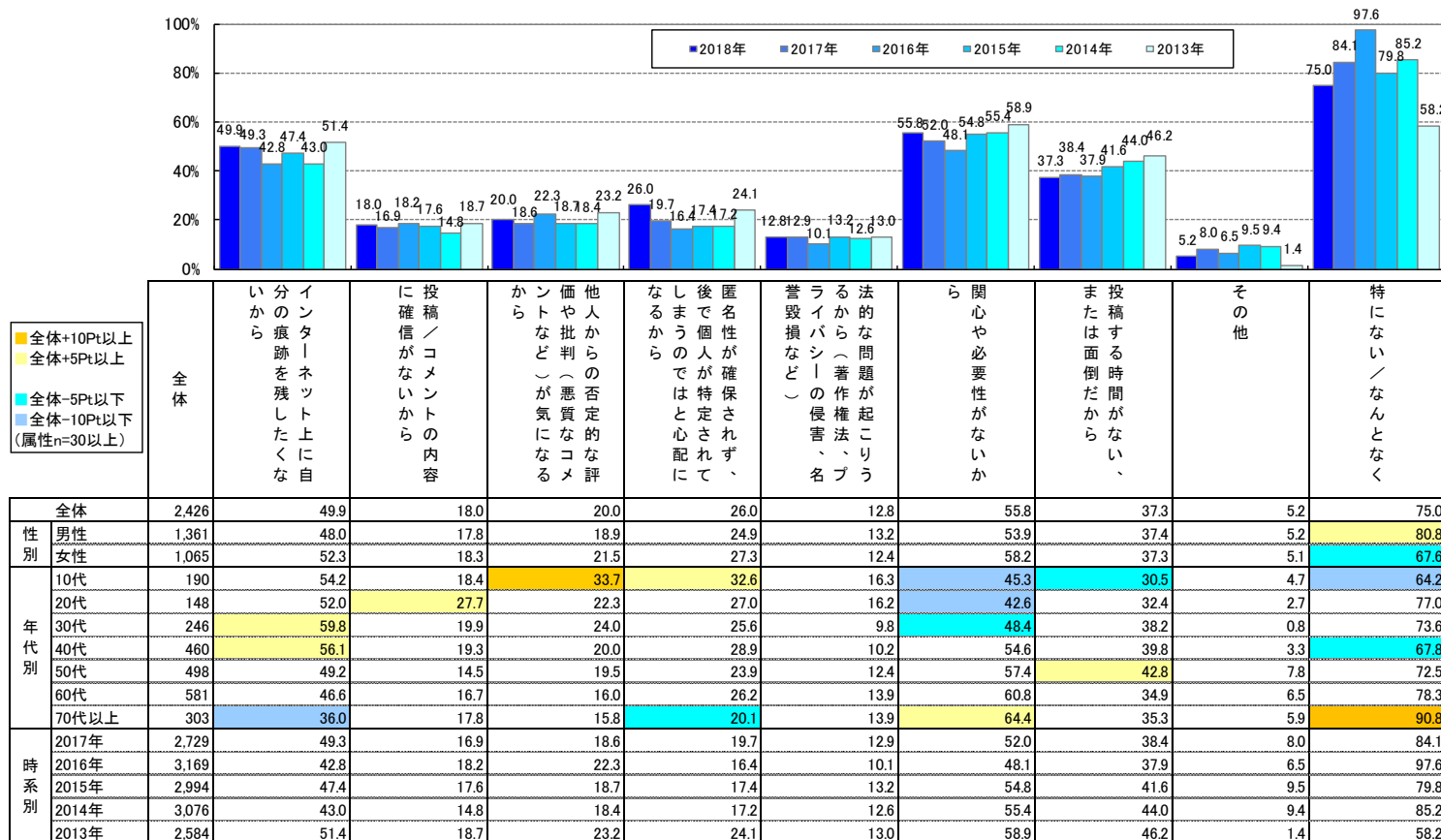


4-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【1～3位の合計】

- インターネット上に投稿しない主な理由【1～3位】について最も高いのは、「特にない／なんとなく」(75.0%)である。次いで「関心や必要性がないから」(55.8%)、「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(49.9%)、「投稿する時間がない、または面倒だから」(37.3%)と続く。
- 性別でみると、男性は「特にない／なんとなく」が5.8ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「他人からの否定的な評価や批判(悪質なコメントなど)が気になるから」が13.7ポイント、70代以上は「特にない／なんとなく」が15.8ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」が6.3ポイント、「関心や必要性がないから」が3.8ポイント増加している。一方、「特にない／なんとなく」が9.1ポイント減少している。

【Q16】 インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



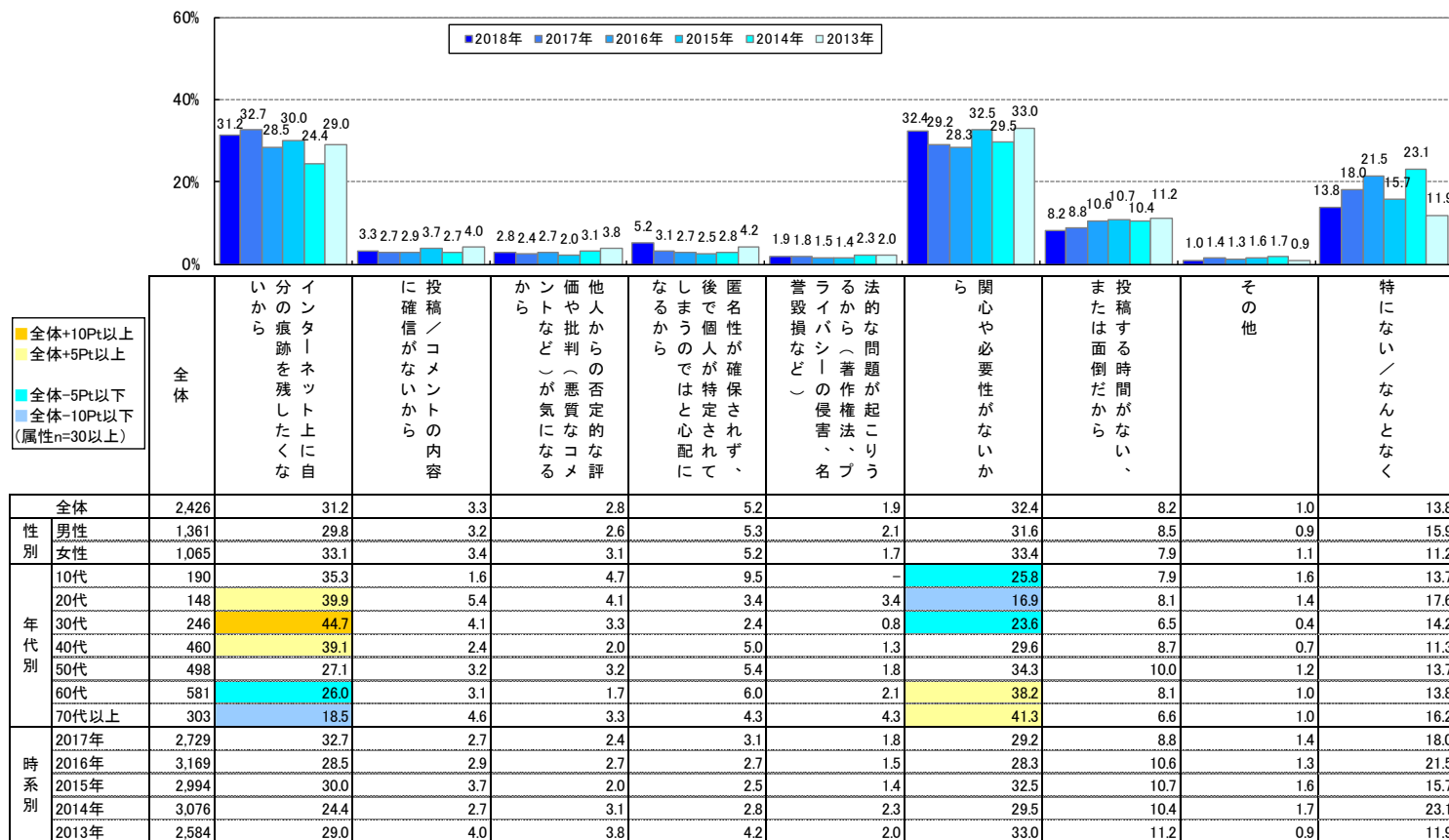
※「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」→2017年度以前は「匿名性が確保されず、後でばれてしまうのではと心配になるから」

4-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【1位】

- インターネット上に投稿しない主な理由【1位】について最も高いのは、「関心や必要性がないから」(32.4%)である。次いで「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(31.2%)、「特にない／なんとなく」(13.8%)、「投稿する時間がない、または面倒だから」(8.2%)と続く。
- 年代別でみると、30代は「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」が13.5ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「関心や必要性がないから」が3.2ポイント増加している。一方、「特にない／なんとなく」が4.2ポイント減少している。

【Q16】 [1位]インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



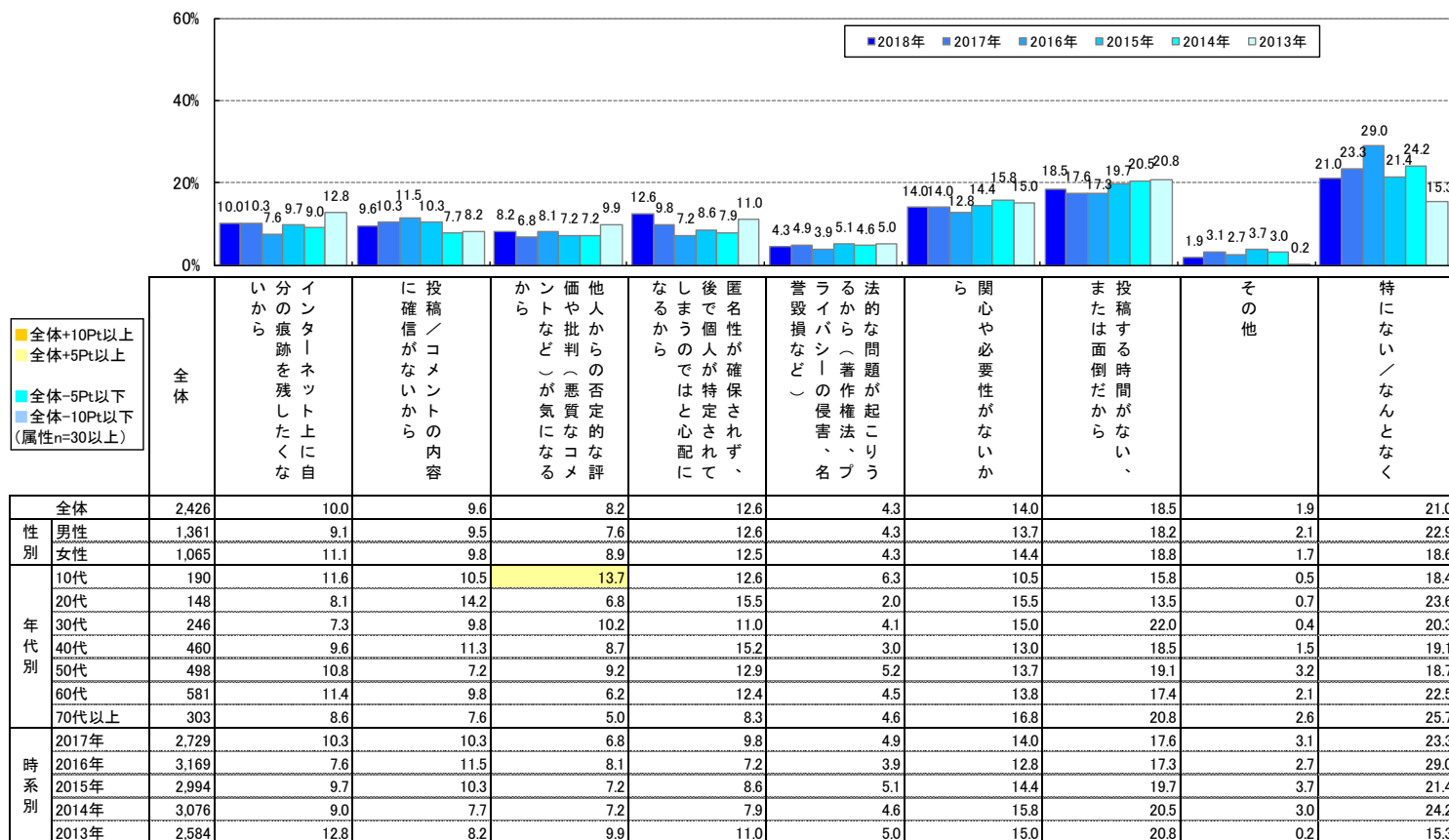
※「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」→2017年度以前は「匿名性が確保されず、後でばれてしまうのではと心配になるから」

4-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【2位】

- インターネット上に投稿しない主な理由【2位】について最も高いのは、「特にない／なんとなく」(21.0%)である。次いで「投稿する時間がない、または面倒だから」(18.5%)、「関心や必要性がないから」(14.0%)、「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」(12.6%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「他人からの否定的な評価や批判(悪質なコメントなど)が気になるから」が5.5ポイント全体に比べて高い。

【Q16】 [2位]インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



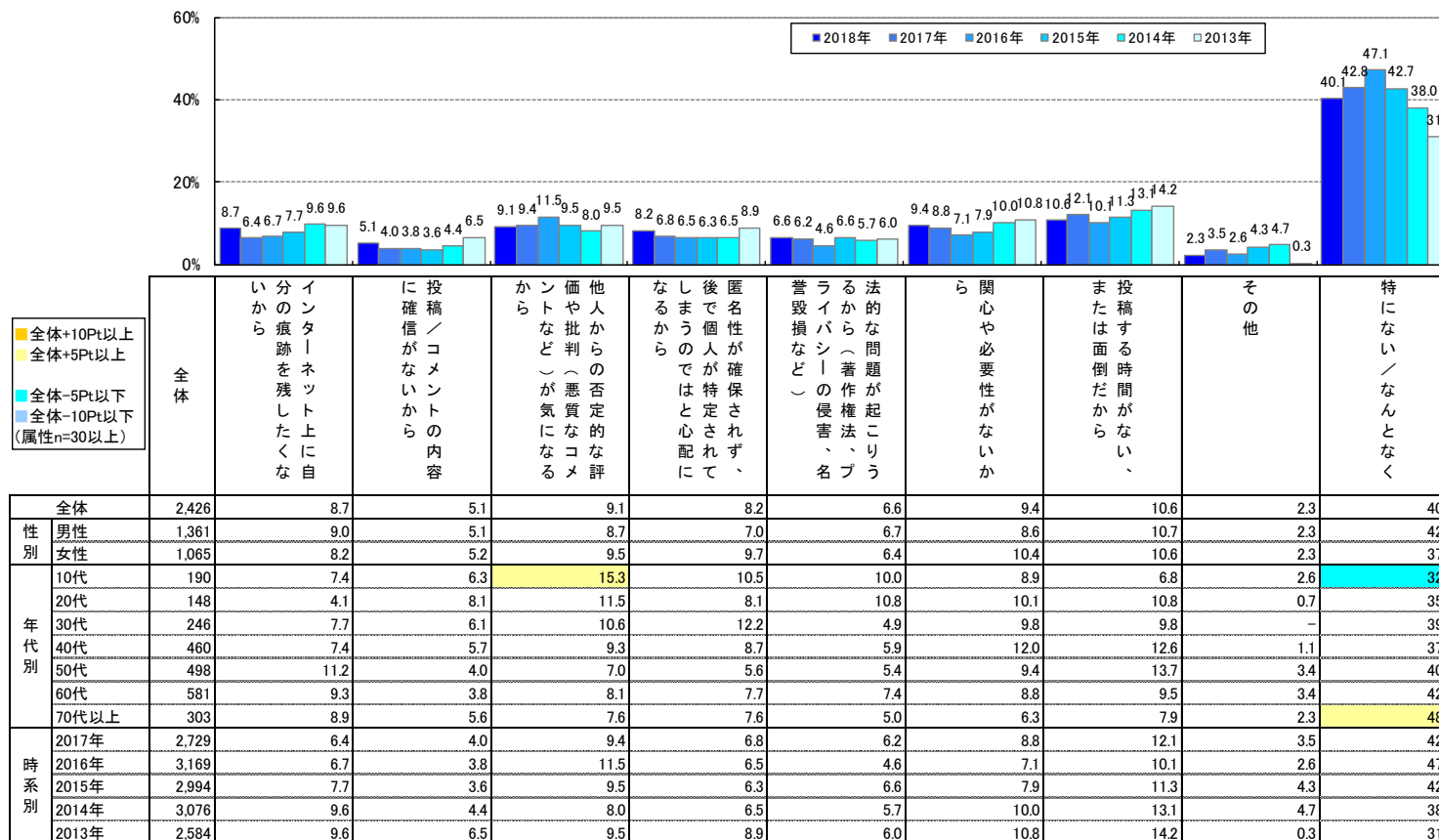
※「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」→2017年度以前は「匿名性が確保されず、後でばれてしまうのではと心配になるから」

4-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【3位】

- インターネット上に投稿しない主な理由【3位】について最も高いのは、「特になし／なんとなく」(40.1%)である。次いで「投稿する時間がない、または面倒だから」(10.6%)、「関心や必要性がないから」(9.4%)、「他人からの否定的な評価や批判(悪質なコメントなど)が気になるから」(9.1%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「他人からの否定的な評価や批判(悪質なコメントなど)が気になるから」が6.2ポイント、70代以上は「特になし／なんとなく」が8.7ポイント全体に比べて高い。

【Q16】 [3位]インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

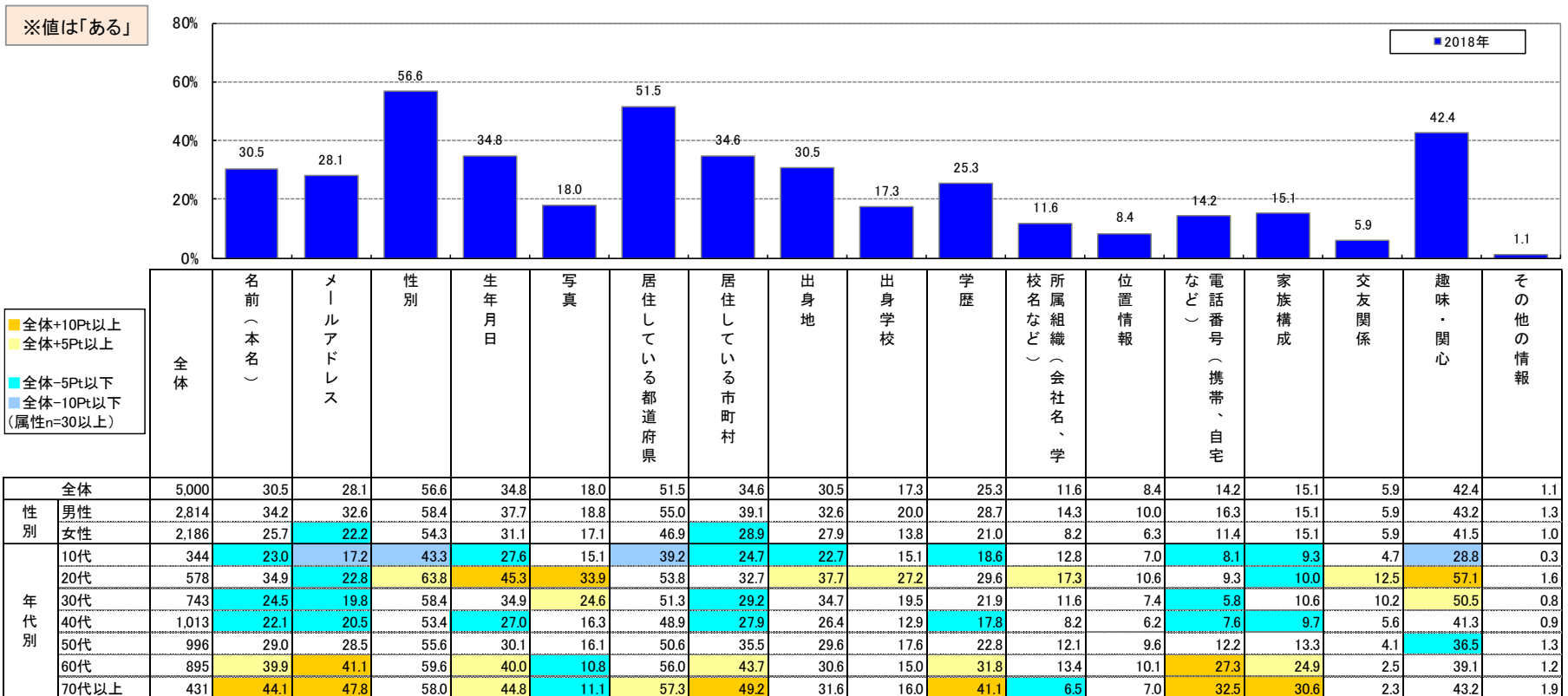
n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



4-4.インターネットにおける個人情報の取扱い 4-4-1.個人情報のインターネット公開経験

- 個人情報のインターネット公開経験について最も高いのは、「性別」(56.6%)である。次いで「居住している都道府県」(51.5%)、「趣味・関心」(42.4%)、「生年月日」(34.8%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「生年月日」が10.5ポイント、「写真」が15.9ポイント、「趣味・関心」が14.7ポイント、「メールアドレス」が60代は13ポイント、70代以上は19.7ポイント、「電話番号(携帯、自宅など)」が60代は13.1ポイント、70代以上は18.3ポイント、70代以上は「名前(本名)」が13.6ポイント、「居住している市町村」が14.6ポイント、「学歴」が15.8ポイント、「家族構成」が15.5ポイント全体に比べて高い。

【Q17】 あなたは自分の個人情報(氏名や生年月日など)やプライベートな情報(出身地、学歴、趣味など)を、インターネットサービスのプロフィール情報などとして登録、公開をしたことがありますか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つだけ)

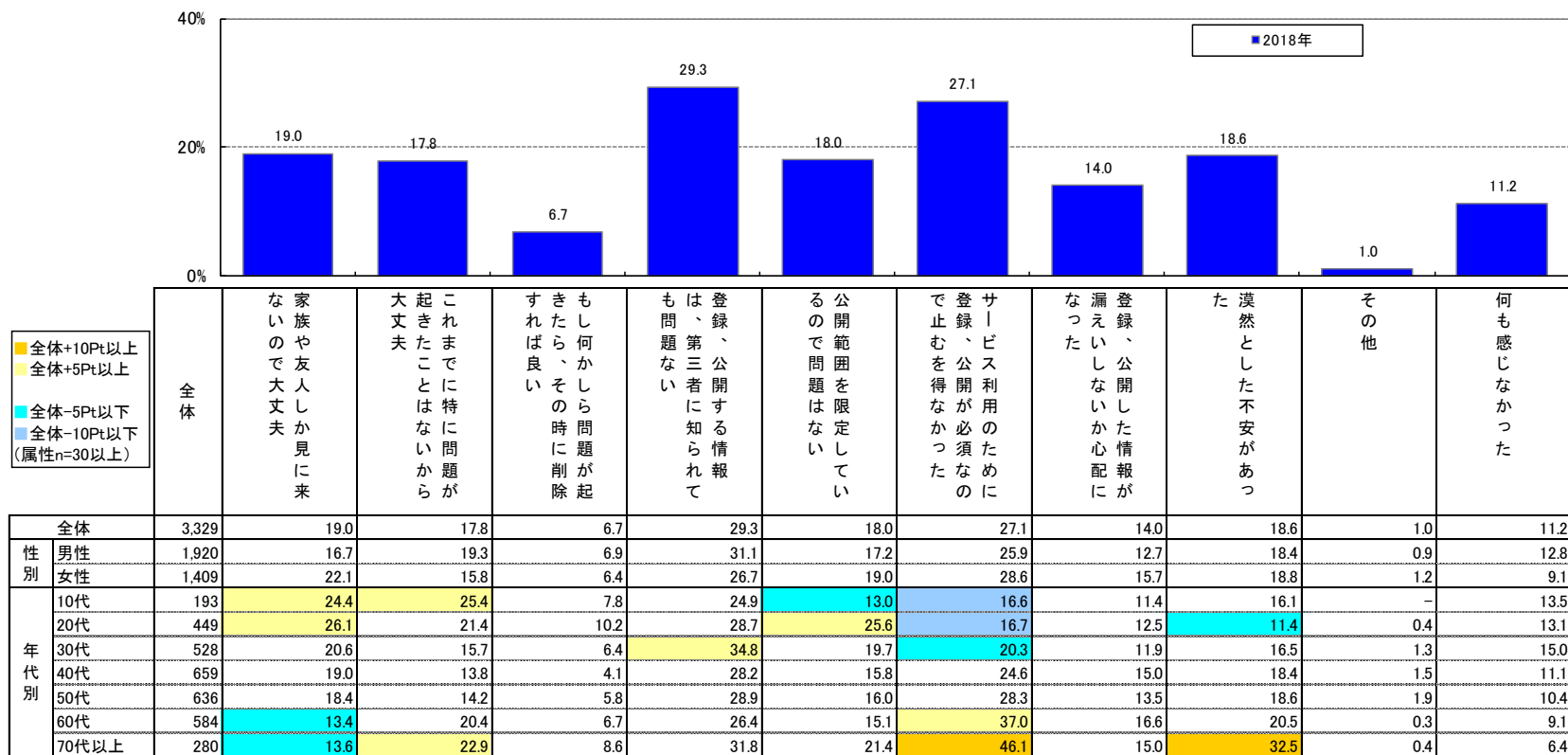


4-4-2.公開や投稿への考え方について

- 公開や投稿への考え方について最も高いのは、「登録、公開する情報は、第三者に知られても問題ない」(29.3%)である。次いで「サービス利用のために登録、公開が必須なので止むを得なかった」(27.1%)、「家族や友人しか見に来ないので大丈夫」(19.0%)、「漠然とした不安があった」(18.6%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「サービス利用のために登録、公開が必須なので止むを得なかった」が19ポイント、「漠然とした不安があった」が13.9ポイント全体に比べて高い。

【Q18】 個人情報やプライベートな情報の登録、公開に際して、あなたはどう感じましたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=いずれかの個人情報をインターネットで公開経験者がある人(Q17)



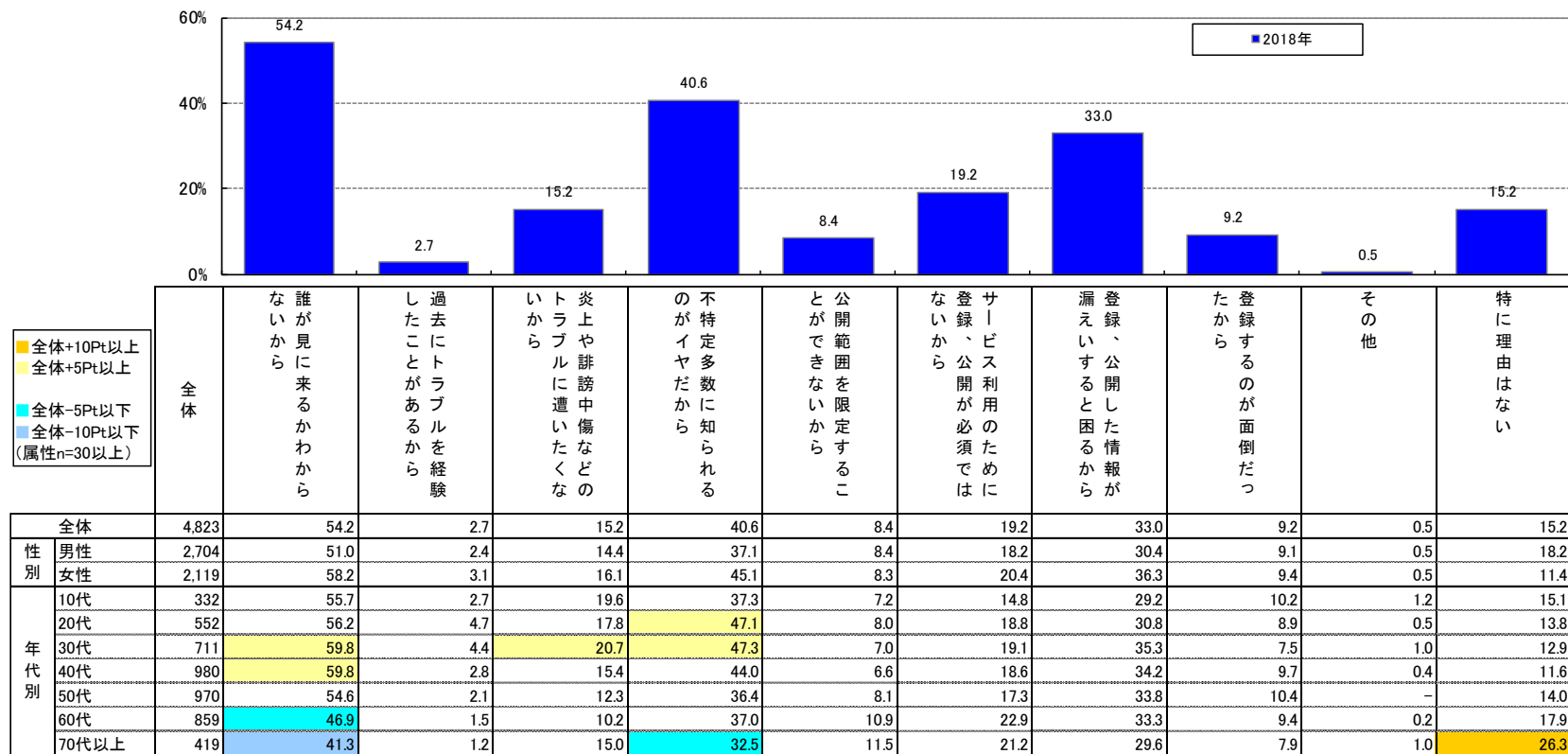
※今年度から全面改訂

4-4-3.公開や投稿をしていない理由

- 公開や投稿をしていない理由について最も高いのは、「誰が見に来るかわからないから」(54.2%)である。次いで「不特定多数に知られるのがイヤだから」(40.6%)、「登録、公開した情報が漏えいすると困るから」(33.0%)、「サービス利用のために登録、公開が必須ではないから」(19.2%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「特に理由はない」が11.1ポイント全体に比べて高い。

【Q19】 個人情報やプライベートな情報を登録、公開していない(しなかった)理由として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=いずれかの個人情報をインターネットで未公開の経験者がある人(Q17)

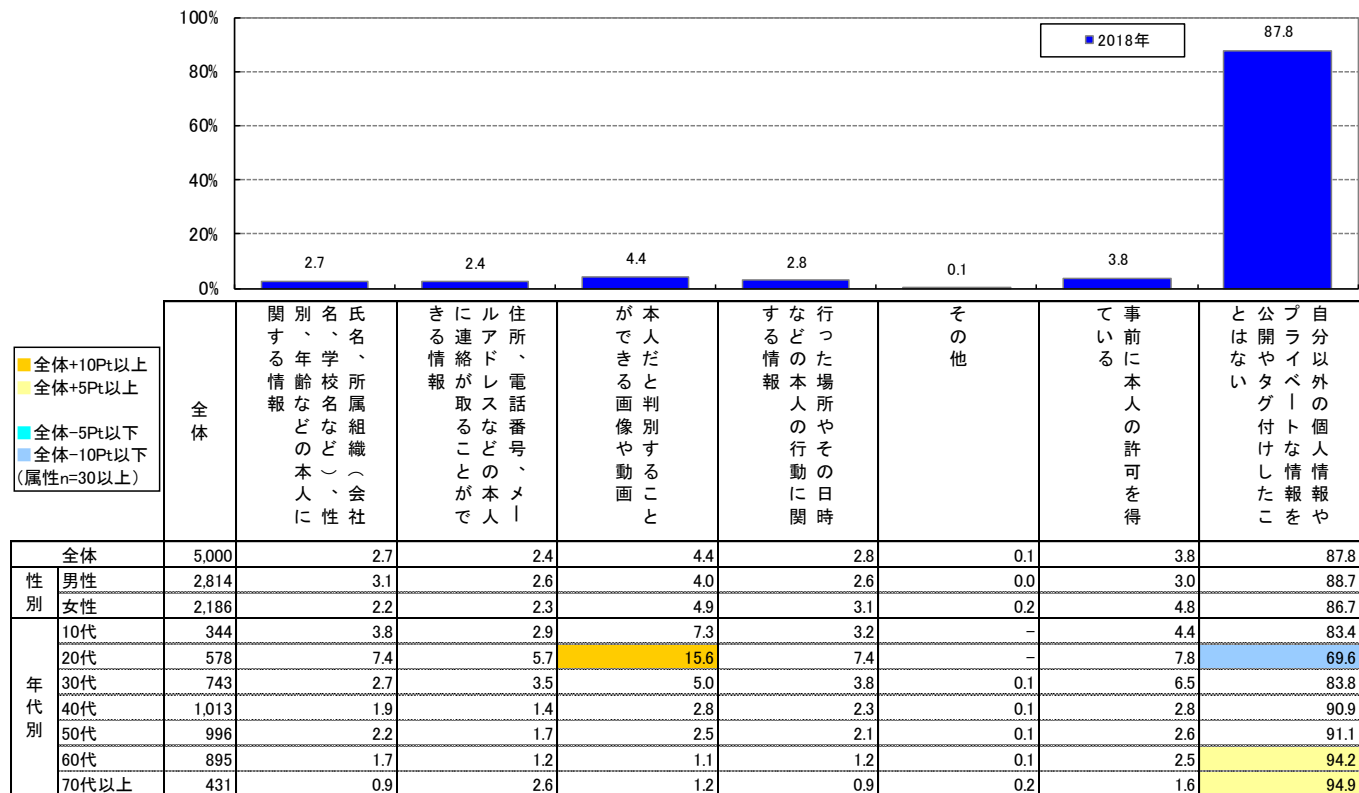


※今年度から全面改訂

4-4-4.他人の個人情報の公開経験

- 他人の個人情報の公開経験について最も高いのは、「自分以外の個人情報やプライベートな情報を公開やタグ付けしたことはない」(87.8%)である。次いで「本人だと判別することができる画像や動画」(4.4%)、「事前に本人の許可を得ている」(3.8%)、「行った場所やその日時などの本人の行動に関する情報」(2.8%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「本人だと判別することができる画像や動画」が11.2ポイント全体に比べて高い。

【Q20】 あなたは次に挙げるような家族や友人などの自分以外の人物に関する情報を、本人の許可を得ずに投稿、公開したり、タグ付けしたりしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

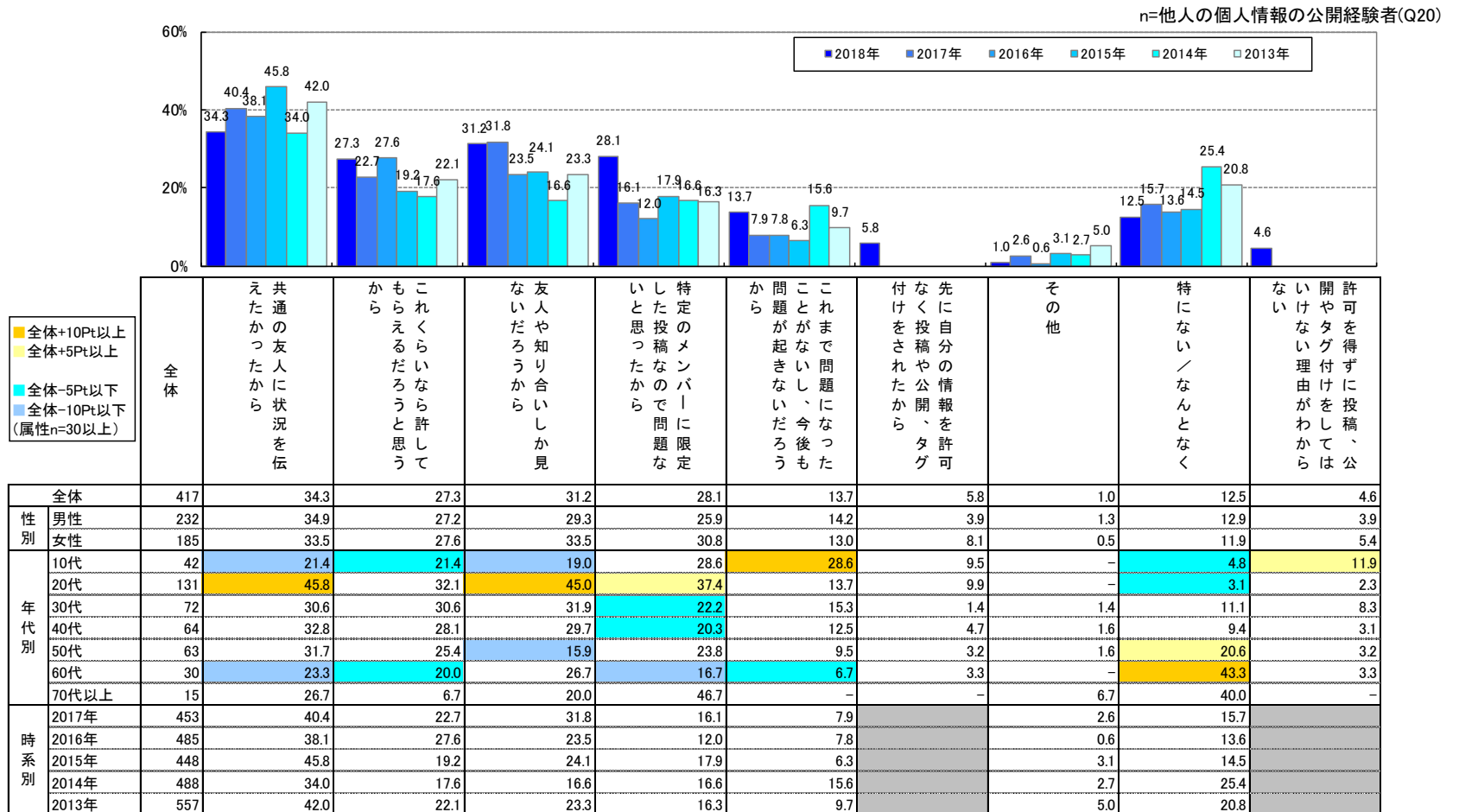


※今年度から全面改訂

4-4-5.他人の個人情報の公開理由

- 他人の個人情報の公開理由について最も高いのは、「共通の友人に状況を伝えたかったから」(34.3%)である。次いで「友人や知り合いしか見ないだろうから」(31.2%)、「特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから」(28.1%)、「これくらいなら許してもらえるだろうと思うから」(27.3%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「これまで問題になったことがないし、今後も問題が起きないだろうから」が14.9ポイント、20代は「共通の友人に状況を伝えたかったから」が11.5ポイント、「友人や知り合いしか見ないだろうから」が13.8ポイント、60代は「特になし／なんとなく」が30.8ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから」が12ポイント、「これまで問題になったことがないし、今後も問題が起きないだろうから」が5.8ポイント、「これくらいなら許してもらえるだろうと思うから」が4.6ポイント増加している。一方、「共通の友人に状況を伝えたかったから」が6.1ポイント、「特になし／なんとなく」が3.2ポイント減少している。

【Q21】 公開したのは、どのような理由からですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



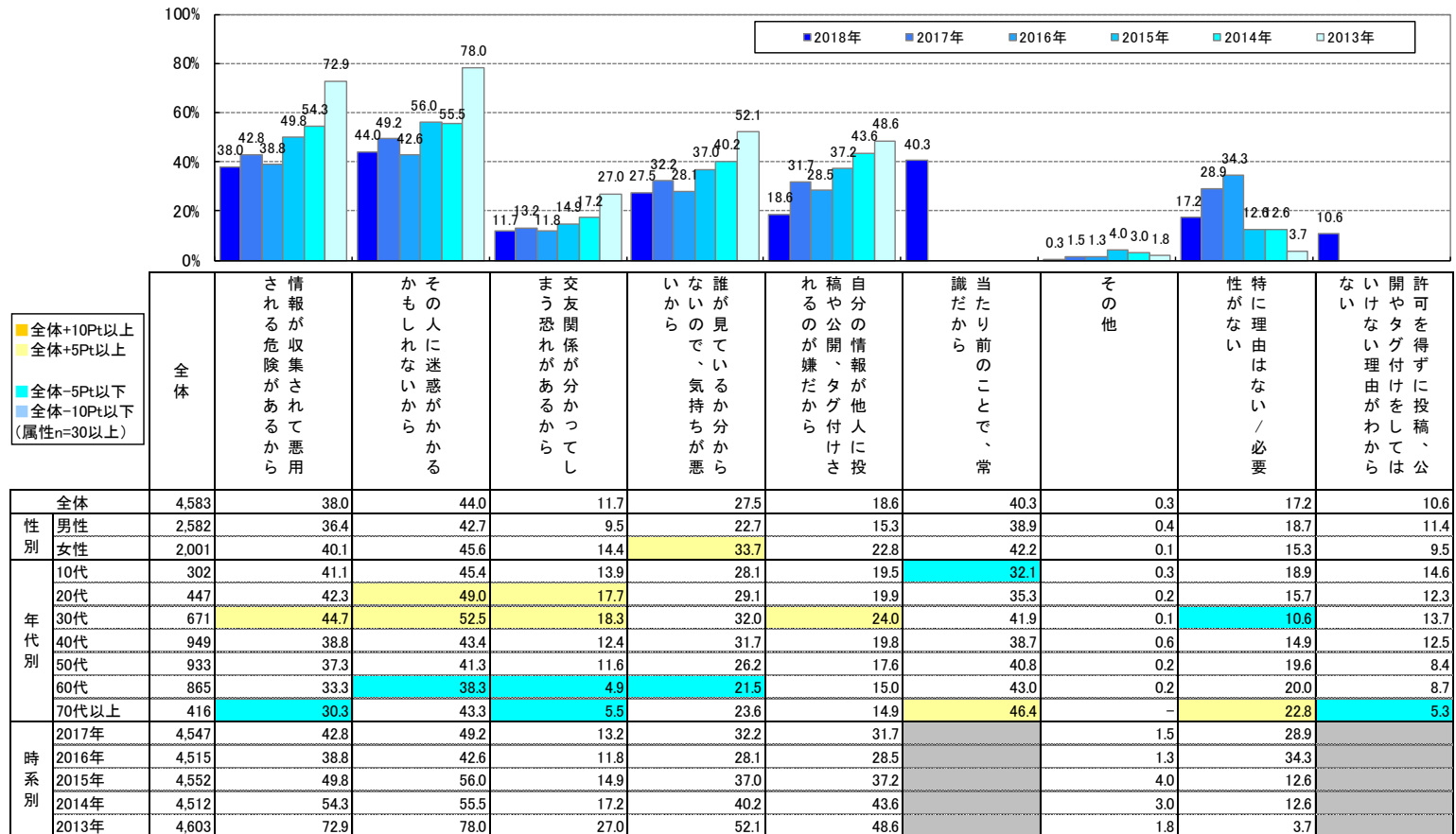
※「先に自分の情報を許可なく投稿や公開、タグ付けをされたから」「許可を得ずに投稿、公開やタグ付けをしてはいけない理由がわからない」→今年度から追加した項目

4-4-6.他人の個人情報の非公開理由

- 他人の個人情報の非公開理由について最も高いのは、「その人に迷惑がかかるかもしれないから」(44.0%)である。次いで「当たり前のことで、常識だから」(40.3%)、「情報が収集されて悪用される危険があるから」(38.0%)、「誰が見ているか分からないので、気持ちが悪いから」(27.5%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「誰が見ているか分からないので、気持ちが悪いから」が6.2ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、「その人に迷惑がかかるかもしれないから」が20代は5ポイント、30代は8.5ポイント、「交友関係が分かってしまう恐れがあるから」が20代は6ポイント、30代は6.6ポイント、30代は「情報が収集されて悪用される危険があるから」が6.7ポイント、「自分の情報が他人に投稿や公開、タグ付けされるのが嫌だから」が5.4ポイント、70代以上は「当たり前のことで、常識だから」が6.1ポイント、「特に理由はない/必要性がない」が5.6ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「自分の情報が他人に投稿や公開、タグ付けされるのが嫌だから」が13.1ポイント、「特に理由はない/必要性がない」が11.7ポイント、「その人に迷惑がかかるかもしれないから」が5.2ポイント減少している。また、「情報が収集されて悪用される危険があるから」が4.8ポイント、「誰が見ているか分からないので、気持ちが悪いから」が4.7ポイント減少している。

【Q22】 公開したことがないのは、どの様な理由からですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=他人の個人情報の公開未経験者(Q20)

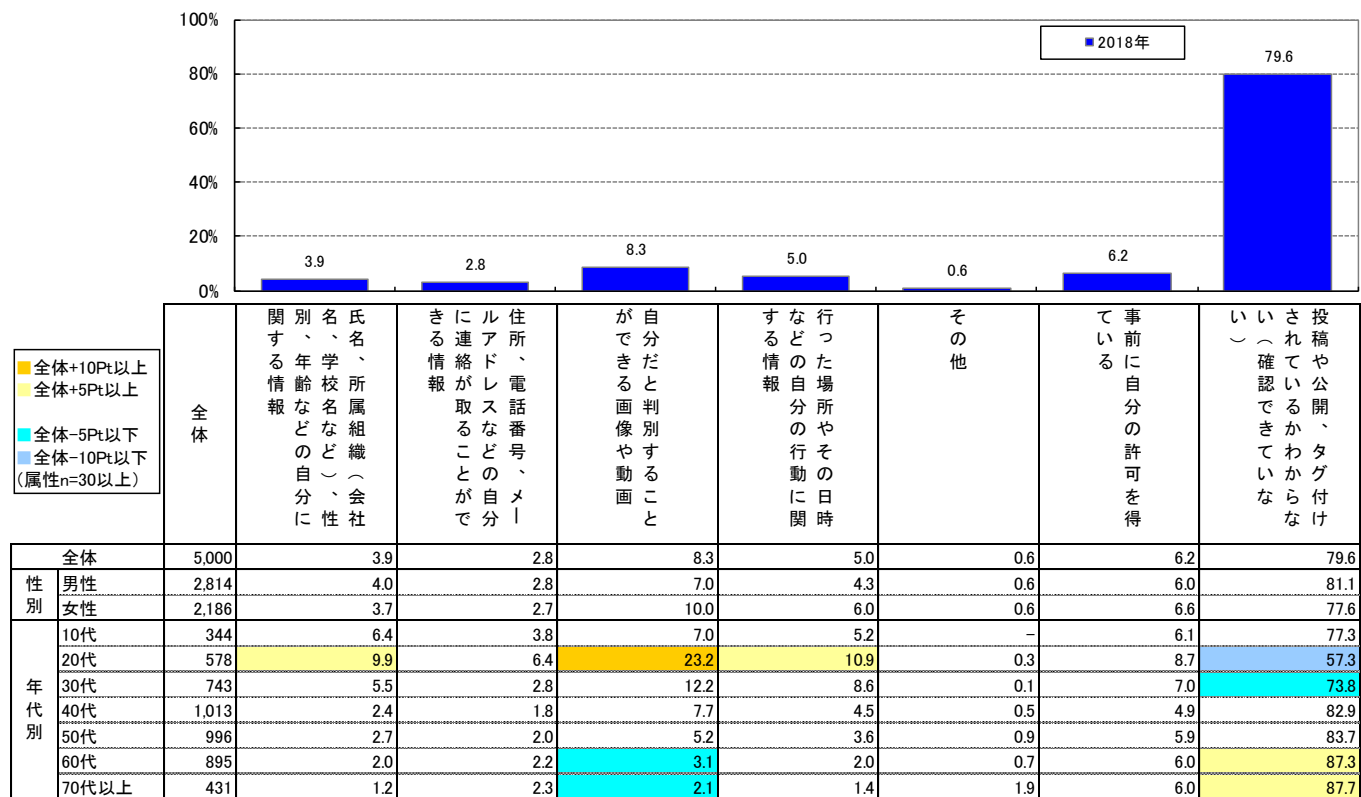


※「自分の情報が他人に投稿や公開、タグ付けされるのが嫌だから」→2017年度以前は「自分の情報が他人に公開されるのが嫌だから」
 ※「特に理由はない/必要性がない」→2017年度以前は「特に理由はない/公開してはいけない理由がわからない」
 ※「当たり前のことで、常識だから」「許可を得ずに投稿、公開やタグ付けをしてはいけない理由がわからない」→今年度から追加した項目

4-4-7.他人に個人情報を開示された経験

- 他人に個人情報を公開された経験について最も高いのは、「投稿や公開、タグ付けされているかわからない(確認できていない)」(79.6%)である。次いで「自分だと判別することができる画像や動画」(8.3%)、「事前に自分の許可を得ている」(6.2%)、「行った場所やその日時などの自分の行動に関する情報」(5.0%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「自分だと判別することができる画像や動画」が14.9ポイント全体に比べて高い。

【Q23】 あなたは次に挙げるような自分の個人情報やプライベートな情報を、自身の許可を得ずに家族や友人などに公開やタグ付けされたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



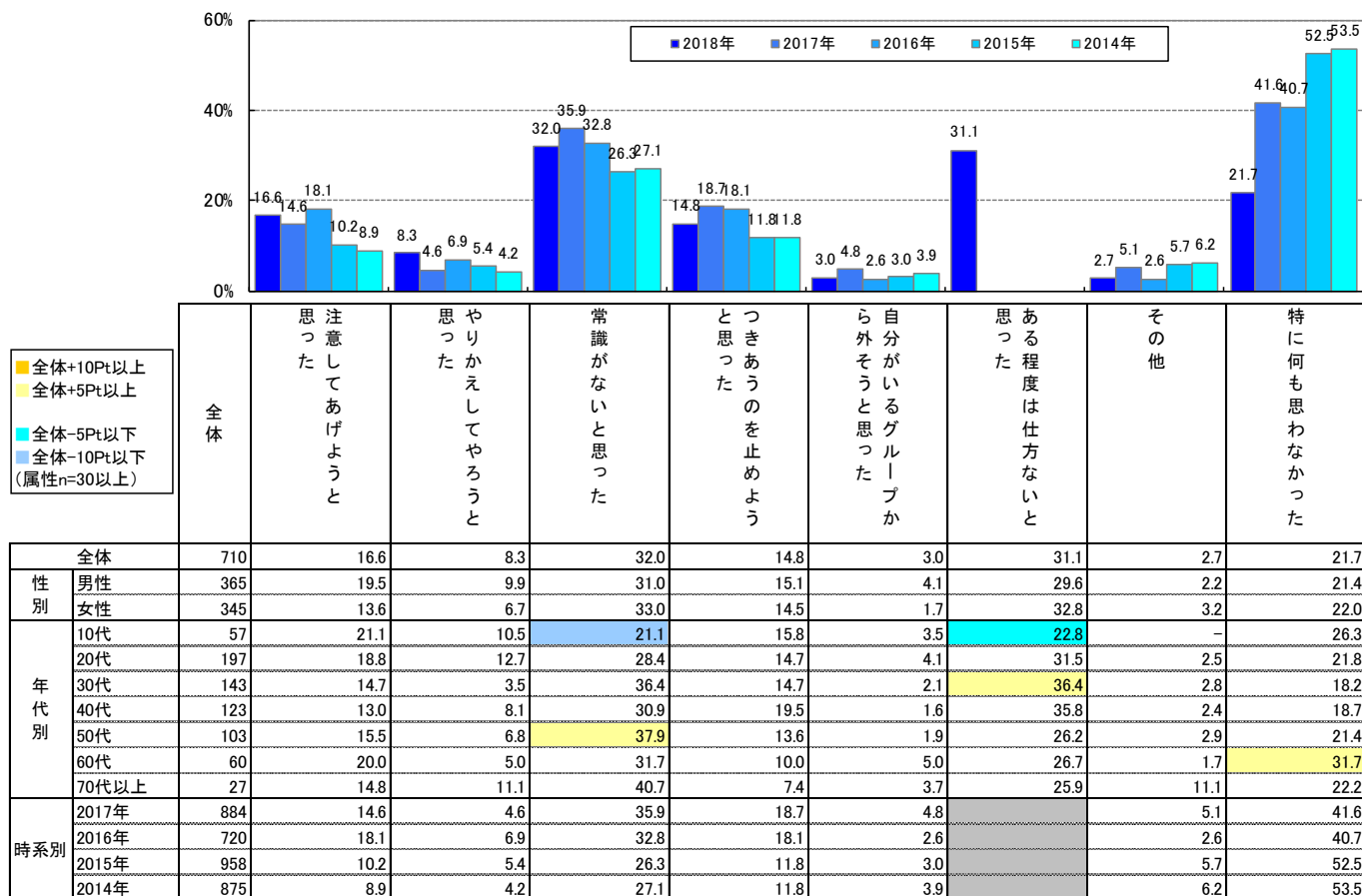
※今年度から全面改訂

4-4-8.他人に個人情報公開された時の気持ち

- 他人に個人情報を公開された時の気持ちについて最も高いのは、「常識がないと思った」(32.0%)である。次いで「ある程度は仕方ないと思った」(31.1%)、「特に何も思わなかった」(21.7%)、「注意してあげようと思った」(16.6%)と続く。
- 年代別で見ると、30代は「ある程度は仕方ないと思った」が5.3ポイント、50代は「常識がないと思った」が5.9ポイント、60代は「特に何も思わなかった」が10ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「特に何も思わなかった」が19.9ポイント、「常識がないと思った」「つきあうのを止めようと思った」が各3.9ポイント減少している。一方、「やりかえしてやろうと思った」が3.7ポイント増加している。

【Q24】 プライベートな情報を公開されたりタグ付けされたりした情報に対し、どのような気持ちになりましたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=自分の情報をインターネット上で公開された経験者(Q23)



※「ある程度は仕方ないと思った」→今年度から追加した項目

4-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手①

- SNSでの写真・動画の共有相手については、全て「自分のみ」が最も高い。
- 写真・動画別で見ると、「不特定多数(誰でも)」は「旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画」、「SNS上だけの友人・知人」は「顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画」、「現実でも面識のある友人・知人」「恋人などの非常に近い間柄の相手」は「顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画」、「自分のみ」は「自身の性的な姿を撮影した写真や動画」が最も高い。

【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど) で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。
(お答えはそれぞれいくつでも)

…1位の相手

	全体	不特定多数 (誰でも)	SNS上だけの 友人・知人	現実でも面識の ある友人・知人	恋人などの非常に 近い間柄の相手に	自分のみ
旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画	5,000	25.3	11.5	22.5	16.8	34.3
自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画	5,000	21.3	12.5	23.5	16.0	37.3
顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	12.6	12.8	23.5	14.4	46.2
顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	2.8	7.5	25.3	18.6	54.1
インターネット上などで取得した性的な写真や動画	5,000	2.9	3.6	6.1	5.5	83.1
自身の性的な姿を撮影した写真や動画	5,000	1.8	2.9	5.2	5.9	85.2
自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真	5,000	5.2	7.6	17.2	15.8	60.9
顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画	5,000	1.9	4.0	12.8	14.8	70.1

…1位の写真・動画

	全体	不特定多数 (誰でも)	SNS上だけの 友人・知人	現実でも面識の ある友人・知人	恋人などの非常に 近い間柄の相手に	自分のみ
旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画	5,000	25.3	11.5	22.5	16.8	34.3
自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画	5,000	21.3	12.5	23.5	16.0	37.3
顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	12.6	12.8	23.5	14.4	46.2
顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	2.8	7.5	25.3	18.6	54.1
インターネット上などで取得した性的な写真や動画	5,000	2.9	3.6	6.1	5.5	83.1
自身の性的な姿を撮影した写真や動画	5,000	1.8	2.9	5.2	5.9	85.2
自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真	5,000	5.2	7.6	17.2	15.8	60.9
顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画	5,000	1.9	4.0	12.8	14.8	70.1

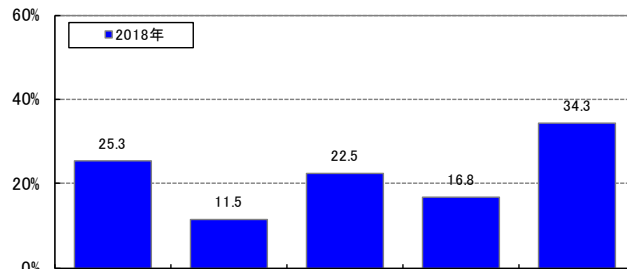
※今年度から全面改訂

4-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手②

- 『旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(34.3%)である。次いで「不特定多数(誰でも)」(25.3%)、「現実でも面識のある友人・知人」(22.5%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(16.8%)と続く。
- 年代別で見ると、「不特定多数(誰でも)」が20代は19.2ポイント、30代は11.6ポイント全体に比べて高い。
- 『自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(37.3%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(23.5%)、「不特定多数(誰でも)」(21.3%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(16.0%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「不特定多数(誰でも)」が13.6ポイント、70代以上は「自分のみ」が12.1ポイント全体に比べて高い。

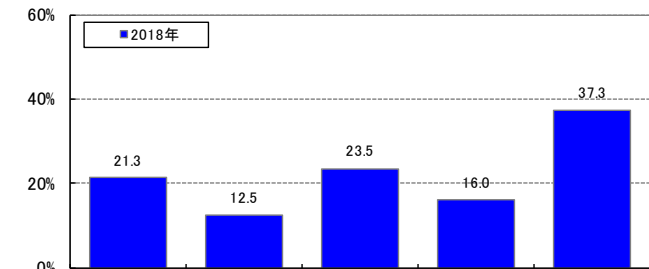
【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	25.3	11.5	22.5	16.8	34.3
性別	男性	2,814	25.9	11.7	20.5	16.3	34.8
	女性	2,186	24.5	11.3	25.1	17.5	33.7
年代別	10代	344	20.9	12.2	25.3	14.2	35.8
	20代	578	44.5	14.0	19.7	14.9	20.8
	30代	743	36.9	12.2	20.7	17.2	26.6
	40代	1,013	25.5	9.6	25.3	17.8	34.5
	50代	996	22.3	10.7	22.3	18.4	35.6
	60代	895	12.6	12.4	22.9	16.3	42.8
	70代以上	431	15.8	10.9	20.2	15.8	43.9

自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画



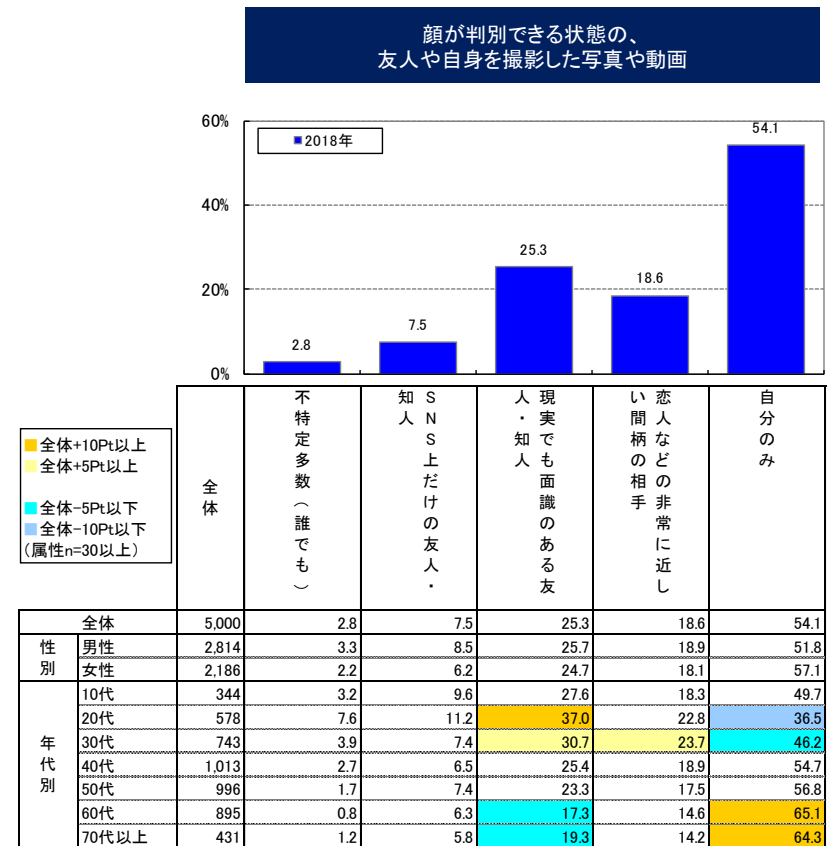
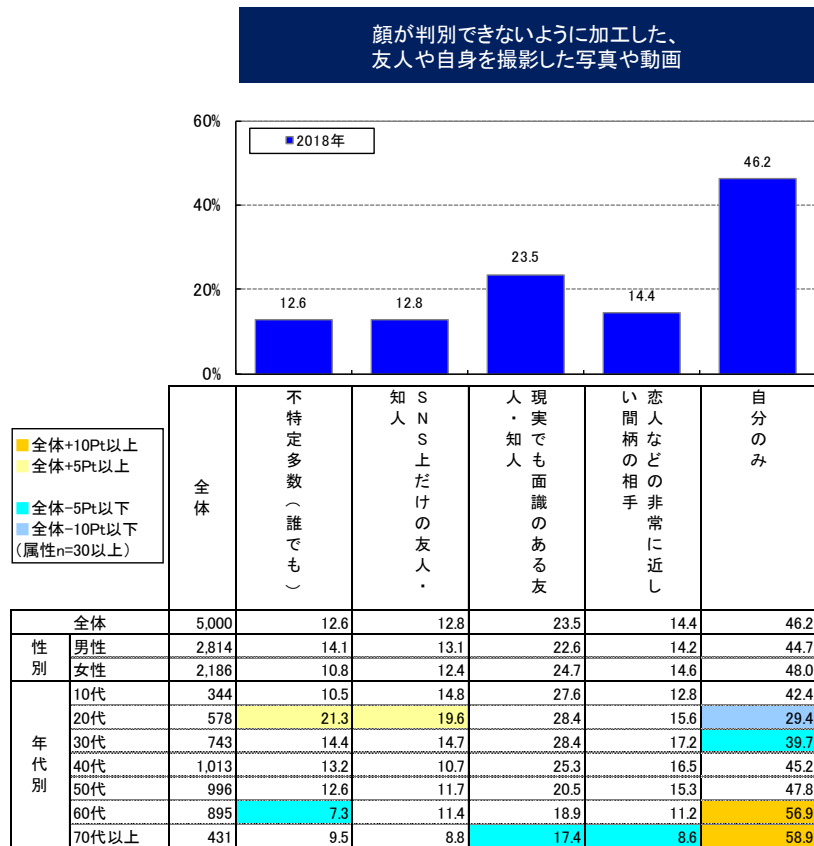
		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	21.3	12.5	23.5	16.0	37.3
性別	男性	2,814	21.2	12.9	21.3	15.2	38.3
	女性	2,186	21.5	12.0	26.3	16.9	36.0
年代別	10代	344	17.4	11.6	26.7	13.1	38.7
	20代	578	34.9	16.1	23.2	13.3	25.4
	30代	743	30.1	15.1	22.2	17.2	29.5
	40代	1,013	22.7	10.1	26.4	17.9	36.2
	50代	996	19.0	13.4	22.0	18.3	37.6
	60代	895	12.2	11.4	23.1	14.4	46.1
	70代以上	431	12.1	10.4	21.3	13.0	49.4

※今年度から全面改訂

4-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手③

- 『顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(46.2%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(23.5%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(14.4%)、「SNS上だけの友人・知人」(12.8%)と続く。
- 年代別で見ると、「自分のみ」が60代は10.7ポイント、70代以上は12.7ポイント全体に比べて高い。
- 『顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(54.1%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(25.3%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(18.6%)、「SNS上だけの友人・知人」(7.5%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「現実でも面識のある友人・知人」が11.7ポイント、「自分のみ」が60代は11ポイント、70代以上は10.2ポイント全体に比べて高い。

【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)



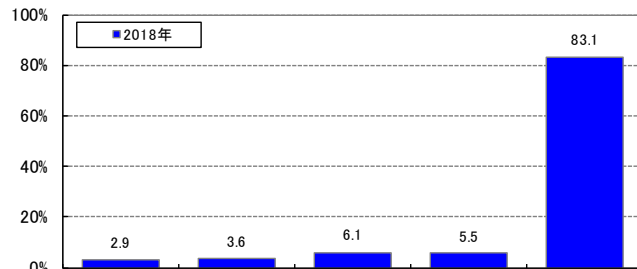
※今年度から全面改訂

4-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手④

- 『インターネット上で取得した性的な写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(83.1%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(6.1%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(5.5%)、「SNS上だけの友人・知人」(3.6%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「SNS上だけの友人・知人」が5.1ポイント、「自分のみ」が60代は6.2ポイント、70代以上は7.2ポイント全体に比べて高い。
- 『自身の性的な姿を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(85.2%)である。次いで「恋人などの非常に近い間柄の相手」(5.9%)、「現実でも面識のある友人・知人」(5.2%)、「SNS上だけの友人・知人」(2.9%)と続く。
- 年代別で見ると、「自分のみ」が60代は5.1ポイント、70代以上は7.1ポイント全体に比べて高い。

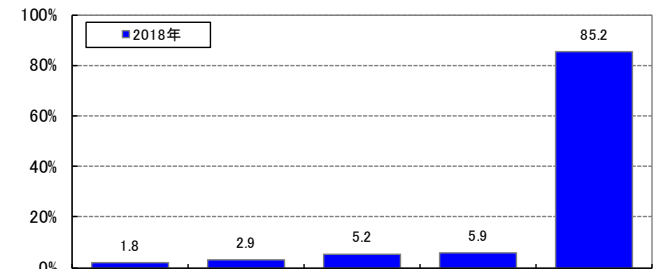
【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。
(お答えはそれぞれいくつでも)

インターネット上で取得した性的な写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	2.9	3.6	6.1	5.5	83.1
性別	男性	2,814	3.6	4.2	6.5	6.1	81.0
	女性	2,186	2.0	2.8	5.5	4.8	85.9
年代別	10代	344	4.7	4.9	10.8	8.1	73.0
	20代	578	6.7	8.7	7.3	7.8	71.3
	30代	743	3.9	4.0	5.0	6.6	82.0
	40代	1,013	2.8	2.8	7.3	6.0	83.1
	50代	996	2.2	3.2	5.2	4.6	85.6
	60代	895	0.7	2.2	4.5	3.6	89.3
	70代以上	431	1.2	0.2	4.9	3.7	90.3

自身の性的な姿を撮影した写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	1.8	2.9	5.2	5.9	85.2
性別	男性	2,814	2.3	3.0	5.7	6.9	83.4
	女性	2,186	1.1	2.7	4.7	4.7	87.5
年代別	10代	344	2.3	4.1	8.1	8.7	78.2
	20代	578	5.2	6.6	8.1	9.2	72.5
	30代	743	2.0	3.9	4.0	7.1	83.8
	40代	1,013	1.5	2.7	6.4	5.9	85.4
	50代	996	1.5	1.8	4.4	4.7	88.2
	60代	895	0.3	1.8	3.7	4.1	90.3
	70代以上	431	0.5	0.7	3.2	3.7	92.3

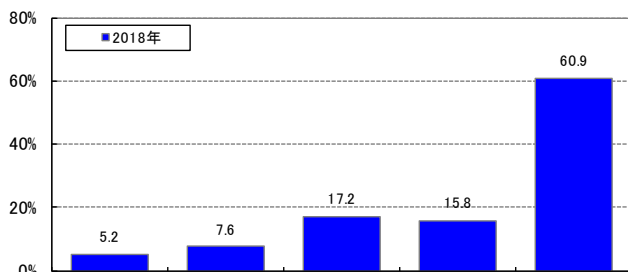
※今年度から全面改訂

4-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手⑤

- 『自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真』について最も高いのは、「自分のみ」(60.9%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(17.2%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(15.8%)、「SNS上だけの友人・知人」(7.6%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「現実でも面識のある友人・知人」が10.5ポイント、「自分のみ」が60代は10.9ポイント、70代以上は13.3ポイント全体に比べて高い。
- 『顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(70.1%)である。次いで「恋人などの非常に近い間柄の相手」(14.8%)、「現実でも面識のある友人・知人」(12.8%)、「SNS上だけの友人・知人」(4.0%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「現実でも面識のある友人・知人」が6.4ポイント、「自分のみ」が60代は6.7ポイント、70代以上は8.8ポイント全体に比べて高い。

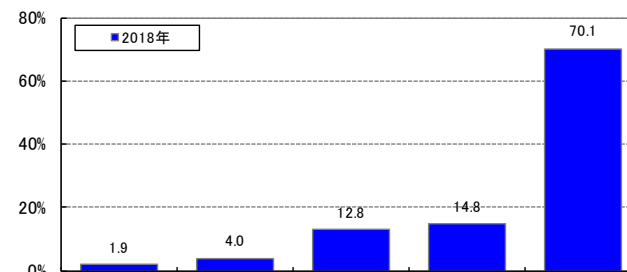
【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	5.2	7.6	17.2	15.8	60.9
性別	男性	2,814	6.1	7.8	17.4	15.9	58.7
	女性	2,186	4.2	7.4	16.9	15.7	63.7
年代別	10代	344	6.4	7.0	22.4	14.8	55.5
	20代	578	12.6	13.0	27.7	19.7	40.8
	30代	743	8.6	9.3	20.9	18.7	53.0
	40代	1,013	4.7	7.2	17.8	17.2	60.8
	50代	996	3.6	7.3	14.2	15.7	64.8
	60代	895	1.5	5.6	10.2	13.0	71.8
	70代以上	431	1.4	3.9	13.0	9.7	74.2

顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	1.9	4.0	12.8	14.8	70.1
性別	男性	2,814	2.5	4.0	12.9	16.1	68.1
	女性	2,186	1.2	3.9	12.8	13.0	72.8
年代別	10代	344	3.2	5.5	17.2	12.8	65.7
	20代	578	6.2	8.1	19.2	19.0	54.8
	30代	743	2.0	4.6	14.4	17.6	66.2
	40代	1,013	1.5	3.3	13.6	14.6	71.2
	50代	996	1.4	3.1	10.8	14.6	72.7
	60代	895	0.3	2.7	8.8	12.4	76.8
	70代以上	431	0.5	2.3	9.3	11.4	78.9

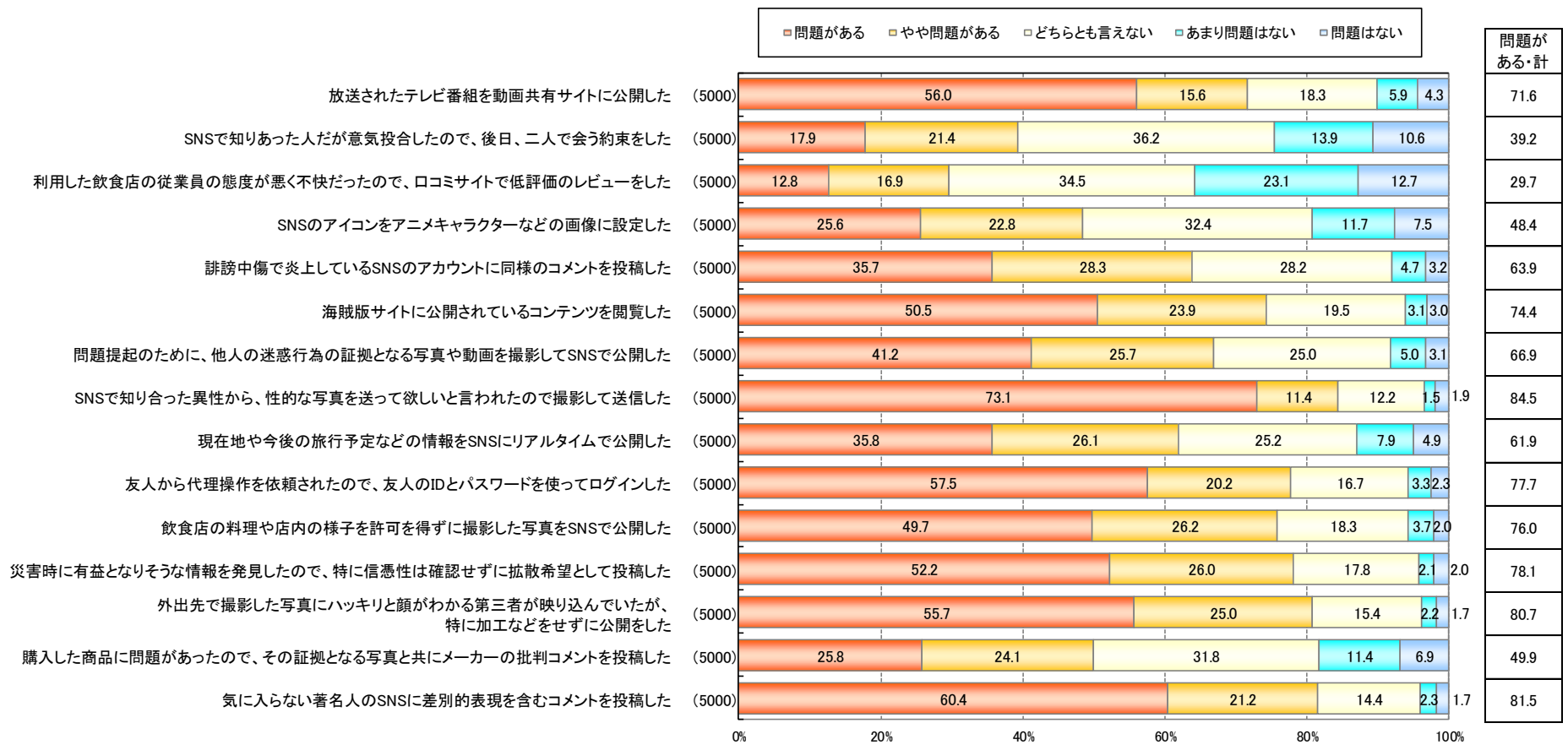
※今年度から全面改訂

4-5.インターネットサービス利用時の問題行為・留意点

4-5-1.インターネットサービス利用時の問題意識①

- インターネットサービス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」(73.1%)である。次いで「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」(60.4%)、「友人から代理操作を依頼されたので、友人のIDとパスワードを使ってログインした」(57.5%)、「放送されたテレビ番組を動画共有サイトに公開した」(56.0%)と続く。

【Q26】 第三者が次に挙げるようなインターネットサービスの利用をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

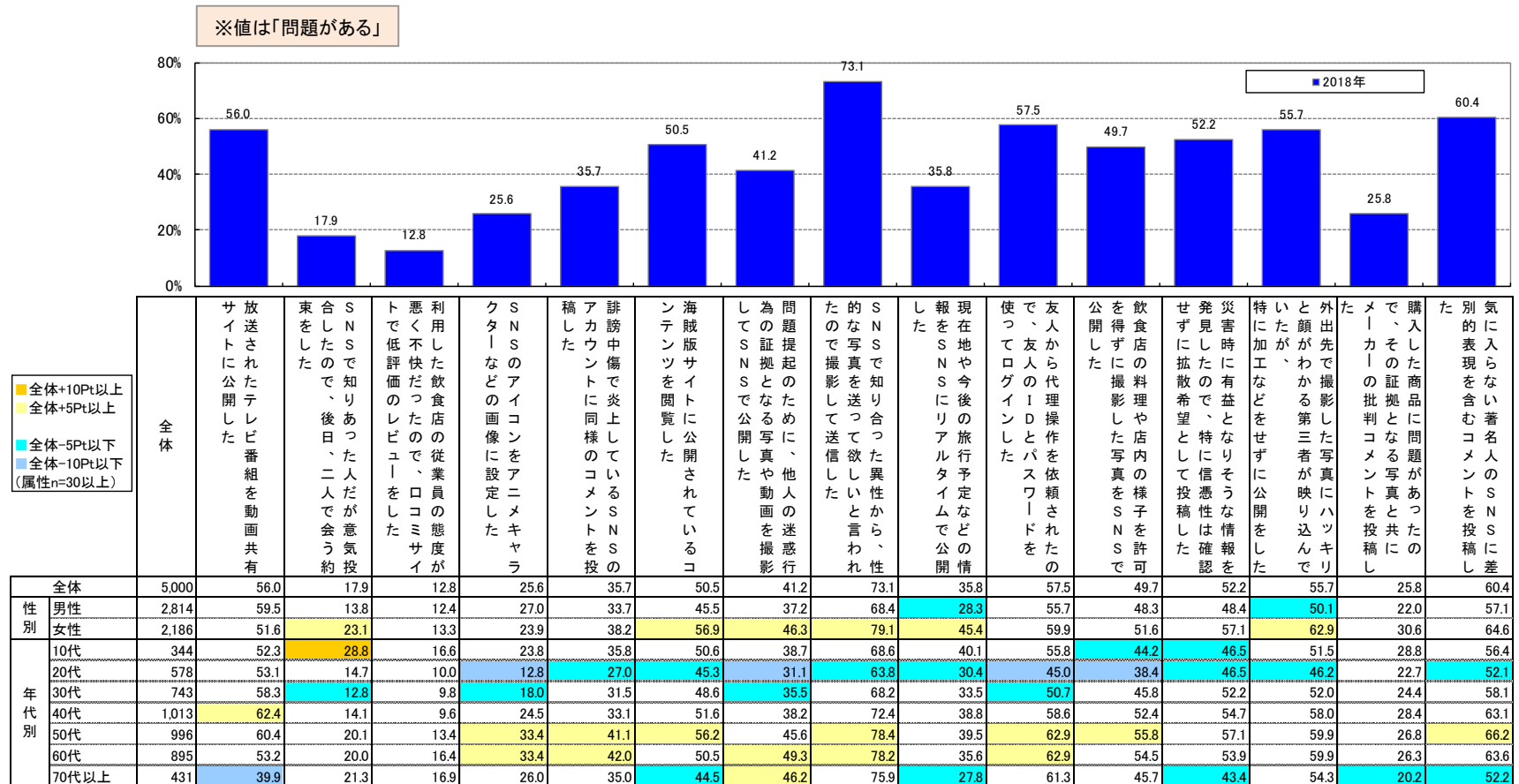


※今年度から追加した設問

4-5-1.インターネットサービス利用時の問題意識②

- インターネットサービス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」(73.1%)である。次いで「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」(60.4%)、「友人から代理操作を依頼されたので、友人のIDとパスワードを使ってログインした」(57.5%)、「放送されたテレビ番組を動画共有サイトに公開した」(56.0%)と続く。
- 性別でみると、女性は「SNSで知りあった人だが意気投合したので、後日、二人で会う約束をした」が5.2ポイント、「海賊版サイトに公開されているコンテンツを閲覧した」が6.4ポイント、「問題提起のために、他人の迷惑行為の証拠となる写真や動画を撮影してSNSで公開した」が5.1ポイント、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」が6ポイント、「現在地や今後の旅行予定などの情報をSNSにリアルタイムで公開した」が9.6ポイント、「外出先で撮影した写真にハッキリと顔がわかる第三者が映り込んでいたが、特に加工などをせずに公開をした」が7.2ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「SNSで知りあった人だが意気投合したので、後日、二人で会う約束をした」が10.9ポイント全体に比べて高い。

【Q26】 第三者が次に挙げるようなインターネットサービスの利用をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

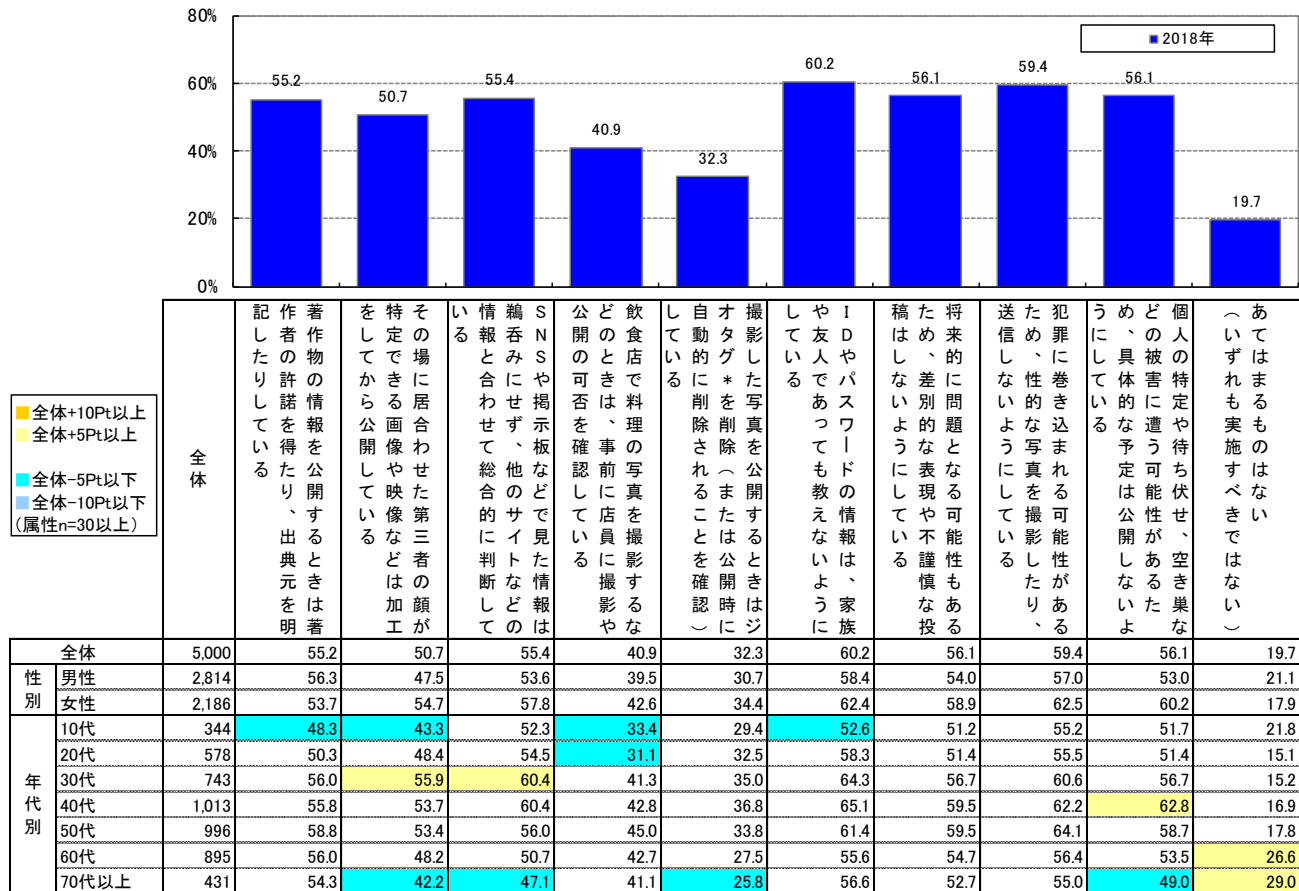


※今年度から追加した設問

4-5-2.インターネットサービス利用時に実施すべきもの

- インターネットサービス利用時に実施すべきものについて最も高いのは、「IDやパスワードの情報は、家族や友人であっても教えないようにしている」(60.2%)である。次いで「犯罪に巻き込まれる可能性があるため、性的な写真を撮影したり、送信しないようにしている」(59.4%)、「将来的に問題となる可能性もあるため、差別的な表現や不謹慎な投稿はしないようにしている」「個人の特定や待ち伏せ、空き巣などの被害に遭う可能性があるため、具体的な予定は公開しないようにしている」(各56.1%)と続く。
- 年代別でみると、30代は「その場に居合わせた第三者の顔が特定できる画像や映像などは加工してから公開している」が5.2ポイント、「SNSや掲示板などで見た情報は鵜呑みにせず、他のサイトなどの情報と合わせて総合的に判断している」が5ポイント、40代は「個人の特定や待ち伏せ、空き巣などの被害に遭う可能性があるため、具体的な予定は公開しないようにしている」が6.7ポイント、「あてはまるものはない」が60代は6.9ポイント、70代以上は9.3ポイント全体に比べて高い。

【Q27】 次に挙げるようなインターネットサービス利用における注意点について、あなたが「実施すべき」と考えるものはありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



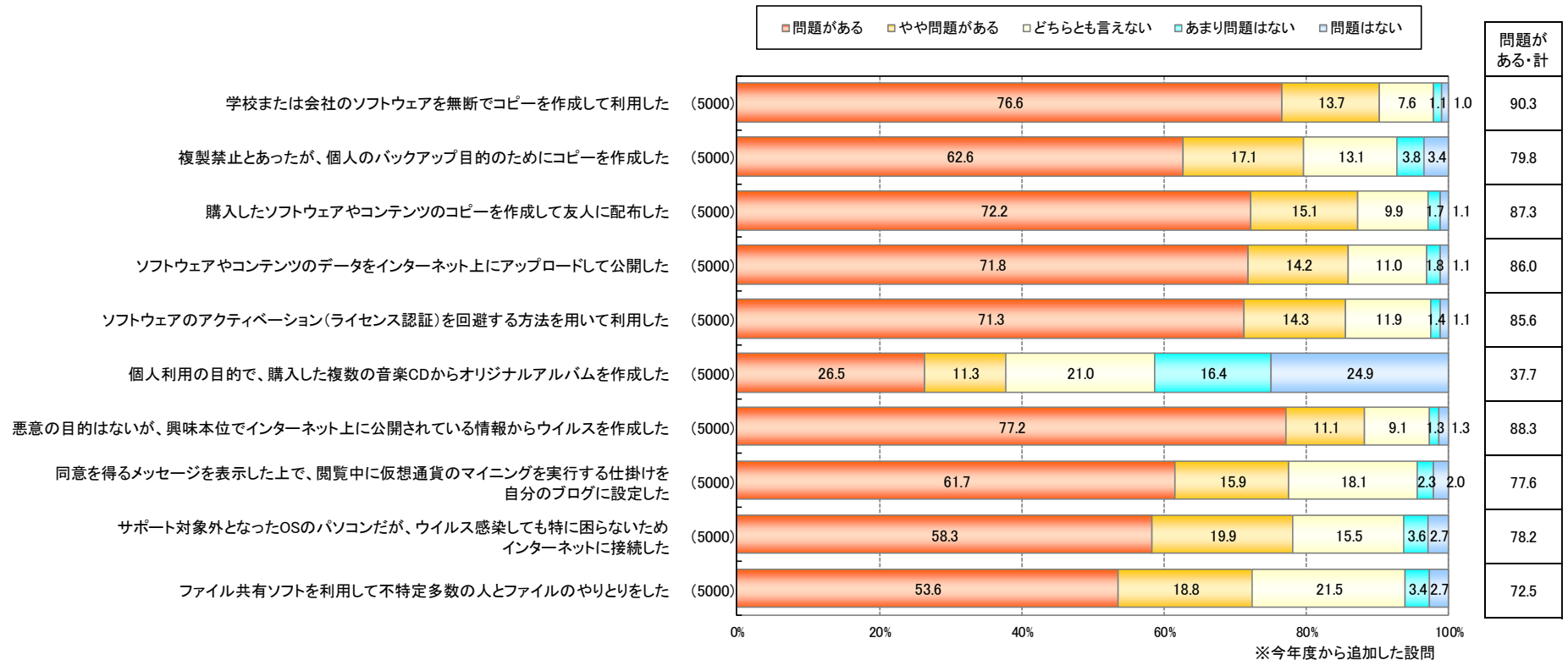
* ジオタグ: 写真データなどに付加される緯度・経度情報

※今年度から追加した設問

4-5-3.ソフトウェア・データ利用時の問題意識①

■ ソフトウェア・データ利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「悪意の目的はないが、興味本位でインターネット上に公開されている情報からウイルスを作成した」(77.2%)である。次いで「学校または会社のソフトウェアを無断でコピーを作成して利用した」(76.6%)、「購入したソフトウェアやコンテンツのコピーを作成して友人に配布した」(72.2%)、「ソフトウェアやコンテンツのデータをインターネット上にアップロードして公開した」(71.8%)と続く。

【Q31】 第三者が次に挙げるような行為をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

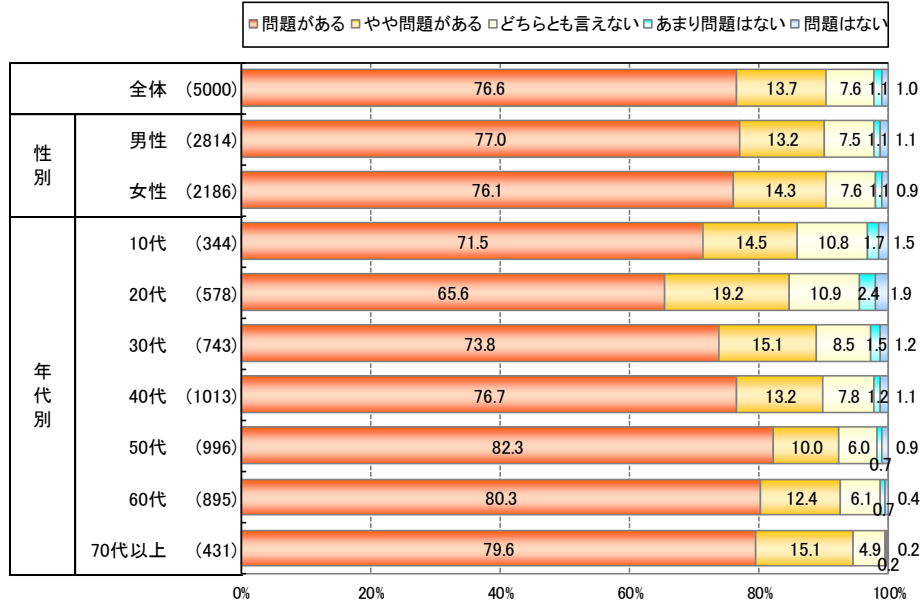


4-5-3.ソフトウェア・データ利用時の問題意識②

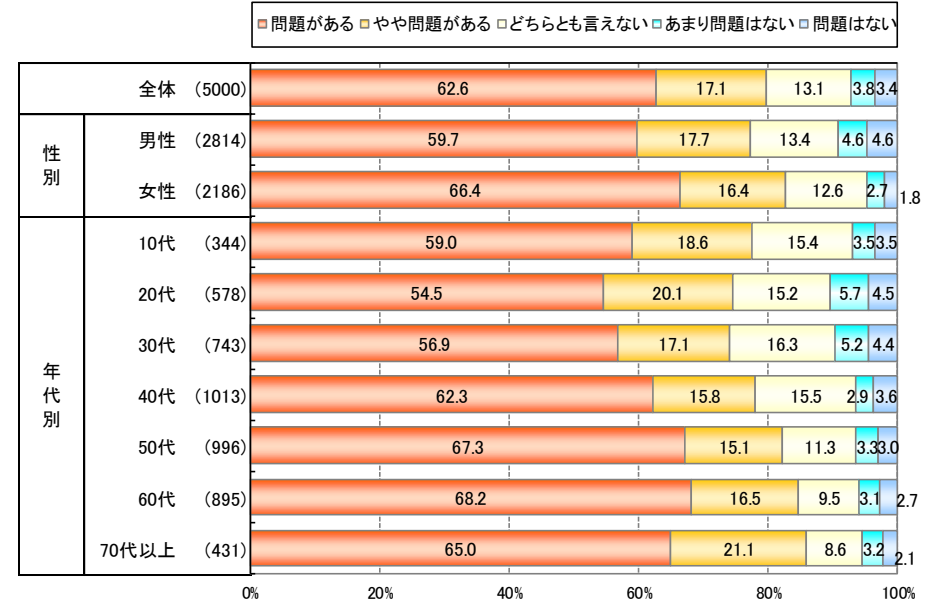
- 『学校または会社のソフトウェアを無断でコピーを作成して利用した』について最も高いのは、「問題がある」(76.6%)である。次いで「やや問題がある」(13.7%)、「どちらとも言えない」(7.6%)、「あまり問題はない」(1.1%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「やや問題がある」が5.5ポイント、50代は「問題がある」が5.7ポイント全体に比べて高い。
- 『複製禁止とあったが、個人のバックアップ目的のためにコピーを作成した』について最も高いのは、「問題がある」(62.6%)である。次いで「やや問題がある」(17.1%)、「どちらとも言えない」(13.1%)、「あまり問題はない」(3.8%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「問題がある」が5.6ポイント全体に比べて高い。

【Q31】 第三者が次に挙げるような行為をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

学校または会社のソフトウェアを無断でコピーを作成して利用した



複製禁止とあったが、個人のバックアップ目的のためにコピーを作成した



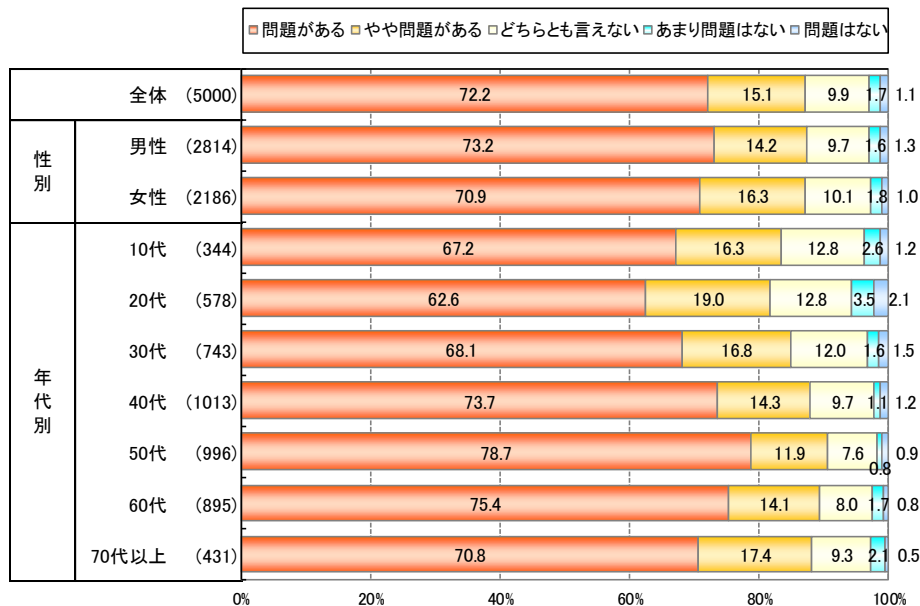
※今年度から追加した設問

4-5-3.ソフトウェア・データ利用時の問題意識③

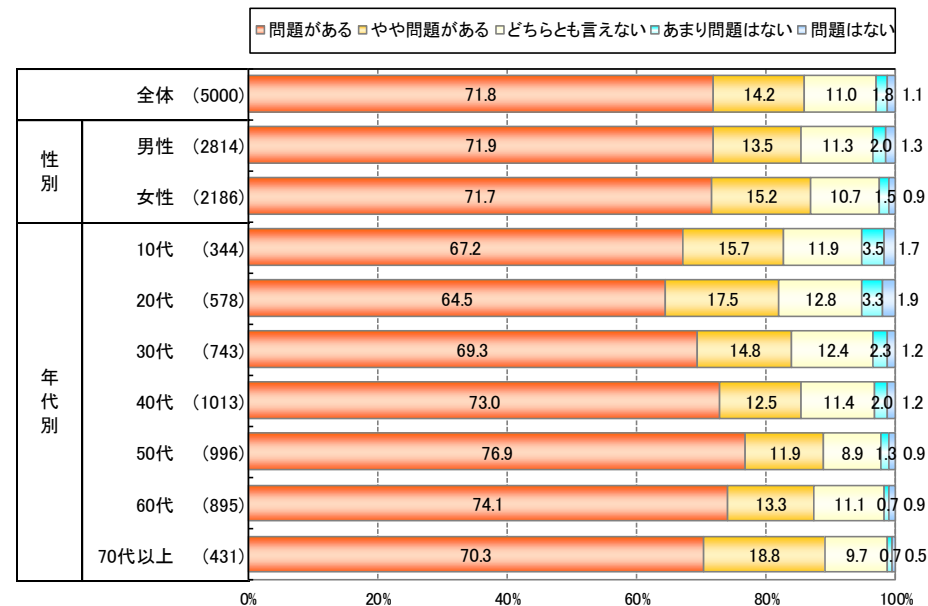
- 『購入したソフトウェアやコンテンツのコピーを作成して友人に配布した』について最も高いのは、「問題がある」(72.2%)である。次いで「やや問題がある」(15.1%)、「どちらとも言えない」(9.9%)、「あまり問題はない」(1.7%)と続く。
- 年代別で見ると、50代は「問題がある」が6.5ポイント全体に比べて高い。
- 『ソフトウェアやコンテンツのデータをインターネット上にアップロードして公開した』について最も高いのは、「問題がある」(71.8%)である。次いで「やや問題がある」(14.2%)、「どちらとも言えない」(11.0%)、「あまり問題はない」(1.8%)と続く。
- 年代別で見ると、50代は「問題がある」が5.1ポイント全体に比べて高い。

【Q31】 第三者が次に挙げるような行為をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

購入したソフトウェアやコンテンツのコピーを作成して友人に配布した



ソフトウェアやコンテンツのデータをインターネット上にアップロードして公開した



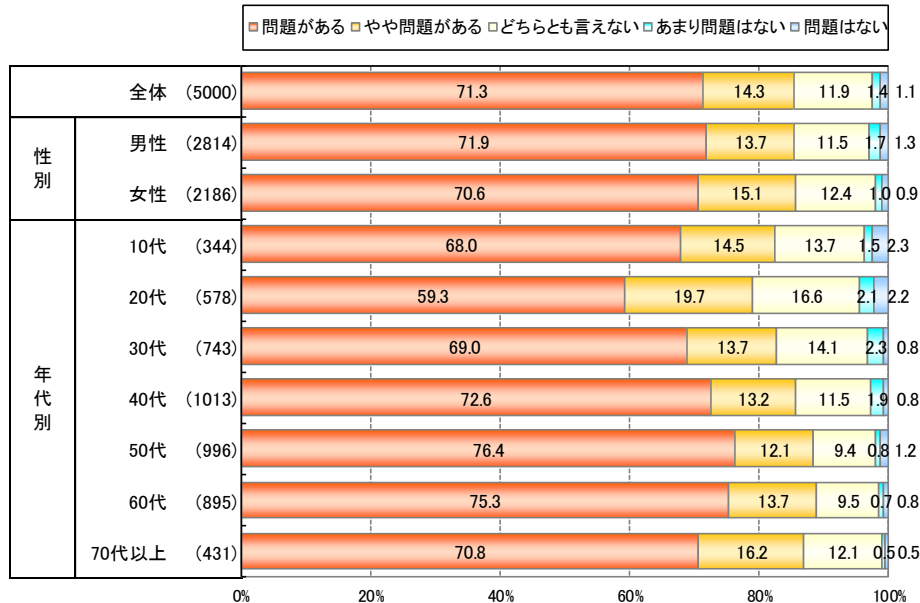
※今年度から追加した設問

4-5-3.ソフトウェア・データ利用時の問題意識④

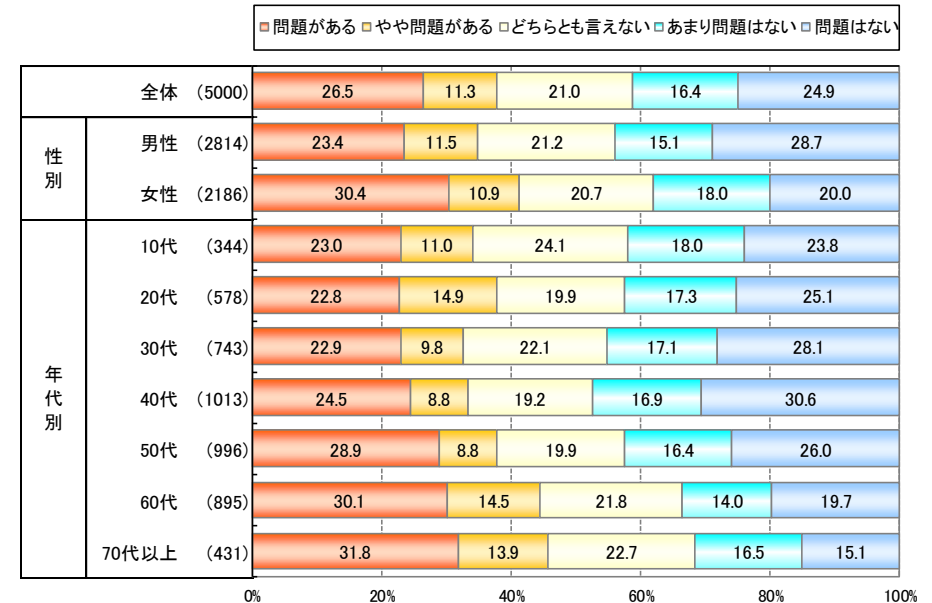
- 『ソフトウェアのアクティベーション(ライセンス認証)を回避する方法を用いて利用した』について最も高いのは、「問題がある」(71.3%)である。次いで「やや問題がある」(14.3%)、「どちらとも言えない」(11.9%)、「あまり問題はない」(1.4%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「やや問題がある」が5.4ポイント、50代は「問題がある」が5.1ポイント全体に比べて高い。
- 『個人利用の目的で、購入した複数の音楽CDからオリジナルアルバムを作成した』について最も高いのは、「問題がある」(26.5%)である。次いで「問題はない」(24.9%)、「どちらとも言えない」(21.0%)、「あまり問題はない」(16.4%)と続く。
- 年代別で見ると、40代は「問題はない」が5.7ポイント、70代以上は「問題がある」が5.3ポイント全体に比べて高い。

【Q31】 第三者が次に挙げるような行為をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

ソフトウェアのアクティベーション(ライセンス認証)を回避する方法を用いて利用した



個人利用の目的で、購入した複数の音楽CDからオリジナルアルバムを作成した



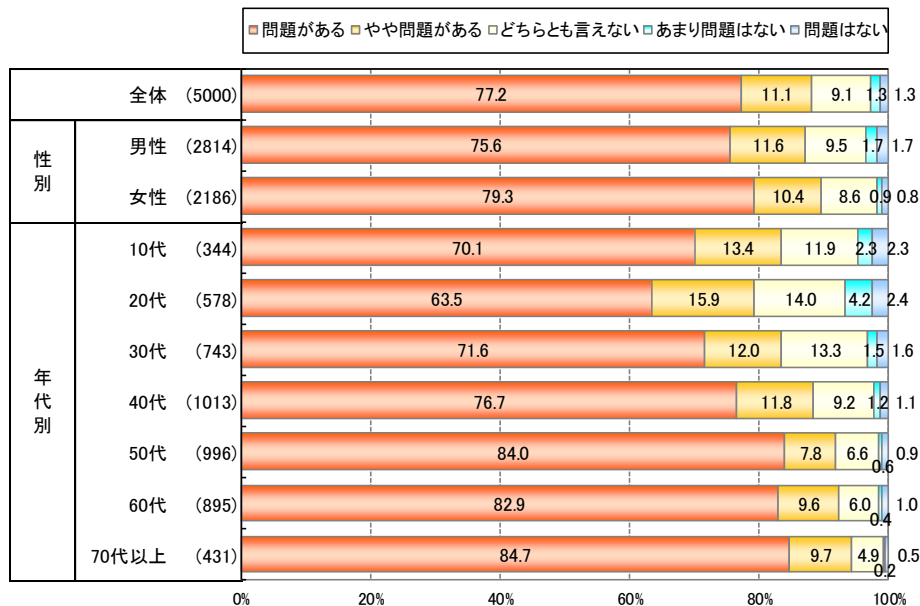
※今年度から追加した設問

4-5-3.ソフトウェア・データ利用時の問題意識⑤

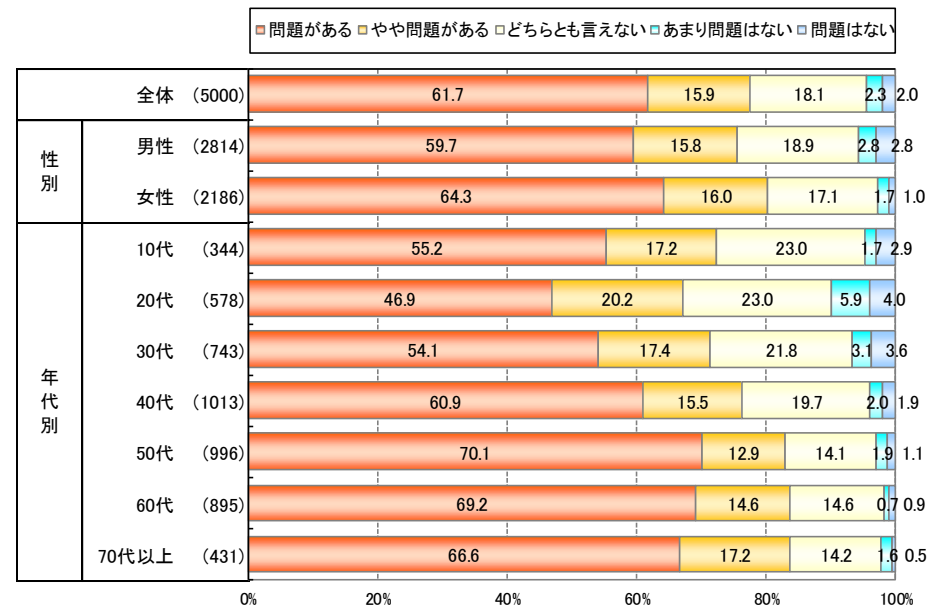
- 『悪意の目的はないが、興味本位でインターネット上に公開されている情報からウイルスを作成した』について最も高いのは、「問題がある」(77.2%)である。次いで「やや問題がある」(11.1%)、「どちらとも言えない」(9.1%)、「あまり問題はない」「問題はない」(各1.3%)と続く。
- 年代別で見ると、「問題がある」が50代は6.8ポイント、60代は5.7ポイント、70代以上は7.5ポイント全体に比べて高い。
- 『同意を得るメッセージを表示した上で、閲覧中に仮想通貨のマイニングを実行する仕掛けを自分のブログに設定した』について最も高いのは、「問題がある」(61.7%)である。次いで「どちらとも言えない」(18.1%)、「やや問題がある」(15.9%)、「あまり問題はない」(2.3%)と続く。
- 年代別で見ると、「問題がある」が50代は8.4ポイント、60代は7.5ポイント全体に比べて高い。

【Q31】 第三者が次に挙げるような行為をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

悪意の目的はないが、興味本位で
インターネット上に公開されている情報からウイルスを作成した



同意を得るメッセージを表示した上で、閲覧中に仮想通貨の
マイニングを実行する仕掛けを自分のブログに設定した



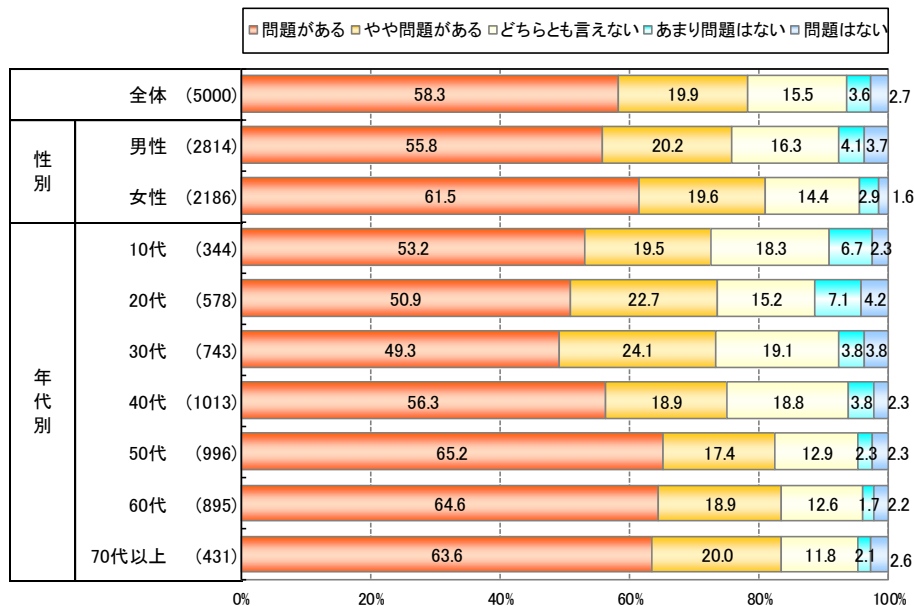
※今年度から追加した設問

4-5-3.ソフトウェア・データ利用時の問題意識⑥

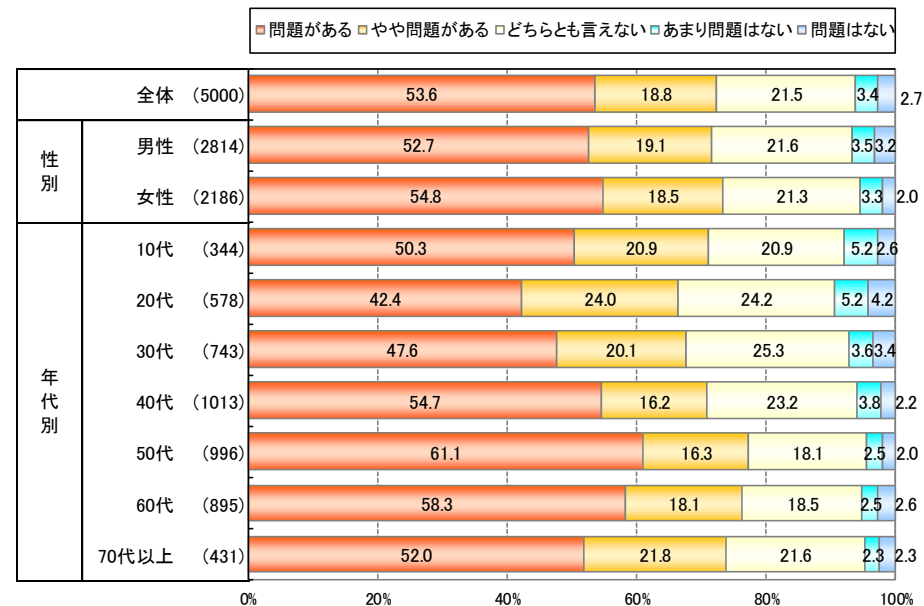
- 『サポート対象外となったOSのパソコンだが、ウイルス感染しても特に困らないためインターネットに接続した』について最も高いのは、「問題がある」(58.3%)である。次いで「やや問題がある」(19.9%)、「どちらとも言えない」(15.5%)、「あまり問題はない」(3.6%)と続く。
- 年代別で見ると、「問題がある」が50代は6.9ポイント、60代は6.3ポイント、70代以上は5.3ポイント全体に比べて高い。
- 『ファイル共有ソフトを利用して不特定多数の人とファイルのやりとりをした』について最も高いのは、「問題がある」(53.6%)である。次いで「どちらとも言えない」(21.5%)、「やや問題がある」(18.8%)、「あまり問題はない」(3.4%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「やや問題がある」が5.2ポイント、50代は「問題がある」が7.5ポイント全体に比べて高い。

【Q31】 第三者が次に挙げるような行為をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

サポート対象外となったOSのパソコンだが、
ウイルス感染しても特に困らないためインターネットに接続した



ファイル共有ソフトを利用して
不特定多数の人とファイルのやりとりをした

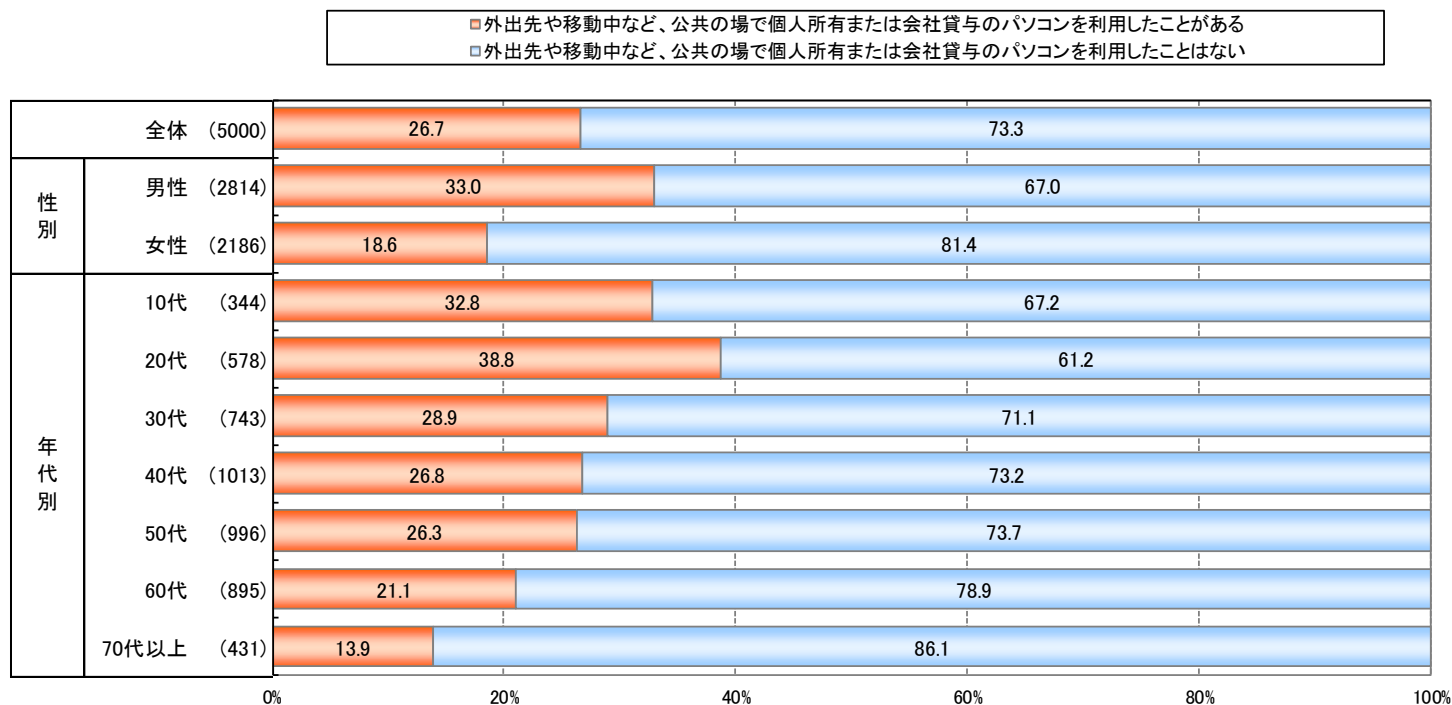


※今年度から追加した設問

4-6.公共の場でのパソコンの利用状況 4-6-1.公共の場でのパソコン利用経験

- 公共の場でのパソコン利用経験について、「外出先や移動中など、公共の場で個人所有または会社貸与のパソコンを利用したことがある」は26.7%である。
- 年代別で見ると、20代は「外出先や移動中など、公共の場で個人所有または会社貸与のパソコンを利用したことがある」が12.1ポイント、70代以上は「外出先や移動中など、公共の場で個人所有または会社貸与のパソコンを利用したことはない」が12.8ポイント全体に比べて高い。

【Q28】 公共の場(飲食店や交通機関など)での個人所有または会社貸与のパソコン利用について、あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

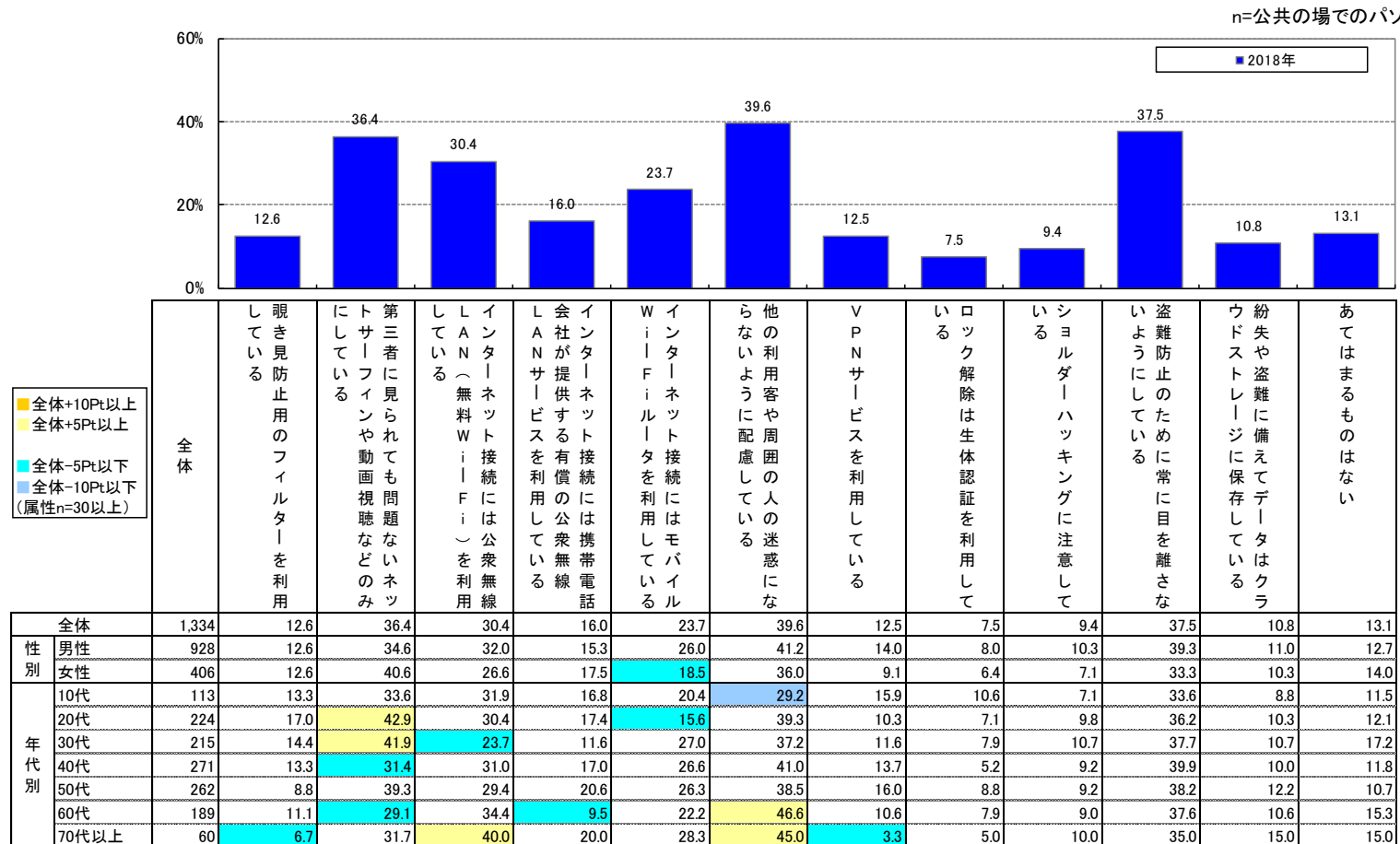


※今年度から追加した設問

4-6-2.公共の場でのパソコン利用状況

- 公共の場でのパソコン利用状況について最も高いのは、「他の利用客や周囲の人の迷惑にならないように配慮している」(39.6%)である。次いで「盗難防止のために常に目を離さないようにしている」(37.5%)、「第三者に見られても問題ないネットサーフィンや動画視聴などのみにしている」(36.4%)、「インターネット接続には公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用している」(30.4%)と続く。
- 年代別で見ると、「第三者に見られても問題ないネットサーフィンや動画視聴などのみにしている」が20代は6.5ポイント、30代は5.5ポイント、「他の利用客や周囲の人の迷惑にならないように配慮している」が60代は7ポイント、70代以上は5.4ポイント、70代以上は「インターネット接続には公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用している」が9.6ポイント全体に比べて高い。

【Q29】 公共の場での個人所有または会社貸与のパソコン利用において、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



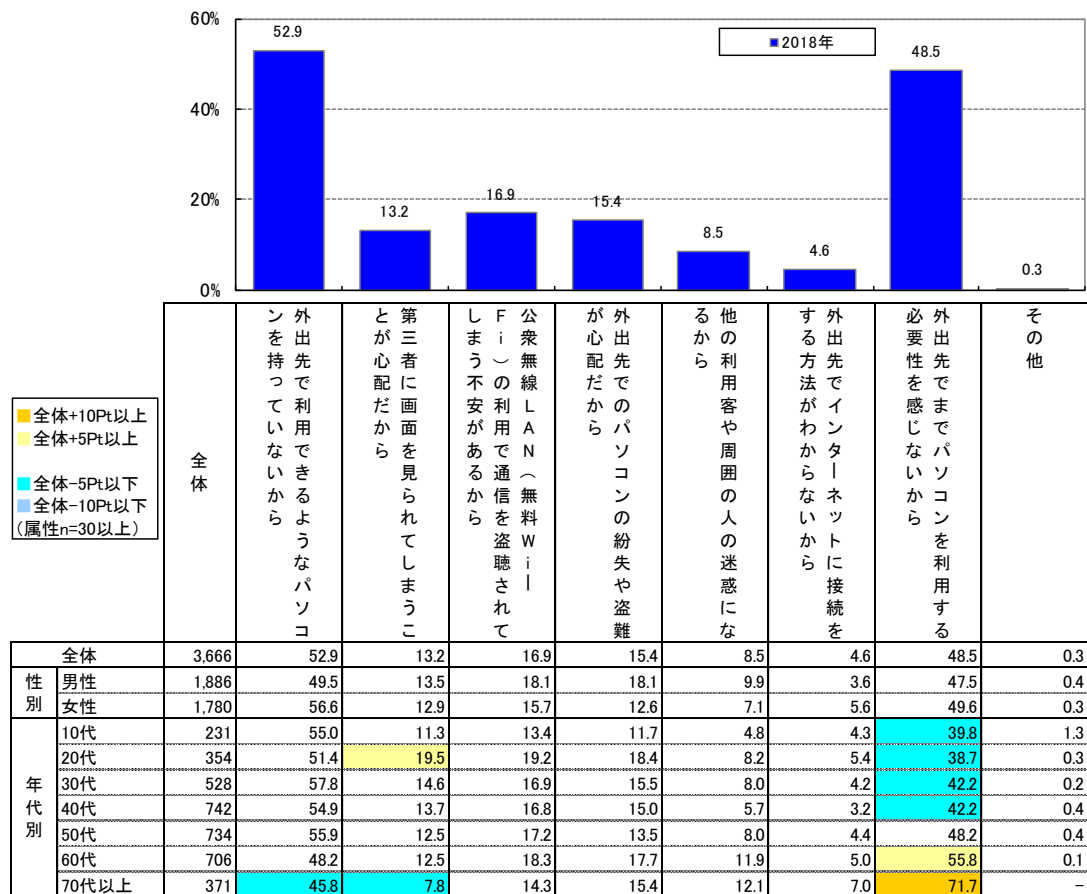
※今年度から追加した設問

4-6-3.公共の場でパソコンを利用しない理由

- 公共の場でパソコンを利用しない理由について最も高いのは、「外出先で利用できるようなパソコンを持っていないから」(52.9%)である。次いで「外出先でまでパソコンを利用する必要性を感じないから」(48.5%)、「公衆無線LAN(無料Wi-Fi)の利用で通信を盗聴されてしまう不安があるから」(16.9%)、「外出先でのパソコンの紛失や盗難が心配だから」(15.4%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「外出先でまでパソコンを利用する必要性を感じないから」が23.2ポイント全体に比べて高い。

【Q30】 公共の場で個人所有または会社貸与のパソコンを利用しない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=公共の場でのパソコン非利用経験者(Q28)



※今年度から追加した設問

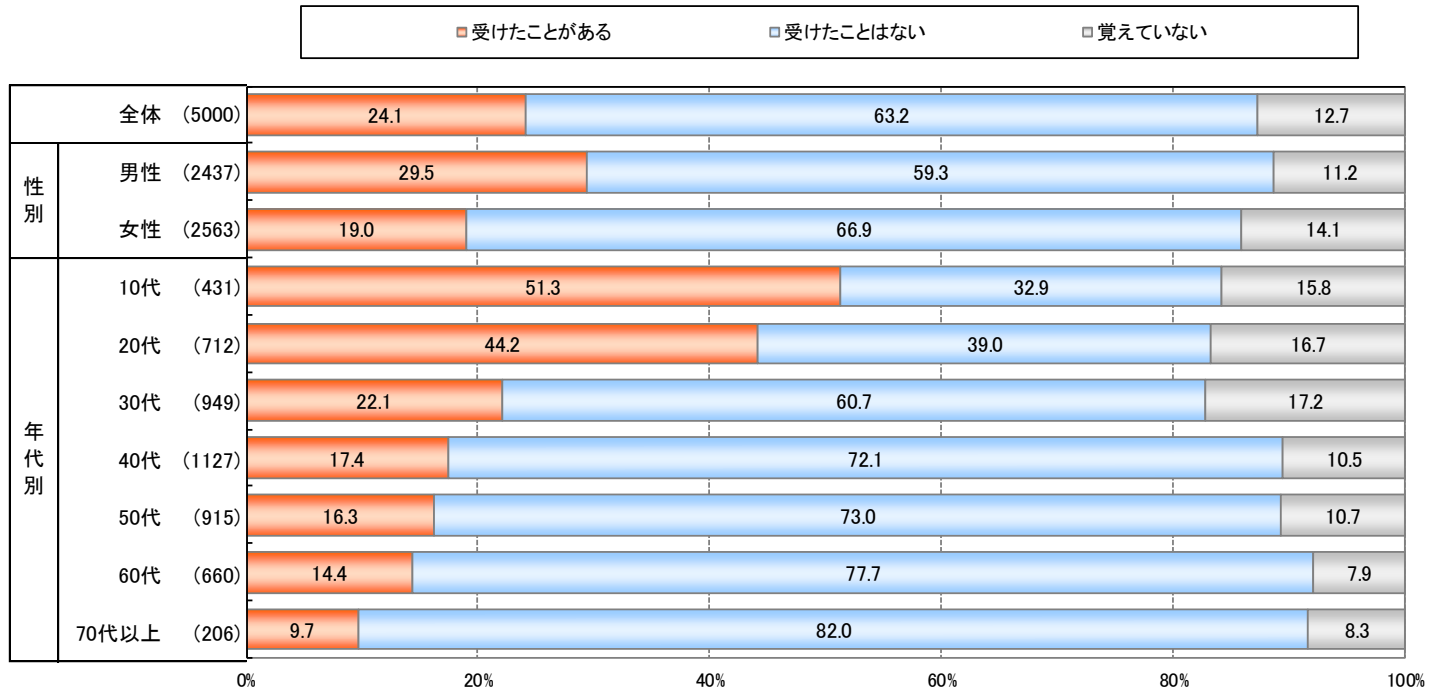
5.調査結果詳細【スマートデバイス調査】

5-1.インターネットや情報に関する倫理教育に関する経験

5-1-1.インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験①

- インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験で最も高いのは、「受けたことはない」(63.2%)である。次いで「受けたことがある」(24.1%)、「覚えていない」(12.7%)と続く。
- 年代別で見ると、「受けたことがある」が10代は27.2ポイント、20代は20.1ポイント全体に比べて高い。一方、「受けたことはない」が60代は14.5ポイント、70代以上は18.8ポイント全体に比べて高い。

【Q1】 これまでにインターネットや情報に関する倫理教育を受けたことがありますか。あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

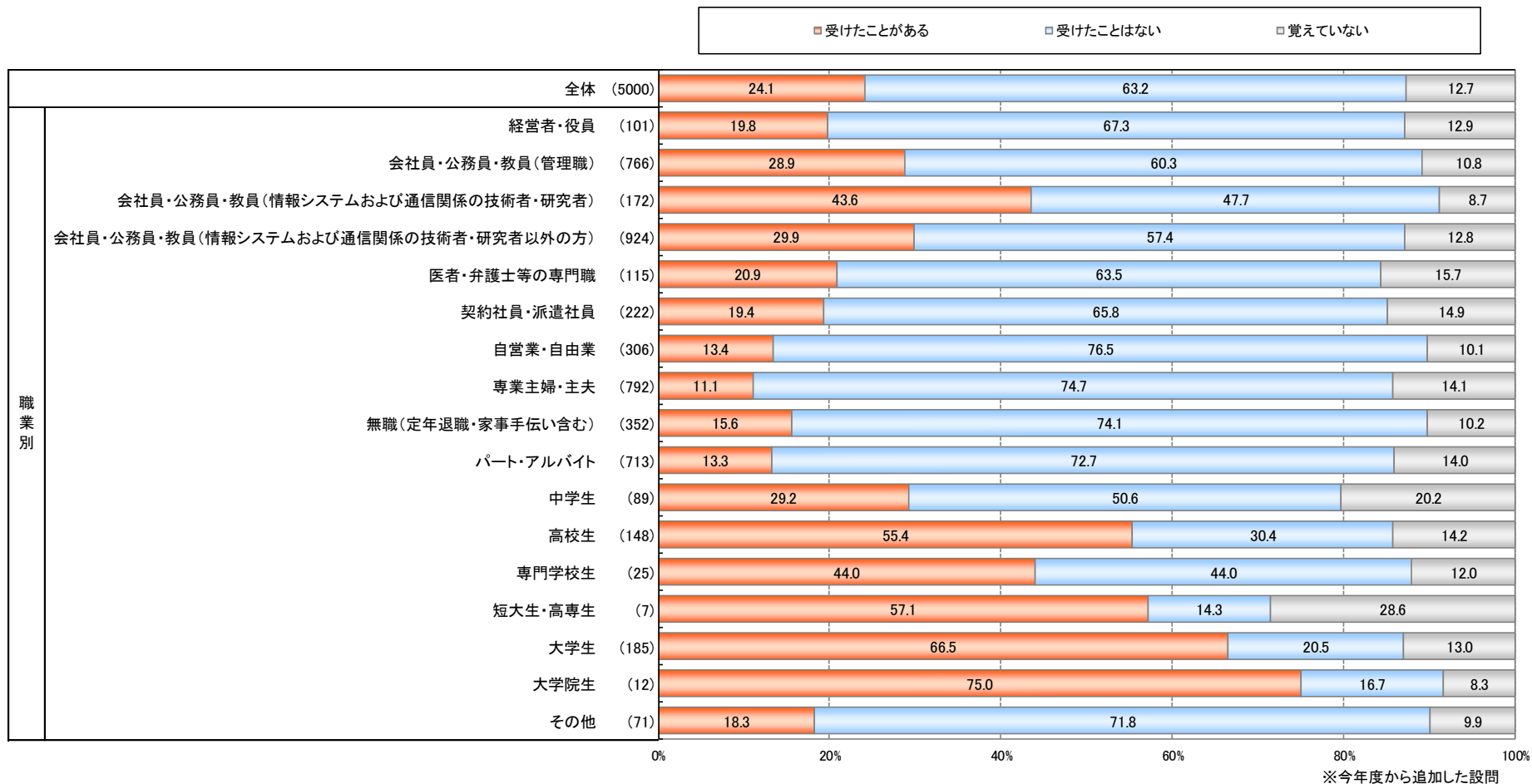


※今年度から追加した設問

5-1-1.インターネットや情報に関する倫理教育の受講経験②

- 職業別でみると、「受けたことがある」が会社員・公務員・教員（情報システムおよび通信関係の技術者・研究者）は19.5ポイント、高校生は31.3ポイント、大学生は42.4ポイント全体に比べて高い。
- 「受けたことはない」が自営業・自由業は13.3ポイント、専業主婦・主夫は11.5ポイント、無職（定年退職・家事手伝い含む）は10.9ポイント全体に比べて高い。

【Q1】 これまでにインターネットや情報に関する倫理教育を受けたことがありますか。あてはまるものを選択してください。（お答えは1つ）

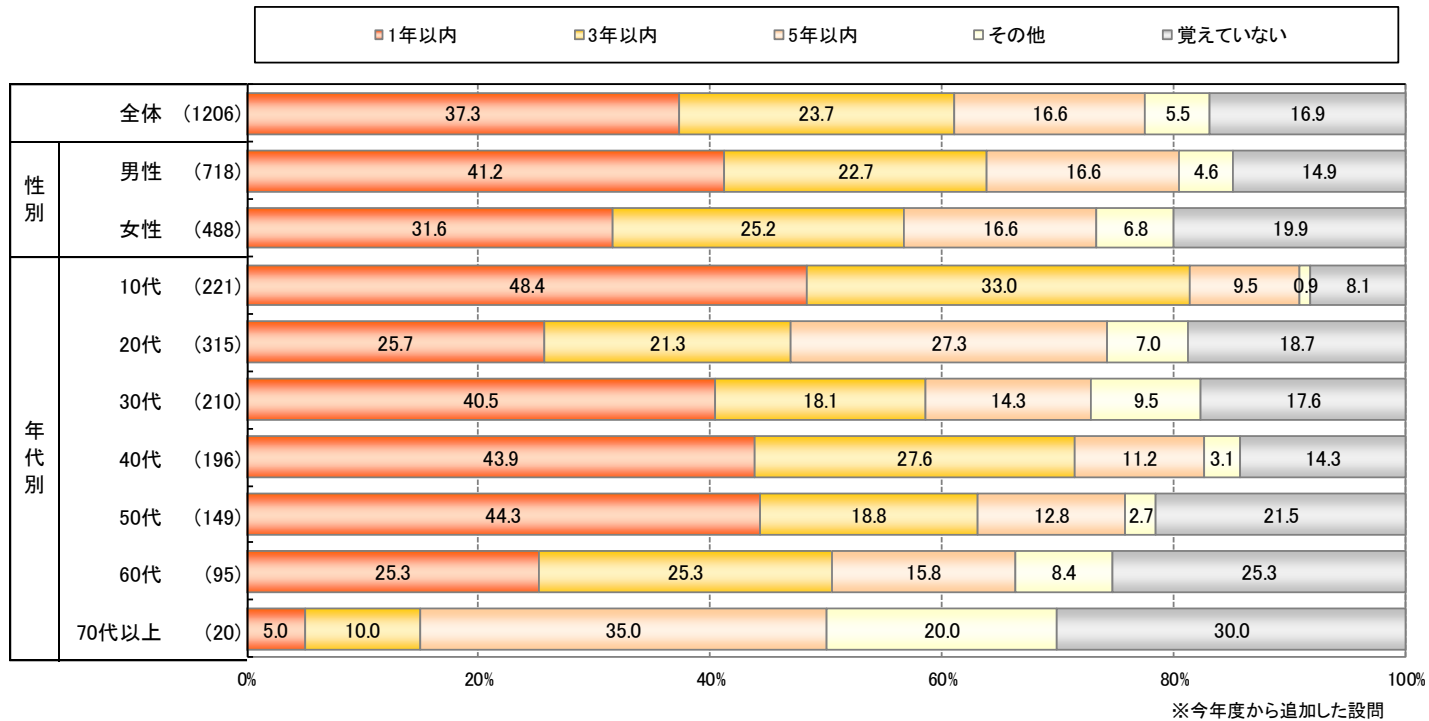


5-1-2.倫理教育の受講時期①

- 倫理教育の受講時期について最も高いのは、「1年以内」(37.3%)である。次いで「3年以内」(23.7%)、「覚えていない」(16.9%)、「5年以内」(16.6%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「1年以内」が11.1ポイント、20代は「5年以内」が10.7ポイント全体に比べて高い。

【Q2】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した時期について、あてはまるものを選択してください。過去に複数回受講されている場合は、最後に受講した時期を選択してください。(お答えは1つ)

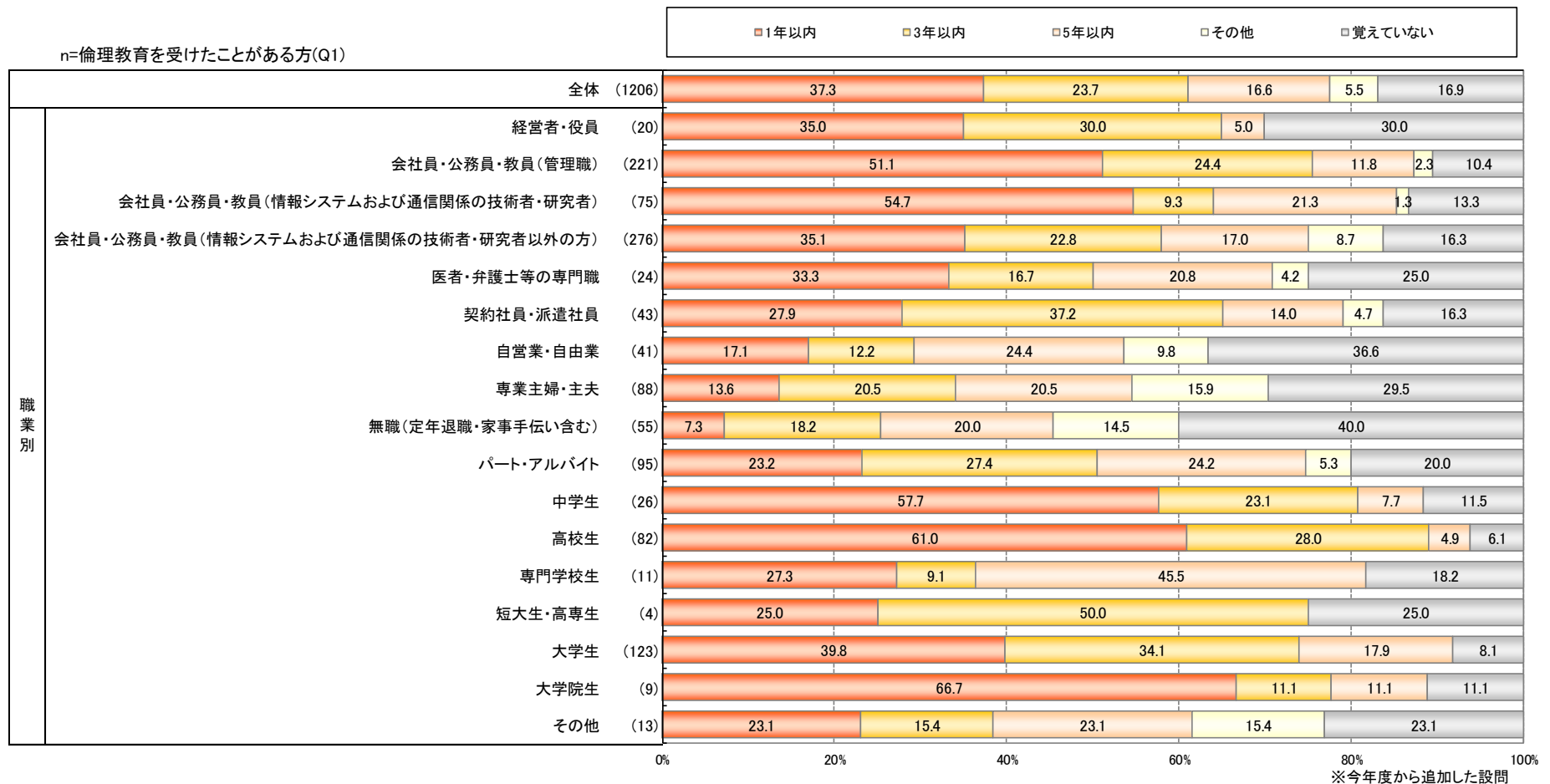
n=倫理教育を受けたことがある方(Q1)



5-1-2.倫理教育の受講時期②

- 職業別でみると、「1年以内」が会社員・公務員・教員(管理職)は13.8ポイント、会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)は17.4ポイント、高校生は23.7ポイント、「3年以内」が契約社員・派遣社員は13.5ポイント、大学生は10.4ポイント、「覚えていない」が自営業・自由業で19.7ポイント、専業主婦・主夫は12.6ポイント、無職(定年退職・家事手伝い含む)は23.1ポイント全体に比べて高い。

【Q2】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した時期について、あてはまるものを選択してください。過去に複数回受講されている場合は、最後に受講した時期を選択してください。(お答えは1つ)

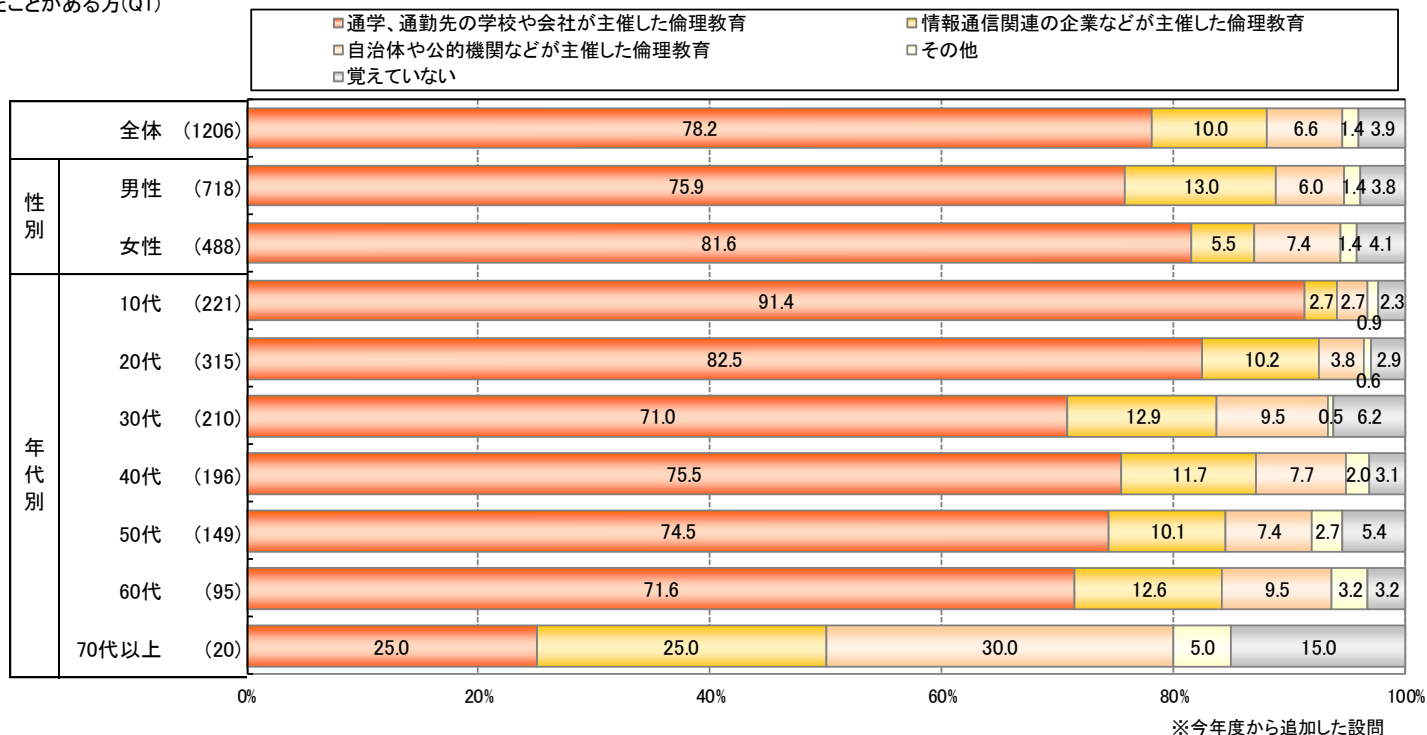


5-1-3.倫理教育の受講場所①

- 倫理教育の受講場所について最も高いのは、「通学、通勤先の学校や会社が主催した倫理教育」(78.2%)である。次いで「情報通信関連の企業などが主催した倫理教育」(10.0%)、「自治体や公的機関などが主催した倫理教育」(6.6%)、「覚えていない」(3.9%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「通学、通勤先の学校や会社が主催した倫理教育」が13.2ポイント全体に比べて高い。

【Q3】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した場所(教育の主催元)について、あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)

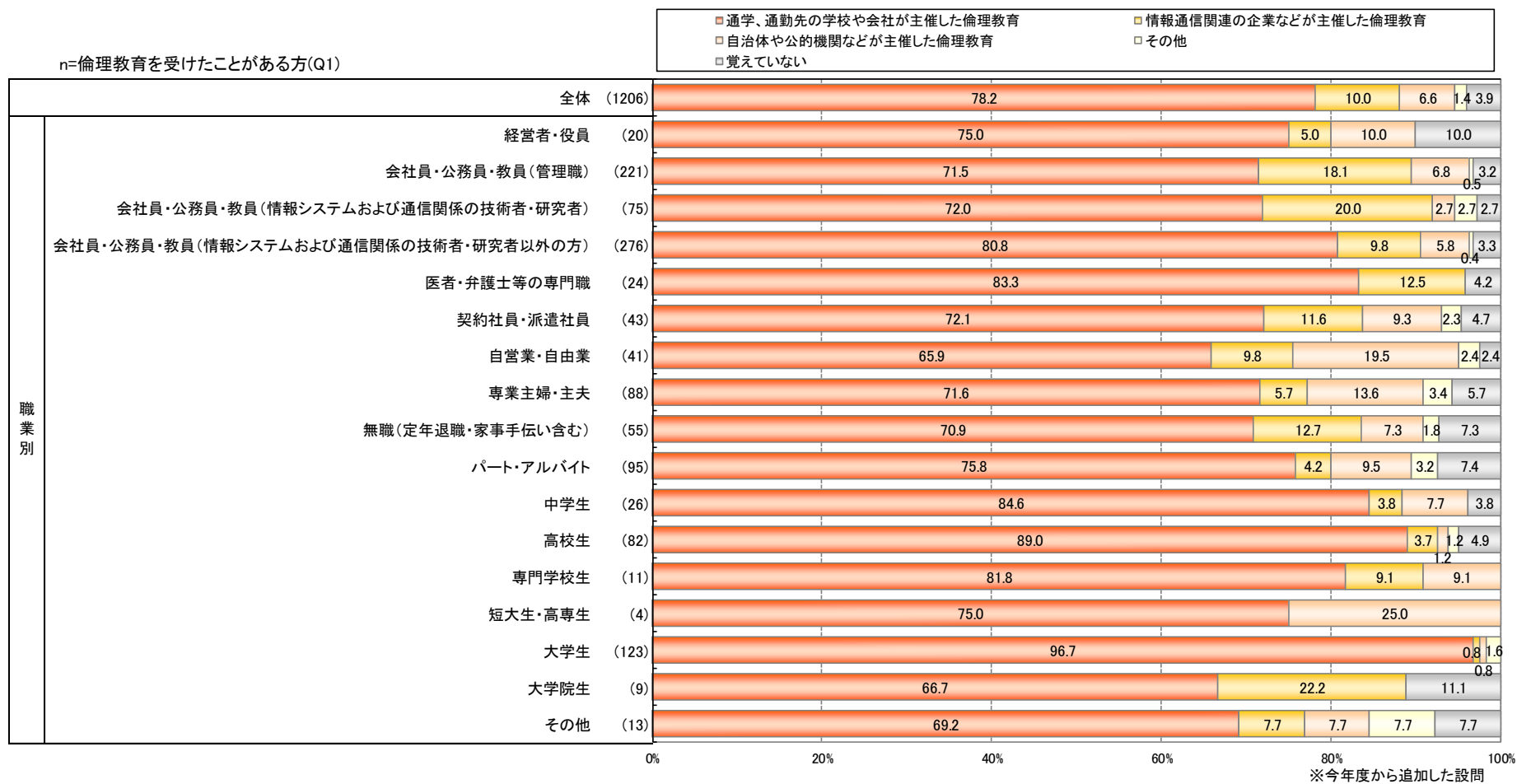
n=倫理教育を受けたことがある方(Q1)



5-1-3.倫理教育の受講場所②

- 職業別でみると、会社員・公務員・教員（情報システムおよび通信関係の技術者・研究者）は「情報通信関連の企業などが主催した倫理教育」が10ポイント、自営業・自由業は「自治体や公的機関などが主催した倫理教育」が12.9ポイント、「通学、通勤先の学校や会社が主催した倫理教育」は高校生は10.8ポイント、大学生は18.5ポイント全体に比べて高い。

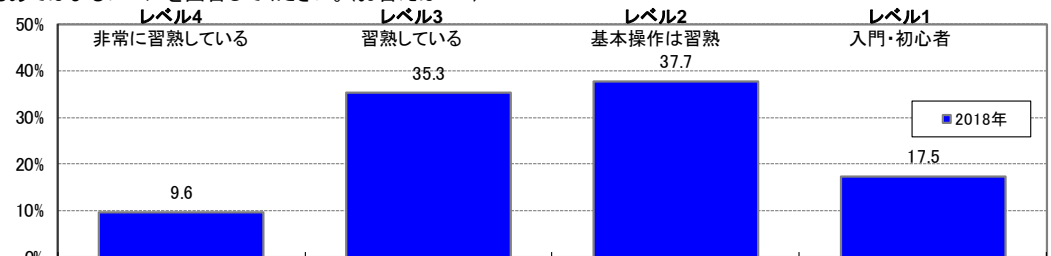
【Q3】 インターネットや情報に関する倫理教育を受講した場所（教育の主催元）について、あてはまるものを選択してください。（お答えは1つ）



5-2.インターネットサービスの利用状況 5-2-1.スマートデバイスの習熟度

- スマートデバイスの習熟度について最も高いのは、「スマートデバイスの基本的な操作や簡単な設定変更はでき、予期せぬ挙動やエラーが発生した場合も他者からの説明があれば理解、対処できるレベル」(37.7%)である。次いで、「スマートデバイスに関する基本的な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等は自分で調べて対処することができるレベル」(35.3%)、「スマートデバイスの基本的な操作はできるが、設定変更等は自分ではできず他者をお願いをする必要があるレベル」(17.5%)、「スマートデバイスに関する十分な知識を有しており、具体的な操作方法やトラブル発生時の対応等について他者に説明することができるレベル」(9.6%)と続く。
- 職業別でみると、「レベル4」が中学生は14ポイント、高校生は13.4ポイント、「レベル1」が専業主婦・主夫は11ポイント、中学生は16.2ポイント全体に比べて高い。

SC9.あなたのスマートデバイス(スマートフォン・タブレット端末)の習熟度として、最もあてはまるレベルを回答してください。(お答えは1つ)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

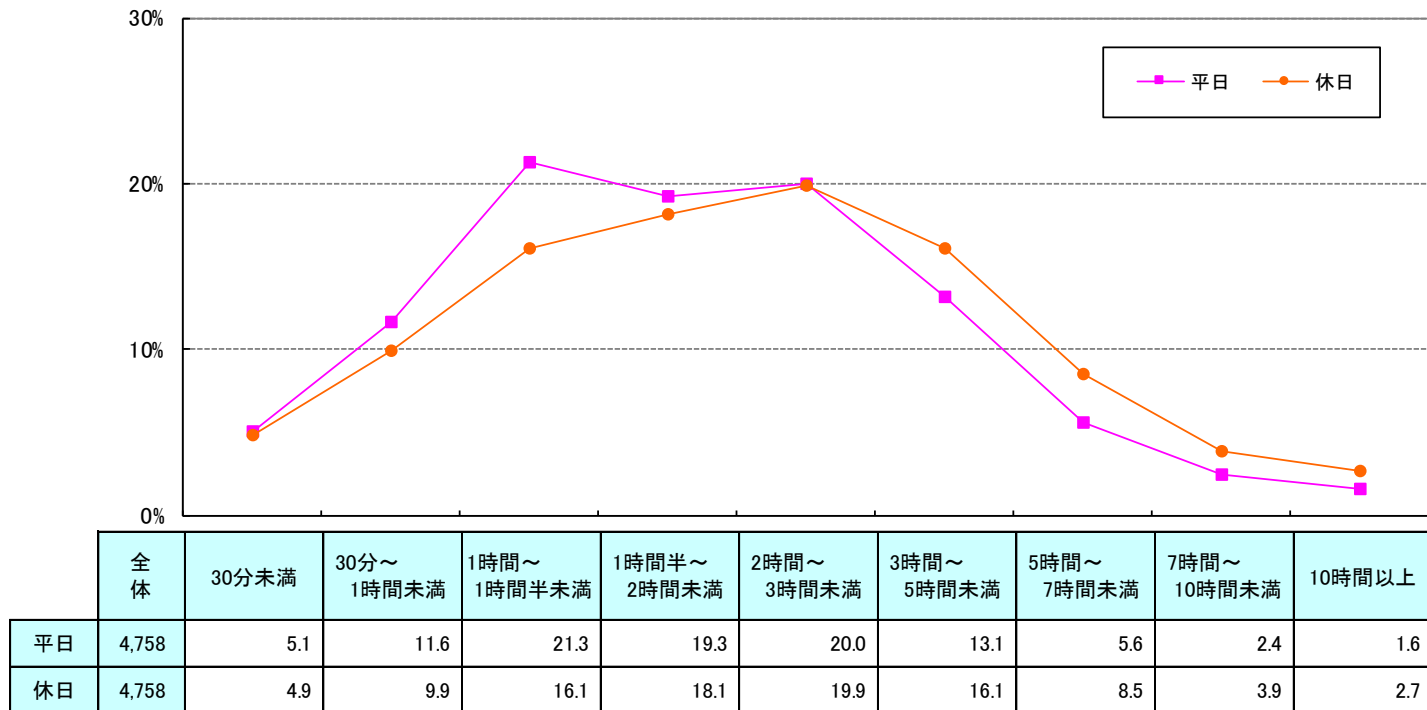
		全体	レベル4 非常に習熟している	レベル3 習熟している	レベル2 基本操作は習熟	レベル1 入門・初心者
	全体	5000	9.6	35.3	37.7	17.5
年代別	10代	431	20.6	42.0	23.9	13.5
	20代	712	15.3	46.8	29.6	8.3
	30代	949	9.5	40.1	37.8	12.5
	40代	1127	7.7	33.4	42.0	16.9
	50代	915	6.9	29.6	40.2	23.3
	60代	660	5.2	25.8	43.0	26.1
	70代以上	206	3.9	25.2	41.3	29.6
職業別	経営者・役員	101	18.8	32.7	34.7	13.9
	会社員・公務員・教員(管理職)	766	12.3	39.8	34.3	13.6
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)	172	22.7	46.5	25.0	5.8
	会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外の方)	924	8.2	41.5	38.6	11.7
	医者・弁護士等の専門職	115	9.6	42.6	33.9	13.9
	契約社員・派遣社員	222	7.2	32.0	46.4	14.4
	自営業・自由業	306	10.8	38.9	35.0	15.4
	専業主婦・主夫	792	3.8	25.3	42.4	28.5
	無職(定年退職・家事手伝い含む)	352	7.7	32.1	43.2	17.0
	パート・アルバイト	713	5.9	25.4	43.5	25.2
	中学生	89	23.6	21.3	21.3	33.7
	高校生	148	23.0	40.5	29.7	6.8
	専門学校生	25	12.0	44.0	32.0	12.0
	短大生・高専生	7	-	71.4	14.3	14.3
大学生	185	15.1	56.2	20.0	8.6	
大学院生	12	33.3	58.3	-	8.3	
その他	71	4.2	33.8	40.8	21.1	

※今年度から追加した設問

5-2-2.スマートフォンでのインターネット利用時間

- スマートフォンでのインターネット利用時間は、平日は「1時間～1時間半未満」、休日は2時間～3時間未満」が最も高い。

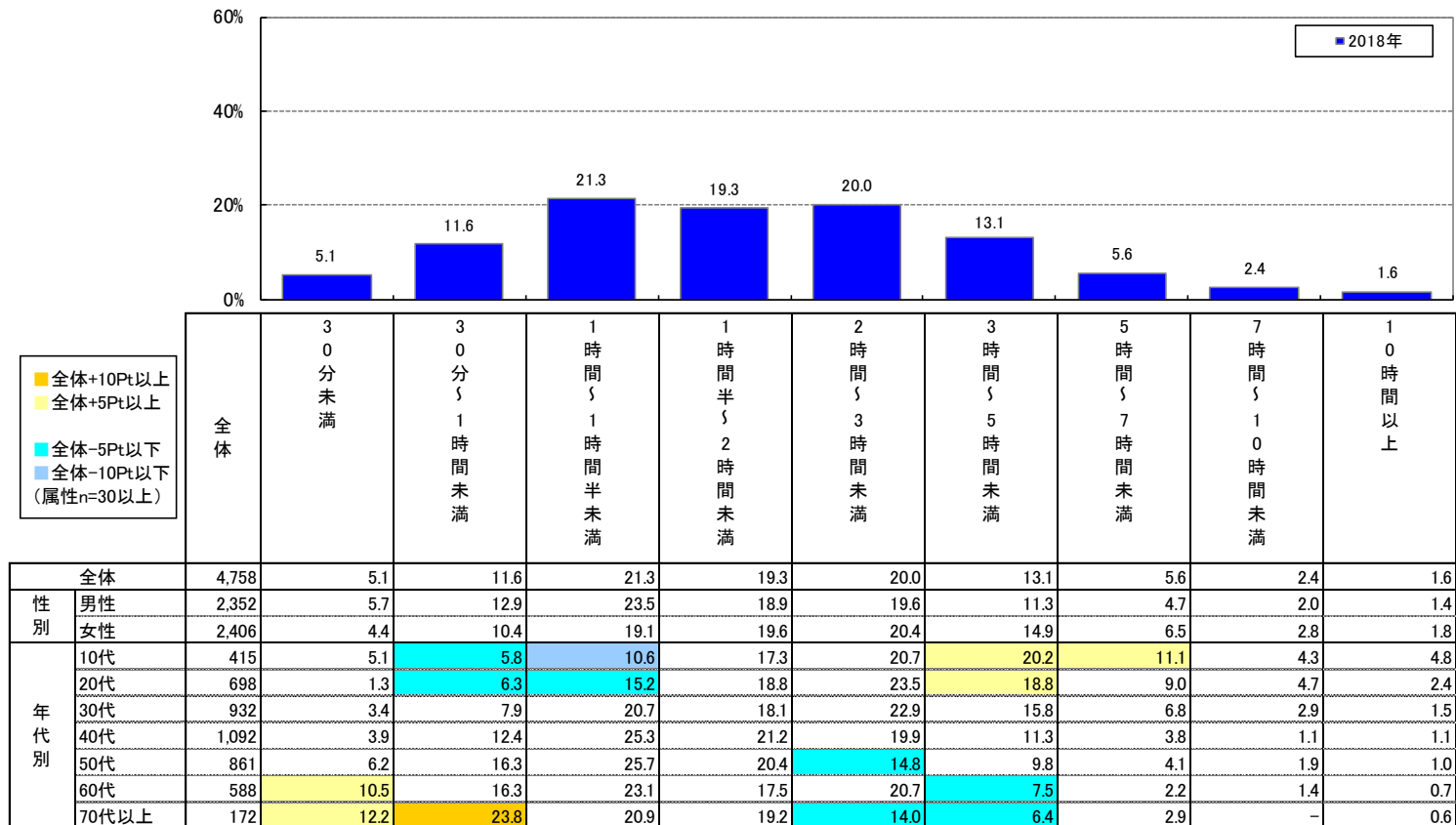
【SC5】 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



5-2-3.スマートフォンでのインターネット利用時間（平日）①

- スマートフォンでのインターネット利用時間(平日)について最も高いのは、「1時間～1時間半未満」(21.3%)である。次いで「2時間～3時間未満」(20.0%)、「1時間半～2時間未満」(19.3%)、「3時間～5時間未満」(13.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「30分～1時間未満」が12.2ポイント全体に比べて高い。

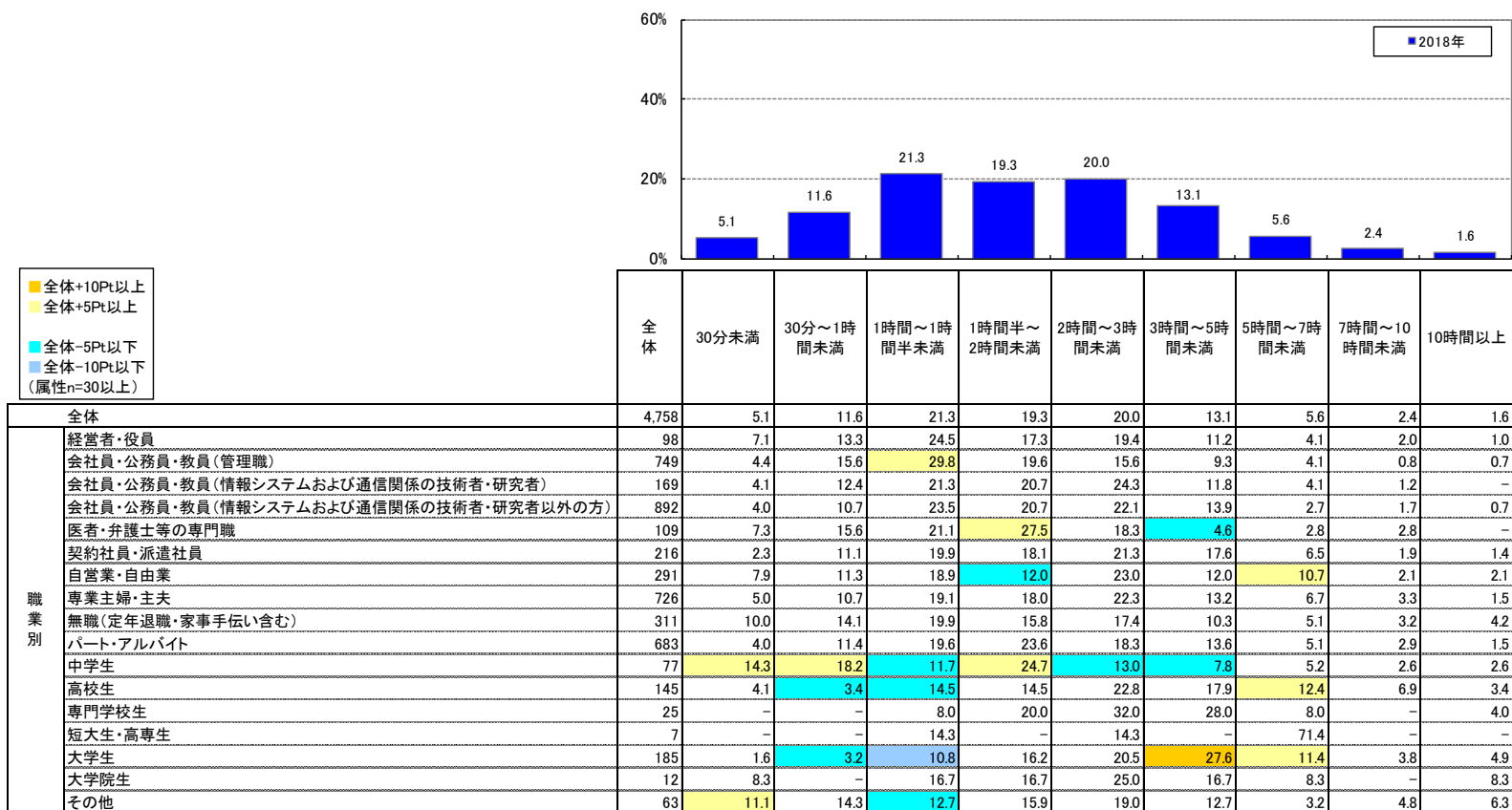
【SC5S2】【スマートフォン】あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。
「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(それぞれ1つずつ)



5-2-3.スマートフォンでのインターネット利用時間（平日）②

- 職業別でみると、大学生は「3時間～5時間未満」が14.5ポイント全体に比べて高い。

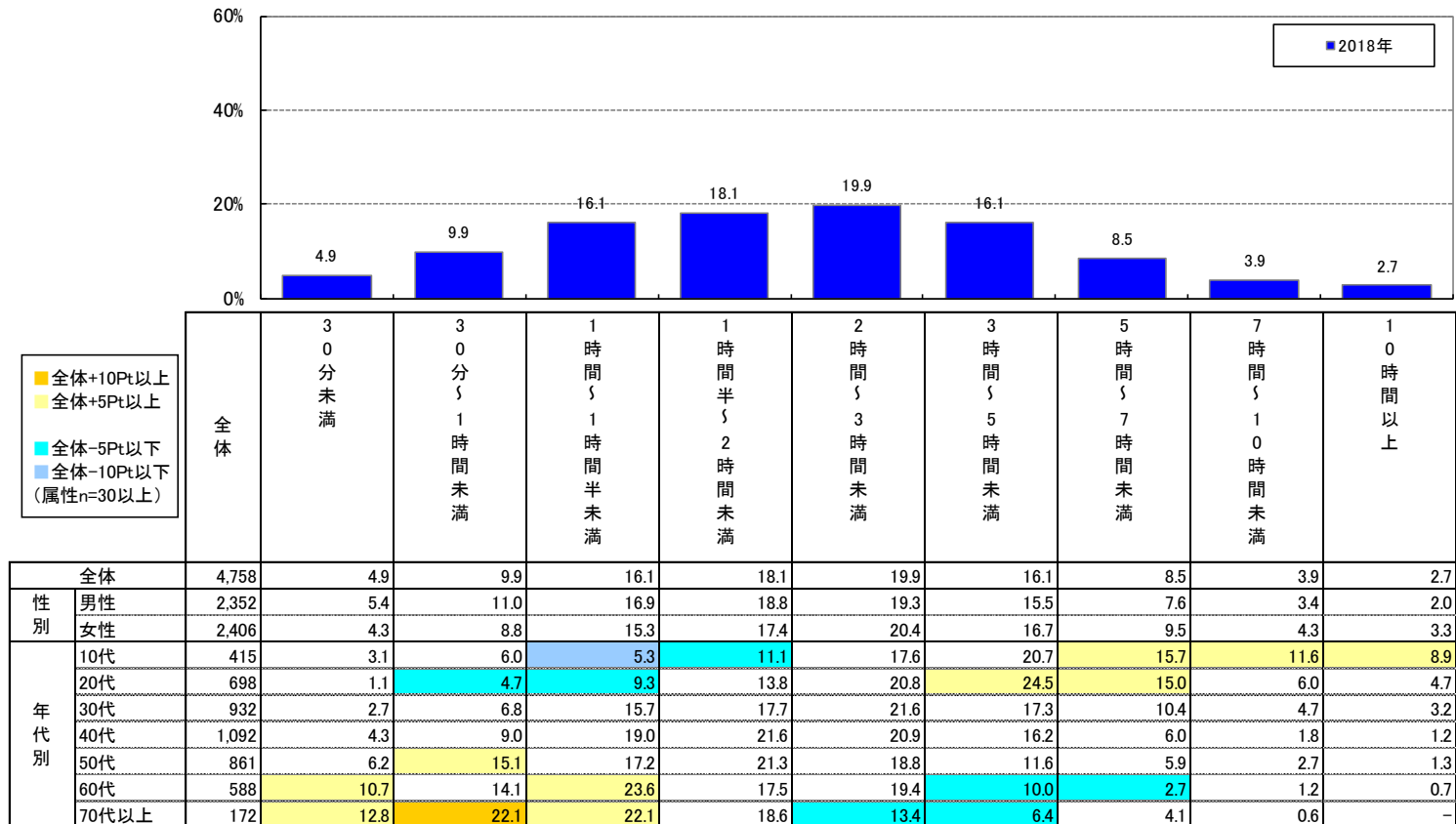
【SC5S2】 [スマートフォン] あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。
「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



5-2-4.スマートフォンでのインターネット利用時間（休日）①

- スマートフォンでのインターネット利用時間(休日)について最も高いのは、「2時間～3時間未満」(19.9%)である。次いで「1時間半～2時間未満」(18.1%)、「1時間～1時間半未満」「3時間～5時間未満」(各16.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「30分～1時間未満」が12.2ポイント全体に比べて高い。

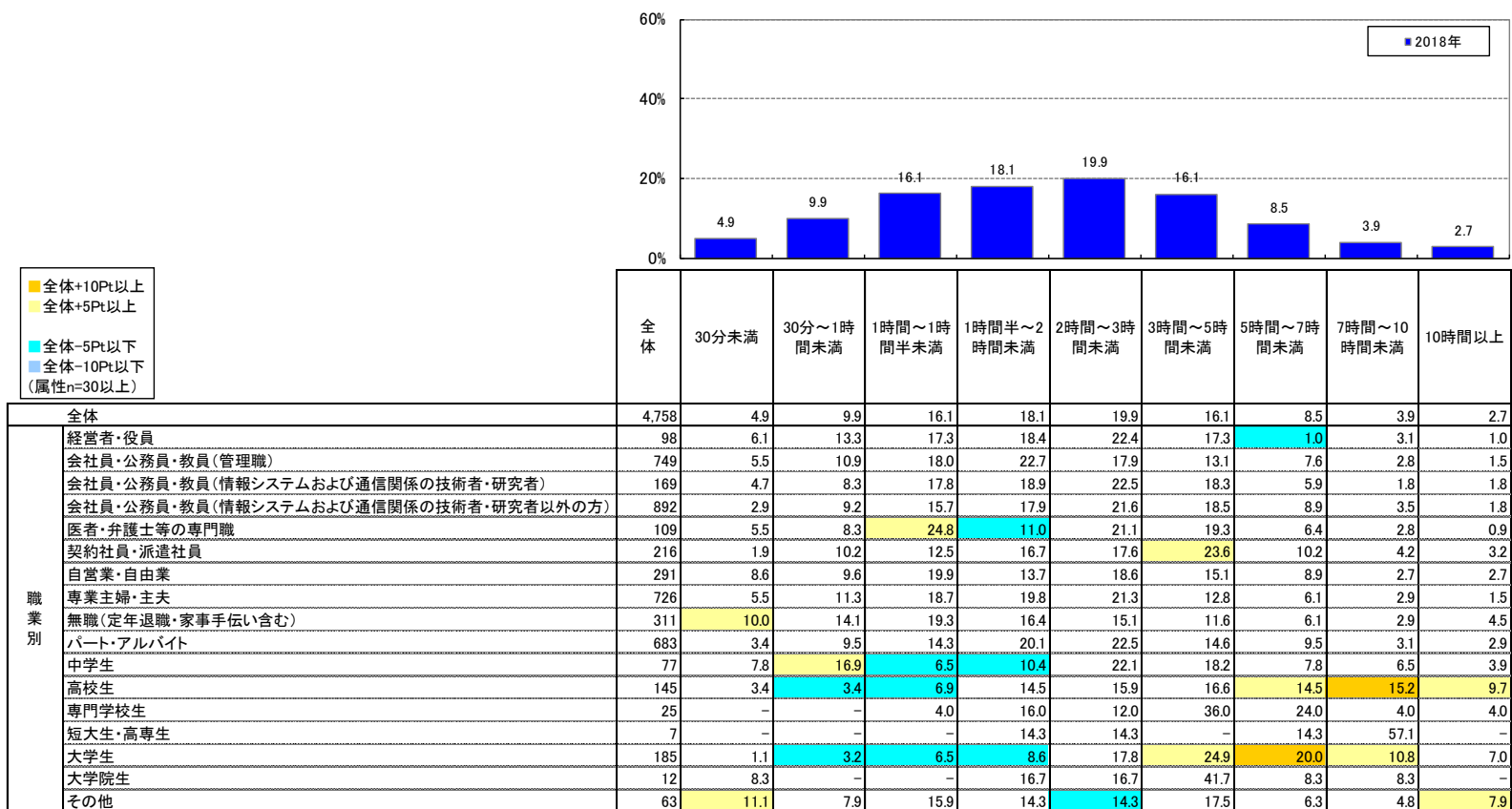
【SC5S5】【スマートフォン】あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。
「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(それぞれ1つずつ)



5-2-4.スマートフォンでのインターネット利用時間（休日）②

- 職業別でみると、高校生は「7時間～10時間未満」が11.3ポイント、大学生は「5時間～7時間未満」が11.5ポイント全体に比べて高い。

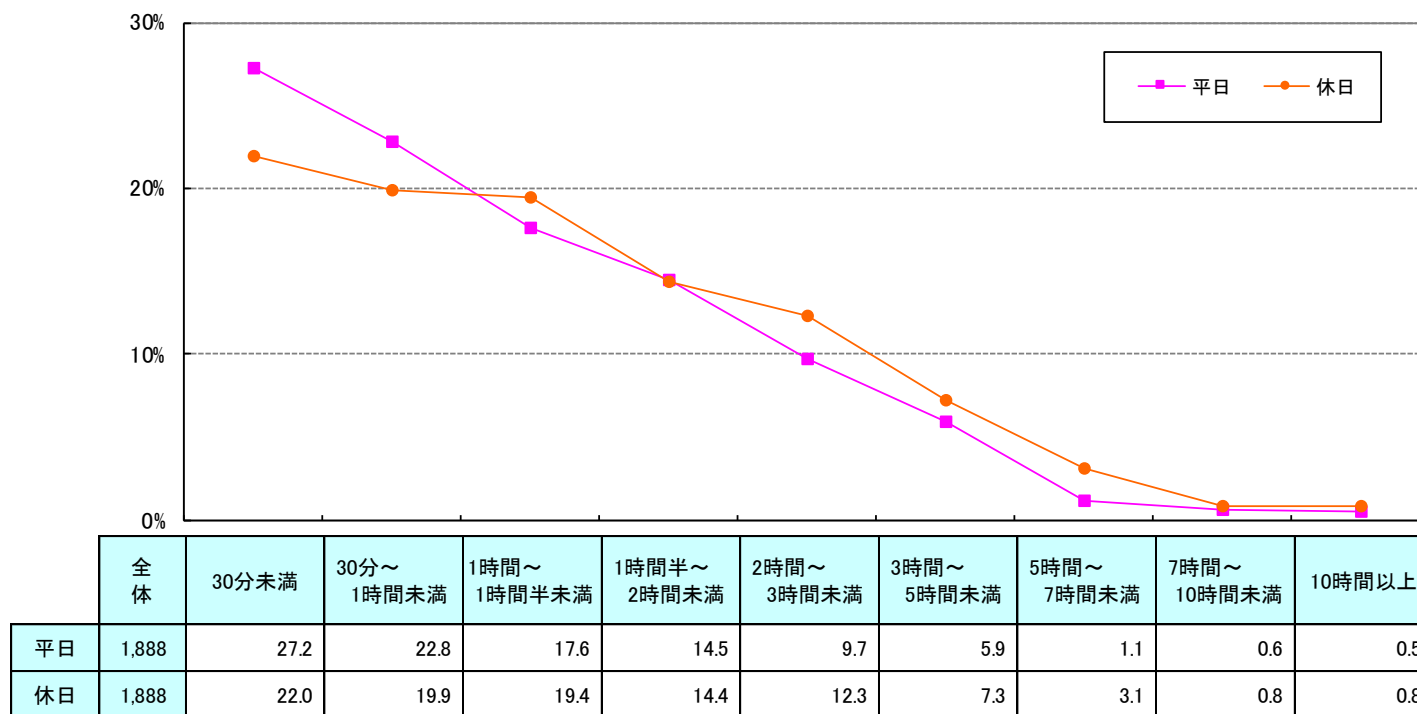
【SC5S5】【スマートフォン】あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。
「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



5-2-5.タブレット端末でのインターネット利用時間

- タブレット端末でのインターネット利用時間は、平日・休日ともに「30分未満」が最も高い。

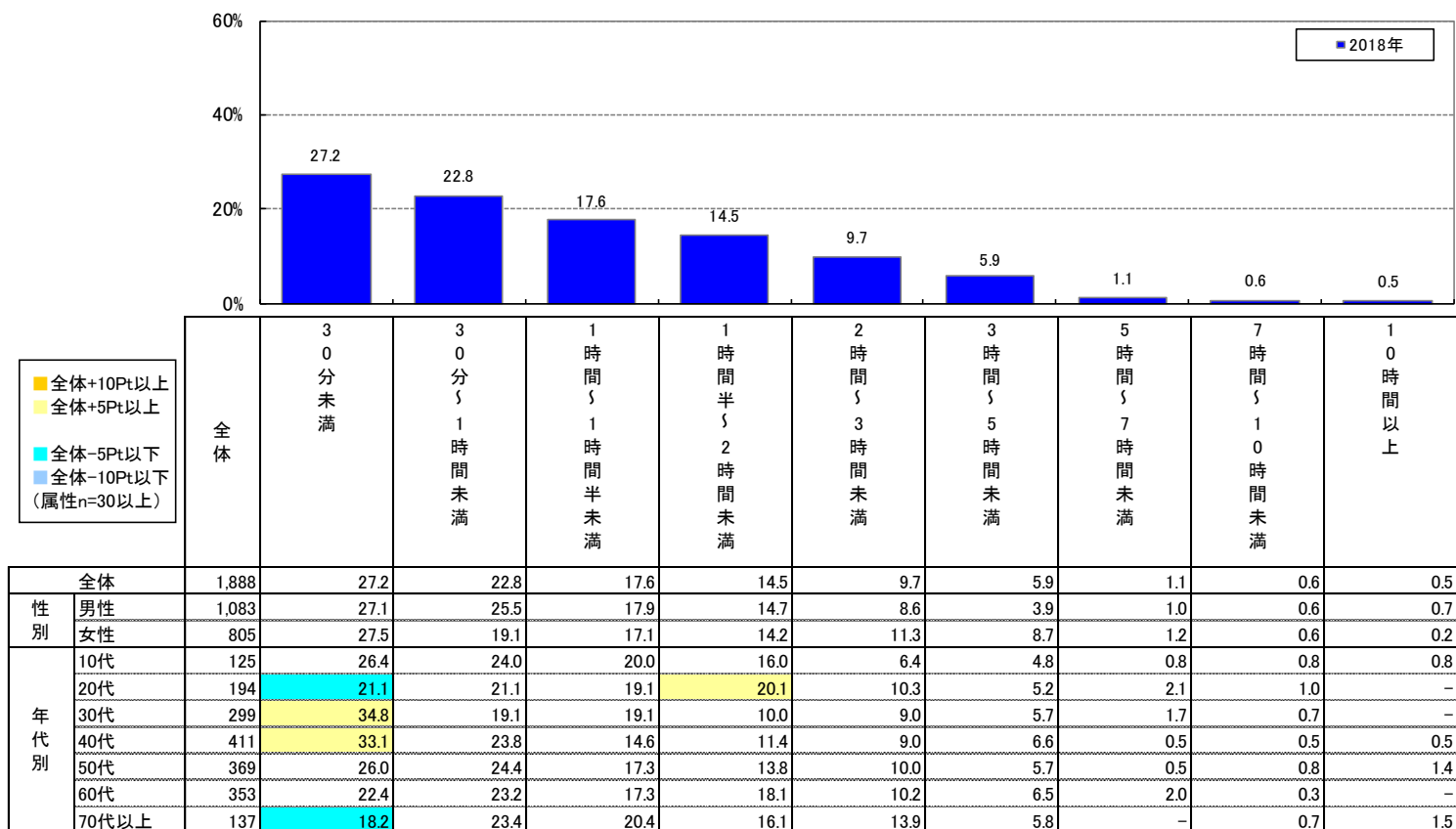
【SC5】 あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



5-2-6.タブレット端末でのインターネット利用時間（平日）①

- タブレット端末でのインターネット利用時間(平日)について最も高いのは、「30分未満」(27.2%)である。次いで「30分～1時間未満」(22.8%)、「1時間～1時間半未満」(17.6%)、「1時間半～2時間未満」(14.5%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「1時間半～2時間未満」が5.6ポイント、「30分未満」が30代は7.6ポイント、40代は5.9ポイント全体に比べて高い。

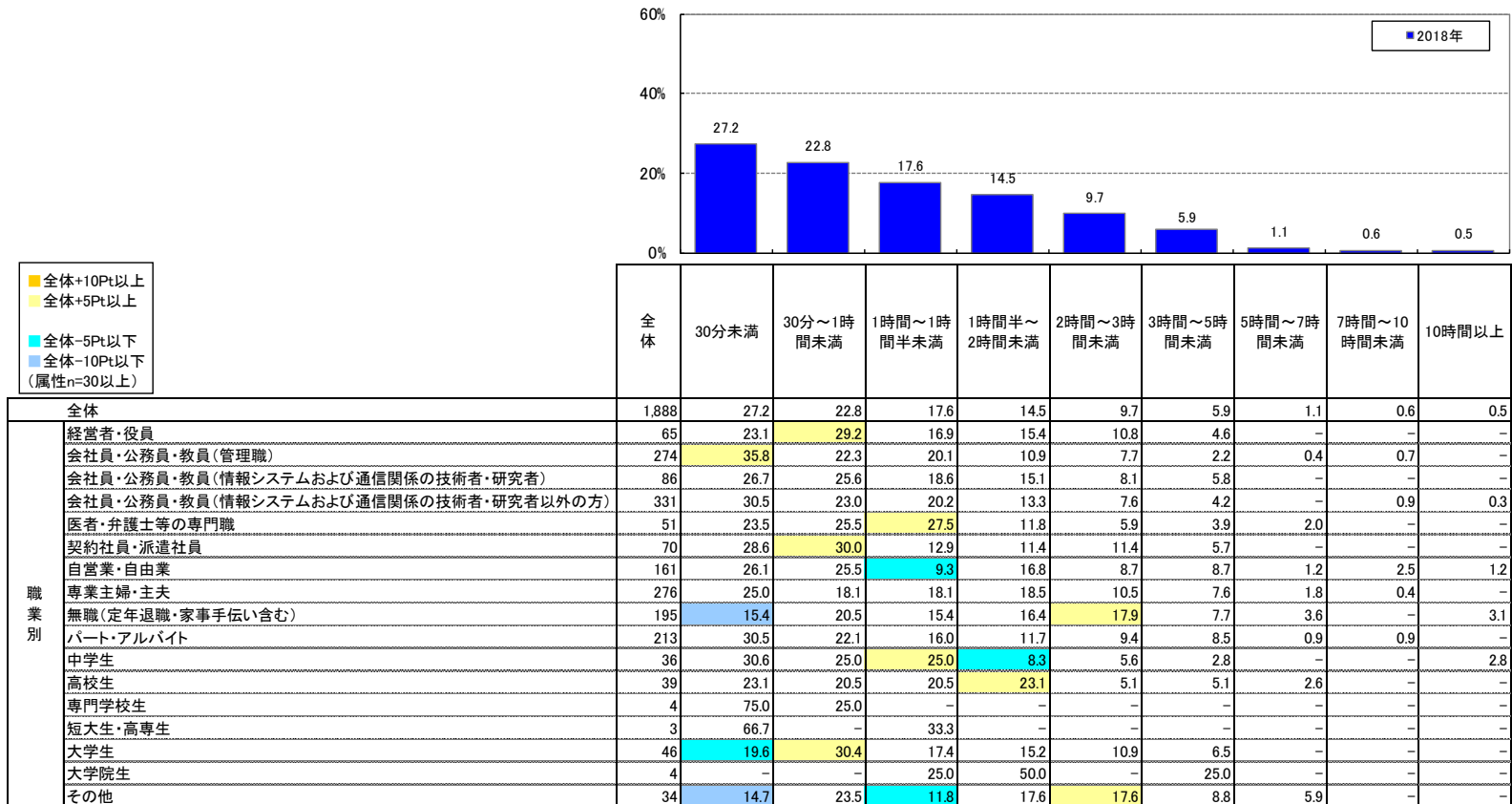
【SC5S3】 [タブレット端末] あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。
「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(それぞれ1つずつ)



5-2-6.タブレット端末でのインターネット利用時間（平日）②

- 職業別でみると、「30分未満」で会社員・公務員・教員（管理職）は8.6ポイント、「30分～1時間未満」が経営者・役員は6.4ポイント、契約社員・派遣社員は7.2ポイント、大学生は7.6ポイント、「1時間～1時間半未満」が医者・弁護士等の専門職は9.9ポイント、中学生は7.4ポイント、「1時間半～2時間未満」が高校生は8.6ポイント、「2時間～3時間未満」が無職（定年退職・家事手伝い含む）は8.2ポイント、その他は7.9ポイント全体に比べて高い。

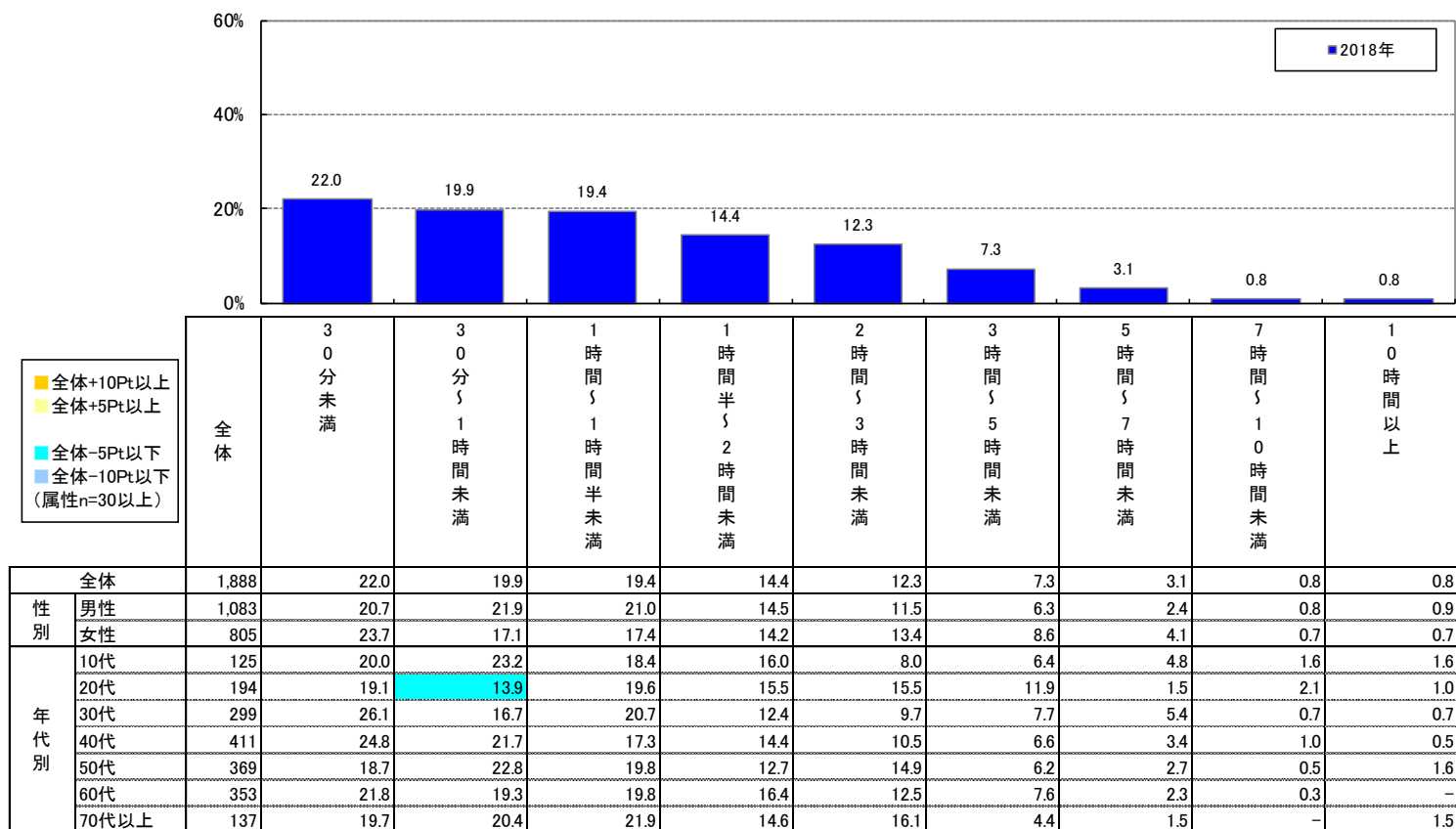
【SC5S3】 [タブレット端末] あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。
「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



5-2-7.タブレット端末でのインターネット利用時間（休日）①

- タブレット端末でのインターネット利用時間(休日)について最も高いのは、「30分未満」(22.0%)である。次いで「30分～1時間未満」(19.9%)、「1時間～1時間半未満」(19.4%)、「1時間半～2時間未満」(14.4%)と続く。

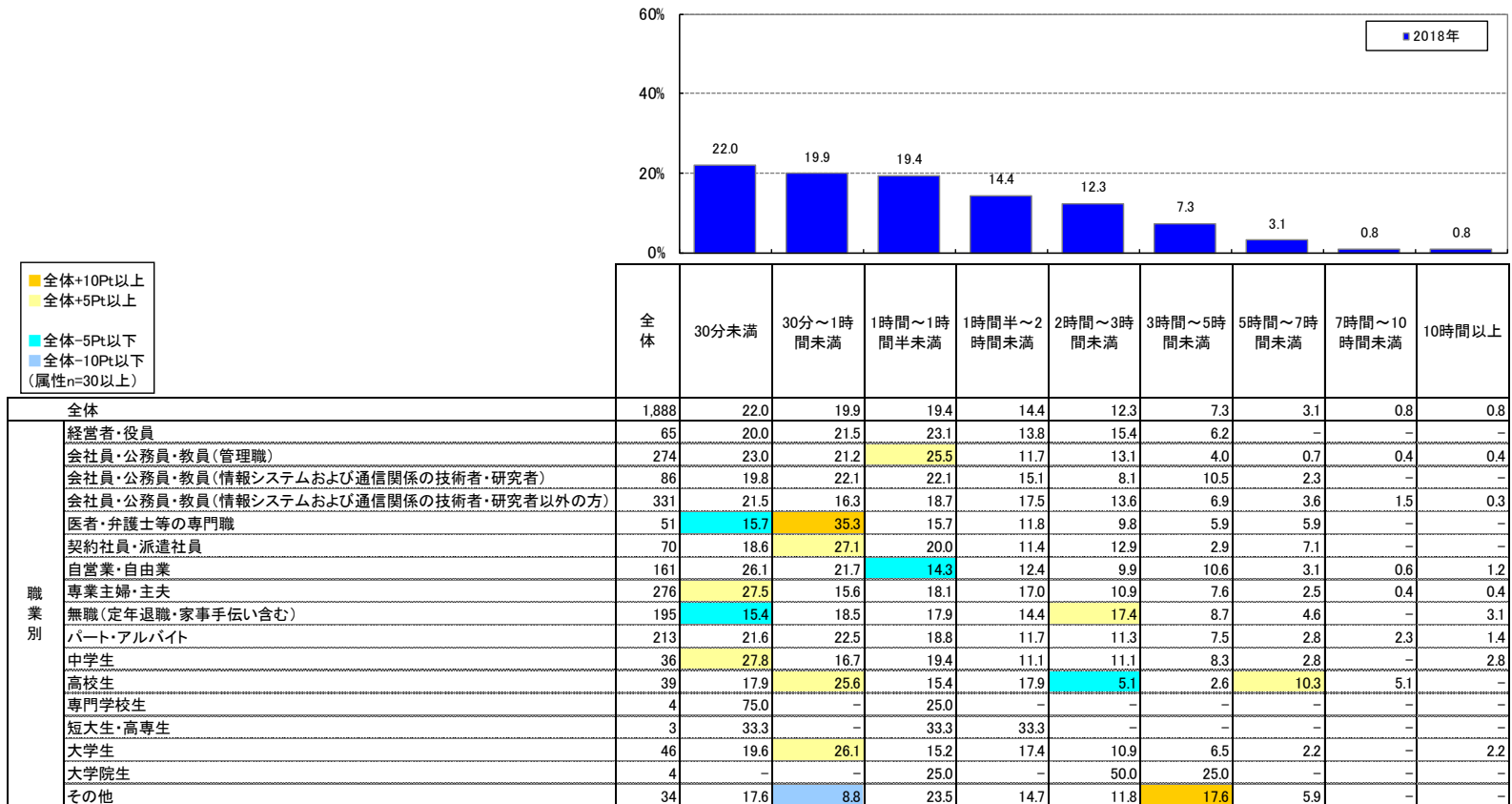
【SC5S6】【タブレット端末】あなたは普段プライベートで、当該機器(インターネット)をどのくらい利用していますか。
「平日(仕事や学校等のある日)」と「休日(仕事や学校等のない日)」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。(それぞれ1つずつ)



5-2-7.タブレット端末でのインターネット利用時間（休日）②

- 職業別でみると、医者・弁護士等の専門職は「30分～1時間未満」が15.4ポイント、その他は「3時間～5時間未満」が10.3ポイント全体に比べて高い。

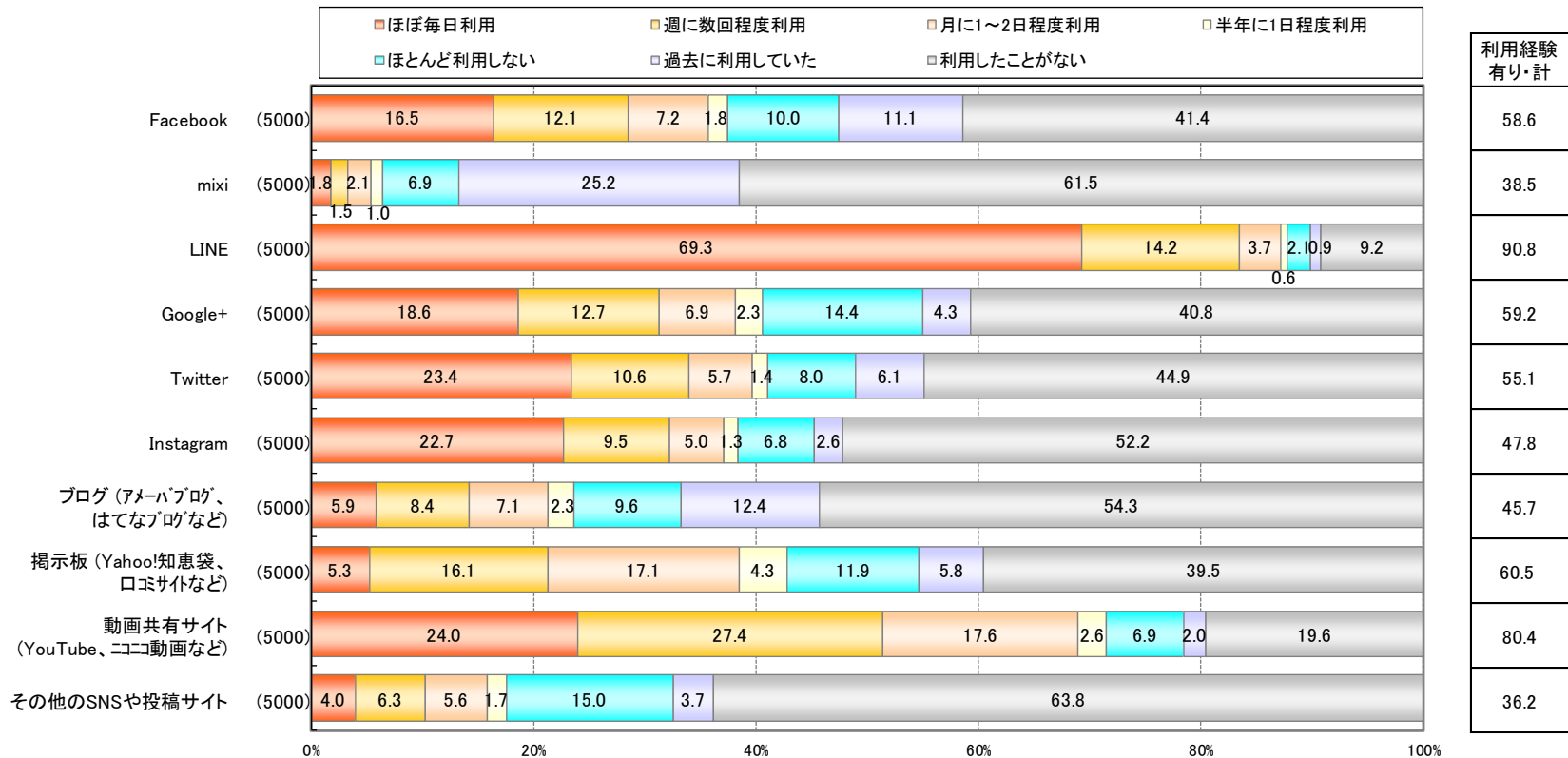
【SC5S6】 [タブレット端末] あなたは普段プライベートで、当該機器（インターネット）をどのくらい利用していますか。
「平日（仕事や学校等のある日）」と「休日（仕事や学校等のない日）」別に、一日あたりのおよその平均利用時間をお答えください。（それぞれ1つずつ）



5-2-8.インターネット上のサービス利用状況①

- インターネット上のサービス利用状況について、「LINE」は「ほぼ毎日利用」、動画共有サイトは「週に数回程度利用」が最も高い。それ以外は全て「利用したことがない」が最も高い。
- SNS別でみると、「ほぼ毎日利用」は「LINE」が最も高い。「ほとんど利用しない」は「その他のSNSや投稿サイト」が最も高い。

【Q4】 あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



※「ブログ (アメーバブログ、はてなブログなど)」→2017年度以前は「ブログ (アメーバブログ、はてなダイアリー等)」
 ※「動画共有サイト (YouTube、ニコニコ動画など)」→2017年度以前は「動画共有サイト (YouTube、ニコニコ動画等)」

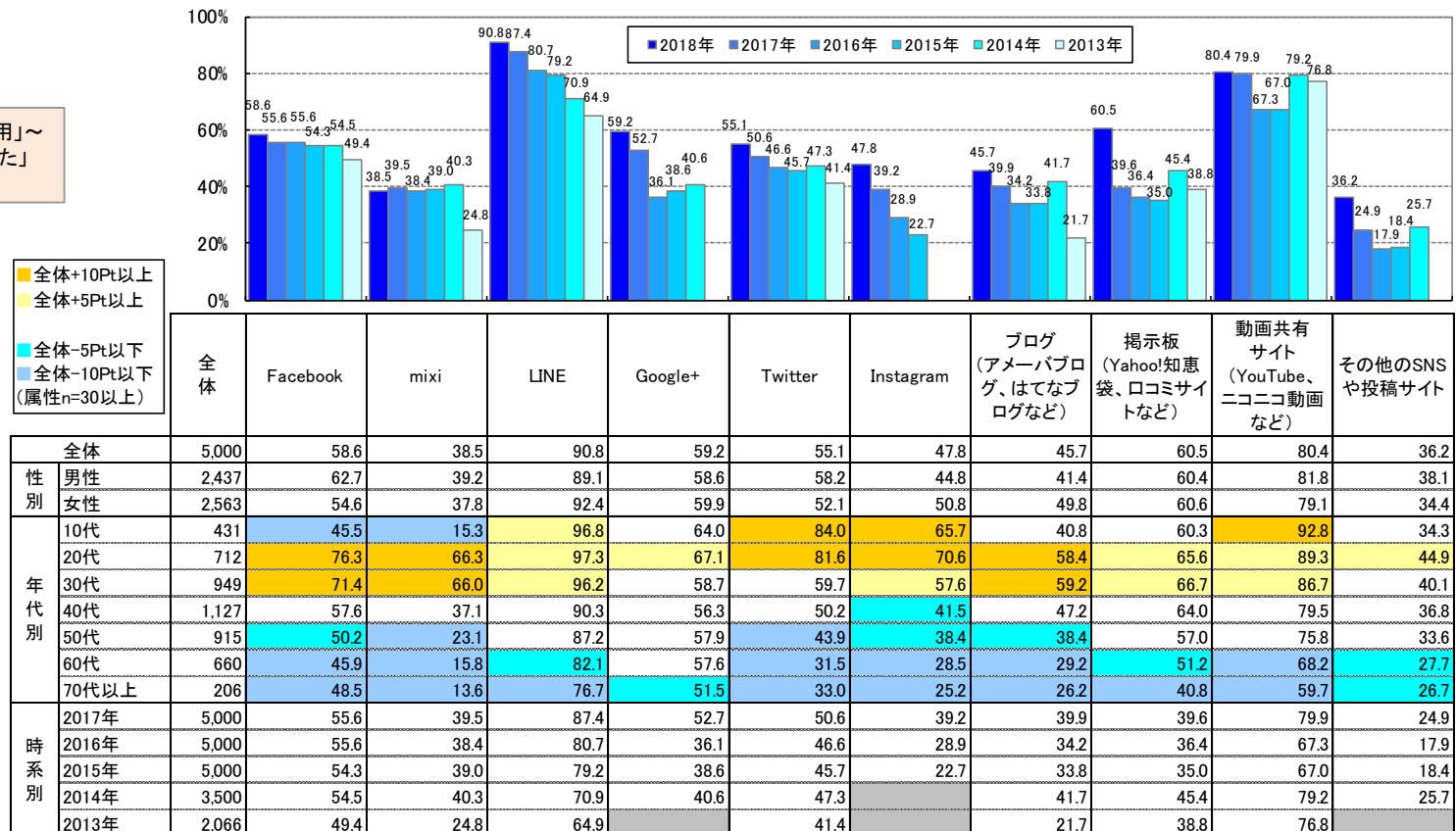
※「掲示板 (Yahoo!知恵袋、ロミサイトなど)」→2017年度以前は「掲示板 (2ch掲示板、Yahoo!掲示板等)」
 ※「その他のSNSや投稿サイト」→2017年度以前は「その他のSNS」

5-2-8.インターネット上のサービス利用状況②

- インターネット上のサービス利用状況(利用経験あり計)について最も高いのは、「LINE」(90.8%)である。次いで「動画共有サイト」(80.4%)、「掲示板」(60.5%)、「Google+」(59.2%)と続く。
- 年代別で見ると、「Twitter」が10代は28.9ポイント、20代は26.5ポイント、「mixi」が20代は27.8ポイント、30代は27.5ポイント、「Instagram」が20代は22.8ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「掲示板」が20.9ポイント、「その他のSNSや投稿サイト」が11.3ポイント、「Instagram」が8.6ポイント、「Google+」が6.5ポイント、「ブログ」が5.8ポイント増加している。また、「Twitter」が4.5ポイント、「LINE」が3.4ポイント、「Facebook」が3ポイント増加している。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

※値は「ほぼ毎日利用」～
「過去に利用していた」
の合計値



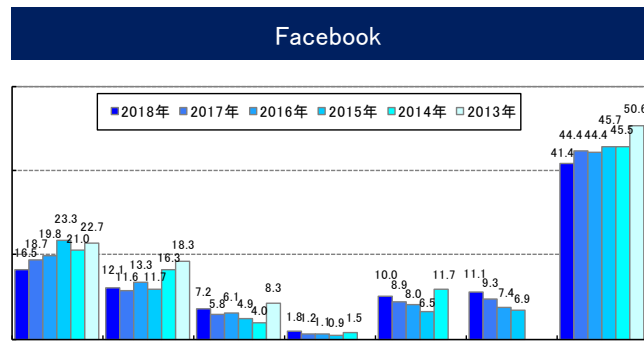
※「ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)」→2017年度以前は「ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリー等)」
※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」→2017年度以前は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画等)」

※「掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)」→2017年度以前は「掲示板(2ch掲示板、Yahoo!掲示板等)」
※「その他のSNSや投稿サイト」→2017年度以前は「その他のSNS」

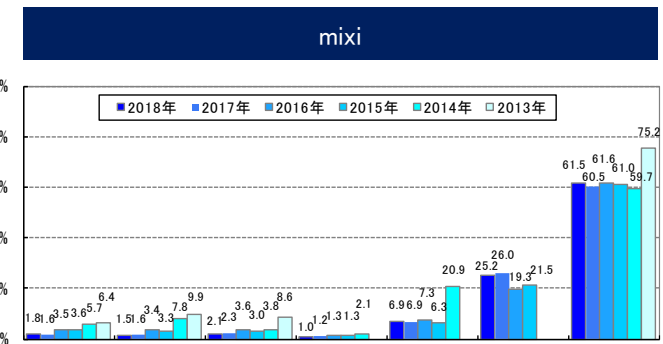
5-2-8.インターネット上のサービス利用状況③

- Facebookについて最も高いのは、「利用したことがない」(41.4%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(16.5%)、「週に数回程度利用」(12.1%)、「過去に利用していた」(11.1%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が10代は13.1ポイント、60代は12.7ポイント、70代以上は10.1ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が3ポイント増加している。
- mixiについて最も高いのは、「利用したことがない」(61.5%)である。次いで「過去に利用していた」(25.2%)、「ほとんど利用しない」(6.9%)、「月に1~2日程度利用」(2.1%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が10代は23.2ポイント、50代は15.4ポイント、60代は22.7ポイント、70代以上は24.9ポイント、「過去に利用していた」が20代は21.6ポイント、30代は23.1ポイント全体に比べて高い。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用したことがない	利用したことがない
全体		5,000	16.5	12.1	7.2	1.8	10.0	11.1	41.4
性別	男性	2,437	18.5	12.1	8.2	1.8	10.7	11.3	37.3
	女性	2,563	14.5	12.0	6.2	1.7	9.2	10.9	45.4
年代別	10代	431	5.3	5.8	5.3	1.9	10.7	16.5	54.5
	20代	712	23.3	17.6	7.2	3.2	8.4	16.6	23.7
	30代	949	19.6	17.2	11.1	2.1	8.5	13.0	28.6
	40代	1,127	18.3	10.7	7.1	1.0	10.3	10.2	42.4
	50代	915	14.0	10.1	5.9	1.7	11.1	7.3	49.8
	60代	660	14.4	8.6	5.0	0.8	9.7	7.4	54.1
	70代以上	206	9.2	10.2	6.8	2.4	14.1	5.8	51.5
時系列	2017年	5,000	18.7	11.6	5.8	1.2	8.9	9.3	44.4
	2016年	5,000	19.8	13.3	6.1	1.1	8.0	7.4	44.4
	2015年	5,000	23.3	11.7	4.9	0.9	6.5	6.9	45.7
	2014年	3,500	21.0	16.3	4.0	1.5	11.7		45.5
	2013年	2,066	22.7	18.3	8.3				50.6



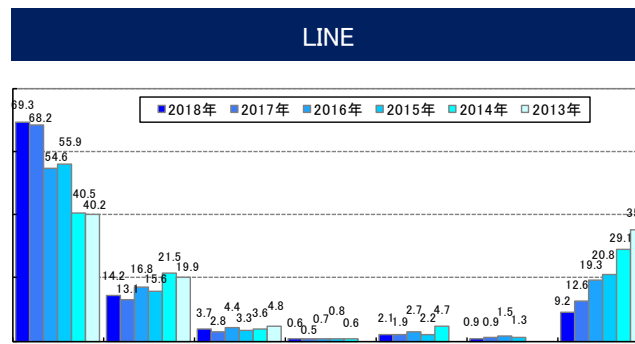
		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用したことがない	利用したことがない
全体		5,000	1.8	1.5	2.1	1.0	6.9	25.2	61.5
性別	男性	2,437	2.1	1.6	2.5	1.6	8.6	22.8	60.8
	女性	2,563	1.5	1.4	1.6	0.5	5.3	27.4	62.2
年代別	10代	431	1.2	1.2	2.1	-	6.0	4.9	84.7
	20代	712	2.8	2.9	2.5	2.7	8.6	46.8	33.7
	30代	949	3.3	2.3	3.3	0.9	7.9	48.3	34.0
	40代	1,127	2.0	1.2	2.2	1.2	6.7	24.0	62.9
	50代	915	0.5	1.2	1.3	0.7	6.0	13.3	76.9
	60代	660	0.6	0.6	1.1	0.6	5.6	7.3	84.2
	70代以上	206	0.5	-	1.0	-	8.7	3.4	86.4
時系列	2017年	5,000	1.6	1.6	2.3	1.2	6.9	26.0	60.5
	2016年	5,000	3.5	3.4	3.6	1.3	7.3	19.3	61.6
	2015年	5,000	3.6	3.3	3.0	1.3	6.3	21.5	61.0
	2014年	3,500	5.7	7.8	3.8	2.1	20.9		59.7
	2013年	2,066	6.4	9.9	8.6				75.2

※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

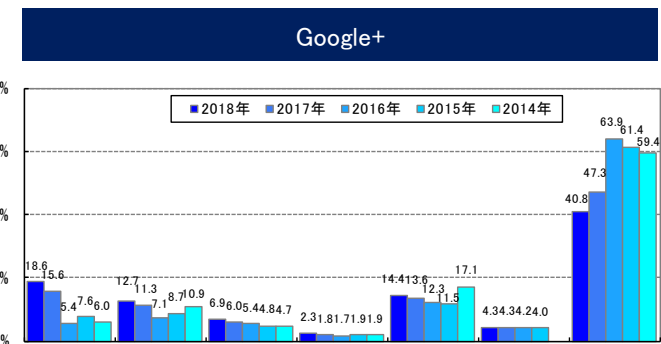
5-2-8.インターネット上のサービス利用状況④

- LINEについて最も高いのは、「ほぼ毎日利用」(69.3%)である。次いで「週に数回程度利用」(14.2%)、「利用したことがない」(9.2%)、「月に1~2日程度利用」(3.7%)と続く。
- 性別でみると、女性は「ほぼ毎日利用」が5.7ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「ほぼ毎日利用」が10代は16.1ポイント、20代は16ポイント、30代は11.2ポイント、70代以上は「週に数回程度利用」が13ポイント、「利用したことがない」が14.1ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が3.4ポイント減少している。
- Google+について最も高いのは、「利用したことがない」(40.8%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(18.6%)、「ほとんど利用しない」(14.4%)、「週に数回程度利用」(12.7%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「利用したことがない」が7.7ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「ほぼ毎日利用」が3ポイント増加している。一方、「利用したことがない」が6.5ポイント減少している。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半日に1日程利用	ほとんど利用しない	て過去に利用したことがない	利用したことがない
全体		5,000	69.3	14.2	3.7	0.6	2.1	0.9	9.2
性別	男性	2,437	63.3	15.9	4.9	0.9	2.9	1.2	10.9
	女性	2,563	75.0	12.6	2.5	0.4	1.4	0.5	7.6
年代別	10代	431	85.4	9.0	1.9	-	0.2	0.2	3.2
	20代	712	85.3	7.3	2.2	0.7	1.4	0.4	2.7
	30代	949	80.5	11.5	1.8	0.8	1.3	0.3	3.8
	40代	1,127	65.5	16.1	3.8	0.2	3.4	1.3	9.7
	50代	915	60.5	17.4	4.9	0.7	2.7	1.0	12.8
	60代	660	55.0	17.1	5.8	0.8	2.3	1.2	17.9
	70代以上	206	34.0	27.2	8.3	2.9	2.4	1.9	23.3
時系別	2017年	5,000	68.2	13.1	2.8	0.5	1.9	0.9	12.6
	2016年	5,000	54.6	16.8	4.4	0.7	2.7	1.5	19.3
	2015年	5,000	55.9	15.6	3.3	0.8	2.2	1.3	20.8
	2014年	3,500	40.5	21.5	3.6	0.6	4.7		29.1
	2013年	2,066	40.2	19.9	4.8				35.1



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半日に1日程利用	ほとんど利用しない	て過去に利用したことがない	利用したことがない
全体		5,000	18.6	12.7	6.9	2.3	14.4	4.3	40.8
性別	男性	2,437	16.6	11.2	6.6	3.0	15.6	5.7	41.4
	女性	2,563	20.6	14.1	7.2	1.7	13.3	2.9	40.1
年代別	10代	431	20.9	14.8	6.5	1.6	13.0	7.2	36.0
	20代	712	22.6	10.1	7.3	3.2	17.3	6.6	32.9
	30代	949	18.9	10.9	6.2	2.2	15.6	5.0	41.3
	40代	1,127	16.3	11.9	7.4	1.7	14.6	4.4	43.7
	50代	915	16.9	14.8	6.3	2.6	14.2	3.1	42.1
	60代	660	19.7	15.0	6.7	3.3	11.5	1.4	42.4
	70代以上	206	16.0	12.6	10.2	0.5	11.2	1.0	48.5
時系別	2017年	5,000	15.6	11.3	6.0	1.8	13.6	4.3	47.3
	2016年	5,000	5.4	7.1	5.4	1.7	12.3	4.2	63.9
	2015年	5,000	7.6	8.7	4.8	1.9	11.5	4.0	61.4
	2014年	3,500	6.0	10.9	4.7	1.9	17.1		59.4

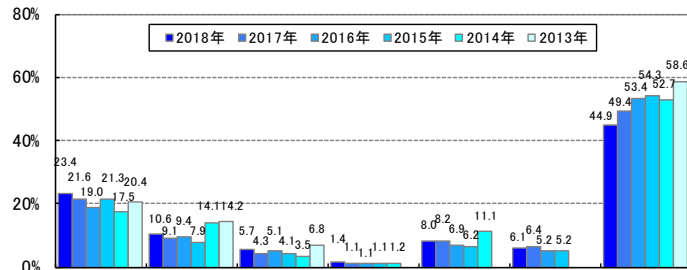
※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

5-2-8.インターネット上のサービス利用状況⑤

- Twitterについて最も高いのは、「利用したことがない」(44.9%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(23.4%)、「週に数回程度利用」(10.6%)、「ほとんど利用しない」(8.0%)と続く。
- 年代別でみると、「ほぼ毎日利用」が10代は35.8ポイント、20代は22ポイント、「利用したことがない」が50代は11.2ポイント、60代は23.6ポイント、70代以上は22.1ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が4.5ポイント減少している。
- Instagramについて最も高いのは、「利用したことがない」(52.2%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(22.7%)、「週に数回程度利用」(9.5%)、「ほとんど利用しない」(6.8%)と続く。
- 性別でみると、女性は「ほぼ毎日利用」が6ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「ほぼ毎日利用」が10代は21.4ポイント、20代は21.7ポイント、「利用したことがない」が60代は19.3ポイント、70代以上は22.6ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「ほぼ毎日利用」が5.4ポイント増加している。一方、「利用したことがない」が8.6ポイント減少している。

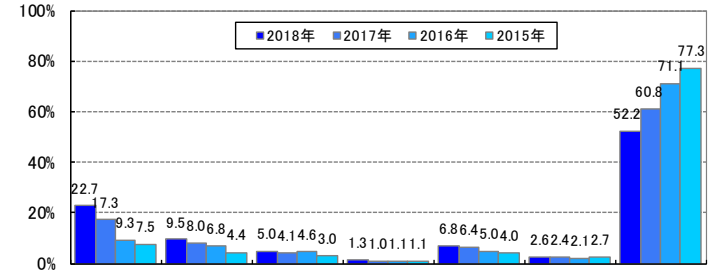
【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

Twitter



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1〜2日程度利用	ほとんど利用しない	ほとんど利用	過去に利用したことがない	利用したことがない
全体		5,000	23.4	10.6	5.7	1.4	8.0	6.1	44.9
性別	男性	2,437	23.5	11.7	6.9	1.7	8.8	5.6	41.8
	女性	2,563	23.3	9.6	4.4	1.1	7.2	6.5	47.9
年代別	10代	431	59.2	13.2	4.4	0.7	2.3	4.2	16.0
	20代	712	45.4	12.8	6.3	2.2	6.0	8.8	18.4
	30代	949	21.9	12.9	7.3	1.6	8.3	7.8	40.3
	40代	1,127	15.8	11.7	5.9	1.3	9.4	6.1	49.8
	50代	915	15.7	8.3	4.7	1.3	9.0	4.9	56.1
	60代	660	7.6	5.0	5.2	0.8	9.1	3.9	68.5
	70代以上	206	5.8	8.7	3.4	1.0	9.7	4.4	67.0
時系列	2017年	5,000	21.6	9.1	4.3	1.1	8.2	6.4	49.4
	2016年	5,000	19.0	9.4	5.1	1.1	6.9	5.2	53.4
	2015年	5,000	21.3	7.9	4.1	1.1	6.2	5.2	54.3
	2014年	3,500	17.5	14.1	3.5	1.2	11.1		52.7
	2013年	2,066	20.4	14.2	6.8				58.6

Instagram



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1〜2日程度利用	ほとんど利用しない	ほとんど利用	過去に利用したことがない	利用したことがない
全体		5,000	22.7	9.5	5.0	1.3	6.8	2.6	52.2
性別	男性	2,437	16.5	9.1	6.2	1.7	8.3	3.0	55.2
	女性	2,563	28.7	9.8	3.8	0.9	5.4	2.2	49.2
年代別	10代	431	44.1	6.5	3.9	0.9	5.1	5.1	34.3
	20代	712	44.4	10.1	5.5	1.7	5.6	3.4	29.4
	30代	949	30.3	11.7	5.7	1.3	6.1	2.5	42.4
	40代	1,127	14.6	10.4	4.6	1.9	7.7	2.4	58.5
	50代	915	13.4	10.1	4.7	0.8	7.8	1.6	61.6
	60代	660	7.7	5.6	5.0	1.2	6.8	2.1	71.5
	70代以上	206	1.9	7.8	4.9	-	8.7	1.9	74.8
時系列	2017年	5,000	17.3	8.0	4.1	1.0	6.4	2.4	60.8
	2016年	5,000	9.3	6.8	4.6	1.1	5.0	2.1	71.1
	2015年	5,000	7.5	4.4	3.0	1.1	4.0	2.7	77.3

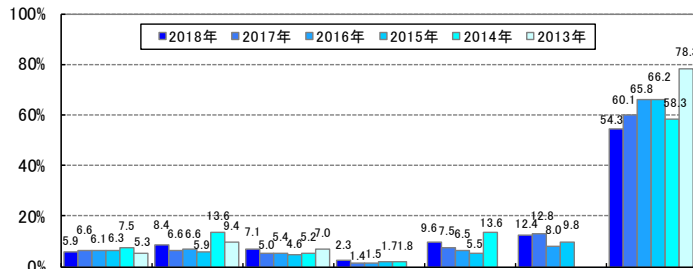
※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4〜5日程度利用」「週に2〜3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4〜5日程度利用」「週に2〜3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

5-2-8.インターネット上のサービス利用状況⑥

- ブログについて最も高いのは、「利用したことがない」(54.3%)である。次いで「過去に利用していた」(12.4%)、「ほとんど利用しない」(9.6%)、「週に数回程度利用」(8.4%)と続く。
- 年代別で見ると、「利用したことがない」が60代は16.5ポイント、70代以上は19.5ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「利用したことがない」が5.8ポイント減少している。
- 掲示板について最も高いのは、「利用したことがない」(39.5%)である。次いで「月に1~2日程度利用」(17.1%)、「週に数回程度利用」(16.1%)、「ほとんど利用しない」(11.9%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「利用したことがない」が19.7ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「月に1~2日程度利用」が10.7ポイント、「週に数回程度利用」が8.7ポイント増加している。一方、「利用したことがない」が20.9ポイント減少している。

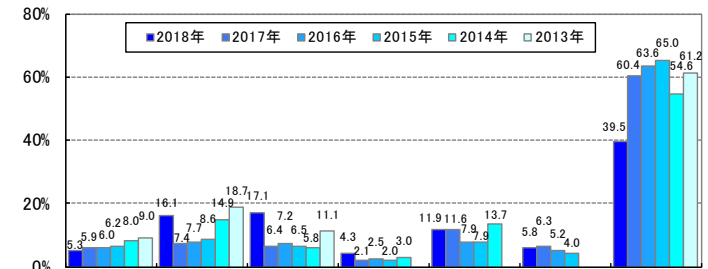
【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度	月に1~2日	半年に1日程	年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用した	が利用したこと
全体		5,000	5.9	8.4	7.1	2.3	9.6	12.4	54.3	
性別	男性	2,437	3.8	7.5	6.8	2.4	9.7	11.2	58.6	
	女性	2,563	7.9	9.2	7.4	2.1	9.6	13.6	50.2	
年代別	10代	431	2.8	6.0	7.4	2.6	7.7	14.4	59.2	
	20代	712	5.5	7.3	10.3	4.2	10.8	20.4	41.6	
	30代	949	7.6	12.0	9.7	2.8	11.2	15.9	40.8	
	40代	1,127	7.1	8.8	6.2	2.0	9.5	13.6	52.8	
	50代	915	6.2	8.1	6.0	1.5	8.9	7.7	61.6	
	60代	660	4.4	6.1	4.1	1.1	8.6	5.0	70.8	
	70代以上	206	2.4	6.3	2.9	0.5	10.2	3.9	73.8	
時系列	2017年	5,000	6.6	6.6	5.0	1.4	7.5	12.8	60.1	
	2016年	5,000	6.1	6.6	5.4	1.5	6.5	8.0	65.8	
	2015年	5,000	6.3	5.9	4.6	1.7	5.5	9.8	66.2	
	2014年	3,500	7.5	13.6	5.2	1.8	13.6		58.3	
	2013年	2,066	5.3	9.4	7.0					78.3

掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)



		全体	ほぼ毎日利用	週に数回程度	月に1~2日	半年に1日程	年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用した	が利用したこと
全体		5,000	5.3	16.1	17.1	4.3	11.9	5.8	39.5	
性別	男性	2,437	5.5	14.9	16.4	4.9	12.6	6.0	39.6	
	女性	2,563	5.0	17.1	17.9	3.7	11.2	5.6	39.4	
年代別	10代	431	4.6	17.4	19.0	3.2	9.0	7.0	39.7	
	20代	712	5.3	16.3	17.3	5.5	13.9	7.3	34.4	
	30代	949	5.4	19.0	19.3	4.2	13.8	5.1	33.3	
	40代	1,127	5.5	15.5	18.1	5.0	13.5	6.4	36.0	
	50代	915	5.8	14.4	17.0	3.8	10.9	5.0	43.0	
	60代	660	5.3	15.3	13.8	3.5	8.6	4.7	48.8	
	70代以上	206	1.9	11.7	8.7	4.4	8.3	5.8	59.2	
時系列	2017年	5,000	5.9	7.4	6.4	2.1	11.6	6.3	60.4	
	2016年	5,000	6.0	7.7	7.2	2.5	7.9	5.2	63.6	
	2015年	5,000	6.2	8.6	6.5	2.0	7.9	4.0	65.0	
	2014年	3,500	8.0	14.9	5.8	3.0	13.7		54.6	
	2013年	2,066	9.0	18.7	11.1					61.2

※「ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)」→2017年度以前は「ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリー等)」

※「掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)」→2017年度以前は「掲示板(2ch掲示板、Yahoo!掲示板等)」

※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

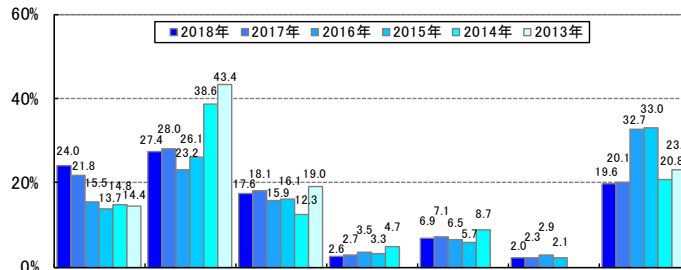
※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

5-2-8.インターネット上のサービス利用状況⑦

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「週に数回程度利用」(27.4%)である。次いで「ほぼ毎日利用」(24.0%)、「利用したことがない」(19.6%)、「月に1~2日程度利用」(17.6%)と続く。
- 性別でみると、男性は「ほぼ毎日利用」が5.9ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「ほぼ毎日利用」が10代は32.1ポイント、20代は11.8ポイント、「利用したことがない」が60代は12.2ポイント、70代以上は20.7ポイント全体に比べて高い。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「利用したことがない」(63.8%)である。次いで「ほとんど利用しない」(15.0%)、「週に数回程度利用」(6.3%)、「月に1~2日程度利用」(5.6%)と続く。
- 年代別でみると、「利用したことがない」が60代は8.5ポイント、70代以上は9.5ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「ほとんど利用しない」が4.9ポイント、「週に数回程度利用」が3.2ポイント増加している。一方、「利用したことがない」が11.3ポイント減少した。

【Q4】あなたは以下にあげるインターネット上のサービスを利用していますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

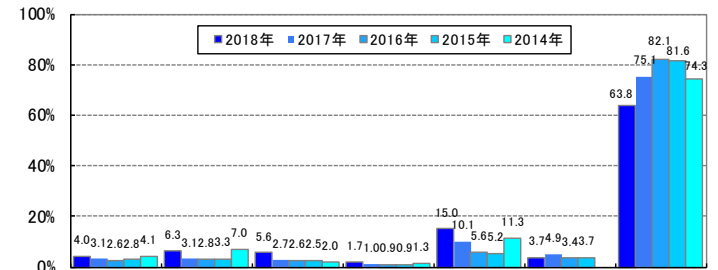
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)



	全体	利用状況							
		ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程	年に1日程	ほとんど利用しない	利用したことがない	
全体	5,000	24.0	27.4	17.6	2.6	6.9	2.0	19.6	
性別	男性	2,437	29.9	26.5	15.4	2.6	5.3	2.1	18.2
	女性	2,563	18.3	28.4	19.6	2.5	8.4	1.9	20.9
年代別	10代	431	56.1	23.9	8.8	1.4	1.6	0.9	7.2
	20代	712	35.8	29.5	15.2	2.7	3.7	2.5	10.7
	30代	949	22.7	33.8	19.0	2.2	6.8	2.2	13.3
	40代	1,127	18.2	28.1	19.9	2.5	8.9	2.0	20.5
	50代	915	18.3	23.6	20.3	3.4	8.7	1.5	24.2
	60代	660	13.5	24.4	17.4	2.9	7.7	2.3	31.8
	70代以上	206	12.1	21.4	13.1	1.9	7.8	3.4	40.3
時系列	2017年	5,000	21.8	28.0	18.1	2.7	7.1	2.3	20.1
	2016年	5,000	15.5	23.2	15.9	3.5	6.5	2.9	32.7
	2015年	5,000	13.7	26.1	16.1	3.3	5.7	2.1	33.0
	2014年	3,500	14.8	38.6	12.3	4.7	8.7		20.8
	2013年	2,066	14.4	43.4	19.0				23.2

※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)」→2017年度以前は「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画等)」
 ※「その他のSNSや投稿サイト」→2017年度以前は「その他のSNS」

その他のSNSや投稿サイト



	全体	利用状況							
		ほぼ毎日利用	週に数回程度利用	月に1~2日程度利用	半年に1日程	ほとんど利用しない	過去に利用した	利用したことがない	
全体	5,000	4.0	6.3	5.6	1.7	15.0	3.7	63.8	
性別	男性	2,437	4.4	7.6	6.4	2.2	13.6	3.9	61.9
	女性	2,563	3.6	5.1	4.8	1.2	16.3	3.4	65.6
年代別	10代	431	5.6	7.2	5.8	2.3	9.3	4.2	65.7
	20代	712	6.2	6.9	6.5	2.9	16.4	6.0	55.1
	30代	949	4.2	5.8	6.1	2.4	17.4	4.2	59.9
	40代	1,127	4.1	5.8	4.4	1.5	18.1	2.9	63.2
	50代	915	3.1	6.6	5.4	0.9	15.0	2.7	66.4
	60代	660	2.1	6.2	6.1	0.6	9.7	3.0	72.3
	70代以上	206	1.9	6.3	4.9	0.5	11.2	1.9	73.3
時系列	2017年	5,000	3.1	3.1	2.7	1.0	10.1	4.9	75.1
	2016年	5,000	2.6	2.8	2.6	0.9	5.6	3.4	82.1
	2015年	5,000	2.8	3.3	2.5	0.9	5.2	3.7	81.6
	2014年	3,500	4.1	7.0	2.0	1.3	11.3		74.3

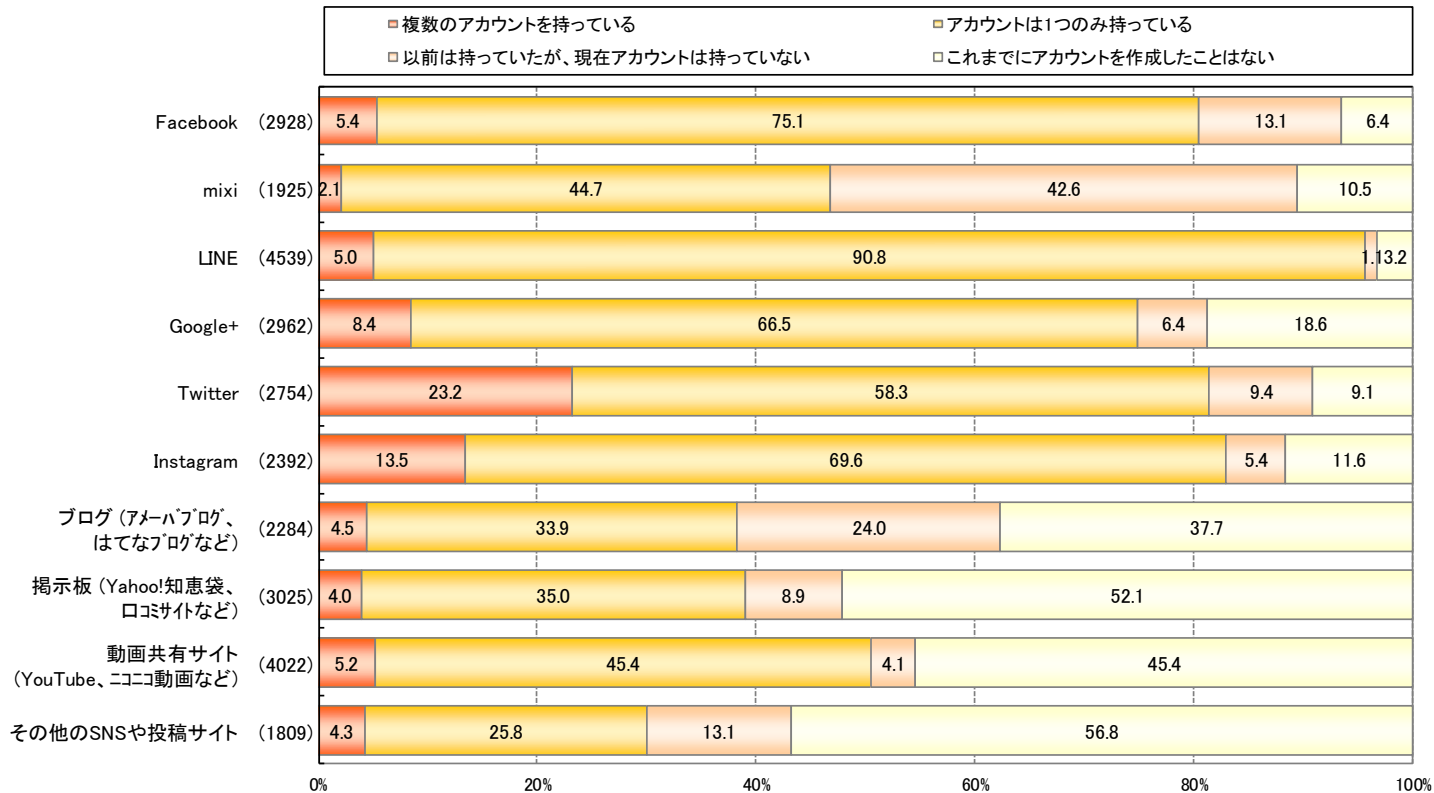
※2014年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計
 ※2013年度の「週に数回程度利用」は「週に4~5日程度利用」「週に2~3日程度利用」「週に1日程度利用」の合計

5-2-9.アカウント保有状況①

- アカウント保有状況について、「Facebook」「mixi」「LINE」「Google+」「Twitter」「Instagram」は「アカウントは1つのみ持っている」、「ブログ」「掲示板」「その他のSNSや投稿サイト」は「これまでにアカウントを作成したことはない」が最も高い。「動画共有サイト」は「アカウントは1つのみ持っている」「これまでにアカウントを作成したことはない」が同率で最も高い。
- SNS別でみると、「複数のアカウントを持っている」は「Twitter」(23.2%)が最も高く、次いで「Instagram」(13.5%)が続く。それ以外は全て1割未満である。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=各サービス利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

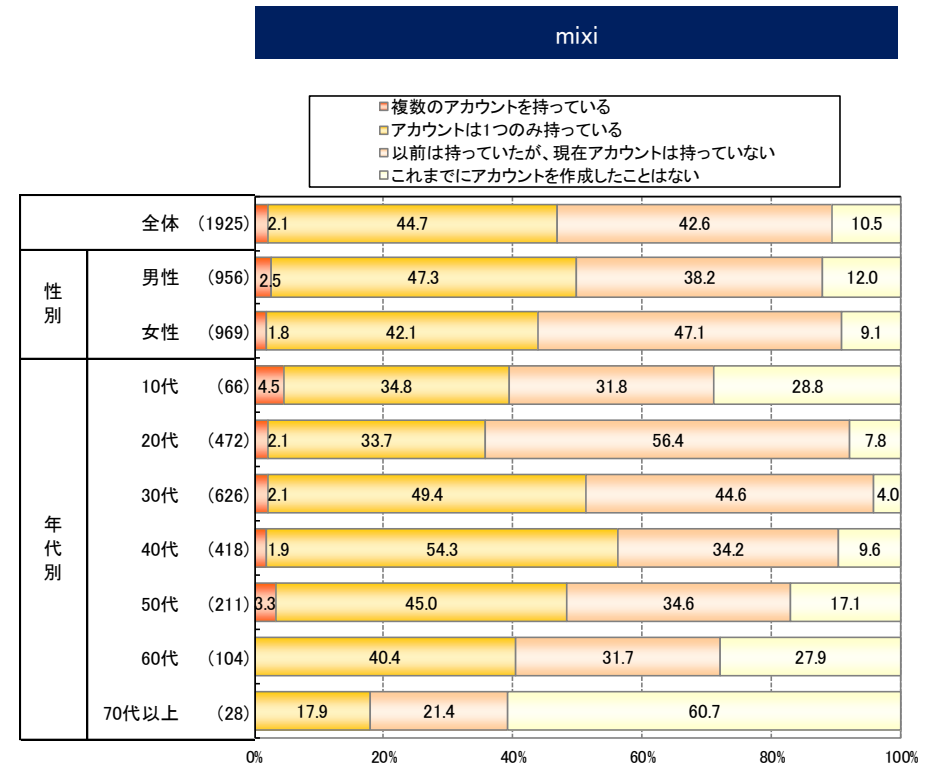
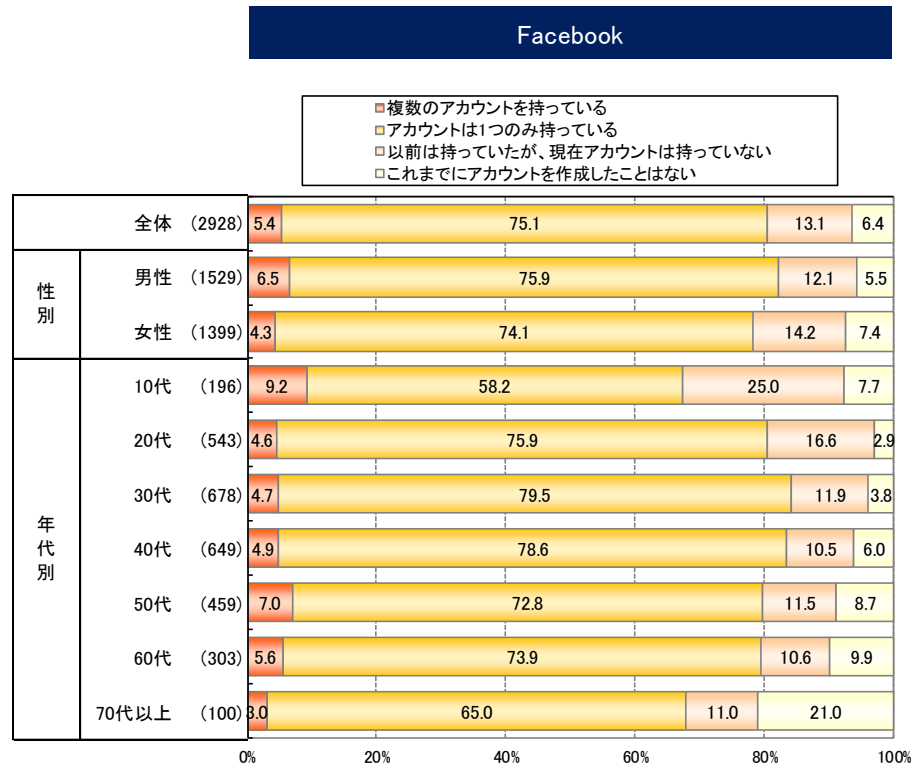
5-2-9.アカウント保有状況②

- Facebookについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(75.1%)である。次いで「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(13.1%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(6.4%)、「複数のアカウントを持っている」(5.4%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」が11.9ポイント、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が14.6ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(44.7%)である。次いで「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(42.6%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(10.5%)、「複数のアカウントを持っている」(2.1%)と続く。
- 年代別で見ると、「これまでにアカウントを作成したことはない」が10代は18.3ポイント、60代は17.4ポイント、20代は「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」が13.8ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=Facebook利用者(Q4)

n=mixi利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

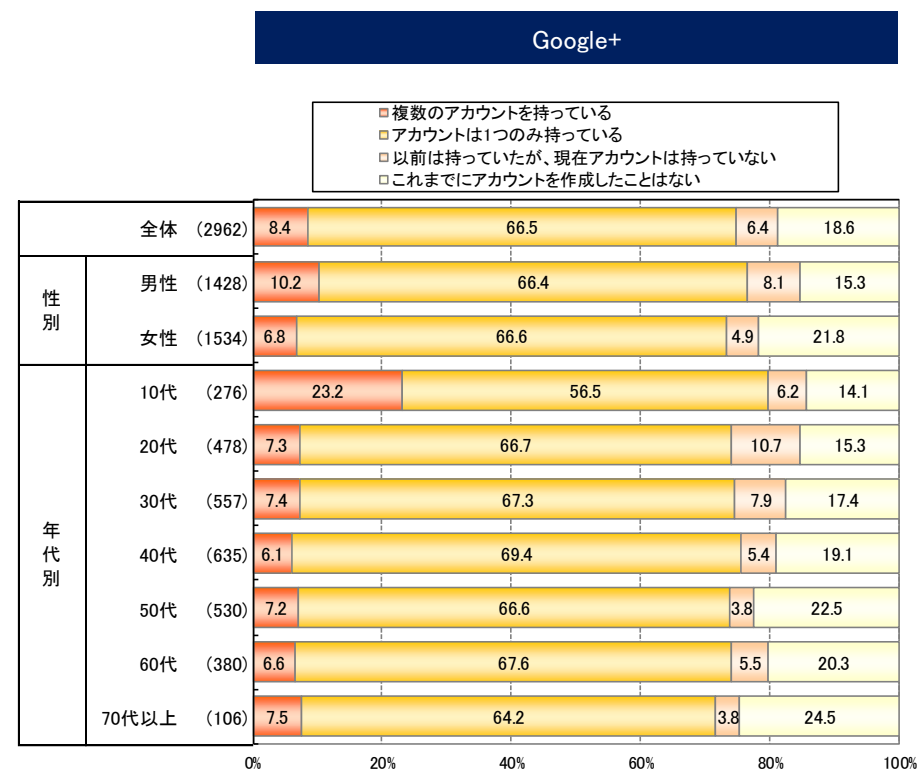
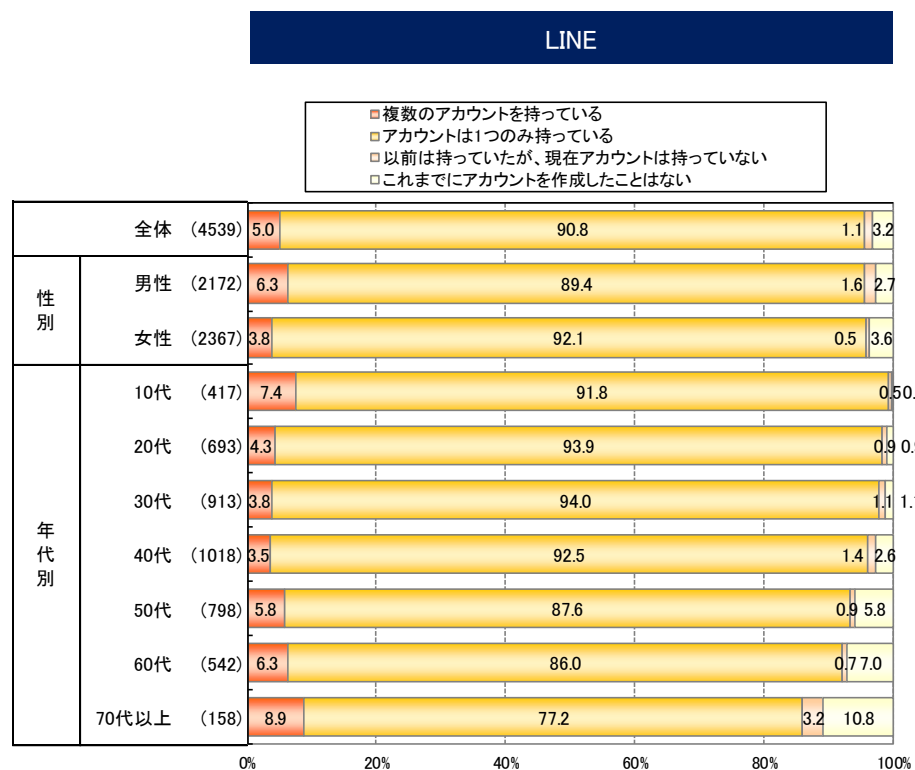
5-2-9.アカウント保有状況③

- LINEについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(90.8%)である。次いで「複数のアカウントを持っている」(5.0%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(3.2%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(1.1%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が7.6ポイント全体に比べて高い。
- Google+について最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(66.5%)である。次いで「これまでにアカウントを作成したことはない」(18.6%)、「複数のアカウントを持っている」(8.4%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(6.4%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「複数のアカウントを持っている」が14.8ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=LINE利用者(Q4)

n=Google+利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

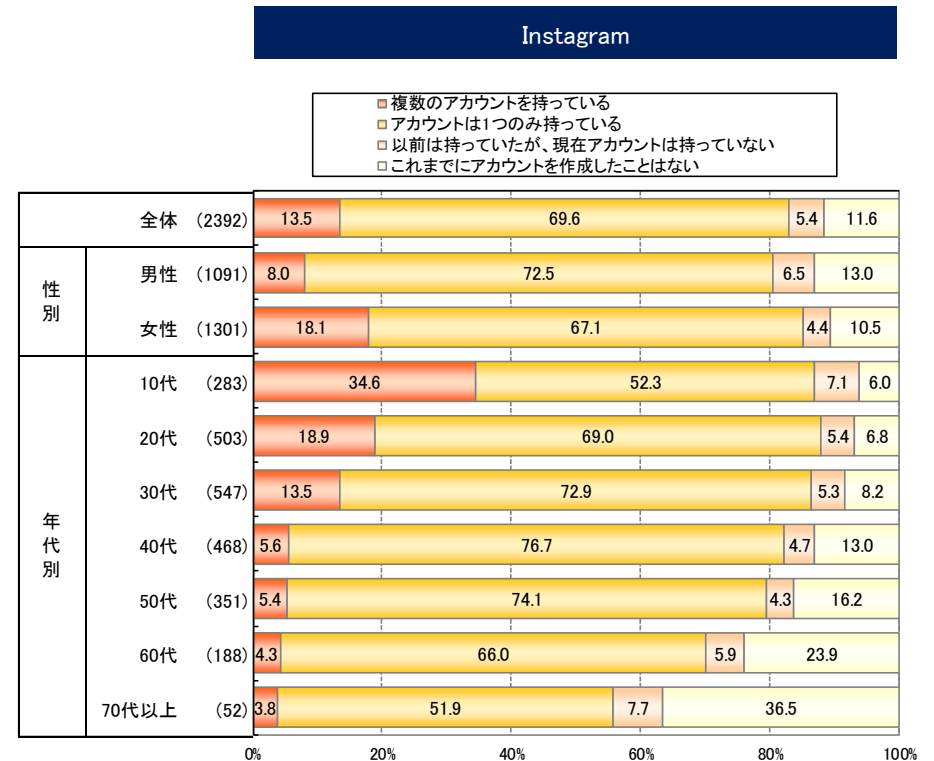
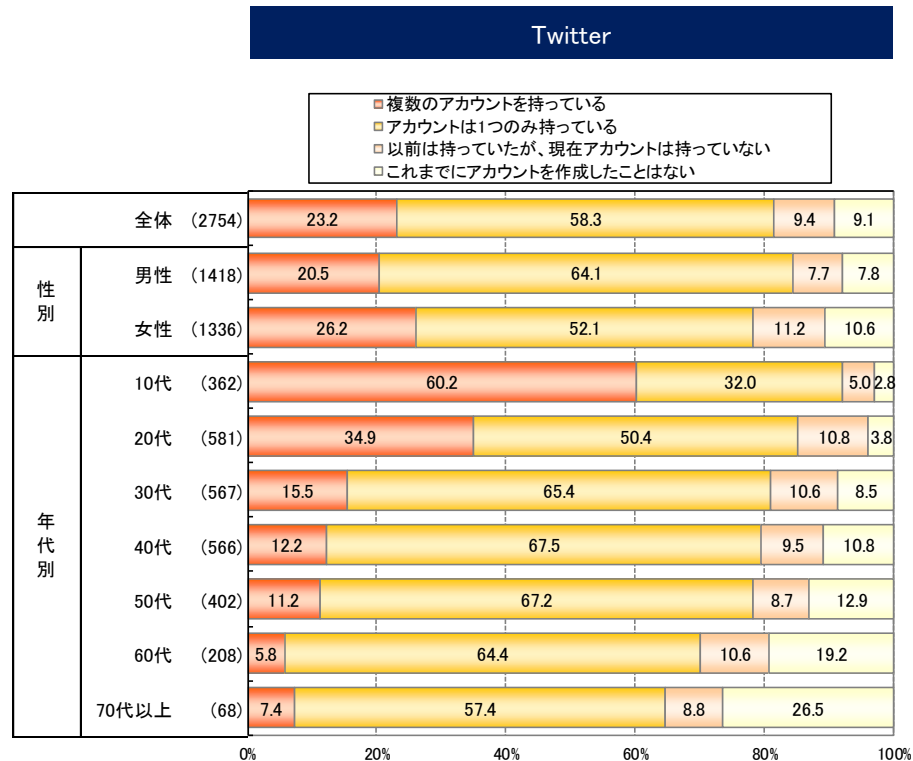
5-2-9.アカウント保有状況④

- Twitterについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(58.3%)である。次いで「複数のアカウントを持っている」(23.2%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(9.4%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(9.1%)と続く。
- 性別でみると、男性は「アカウントは1つのみ持っている」が5.8ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「複数のアカウントを持っている」が10代は37ポイント、20代は11.7ポイント、「これまでにアカウントを作成したことはない」が60代は10.1ポイント、70代以上は17.4ポイント全体に比べて高い。
- Instagramについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」(69.6%)である。次いで「複数のアカウントを持っている」(13.5%)、「これまでにアカウントを作成したことはない」(11.6%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(5.4%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「複数のアカウントを持っている」が21.1ポイント、「これまでにアカウントを作成したことはない」が60代は12.3ポイント、70代以上は24.9ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

n=Twitter利用者(Q4)

n=Instagram利用者(Q4)



※今年度から全面改訂

5-2-9.アカウント保有状況⑤

- ブログについて最も高いのは、「これまでにアカウントを作成したことはない」(37.7%)である。次いで「アカウントは1つのみ持っている」(33.9%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(24.0%)、「複数のアカウントを持っている」(4.5%)と続く。
- 年代別でみると、20代は「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」が11.1ポイント、70代以上は「これまでにアカウントを作成したことはない」が17.9ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「これまでにアカウントを作成したことはない」(52.1%)である。次いで「アカウントは1つのみ持っている」(35.0%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(8.9%)、「複数のアカウントを持っている」(4.0%)と続く。
- 性別でみると、男性は「アカウントは1つのみ持っている」が6.5ポイント、女性は「これまでにアカウントを作成したことはない」が8.7ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「アカウントは1つのみ持っている」が7.3ポイント、70代以上は「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」が9ポイント全体に比べて高い。

【Q5】 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

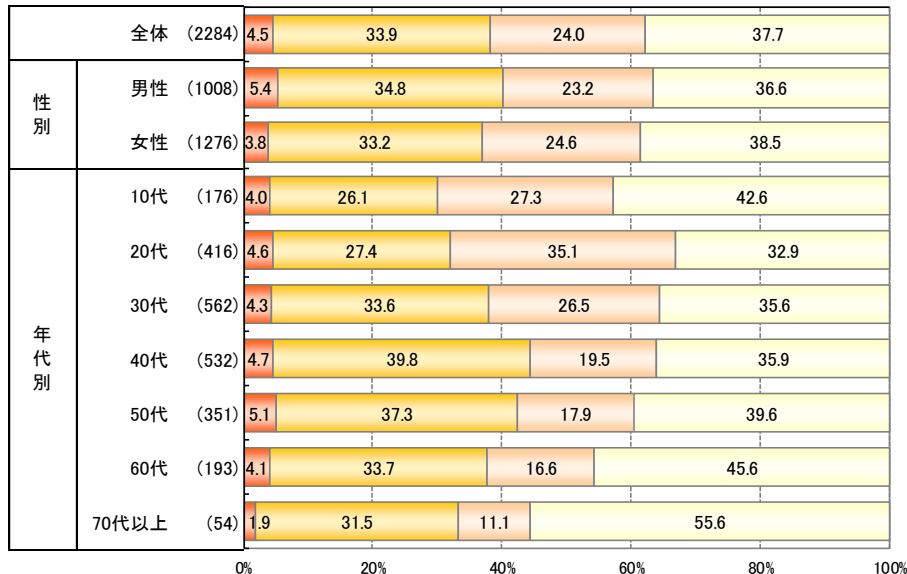
n=ブログ利用者(Q4)

n=掲示板利用者(Q4)

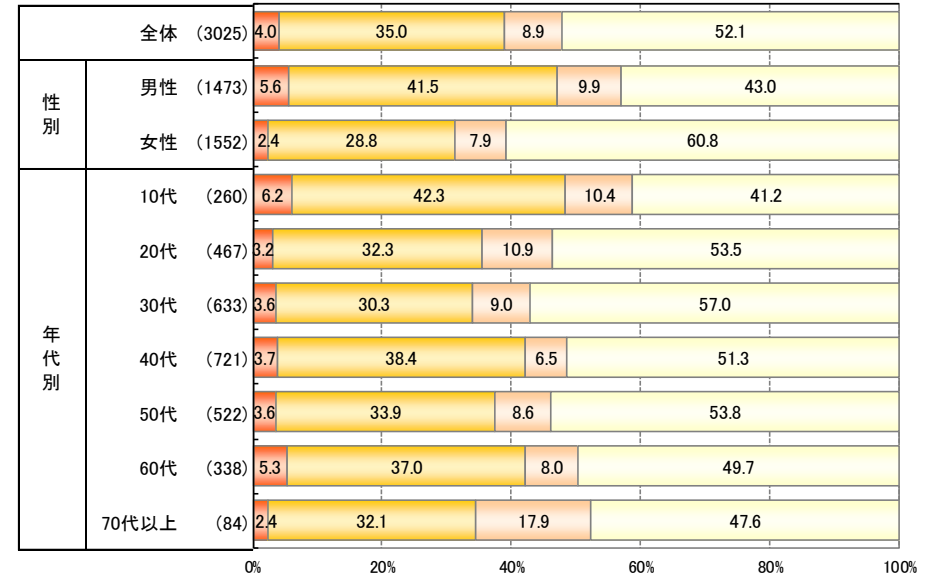
ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)

掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)

- 複数のアカウントを持っている
- アカウントは1つのみ持っている
- 以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない
- これまでにアカウントを作成したことはない



- 複数のアカウントを持っている
- アカウントは1つのみ持っている
- 以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない
- これまでにアカウントを作成したことはない



※今年度から全面改訂

5-2-9.アカウント保有状況⑥

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「アカウントは1つのみ持っている」「これまでにアカウントを作成したことはない」(各45.4%)である。次いで「複数のアカウントを持っている」(5.2%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(4.1%)と続く。
- 性別でみると、男性は「アカウントは1つのみ持っている」が7.9ポイント、女性は「これまでにアカウントを作成したことはない」が10.2ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「複数のアカウントを持っている」が13.6ポイント、「アカウントは1つのみ持っている」が15.1ポイント、60代は「これまでにアカウントを作成したことはない」が11.7ポイント全体に比べて高い。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントを作成したことはない」(56.8%)である。次いで「アカウントは1つのみ持っている」(25.8%)、「以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない」(13.1%)、「複数のアカウントを持っている」(4.3%)と続く。
- 性別でみると、女性は「これまでにアカウントを作成したことはない」が8.1ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「複数のアカウントを持っている」が7.2ポイント、「アカウントは1つのみ持っている」が10代は6.6ポイント、60代は5.3ポイント、50代は「これまでにアカウントを作成したことはない」が6.1ポイント全体に比べて高い。

[Q5] 当該インターネットサービスのアカウント(利用者ID)の現在の所有状況について、あてはまるものを選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

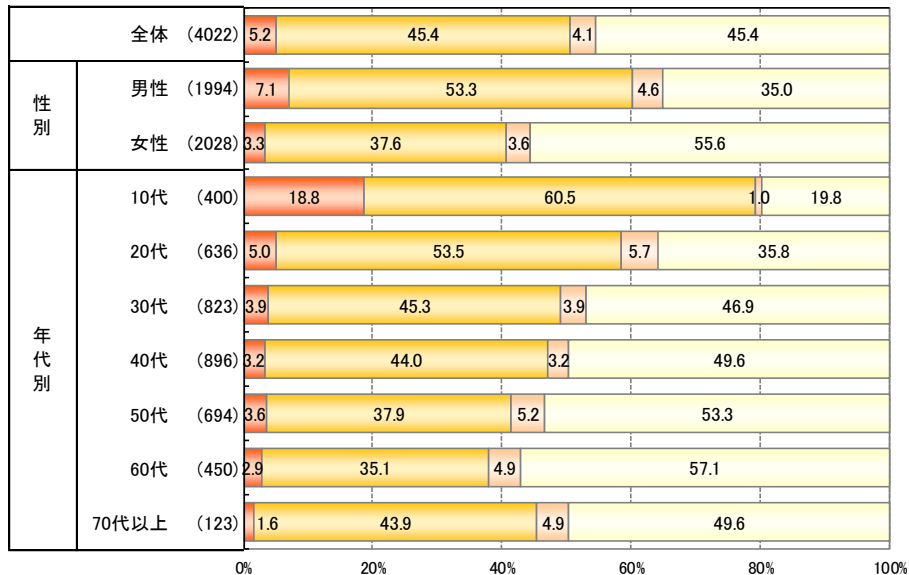
n=動画共有サイト利用者(Q4)

n=その他のSNSや投稿サイト利用者(Q4)

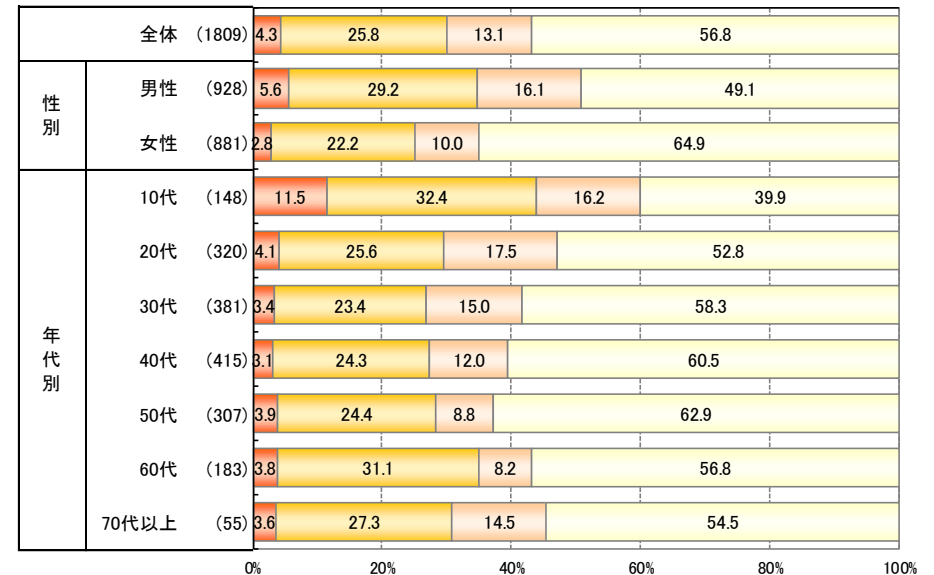
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)

その他のSNSや投稿サイト

複数のアカウントを持っている
 アカウントは1つのみ持っている
 以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない
 これまでにアカウントを作成したことはない



複数のアカウントを持っている
 アカウントは1つのみ持っている
 以前は持っていたが、現在アカウントは持っていない
 これまでにアカウントを作成したことはない



※今年度から全面改訂

5-2-10.アカウント削除・再取得経験の理由①

- アカウント削除・再取得経験の理由について、「Facebook」「mixi」「ブログ」「その他のSNSや投稿サイト」は「サービスを利用する必要がなくなったため」が最も高い。それ以外は全て「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が最も高い。
- SNS別でみると、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」は「Facebook」、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」「サービスを利用する必要がなくなったため」は「mixi」が最も高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。
 これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。（お答えはそれぞれいくつでも）

n=各サービスのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

…1位の理由

	全体	なををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため
Facebook	2,741	9.7	2.2	1.5	0.3	0.6	15.1	4.9	5.4	63.4		
mixi	1,722	13.3	3.1	1.0	0.8	0.5	34.6	2.4	4.2	43.4		
LINE	4,395	7.7	1.5	1.0	0.3	0.2	2.3	1.4	7.0	79.4		
Google+	2,410	9.7	1.7	1.0	0.4	0.4	5.5	2.1	6.3	73.9		
Twitter	2,503	9.7	2.4	1.8	0.8	1.3	8.3	2.3	7.2	68.5		
Instagram	2,114	6.2	2.2	1.5	0.5	0.9	4.6	1.7	6.7	77.0		
ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリーなど)	1,424	9.8	3.4	1.1	1.0	0.7	20.4	3.0	6.4	56.1		
掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	1,448	8.8	3.0	1.3	0.4	0.7	7.5	3.0	5.7	71.0		
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	2,197	7.3	2.0	0.7	0.7	0.7	3.8	1.7	5.3	79.0		
その他のSNSや投稿サイト	781	10.1	4.2	1.8	1.4	0.9	10.4	3.7	7.6	62.1		

…1位のSNS

	全体	なををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため	ををIDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため
Facebook	2,741	9.7	2.2	1.5	0.3	0.6	15.1	4.9	5.4	63.4		
mixi	1,722	13.3	3.1	1.0	0.8	0.5	34.6	2.4	4.2	43.4		
LINE	4,395	7.7	1.5	1.0	0.3	0.2	2.3	1.4	7.0	79.4		
Google+	2,410	9.7	1.7	1.0	0.4	0.4	5.5	2.1	6.3	73.9		
Twitter	2,503	9.7	2.4	1.8	0.8	1.3	8.3	2.3	7.2	68.5		
Instagram	2,114	6.2	2.2	1.5	0.5	0.9	4.6	1.7	6.7	77.0		
ブログ(アメーバブログ、はてなダイアリーなど)	1,424	9.8	3.4	1.1	1.0	0.7	20.4	3.0	6.4	56.1		
掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)	1,448	8.8	3.0	1.3	0.4	0.7	7.5	3.0	5.7	71.0		
動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)	2,197	7.3	2.0	0.7	0.7	0.7	3.8	1.7	5.3	79.0		
その他のSNSや投稿サイト	781	10.1	4.2	1.8	1.4	0.9	10.4	3.7	7.6	62.1		

※今年度から追加した設問

5-2-10.アカウント削除・再取得経験の理由②

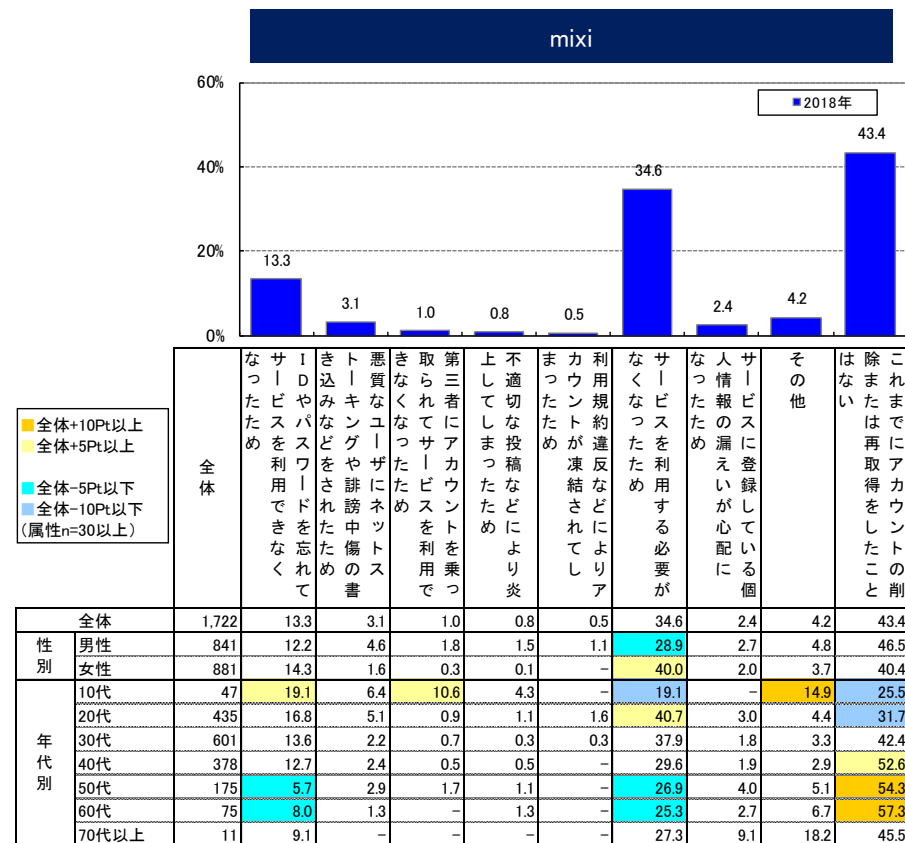
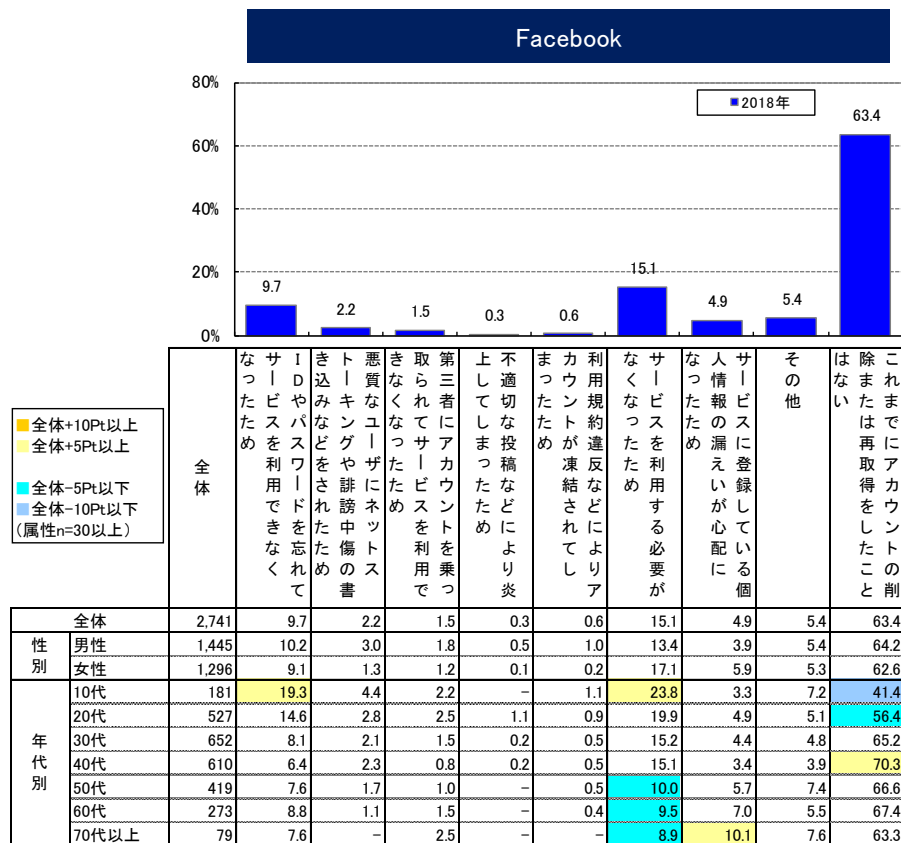
- Facebookについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(63.4%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(15.1%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(9.7%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(4.9%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が9.6ポイント、「サービスを利用する必要がなくなったため」が8.7ポイント、40代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が6.9ポイント、70代以上は「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」が5.2ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(43.4%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(34.6%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(13.3%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(3.1%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「サービスを利用する必要がなくなったため」が5.4ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が50代は10.9ポイント、60代は13.9ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Facebookのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=mixiのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)



5-2-10.アカウント削除・再取得経験の理由③

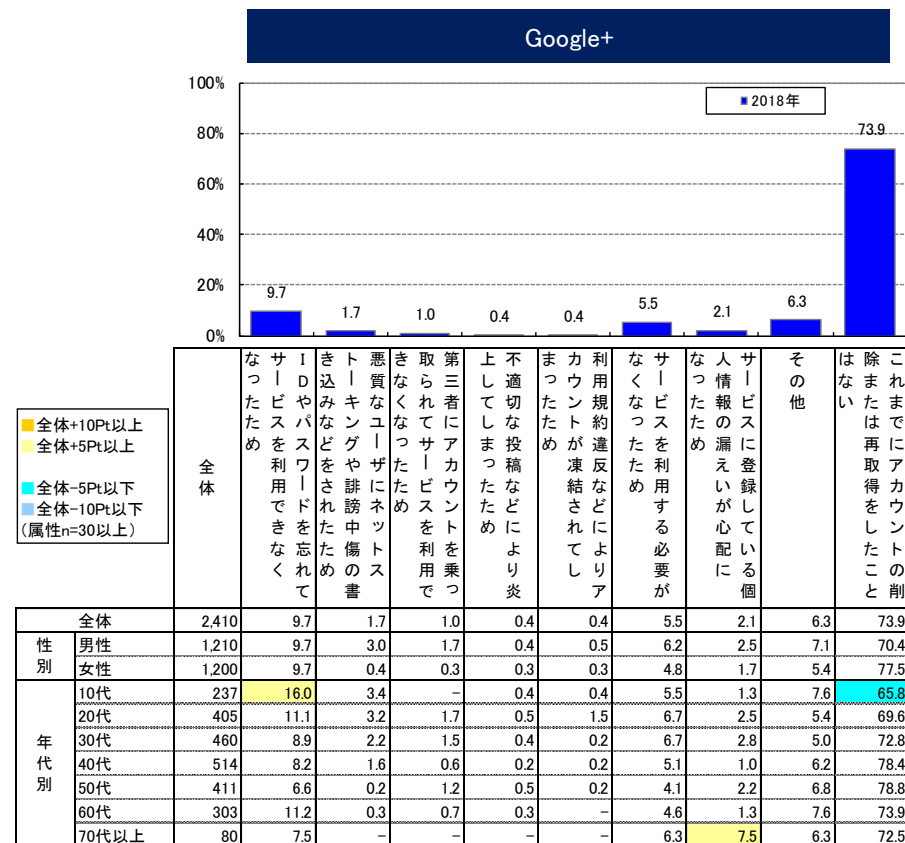
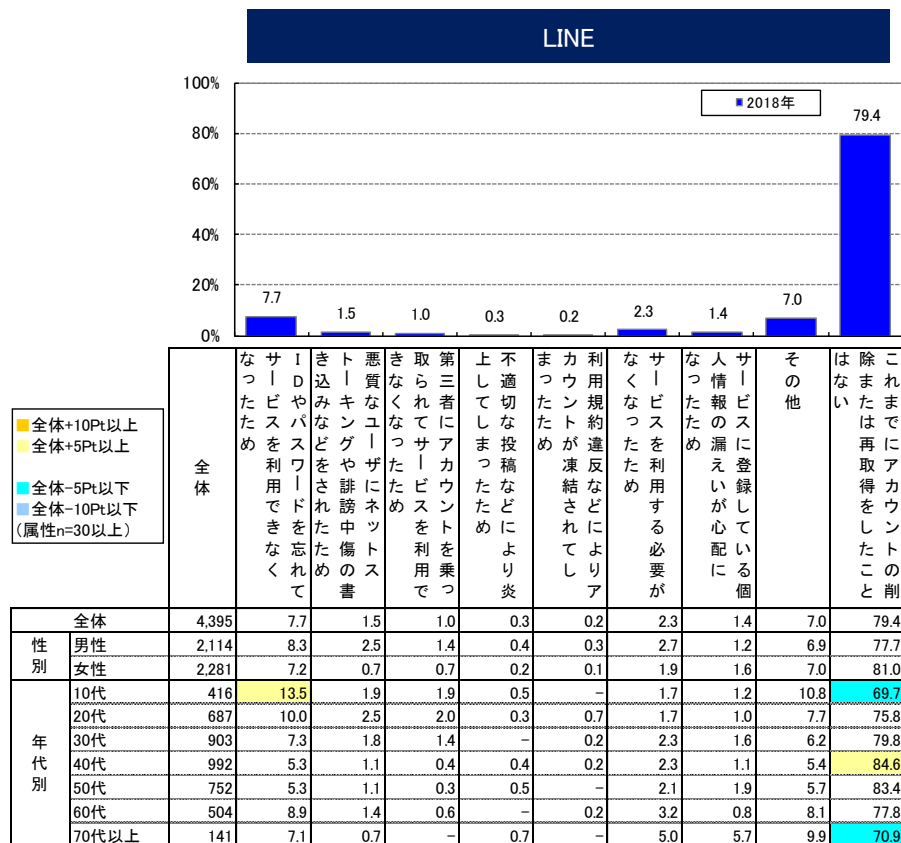
- LINEについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(79.4%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(7.7%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(2.3%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(1.5%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が5.8ポイント、40代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が5.2ポイント全体に比べて高い。
- Google+について最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(73.9%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(9.7%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(5.5%)、「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(2.1%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が6.3ポイント、70代以上は「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」が5.4ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=LINEのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=Google+のアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)



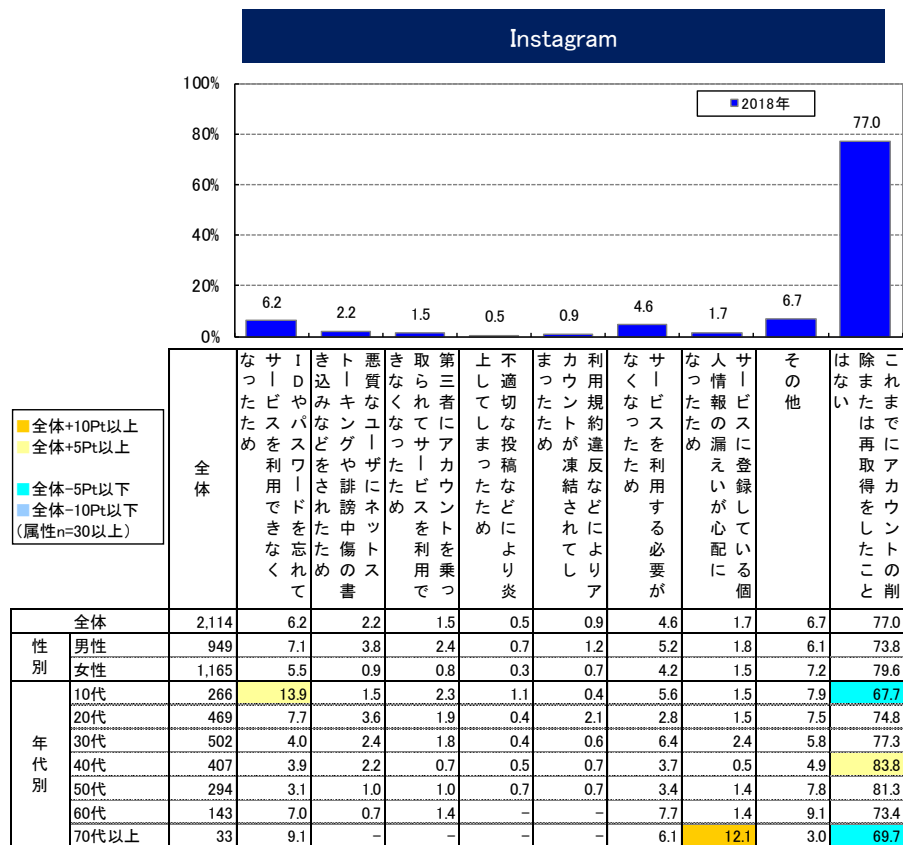
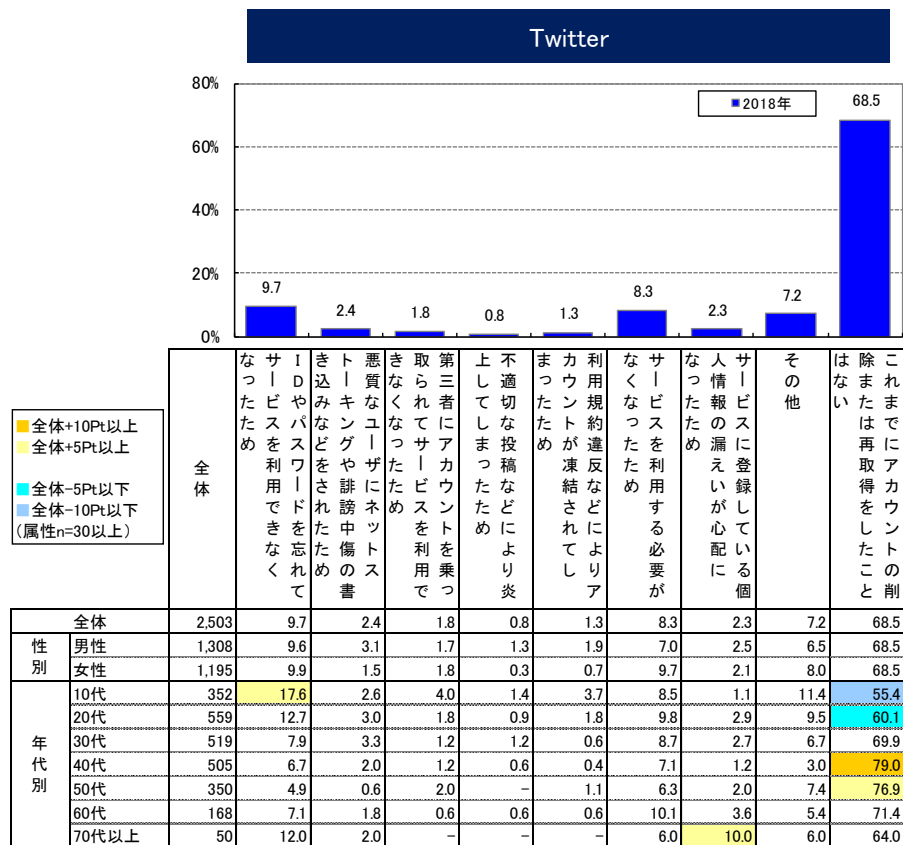
5-2-10.アカウント削除・再取得経験の理由④

- Twitterについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(68.5%)である。次いで、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(9.7%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(8.3%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(2.4%)と続く。
- 年代別で見ると、40代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が10.5ポイント全体に比べて高い。
- Instagramについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(77.0%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(6.2%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(4.6%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(2.2%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」が10.4ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。
 これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Twitterのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=Instagramのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)



5-2-10.アカウント削除・再取得経験の理由⑤

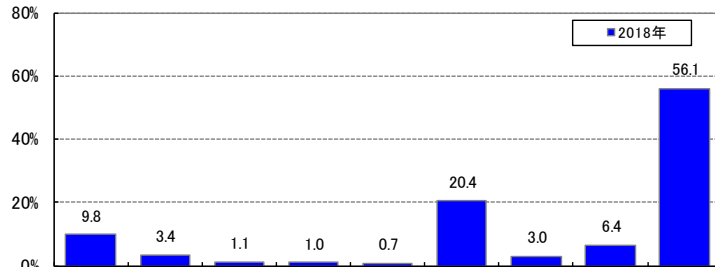
- ブログについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(56.1%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(20.4%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(9.8%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(3.4%)と続く。
- 年代別でみると、60代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が18.2ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(71.0%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(8.8%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(7.5%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」(各3.0%)と続く。
- 年代別でみると、70代以上は「サービスに登録している個人情報の漏えいが心配になったため」が10.6ポイント全体に比べて高い。

【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。
 これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

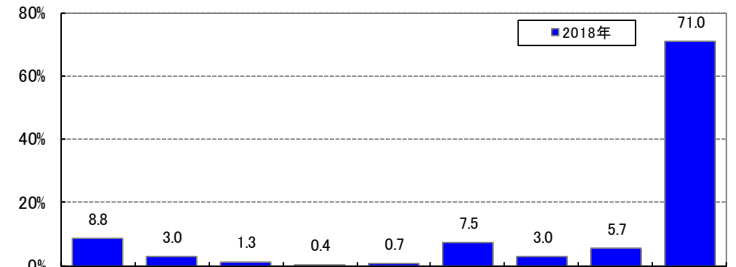
n=ブログのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

n=掲示板のアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)



掲示板(Yahoo!知恵袋、口コミサイトなど)



	全体	理由																				
		な... ったため	サ... サービスを利用できな... く	I... Dやパスワードを忘れて... サービスを利用できな... くなったため	き... 込みなどをされたため	ト... キングや誹謗中傷の書... き	悪... 質なユーザにネットス... ト	取... られてサービスを利用... できな	第... 三者にアカウントを乗... っ	上... してしまっ	不... 適切な投稿などにより... 炎	ま... ったため	カ... アカウントが凍結され... てし	利... 用規約違反などにより... ア	な... くなったため	サ... サービスを利用する必... 要が	人... 情報の漏えいが心配に... 個	サ... サービスに登録して... いる	そ... 他	は... ない	除... または再取得をしたこ... と	こ... れまでにアカウントの削... 削
全体	1,424	9.8	3.4	1.1	1.0	0.7	20.4	3.0	6.4	56.1												
性別	男性	639	8.5	5.3	1.9	1.6	1.1	17.1	3.9	6.6	56.3											
	女性	785	10.8	1.9	0.4	0.5	0.4	23.1	2.3	6.2	55.9											
年代別	10代	101	9.9	5.9	1.0	1.0	-	24.8	2.0	9.9	48.5											
	20代	279	13.3	4.3	1.4	0.7	2.2	26.2	4.7	5.0	45.5											
	30代	362	13.3	4.7	1.1	1.1	0.6	21.0	3.0	6.9	50.6											
	40代	341	7.9	2.6	0.9	0.9	0.3	20.5	1.5	5.3	61.6											
	50代	212	5.7	1.9	0.9	0.5	0.5	13.7	3.3	8.5	65.1											
	60代	105	3.8	1.0	1.0	2.9	-	12.4	1.9	3.8	74.3											
	70代以上	24	4.2	-	-	-	-	-	16.7	12.5	8.3	58.3										

	全体	理由																				
		な... ったため	サ... サービスを利用できな... く	I... Dやパスワードを忘れて... サービスを利用できな... くなったため	き... 込みなどをされたため	ト... キングや誹謗中傷の書... き	悪... 質なユーザにネットス... ト	取... られてサービスを利用... できな	第... 三者にアカウントを乗... っ	上... してしまっ	不... 適切な投稿などにより... 炎	ま... ったため	カ... アカウントが凍結され... てし	利... 用規約違反などにより... ア	な... なくなったため	サ... サービスを利用する必... 要が	人... 情報の漏えいが心配に... 個	サ... サービスに登録して... いる	そ... 他	は... ない	除... または再取得をしたこ... と	こ... れまでにアカウントの削... 削
全体	1,448	8.8	3.0	1.3	0.4	0.7	7.5	3.0	5.7	71.0												
性別	男性	840	10.1	4.4	2.0	0.6	0.8	6.0	3.1	5.8	68.8											
	女性	608	6.9	1.0	0.3	0.2	0.5	9.5	2.8	5.6	74.0											
年代別	10代	153	11.1	2.6	-	-	1.3	10.5	2.6	6.5	65.4											
	20代	217	10.1	7.4	0.9	1.4	1.8	10.1	3.7	1.4	65.4											
	30代	272	9.6	3.3	1.8	0.7	0.7	7.7	4.4	6.6	67.3											
	40代	351	8.3	2.3	1.7	0.3	0.3	4.8	1.4	6.0	76.9											
	50代	241	7.1	1.7	1.2	-	0.4	7.5	1.2	6.6	74.3											
	60代	170	7.1	1.2	1.8	-	-	5.3	2.9	6.5	75.9											
	70代以上	44	9.1	-	-	-	-	11.4	13.6	9.1	58.8											

5-2-10.アカウント削除・再取得経験の理由⑥

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(79.0%)である。次いで「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(7.3%)、「サービスを利用する必要がなくなったため」(3.8%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(2.0%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」が5.8ポイント、40代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が6.8ポイント全体に比べて高い。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」(62.1%)である。次いで「サービスを利用する必要がなくなったため」(10.4%)、「IDやパスワードを忘れてサービスを利用できなくなったため」(10.1%)、「悪質なユーザにネットストーキングや誹謗中傷の書き込みなどをされたため」(4.2%)と続く。
- 年代別で見ると、40代は「これまでにアカウントの削除または再取得をしたことはない」が11.7ポイント全体に比べて高い。

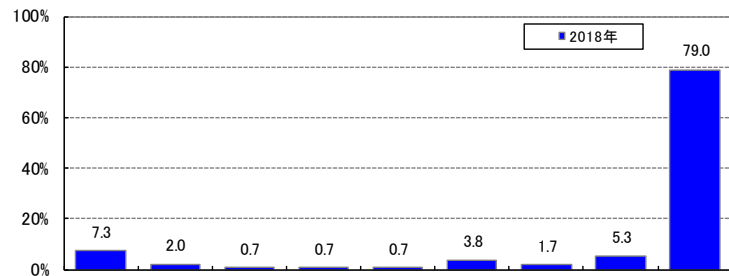
【Q6】 アカウントの削除または再取得をした経験と理由について、あてはまるものを選択してください。

これまでに複数回、アカウントの削除または再取得をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=動画共有サイトのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

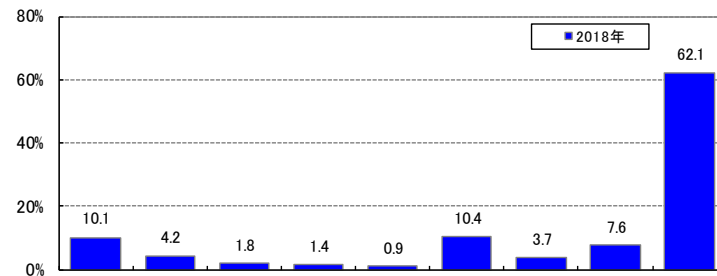
n=その他のSNSや投稿サイトのアカウント現在保有者または以前保有者(Q5)

動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)



	全体	理由																			
		な... ったため	サ... IDやパ... スワード... を忘れて	キ... 込みな... どをされ	ト... ーキング... や誹謗中... 傷の書	悪... 質なユー... ザにネッ... トス	き... なくな... ったた	取... られて... サービ... スを利用	第... 三者に... アカウ... ントを	上... してし... まった	不... 適切な... 投稿な... どによ	ま... ったた... め	利... 用規約... 違反な... どによ	な... くな... ったた... め	サ... ービス... を利用... する必	人... 情報の... 漏れが... 心配に	サ... ービス... に登録... してい	そ... 他の	は... ない	除... または... 再取得... をした	こ... れまで... にアカ... ウント... の削
全体	2,197	7.3	2.0	0.7	0.7	0.7	3.8	1.7	5.3	79.0											
性別	男性	1,296	8.1	2.8	1.2	0.8	0.9	3.8	2.0	5.4	77.0										
	女性	901	6.2	0.9	-	0.7	0.3	3.9	1.3	5.1	81.8										
年代別	10代	321	13.1	1.9	-	0.6	0.9	2.8	2.5	6.2	74.5										
	20代	408	7.8	2.9	1.5	1.2	1.2	5.6	1.0	4.4	76.0										
	30代	437	6.9	2.5	1.1	0.5	0.9	4.1	2.5	5.9	76.7										
	40代	452	4.6	1.5	0.4	0.7	0.7	2.4	0.9	4.0	85.8										
	50代	324	5.2	1.5	0.6	0.3	-	3.7	1.5	6.2	80.9										
	60代	193	7.8	1.6	0.5	1.6	-	4.7	1.6	6.7	77.2										
	70代以上	62	6.5	-	-	-	-	3.2	4.8	1.6	83.9										

その他のSNSや投稿サイト



	全体	理由																			
		な... ったため	サ... ービス... を利用... できな	キ... 込みな... どをされ	ト... ーキング... や誹謗中... 傷の書	悪... 質なユー... ザにネッ... トス	き... なくな... ったた... め	取... られて... サービ... スを利用	第... 三者に... アカウ... ントを	上... してし... まった	不... 適切な... 投稿な... どによ	ま... ったた... め	利... 用規約... 違反な... どによ	な... くな... ったた... め	サ... ービス... を利用... する必	人... 情報の... 漏れが... 心配に	サ... ービス... に登録... してい	そ... 他の	は... ない	除... または... 再取得... をした	こ... れまで... にアカ... ウント... の削
全体	781	10.1	4.2	1.8	1.4	0.9	10.4	3.7	7.6	62.1											
性別	男性	472	11.9	5.9	2.3	2.1	1.1	9.7	3.4	7.0	59.3										
	女性	309	7.4	1.6	1.0	0.3	0.6	11.3	4.2	8.4	66.3										
年代別	10代	89	18.0	7.9	2.2	1.1	2.2	10.1	2.2	9.0	49.4										
	20代	151	14.6	6.0	2.0	4.6	0.7	10.6	4.0	4.6	55.0										
	30代	159	6.3	5.7	1.3	1.9	0.6	11.9	4.4	8.8	62.3										
	40代	164	5.5	3.7	1.2	-	-	10.4	1.8	5.5	73.8										
	50代	114	5.3	1.8	3.5	-	0.9	5.3	5.3	10.5	67.5										
	60代	79	17.7	-	1.3	-	2.5	17.7	1.3	7.6	57.0										
	70代以上	25	8.0	-	-	-	-	-	16.0	12.0	64.0										

5-2-11.インターネットサービスの公開範囲①

- インターネットサービスの公開範囲について、「Facebook」「mixi」「LINE」「Instagram」は「家族・友人のみに公開」、「Google+」「動画共有サイト」は「自分のみに公開」、「Twitter」「ブログ」「掲示板」「その他のSNSや投稿サイト」は「不特定多数に公開（公開範囲を限定していない）」が最も高い。
- SNS別でみると、「自分のみ公開」「公開範囲がわからない」は「Google+」、「家族・友人のみに公開」は「LINE」、「不特定多数に公開（公開範囲を限定していない）」は「ブログ」が最も高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別を使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。（お答えはそれぞれいくつでも）

n=各サービスのアカウント現在保有者(Q5)

…1位の情報

	全体	自分のみに公開	公開 家族・友人のみに	不特定多数に公開 （公開範囲を限定していない）	公開範囲がわからない	その他
Facebook	2,357	16.2	55.6	21.2	8.4	2.0
mixi	901	8.5	57.5	23.0	11.9	1.8
LINE	4,347	18.3	61.5	11.5	11.0	1.0
Google+	2,219	36.5	20.7	12.3	27.7	4.4
Twitter	2,245	18.0	31.4	41.8	11.8	2.1
Instagram	1,986	14.7	42.1	37.8	8.0	1.9
ブログ（アマーバブログ、はてなダイアリーなど）	876	19.7	19.3	48.7	11.9	3.1
掲示板（Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど）	1,179	30.0	13.5	32.2	22.1	5.1
動画共有サイト（YouTube、ニコニコ動画など）	2,032	36.2	13.5	24.7	21.2	6.5
その他のSNSや投稿サイト	544	24.3	27.9	34.6	13.4	4.2

…1位のSNS

	全体	自分のみに公開	公開 家族・友人のみに	不特定多数に公開 （公開範囲を限定していない）	公開範囲がわからない	その他
Facebook	2,357	16.2	55.6	21.2	8.4	2.0
mixi	901	8.5	57.5	23.0	11.9	1.8
LINE	4,347	18.3	61.5	11.5	11.0	1.0
Google+	2,219	36.5	20.7	12.3	27.7	4.4
Twitter	2,245	18.0	31.4	41.8	11.8	2.1
Instagram	1,986	14.7	42.1	37.8	8.0	1.9
ブログ（アマーバブログ、はてなダイアリーなど）	876	19.7	19.3	48.7	11.9	3.1
掲示板（Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど）	1,179	30.0	13.5	32.2	22.1	5.1
動画共有サイト（YouTube、ニコニコ動画など）	2,032	36.2	13.5	24.7	21.2	6.5
その他のSNSや投稿サイト	544	24.3	27.9	34.6	13.4	4.2

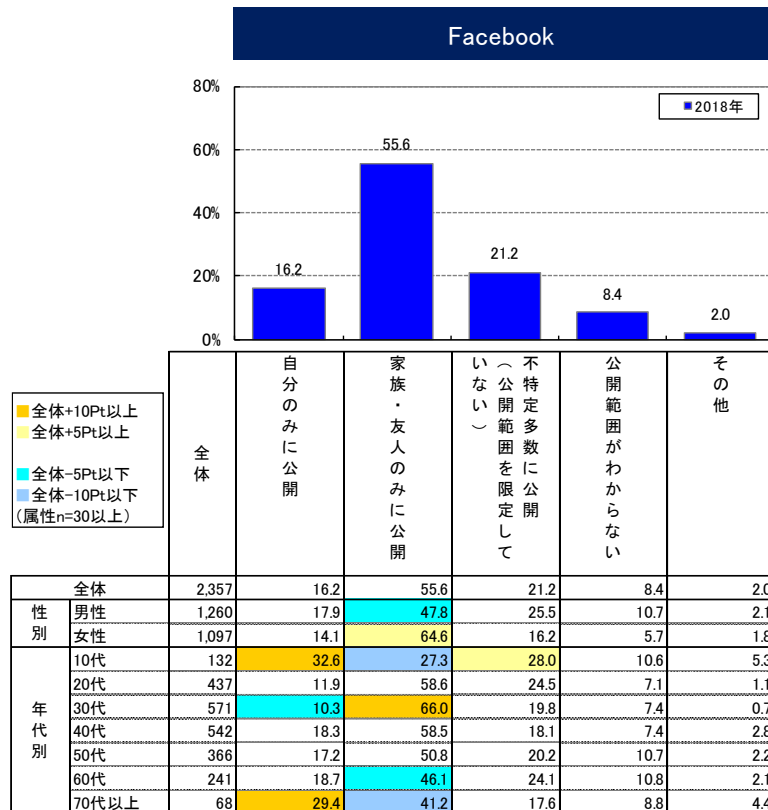
※今年度から追加した設問

5-2-11.インターネットサービスの公開範囲②

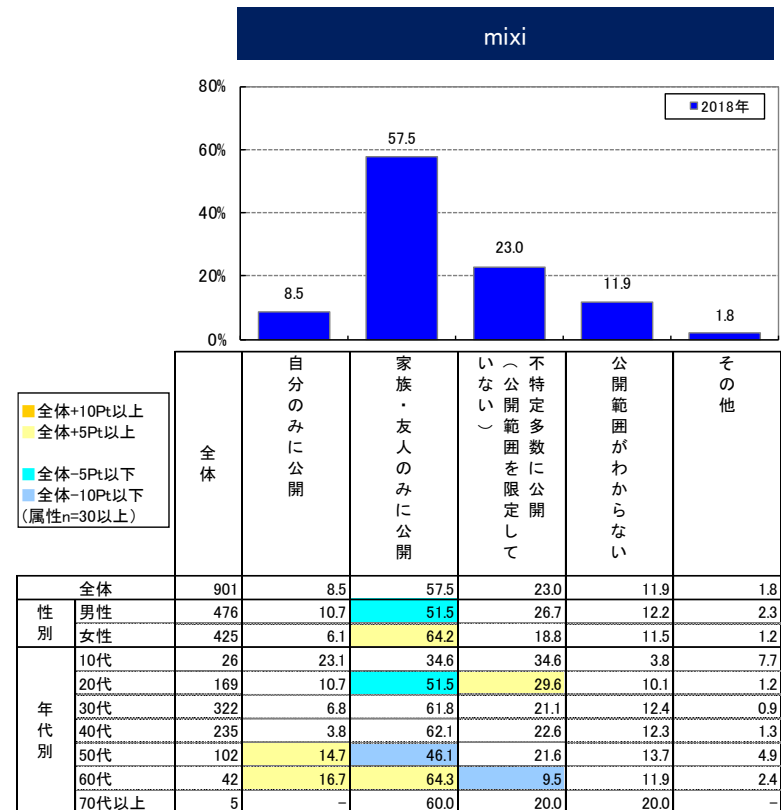
- Facebookについて最も高いのは、「家族・友人のみに公開」(55.6%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(21.2%)、「自分のみに公開」(16.2%)、「公開範囲がわからない」(8.4%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「家族・友人のみに公開」が9ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、「自分のみに公開」が10代は16.4ポイント、70代以上は13.2ポイント、「家族・友人のみに公開」が30代は10.4ポイント全体に比べて高い。
- mixiについて最も高いのは、「家族・友人のみに公開」(57.5%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(23.0%)、「公開範囲がわからない」(11.9%)、「自分のみに公開」(8.5%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「家族・友人のみに公開」が6.7ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、20代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が6.6ポイント、「自分のみに公開」は50代は6.2ポイント、60代は8.2ポイント、60代は「家族・友人のみに公開」が6.8ポイント全体に比べて高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別に使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Facebookのアカウント現在保有者(Q5)



n=mixiのアカウント現在保有者(Q5)



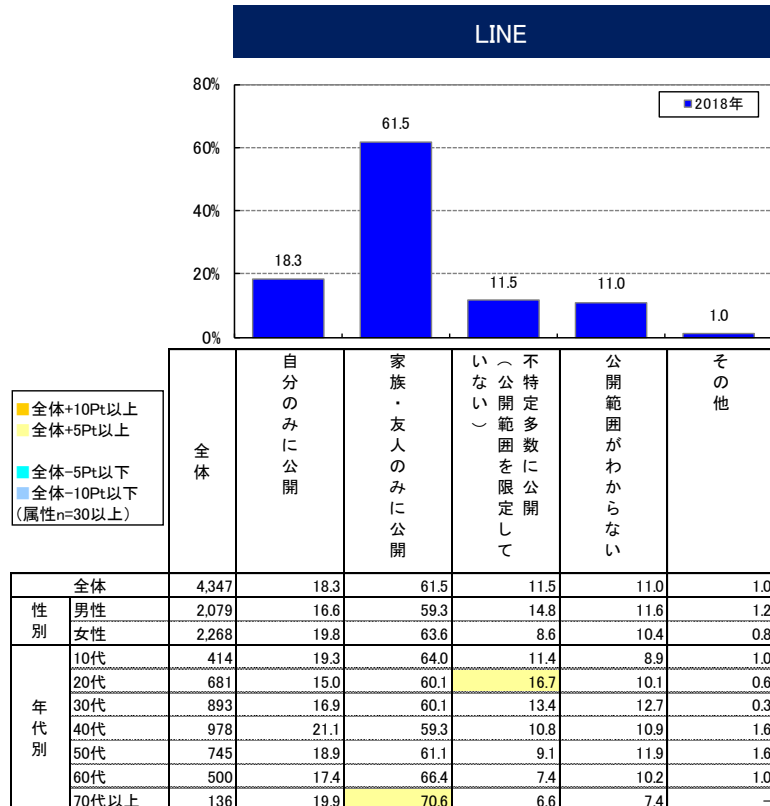
※今年度から追加した設問

5-2-11.インターネットサービスの公開範囲③

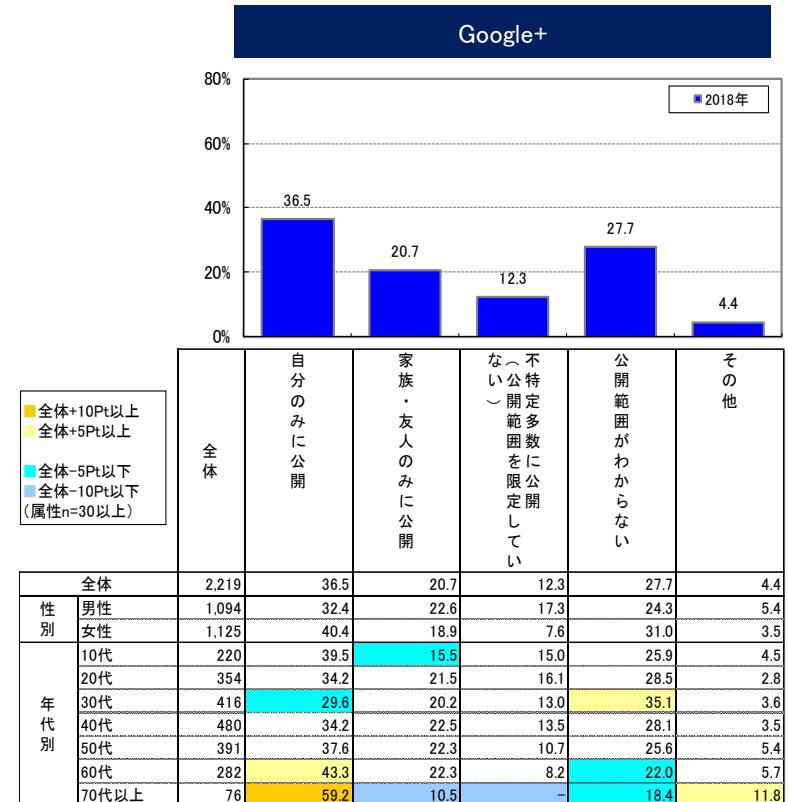
- LINEについて最も高いのは、「家族・友人のみに公開」(61.5%)である。次いで「自分のみに公開」(18.3%)、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(11.5%)、「公開範囲がわからない」(11.0%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が5.2ポイント、70代以上は「家族・友人のみに公開」が9.1ポイント全体に比べて高い。
- Google+について最も高いのは、「自分のみに公開」(36.5%)である。次いで「公開範囲がわからない」(27.7%)、「家族・友人のみに公開」(20.7%)、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(12.3%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「自分のみに公開」が22.7ポイント全体に比べて高い。

[Q7] 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別に分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=LINEのアカウント現在保有者(Q5)



n=Google+のアカウント現在保有者(Q5)



※今年度から追加した設問

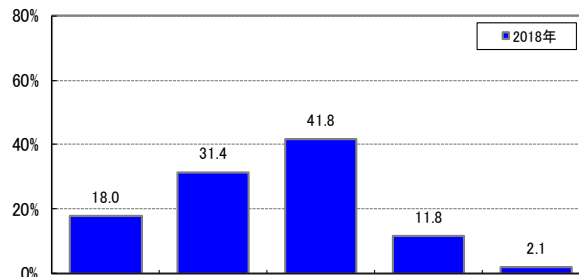
5-2-11.インターネットサービスの公開範囲④

- Twitterについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(41.8%)である。次いで「家族・友人のみに公開」(31.4%)、「自分のみに公開」(18.0%)、「公開範囲がわからない」(11.8%)と続く。
- 性別でみると、女性は「家族・友人のみに公開」が5.9ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が12.4ポイント、20代は「家族・友人のみに公開」が15.4ポイント、70代以上は「公開範囲がわからない」が13.2ポイント全体に比べて高い。
- Instagramについて最も高いのは、「家族・友人知人のみに公開」(42.1%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(37.8%)、「自分のみに公開」(14.7%)、「公開範囲がわからない」(8.0%)と続く。
- 性別でみると、女性は「家族・友人のみに公開」が5.3ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、20代は「家族・友人のみに公開」が11.1ポイント全体に比べて高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別を使い分けている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=Twitterのアカウント現在保有者(Q5)

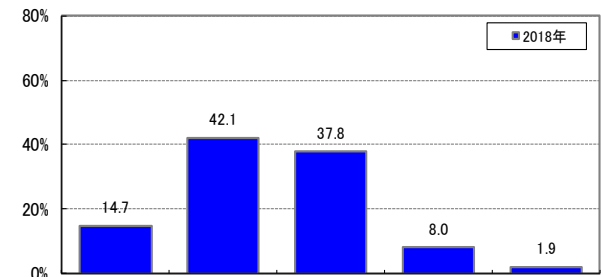
Twitter



	全体	公開範囲					
		自分だけに公開	家族・友人のみに公開	不特定多数に公開(限定していない)	公開範囲がわからない	その他	
全体	2,245	18.0	31.4	41.8	11.8	2.1	
性別	男性	1,199	18.5	26.3	42.9	13.5	2.5
	女性	1,046	17.3	37.3	40.6	9.8	1.6
年代別	10代	334	16.2	31.4	54.2	6.9	1.2
	20代	496	13.5	46.8	39.5	7.1	1.2
	30代	459	13.1	29.0	46.4	14.2	1.5
	40代	451	22.0	24.2	41.2	12.6	2.9
	50代	315	23.8	27.0	34.9	14.0	1.9
	60代	146	24.7	24.0	28.8	19.9	4.1
	70代以上	44	27.3	13.6	25.0	25.0	11.4

n=Instagramのアカウント現在保有者(Q5)

Instagram



	全体	公開範囲					
		自分だけに公開	家族・友人のみに公開	不特定多数に公開(限定していない)	公開範囲がわからない	その他	
全体	1,986	14.7	42.1	37.8	8.0	1.9	
性別	男性	878	15.0	35.5	40.2	10.5	2.1
	女性	1,108	14.4	47.4	35.8	6.0	1.7
年代別	10代	246	14.6	37.8	45.9	7.7	2.0
	20代	442	11.8	53.2	35.7	4.3	-
	30代	473	12.5	44.2	41.0	7.6	1.1
	40代	385	16.9	36.6	37.9	9.6	2.1
	50代	279	16.8	35.8	32.6	10.4	5.4
	60代	132	21.2	36.4	31.8	10.6	1.5
	70代以上	29	17.2	37.9	20.7	17.2	6.9

※今年度から追加した設問

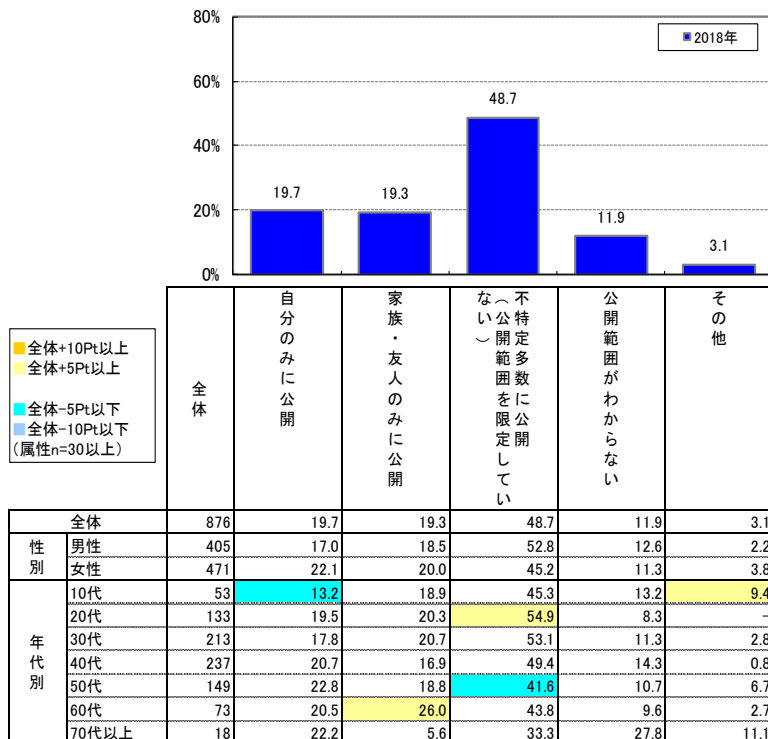
5-2-11.インターネットサービスの公開範囲⑤

- ブログについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(48.7%)である。次いで「自分のみに公開」(19.7%)、「家族・友人のみに公開」(19.3%)、「公開範囲がわからない」(11.9%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が6.2ポイント、60代は「家族・友人のみに公開」が6.7ポイント全体に比べて高い。
- 掲示板について最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(32.2%)である。次いで「自分のみに公開」(30.0%)、「公開範囲がわからない」(22.1%)、「家族・友人のみに公開」(13.5%)と続く。
- 年代別で見ると、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が10代は15.4ポイント、20代は16ポイント、60代は「自分のみに公開」が14.1ポイント全体に比べて高い。

[Q7] 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別を使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

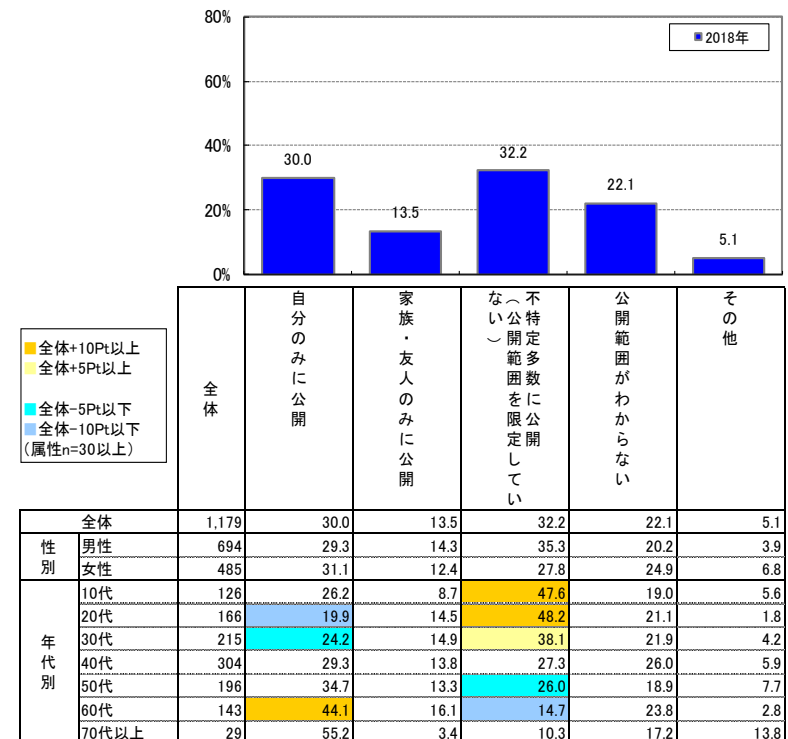
n=ブログのアカウント現在保有者(Q5)

ブログ(アメーバブログ、はてなブログなど)



n=掲示板のアカウント現在保有者(Q5)

掲示板(Yahoo!知恵袋、ロコミサイトなど)



※今年度から追加した設問

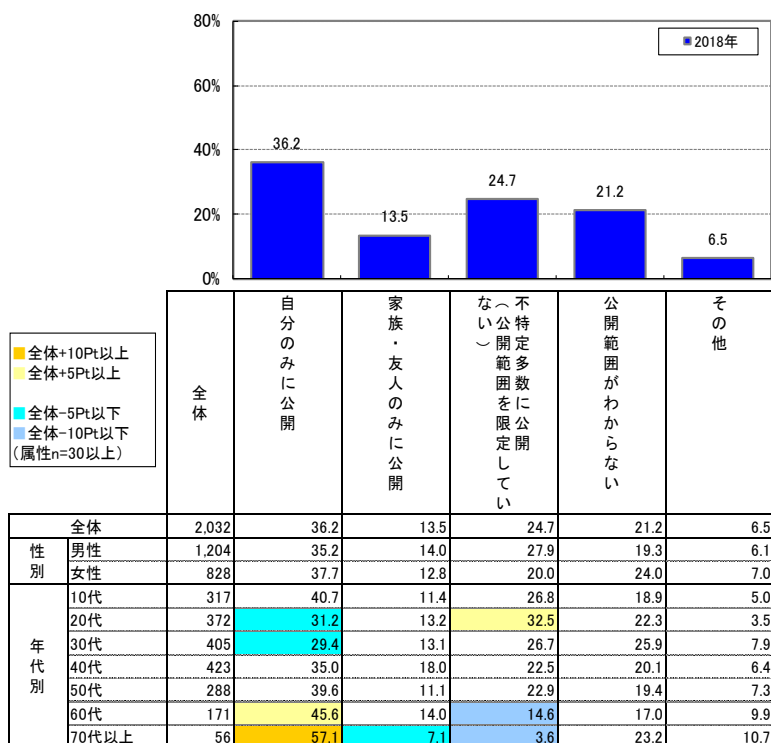
5-2-11.インターネットサービスの公開範囲⑥

- 動画共有サイトについて最も高いのは、「自分のみに公開」(36.2%)である。次いで「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(24.7%)、「公開範囲がわからない」(21.2%)、「家族・友人のみに公開」(13.5%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「自分のみに公開」が20.9ポイント全体に比べて高い。
- その他のSNSや投稿サイトについて最も高いのは、「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」(34.6%)である。次いで「家族・友人のみに公開」(27.9%)、「自分のみに公開」(24.3%)、「公開範囲がわからない」(13.4%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「不特定多数に公開(公開範囲を限定していない)」が12.8ポイント全体に比べて高い。

【Q7】 当該インターネットサービスの公開範囲の対象について、あてはまるものを選択してください。
複数アカウントを公開範囲別に使い分けて利用している場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

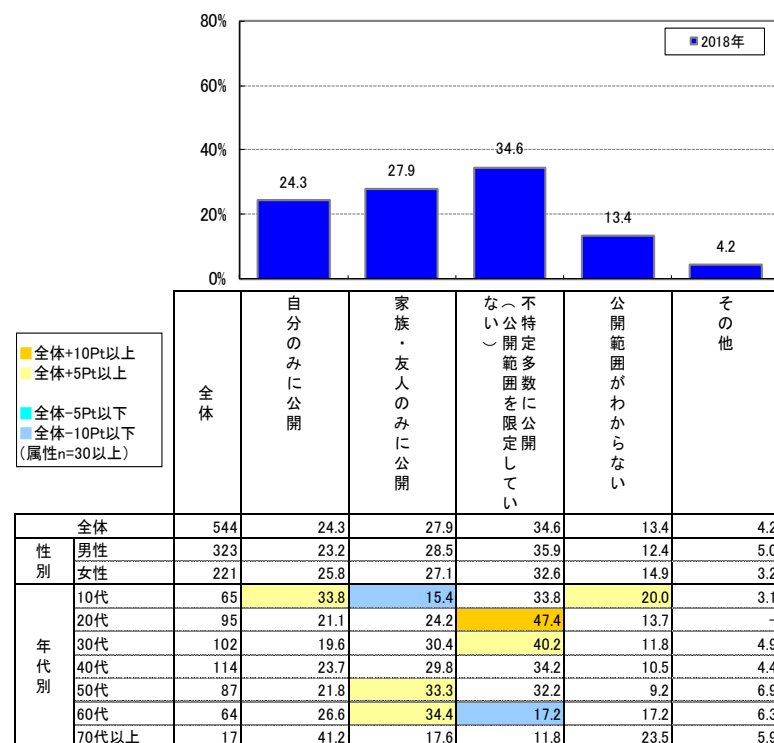
n=動画共有サイトのアカウント現在保有者(Q5)

動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)



n=その他のSNSや投稿サイトのアカウント現在保有者(Q5)

その他のSNSや投稿サイト

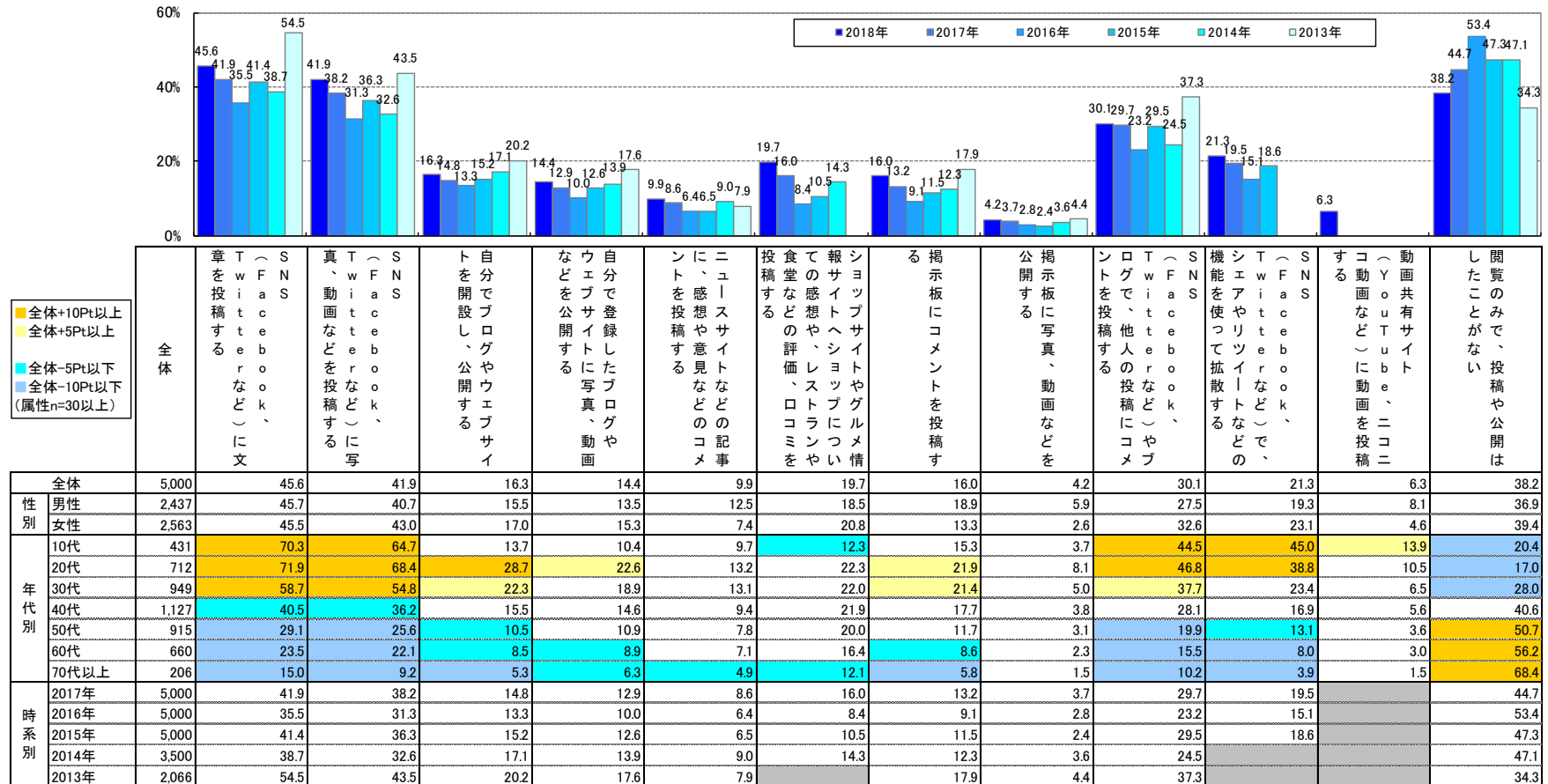


※今年度から追加した設問

5-3.インターネットへの情報発信 5-3-1.インターネット上への情報発信・投稿の状況

- インターネット上への情報発信・投稿の状況について最も高いのは、「SNS (Facebook、Twitterなど)に文章を投稿する」(45.6%)である。次いで「SNS (Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する」(41.9%)、「閲覧のみで、投稿はしたことがない」(38.2%)、「SNS (Facebook、Twitterなど)やブログで、他人の投稿にコメントを投稿する」(30.1%)と続く。
- 年代別で見ると、「SNS (Facebook、Twitterなど)に文章を投稿する」が10代は24.7ポイント、20代は26.3ポイント、「SNS (Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する」が10代は22.8ポイント、20代は26.5ポイント、10代は「SNS (Facebook、Twitterなど)で、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」が23.7ポイント、70代以上は「閲覧のみで、投稿や公開はしたことがない」が30.2ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「閲覧のみで、投稿はしたことがない」が6.5ポイント減少している。また、「SNS (Facebook、Twitterなど)に文章を投稿する」「SNS (Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する」「ショップサイトやグルメ情報サイトへショップについての感想や、レストランや食堂などの評価、口コミを投稿する」が各3.7ポイント増加している。

【Q8】 インターネットでのような投稿をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下 (属性n=30以上)

	全体	SNS (Facebook、Twitterなど)に文章を投稿する	SNS (Facebook、Twitterなど)に写真、動画などを投稿する	閲覧のみで、投稿はしたことがない	SNS (Facebook、Twitterなど)やブログで、他人の投稿にコメントを投稿する	SNS (Facebook、Twitterなど)で、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する	ショップサイトやグルメ情報サイトへショップについての感想や、レストランや食堂などの評価、口コミを投稿する	ブログで、他人の投稿にコメントを投稿する	掲示板にコメントを投稿する	掲示板に写真、動画などを公開する	ショップサイトやグルメ情報サイトの感想や、レストランや食堂などの評価、口コミを投稿する	ニュースサイトなどの記事に、感想や意見などのコメントを投稿する	自分で登録したブログやウェブサイトに写真、動画などを公開する	自分でブログやウェブサイトを開設し、公開する	動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)に動画を投稿する	閲覧のみで、投稿や公開はしたことがない
全体	5,000	45.6	41.9	38.2	30.1	23.7	3.7	16.0	4.2	19.7	9.9	14.4	16.3	6.3	38.2	
性別	男性	2,437	45.7	40.7	38.2	27.5	5.9	18.9	5.9	18.5	12.5	13.5	15.5	15.5	8.1	36.9
	女性	2,563	45.5	43.0	38.2	32.6	2.6	13.3	2.6	20.8	7.4	15.3	17.0	17.0	4.6	39.4
年代別	10代	431	70.3	64.7	44.5	45.0	13.9	20.4	3.7	12.3	9.7	10.4	13.7	10.4	13.9	20.4
	20代	712	71.9	68.4	46.8	38.8	10.5	17.0	8.1	22.3	13.2	22.6	28.7	22.6	10.5	17.0
	30代	949	58.7	54.8	40.5	37.7	6.5	28.0	5.0	21.4	13.1	18.9	22.3	22.3	6.5	28.0
	40代	1,127	40.5	36.2	36.2	28.1	5.6	40.6	3.8	17.7	9.4	14.6	15.5	15.5	5.6	40.6
	50代	915	29.1	25.6	30.2	19.9	3.6	50.7	3.1	11.7	7.8	10.9	10.5	10.5	3.6	50.7
	60代	660	23.5	22.1	23.5	15.5	3.0	56.2	2.3	8.6	7.1	8.9	8.5	8.5	3.0	56.2
	70代以上	206	15.0	9.2	30.2	10.2	1.5	68.4	1.5	5.8	4.9	6.3	5.3	5.3	1.5	68.4
時系列	2017年	5,000	41.9	38.2	44.7	19.5	44.7	3.7	3.7	29.7	8.6	16.0	14.8	14.8		44.7
	2016年	5,000	35.5	31.3	38.2	15.1	53.4	3.7	2.8	23.2	6.4	13.3	13.3	13.3		53.4
	2015年	5,000	41.4	36.3	38.2	18.6	47.3	3.7	2.4	29.5	6.5	12.6	12.6	12.6		47.3
	2014年	3,500	38.7	32.6	38.2	18.6	47.1	3.7	3.6	24.5	9.0	13.9	17.1	17.1		47.1
	2013年	2,066	54.5	43.5	38.2	37.3	34.3	3.7	4.4	17.9	7.9	17.6	20.2	20.2		34.3

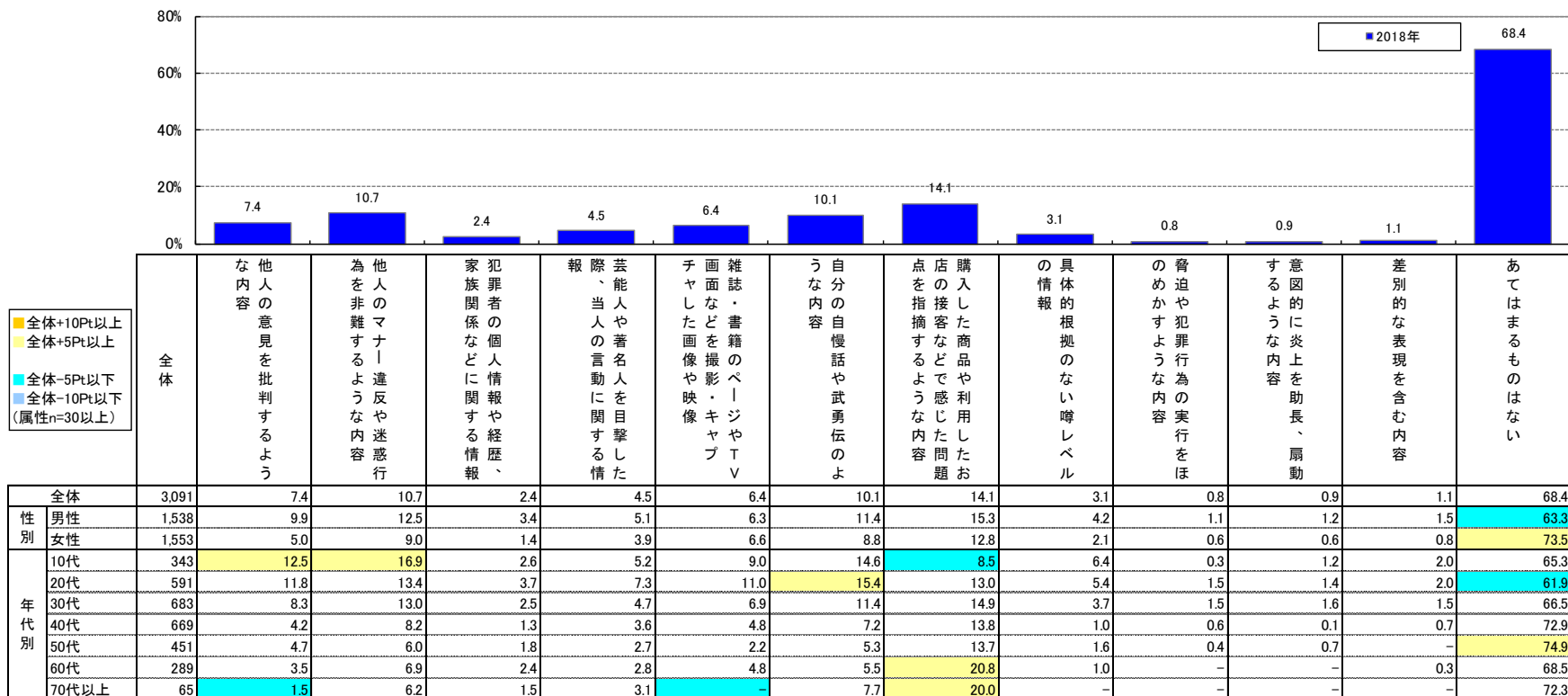
※「ショップサイトやグルメ情報サイトへショップについての感想や、レストランや食堂などの評価、口コミを投稿する」→2017年度以前は「～等の評価、口コミを投稿する」
 ※「SNS (Facebook、Twitterなど)で、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」→2017年度以前は「～等の機能を使って拡散する」
 ※「閲覧のみで、投稿や公開はしたことがない」→2017年度以前は「閲覧のみで、投稿はしたことがない」
 ※「動画共有サイト(YouTube、ニコニコ動画など)に動画を投稿する」→今年度から追加した項目

5-3-2.投稿の経験

- 投稿経験について最も高いのは、「あてはまるものはない」(68.4%)である。次いで「購入した商品や利用したお店の接客などで感じた問題点を指摘するような内容」(14.1%)、「他人のマナー違反や迷惑行為を非難するような内容」(10.7%)、「自分の自慢話や武勇伝のような内容」(10.1%)と続く。
- 性別でみると、女性は「あてはまるものはない」が5.1ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「他人の意見を批判するような内容」が5.1ポイント、「他人のマナー違反や迷惑行為を非難するような内容」が6.2ポイント、20代は「自分の自慢話や武勇伝のような内容」が5.3ポイント、50代は「あてはまるものはない」が6.5ポイント、「購入した商品や利用したお店の接客などで感じた問題点を指摘するような内容」が60代は6.7ポイント、70代以上は5.9ポイント全体に比べて高い。

【Q9】 あなたは次に挙げるような内容をインターネットへ投稿や公開をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=インターネット上への投稿経験者(Q8)



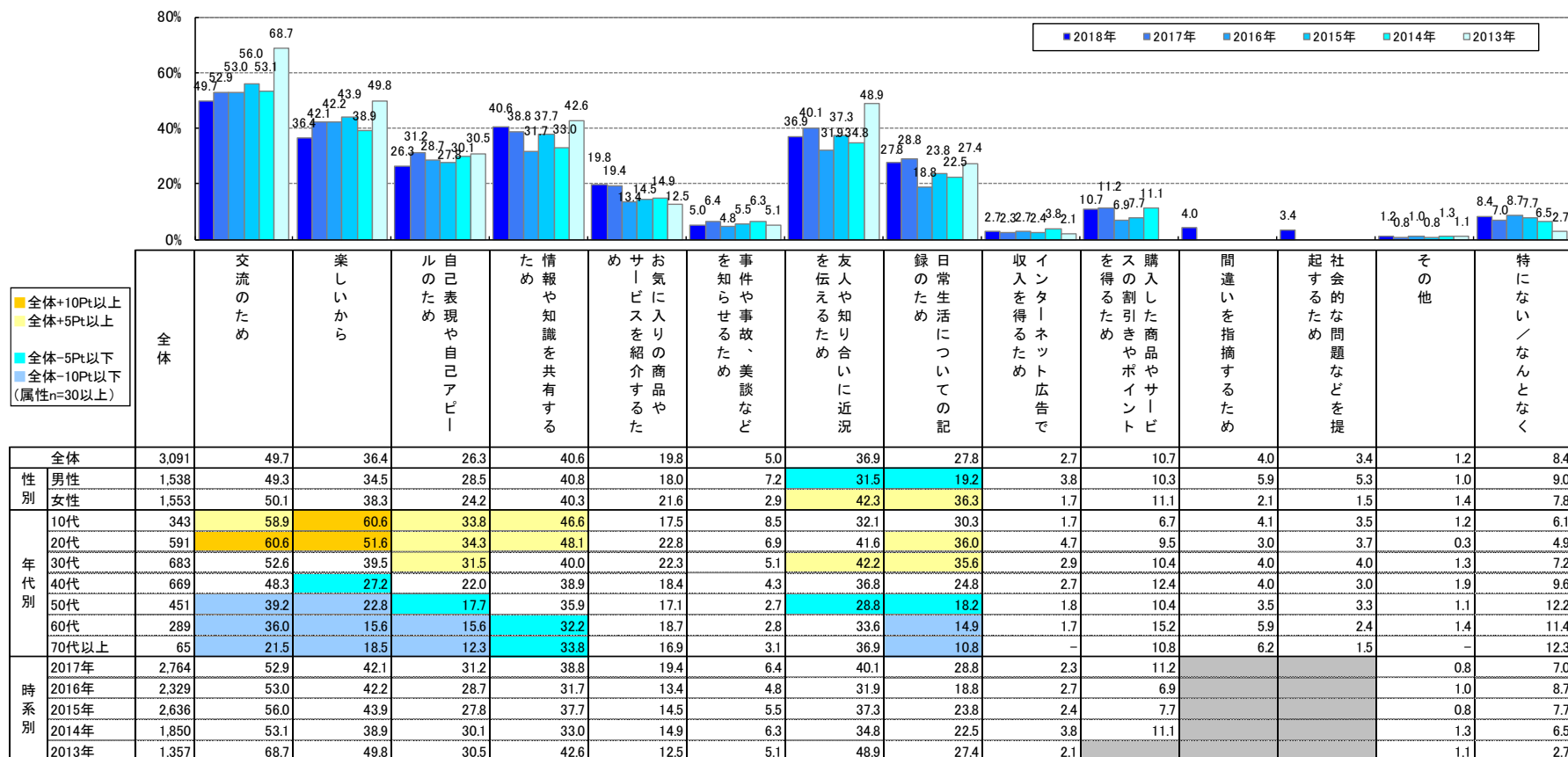
※今年度から追加した設問

5-3-3.インターネット上に投稿する主な理由

- インターネット上に投稿する主な理由について最も高いのは、「交流のため」(49.7%)である。次いで「情報や知識を共有するため」(40.6%)、「友人や知り合いに近況を伝えるため」(36.9%)、「楽しいから」(36.4%)と続く。
- 性別でみると、女性は「友人や知り合いに近況を伝えるため」が5.4ポイント、「日常生活についての記録のため」が8.5ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「楽しいから」が10代は24.2ポイント、20代は15.2ポイント、20代は「交流のため」が10.9ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「楽しいから」が5.7ポイント、「自己表現や自己アピールのため」が4.9ポイント、「交流のため」「友人や知り合いに近況を伝えるため」が各3.2ポイント減少している。

【Q10】 インターネット上に投稿する主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=インターネット上への投稿経験者(Q8)



※「間違いを指摘するため」「社会的な問題などを提起するため」→今年度から追加した項目

5-3-4.インターネット上に投稿する時の心がけ

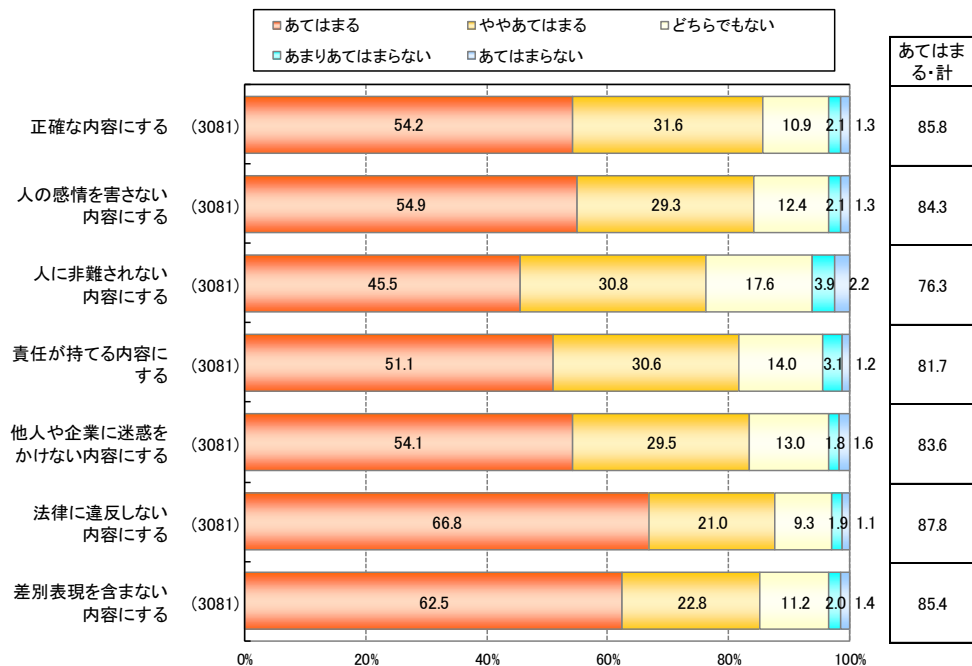
- インターネット上に投稿する時の心がけ(あてはまる)について最も高いのは、「法律に違反しない内容にする」(66.8%)である。次いで「差別表現を含まない内容にする」(62.5%)、「人の感情を害さない内容にする」(54.9%)、「正確な内容にする」(54.2%)と続く。
- 年代別でみると、「責任が持てる内容にする」が50代は10.4ポイント、60代は12.3ポイント、60代は「正確な内容にする」が11ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「正確な内容にする」が8.5ポイント、「責任が持てる内容にする」が6.1ポイント、「他人や企業に迷惑をかけない内容にする」が5.2ポイント、「人に非難されない内容にする」が5ポイント、「人の感情を害さない内容にする」が4.3ポイント増加している。

【Q11】 インターネット上へのコメントや写真、動画を投稿するとき、どの様なことを心がけていますか。あてはまるものを1つずつ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

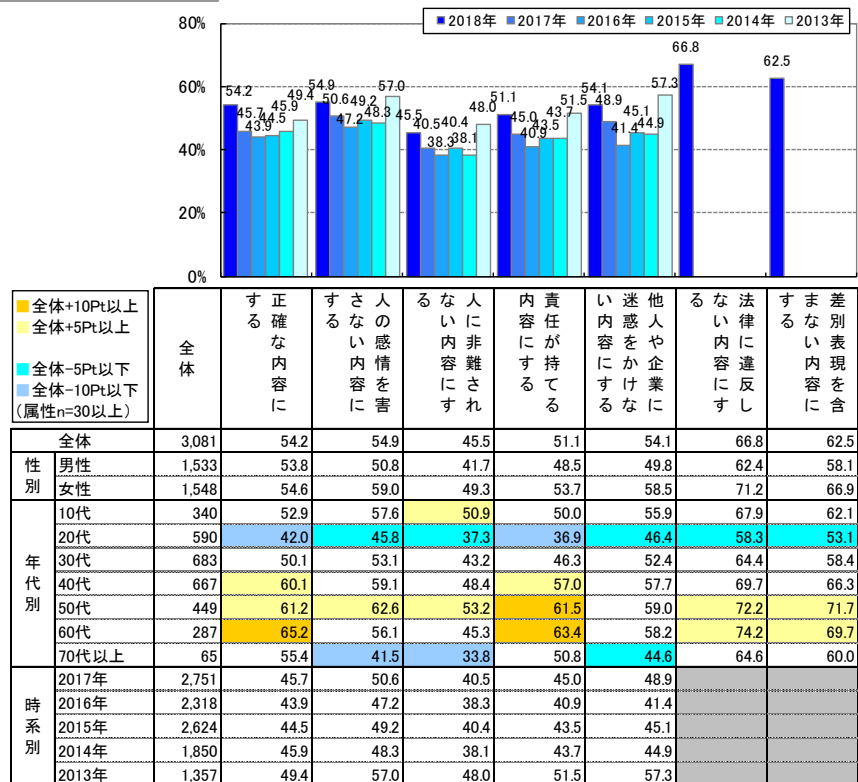
n=インターネット上への投稿経験者(Q8)

※「SNSで、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」のみを選択した人(10人)は除く。

※値は「あてはまる」



※「法律に違反しない内容にする」「差別表現を含まない内容にする」→今年度から追加した項目



	全体	正確な内容にする	人の感情を害さない内容にする	人に非難されない内容にする	責任が持てる内容にする	他人や企業に迷惑をかけない内容にする	法律に違反しない内容にする	差別表現を含まない内容にする
		全体+10Pt以上	全体+5Pt以上	全体-5Pt以下	全体-10Pt以下(属性n=30以上)			
全体	3,081	54.2	54.9	45.5	51.1	54.1	66.8	62.5
性別								
男性	1,533	53.8	50.8	41.7	48.5	49.8	62.4	58.1
女性	1,548	54.6	59.0	49.3	53.7	58.5	71.2	66.9
年代別								
10代	340	52.9	57.6	50.9	50.0	55.9	67.9	62.1
20代	590	42.0	45.8	37.3	36.9	46.4	58.3	53.1
30代	683	50.1	53.1	43.2	46.3	52.4	64.4	58.4
40代	667	60.1	59.1	48.4	57.0	57.7	69.7	66.3
50代	449	61.2	62.6	53.2	61.5	59.0	72.2	71.7
60代	287	65.2	56.1	45.3	63.4	58.2	74.2	69.7
70代以上	65	55.4	41.5	33.8	50.8	44.6	64.6	60.0
時系列								
2017年	2,751	45.7	50.6	40.5	45.0	48.9		
2016年	2,318	43.9	47.2	38.3	40.9	41.4		
2015年	2,624	44.5	49.2	40.4	43.5	45.1		
2014年	1,850	45.9	48.3	38.1	43.7	44.9		
2013年	1,357	49.4	57.0	48.0	51.5	57.3		

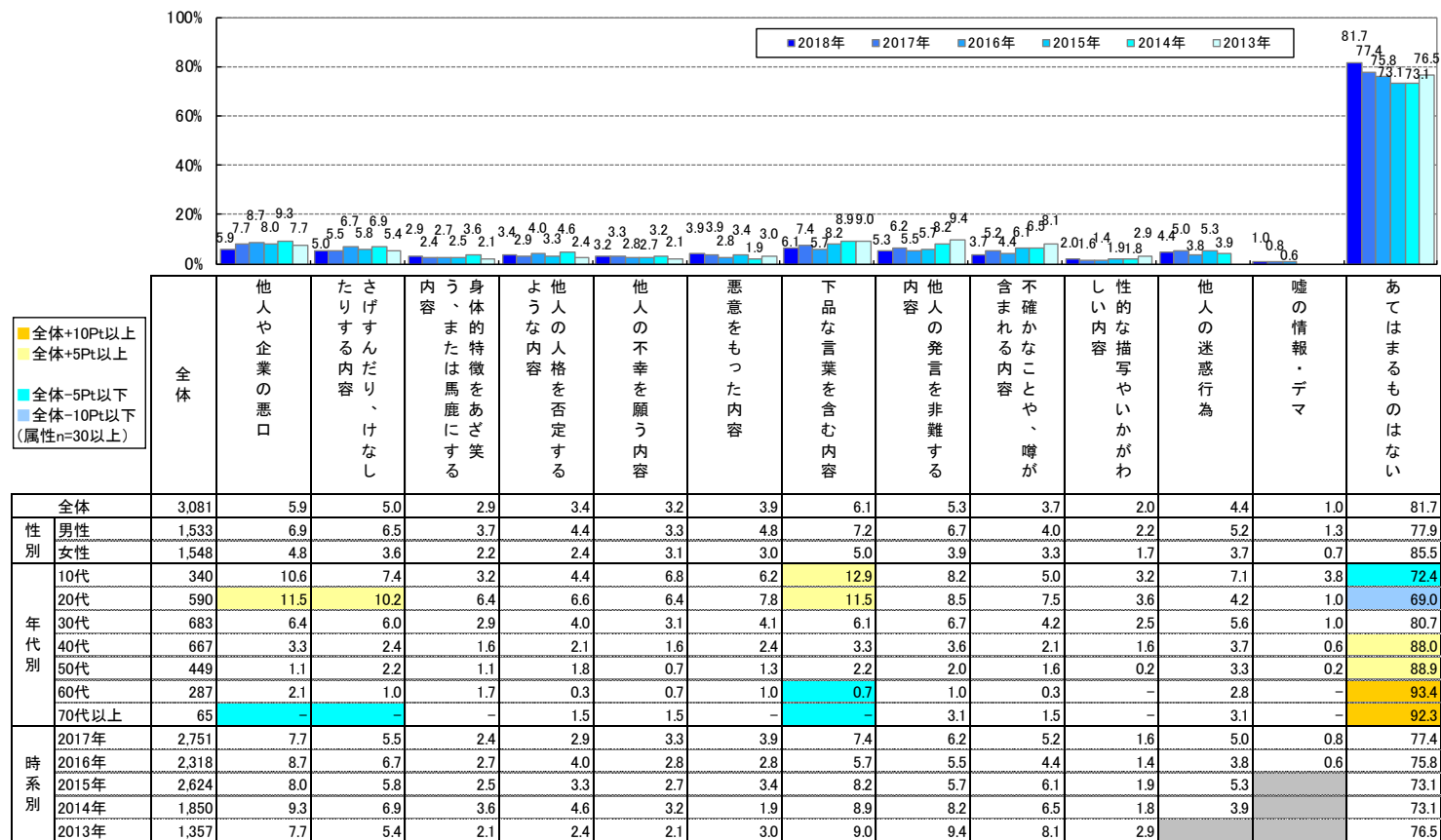
5-3-5.悪意のある投稿の経験

- 悪意のある投稿の経験について最も高いのは、「あてはまるものはない」(81.7%)である。次いで「下品な言葉を含む内容」(6.1%)、「他人や企業の悪口」(5.9%)、「他人の発言を非難する内容」(5.3%)と続く。
- 年代別でみると、「あてはまるものはない」が60代は11.7ポイント、70代以上は10.6ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「あてはまるものはない」が4.3ポイント増加している。

【Q12】 次のような内容の投稿をしたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=インターネット上の投稿経験者(Q8)

※「SNSで、シェアやリツイートなどの機能を使って拡散する」のみを選択した人(10人)は除く。

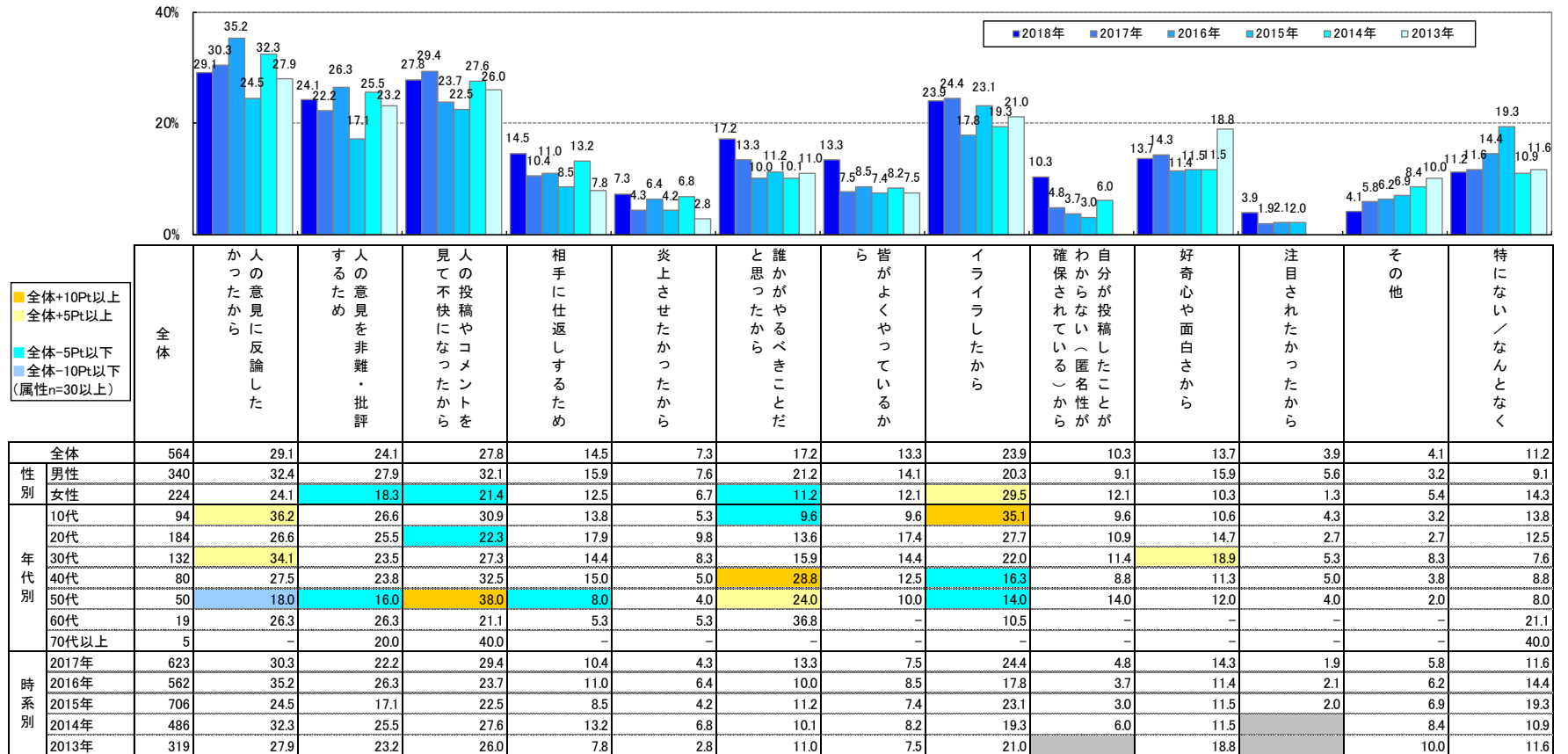


5-3-6.悪意のある投稿をした理由

- 悪意のある投稿をした理由について最も高いのは、「人の意見に反論したかったから」(29.1%)である。次いで「人の投稿やコメントを見て不快になったから」(27.8%)、「人の意見を非難・批評するため」(24.1%)、「イライラしたから」(23.9%)と続く。
- 性別で見ると、女性は「イライラしたから」が5.6ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、10代は「イライラしたから」が11.2ポイント、40代は「誰かがやるべきことだと思ったから」が11.6ポイント、50代は「人の投稿やコメントを見て不快になったから」が10.2ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「皆がよくやっているから」が5.8ポイント、「自分が投稿したことがわからない(匿名性が確保されている)から」が5.5ポイント、「相手に返すため」が4.1ポイント、「誰かがやるべきことだと思ったから」が3.9ポイント増加している。

【Q13】 前問でお答えになった内容の投稿をしたと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=悪意のある投稿の経験者(Q12)



■ 全体+10Pt以上
■ 全体+5Pt以上
■ 全体-5Pt以下
■ 全体-10Pt以下
 (属性n=30以上)

	全体	人の意見に反論したかったから	人の意見を非難・批評するため	人の投稿やコメントを見て不快になったから	相手に返すため	炎上させたかったから	誰かがやるべきことだと思ったから	皆がよくやっているから	イライラしたから	自分が投稿したことがわからない(匿名性が確保されている)から	好奇心や面白さから	注目されたかったから	その他	特にない／なんとなく	
全体	564	29.1	24.1	27.8	14.5	7.3	17.2	13.3	23.9	10.3	13.7	3.9	4.1	11.2	
性別															
男性	340	32.4	27.9	32.1	15.9	7.6	21.2	14.1	20.3	9.1	15.9	5.6	3.2	9.1	
女性	224	24.1	18.3	21.4	12.5	6.7	11.2	12.1	29.5	12.1	10.3	1.3	5.4	14.3	
年代別															
10代	94	36.2	26.6	30.9	13.8	5.3	9.6	9.6	35.1	9.6	10.6	4.3	3.2	13.8	
20代	184	26.6	25.5	22.3	17.9	9.8	13.6	17.4	27.7	10.9	14.7	2.7	2.7	12.5	
30代	132	34.1	23.5	27.3	14.4	8.3	15.9	14.4	22.0	11.4	18.9	5.3	8.3	7.6	
40代	80	27.5	23.8	32.5	15.0	5.0	28.8	12.5	16.3	8.8	11.3	5.0	3.8	8.8	
50代	50	18.0	16.0	38.0	8.0	4.0	24.0	10.0	14.0	14.0	12.0	4.0	2.0	8.0	
60代	19	26.3	26.3	21.1	5.3	5.3	36.8	-	10.5	-	-	-	-	21.1	
70代以上	5	-	20.0	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	
時系列															
2017年	623	30.3	22.2	29.4	10.4	4.3	13.3	7.5	24.4	4.8	14.3	1.9	5.8	11.6	
2016年	562	35.2	26.3	23.7	11.0	6.4	10.0	8.5	17.8	3.7	11.4	2.1	6.2	14.4	
2015年	706	24.5	17.1	22.5	8.5	4.2	11.2	7.4	23.1	3.0	11.5	2.0	6.9	19.3	
2014年	486	32.3	25.5	27.6	13.2	6.8	10.1	8.2	19.3	6.0	11.5	-	8.4	10.9	
2013年	319	27.9	23.2	26.0	7.8	2.8	11.0	7.5	21.0	-	18.8	-	10.0	11.6	

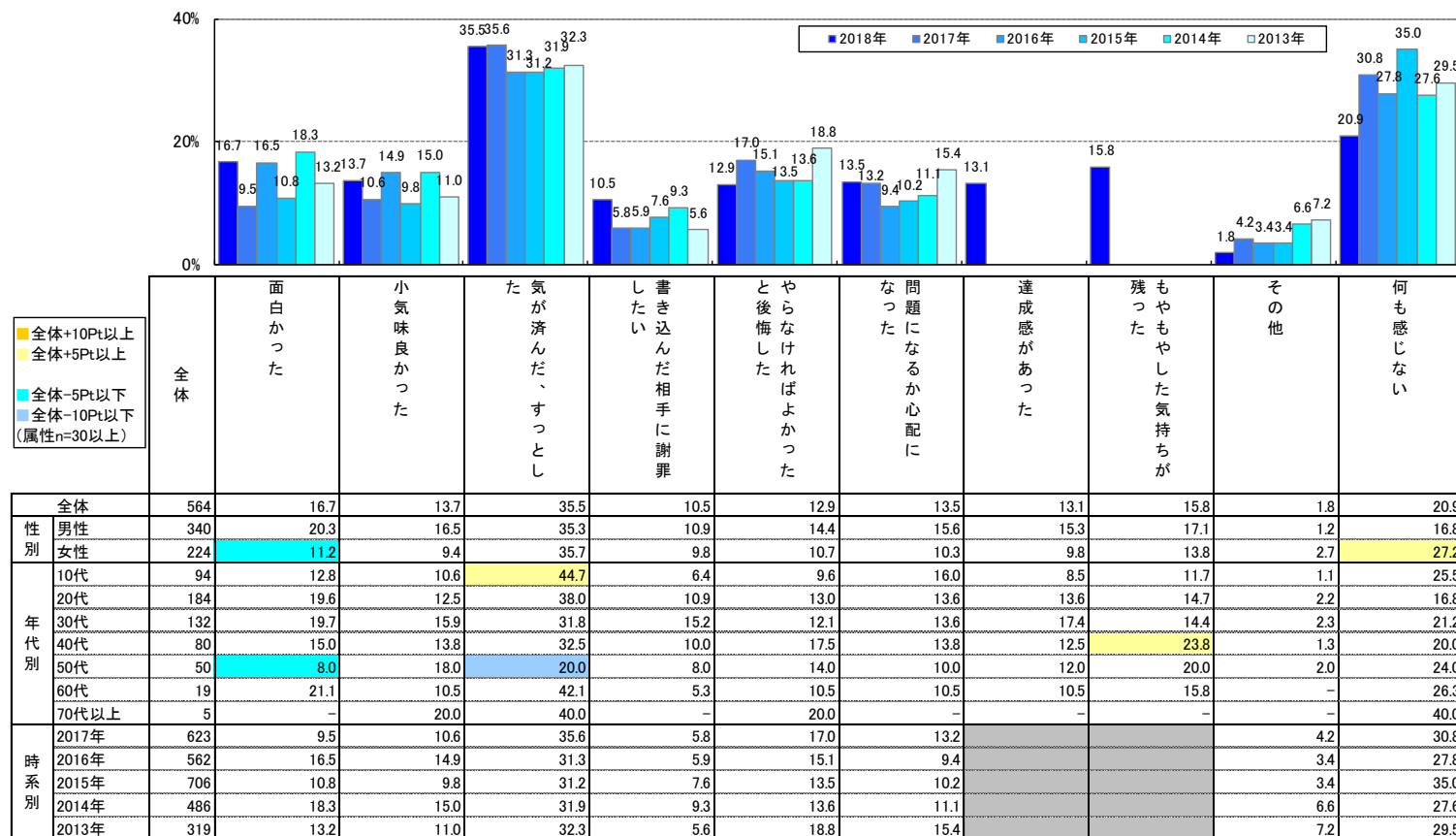
※「イライラしたから」→2017年度以前は「いらいらしたから」
 ※「自分が投稿したことがわからない(匿名性が確保されている)から」→2017年度以前は「自分が投稿したことがわからないから」

5-3-7.悪意のある投稿後の感情

- 悪意のある投稿後の感情について最も高いのは、「気が済んだ、すっとした」(35.5%)である。次いで「何も感じない」(20.9%)、「面白かった」(16.7%)、「もやもやした気持ちが残った」(15.8%)と続く。
- 性別でみると、女性は「何も感じない」が6.3ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「気が済んだ、すっとした」が9.2ポイント、40代は「もやもやした気持ちが残った」が8ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「面白かった」が7.2ポイント、「書き込んだ相手に謝罪したい」が4.7ポイント、「小気味良かった」が3.1ポイント増加している。一方、「何も感じない」が9.9ポイント、「やらなければよかったと後悔した」が4.1ポイント減少している。

【Q14】 先ほどお答えになった内容の投稿をした後に、どのような感情を覚えましたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=悪意のある投稿の経験者(Q12)



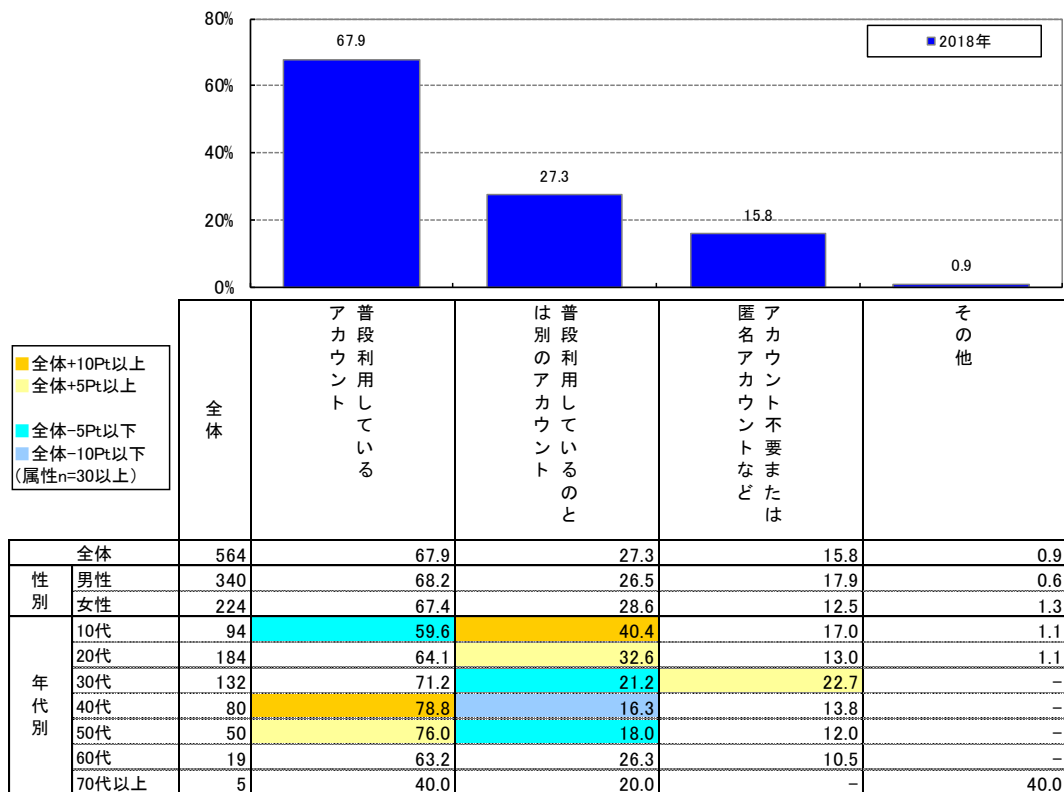
※「達成感があった」「もやもやした気持ちが残った」一今年度から追加した項目

5-3-8.悪意のある投稿に用いたアカウント

- 悪意のある投稿に用いたアカウントについて最も高いのは、「普段利用しているアカウント」(67.9%)である。次いで「普段利用しているのとは別のアカウント」(27.3%)、「アカウント不要または匿名アカウントなど」(15.8%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「普段利用しているのとは別のアカウント」が13.1ポイント、40代は「普段利用しているアカウント」が10.9ポイント全体に比べて高い。

【Q15】 先ほど選択した内容をインターネットへ投稿や公開をした際、どのアカウントを利用しましたか。複数回、投稿や公開をしている場合は、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=悪意のある投稿の経験者(Q12)



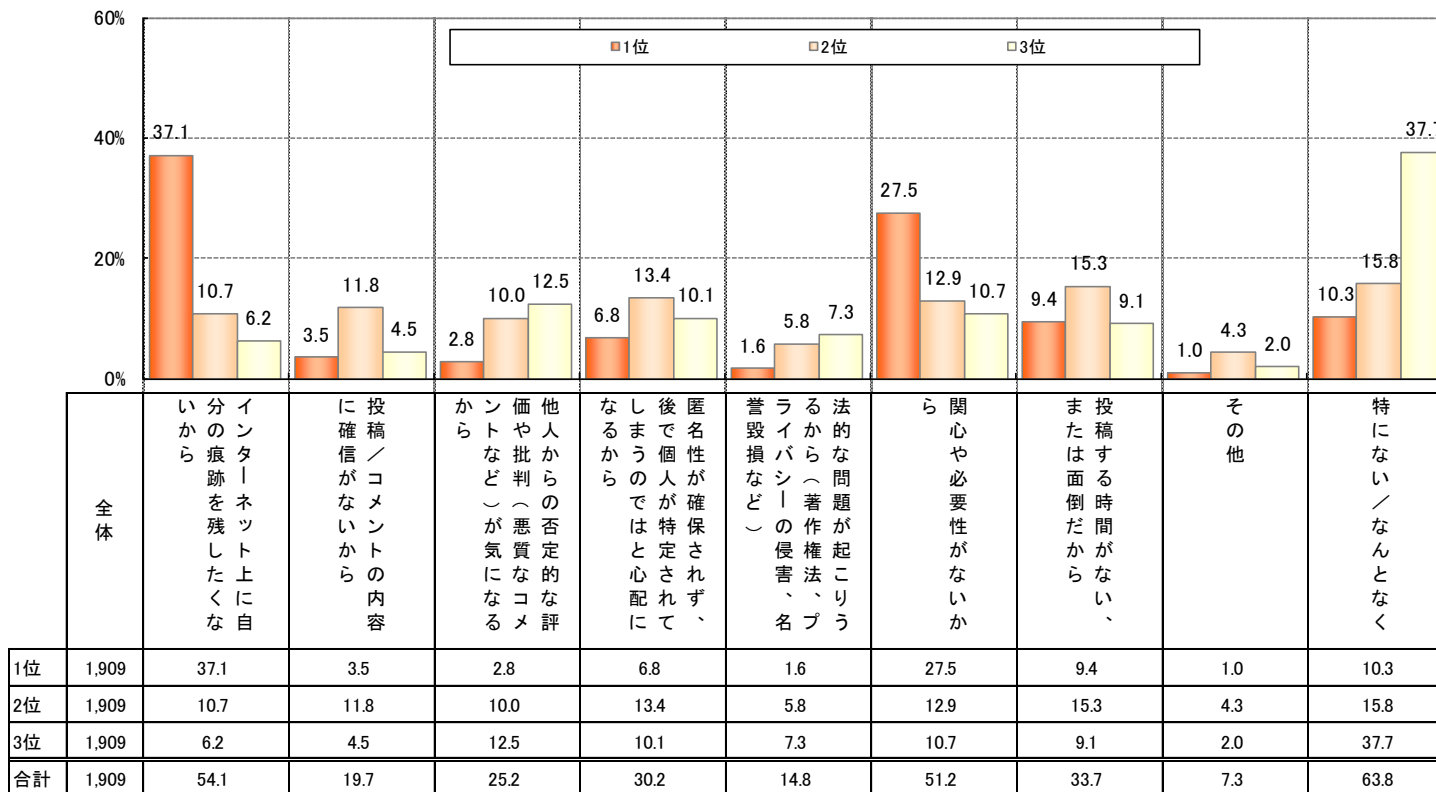
※今年度から全面改訂

5-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由

- インターネット上に投稿しない主な理由として1位に挙げる理由は「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(37.1%)、「関心や必要性がないから」(27.5%)、「特にない／なんとなく」(10.3%)が上位となっている。
- 合計割合は、「特にない／なんとなく」(63.8%)が最も高い。次いで「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(54.1%)、「関心や必要性がないから」(51.2%)、「投稿する時間がない、または面倒だから」(33.7%)と続く。

【Q16】 インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
 ※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



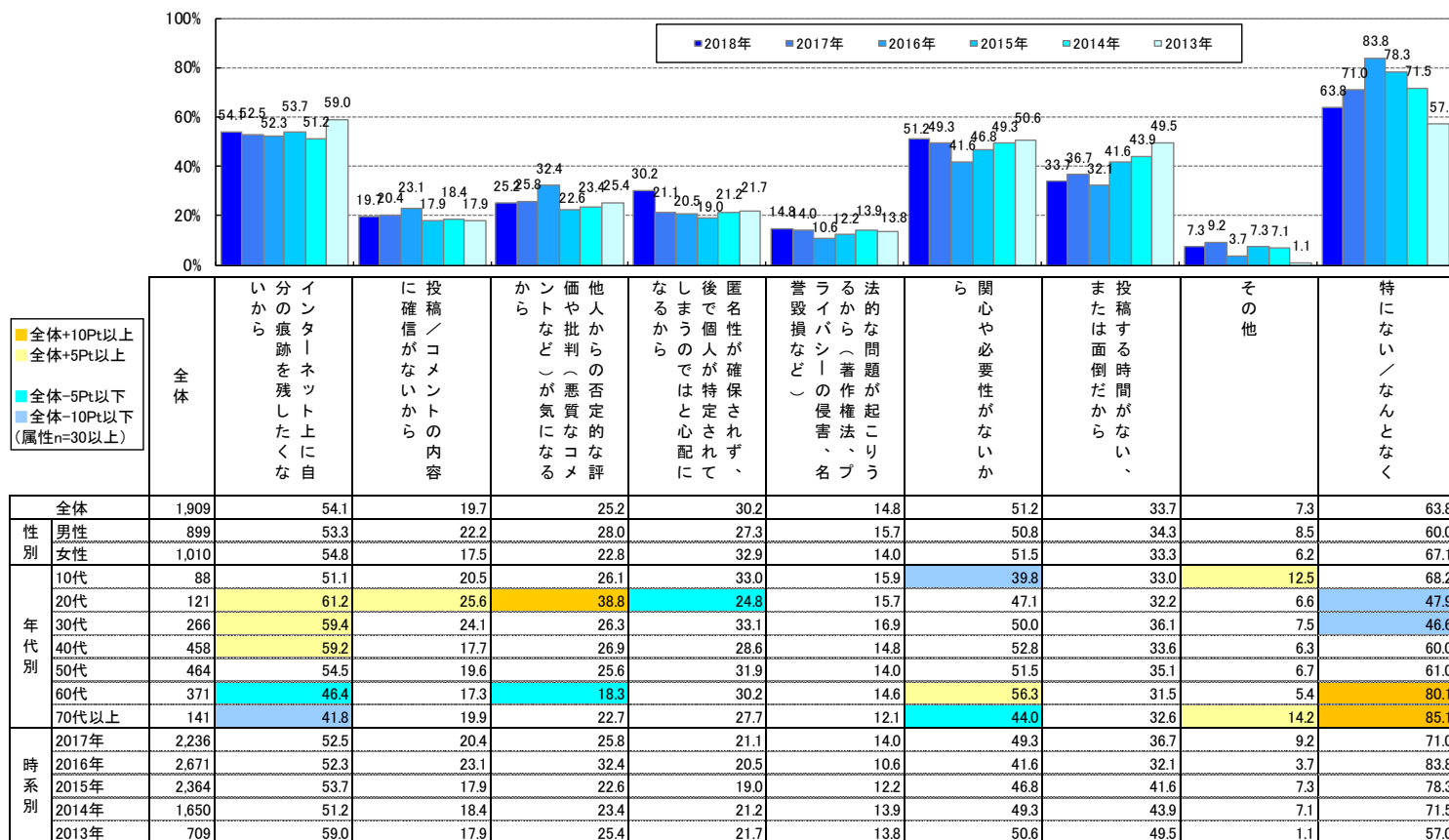
5-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【1～3位の合計】

- インターネット上に投稿しない主な理由【1～3位】について最も高いのは、「特にない／なんとなく」(63.8%)である。次いで「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(54.1%)、「関心や必要性がないから」(51.2%)、「投稿する時間がない、または面倒だから」(33.7%)と続く。
- 年代別でみると、20代は「他人からの否定的な評価や批判(悪質なコメントなど)が気になるから」が13.6ポイント、「特にない／なんとなく」が60代は16.3ポイント、70代以上は21.3ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」が9.1ポイント増加している。一方、「特にない／なんとなく」が7.2ポイント減少している。

【Q16】 インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)

※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



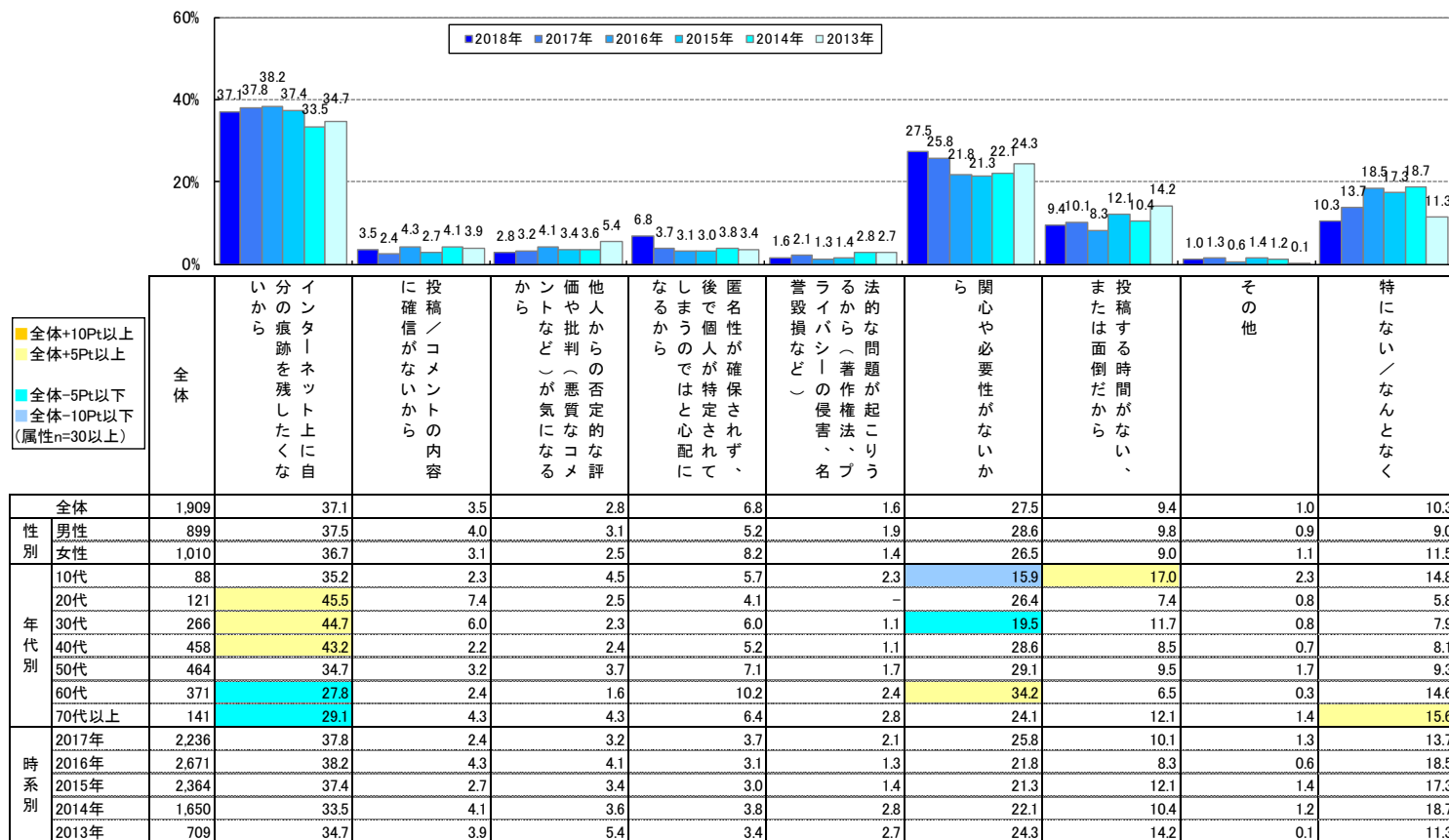
※「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」→2017年度以前は「匿名性が確保されず、後でばれてしまうのではと心配になるから」

5-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【1位】

- インターネット上に投稿しない主な理由【1位】について最も高いのは、「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」(37.1%)である。次いで「関心や必要性がないから」(27.5%)、「特にない／なんとなく」(10.3%)、「投稿する時間がない、または面倒だから」(9.4%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「投稿する時間がない、または面倒だから」が7.6ポイント、「インターネット上に自分の痕跡を残したくないから」が20代は8.4ポイント、30代は7.6ポイント、40代は6.1ポイント、60代は「関心や必要性がないから」が6.7ポイント、70代以上は「特にない／なんとなく」が5.3ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」が3.1ポイント増加している。一方、「特にない／なんとなく」が3.4ポイント減少している。

【Q16】 [1位]インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)



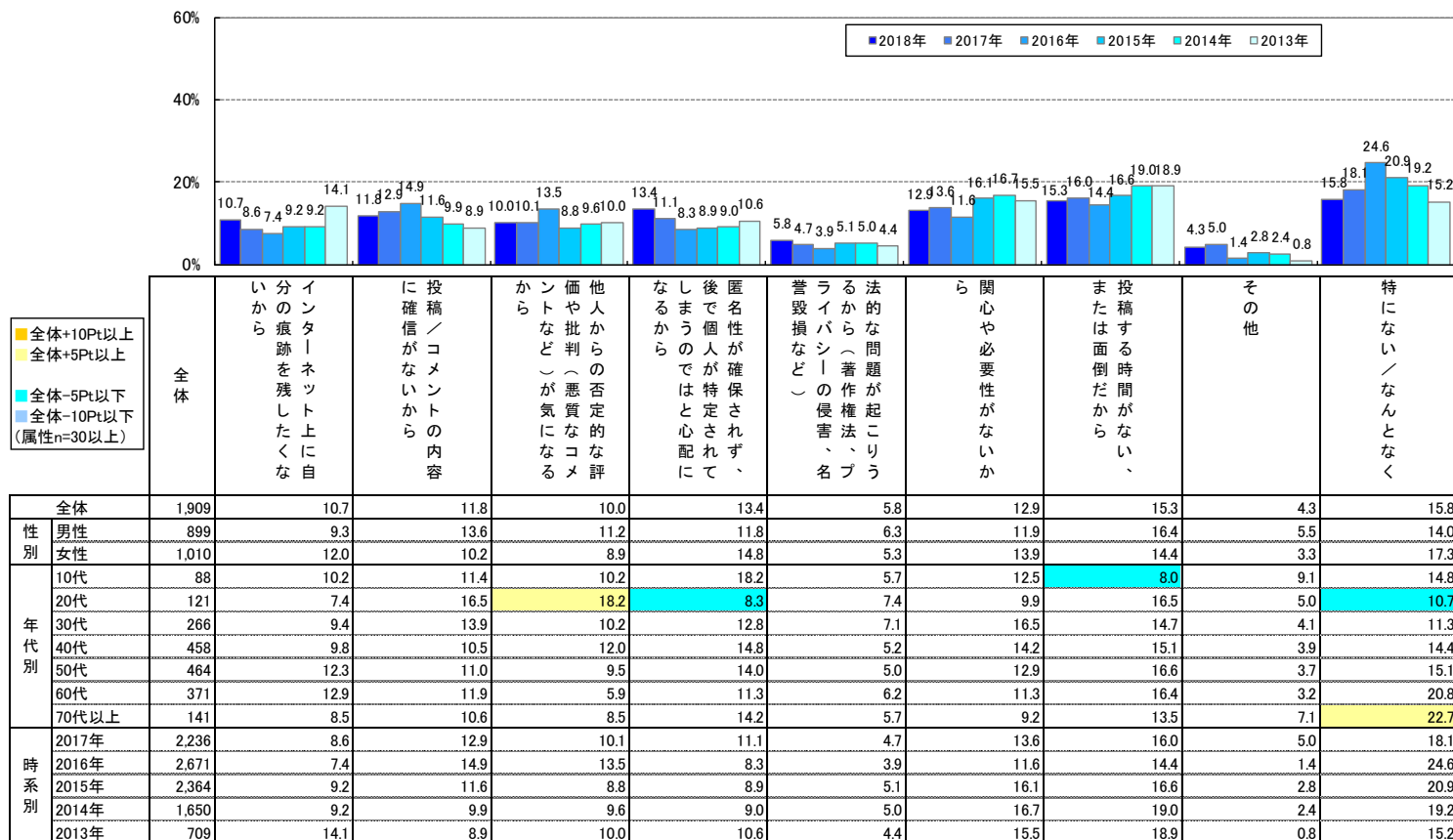
※「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」→2017年度以前は「匿名性が確保されず、後でばれてしまうのではと心配になるから」

5-3-9.インターネット上に投稿しない主な理由【2位】

- インターネット上に投稿しない主な理由【2位】について最も高いのは、「特になし／なんとなく」(15.8%)である。次いで「投稿する時間がない、または面倒だから」(15.3%)、「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」(13.4%)、「関心や必要性がないから」(12.9%)と続く。
- 年代別でみると、20代は「他人からの否定的な評価や批判(悪質なコメントなど)が気になるから」が8.2ポイント、70代以上は「特になし／なんとなく」が6.9ポイント全体に比べて高い。

【Q16】 [2位]インターネット上に投稿をしない主な理由は何ですか。1位～3位まで、次の中から1つずつお選びください。(順位ごとに1つずつ)
※インターネット上とは、SNS(Facebook、mixi、Twitterなど)、ブログ、掲示板、動画サイトなどを指します。

n=インターネット上への投稿未経験者(Q8)

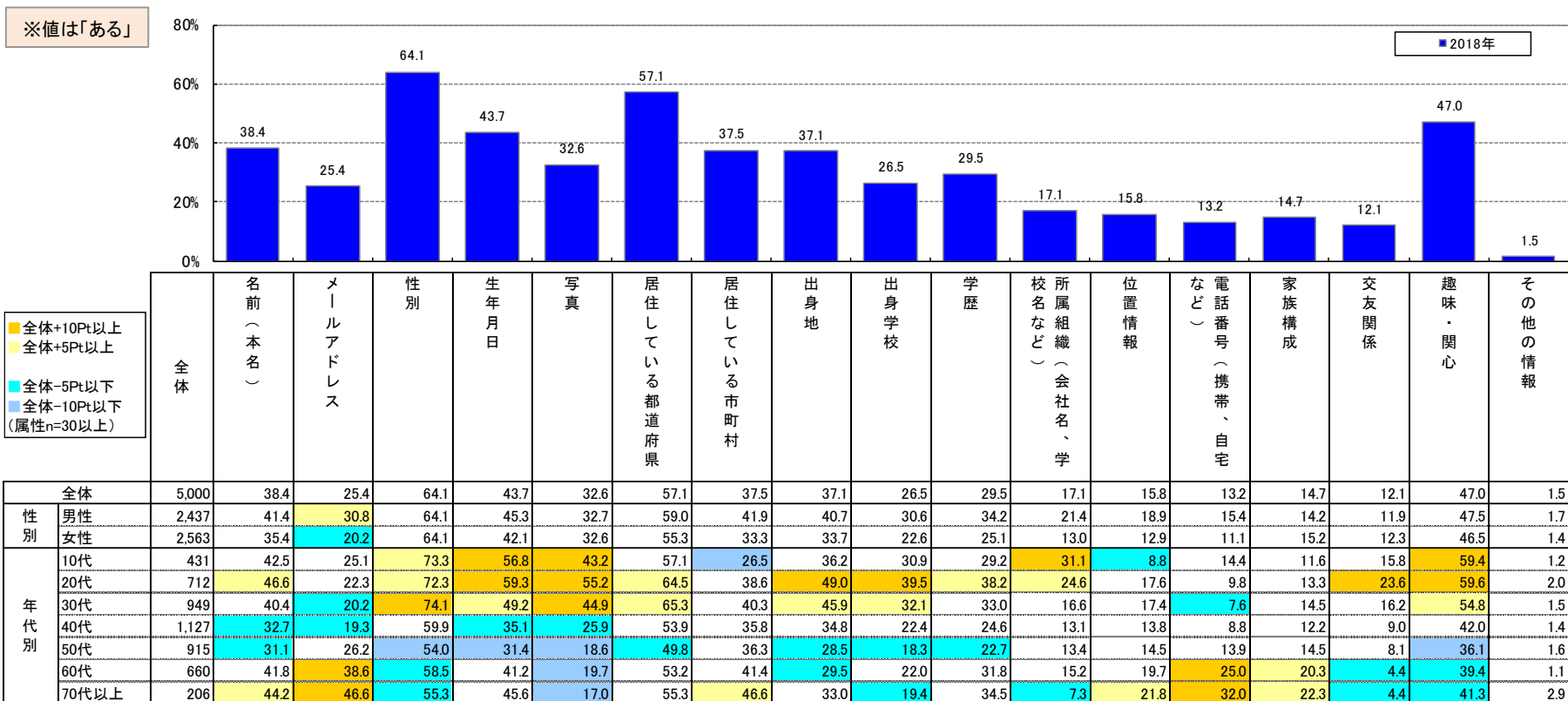


※「匿名性が確保されず、後で個人が特定されてしまうのではと心配になるから」→2017年度以前は「匿名性が確保されず、後でばれてしまうのではと心配になるから」

5-4.インターネットにおける個人情報の取扱い 5-4-1.個人情報のインターネット公開経験

- 個人情報のインターネット公開経験について最も高いのは、「性別」(64.1%)である。次いで「居住している都道府県」(57.1%)、「趣味・関心」(47.0%)、「生年月日」(43.7%)と続く。
- 性別でみると、男性は「メールアドレス」が5.4ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、20代は「生年月日」が15.6ポイント、「写真」が22.6ポイント、70代以上は「メールアドレス」が21.2ポイント、「電話番号(携帯、自宅など)」が18.8ポイント全体に比べて高い。

【Q17】 あなたは自分の個人情報(氏名や生年月日など)やプライベートな情報(出身地、学歴、趣味など)を、インターネットサービスのプロフィール情報などとして登録、公開をしたことがありますか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つだけ)

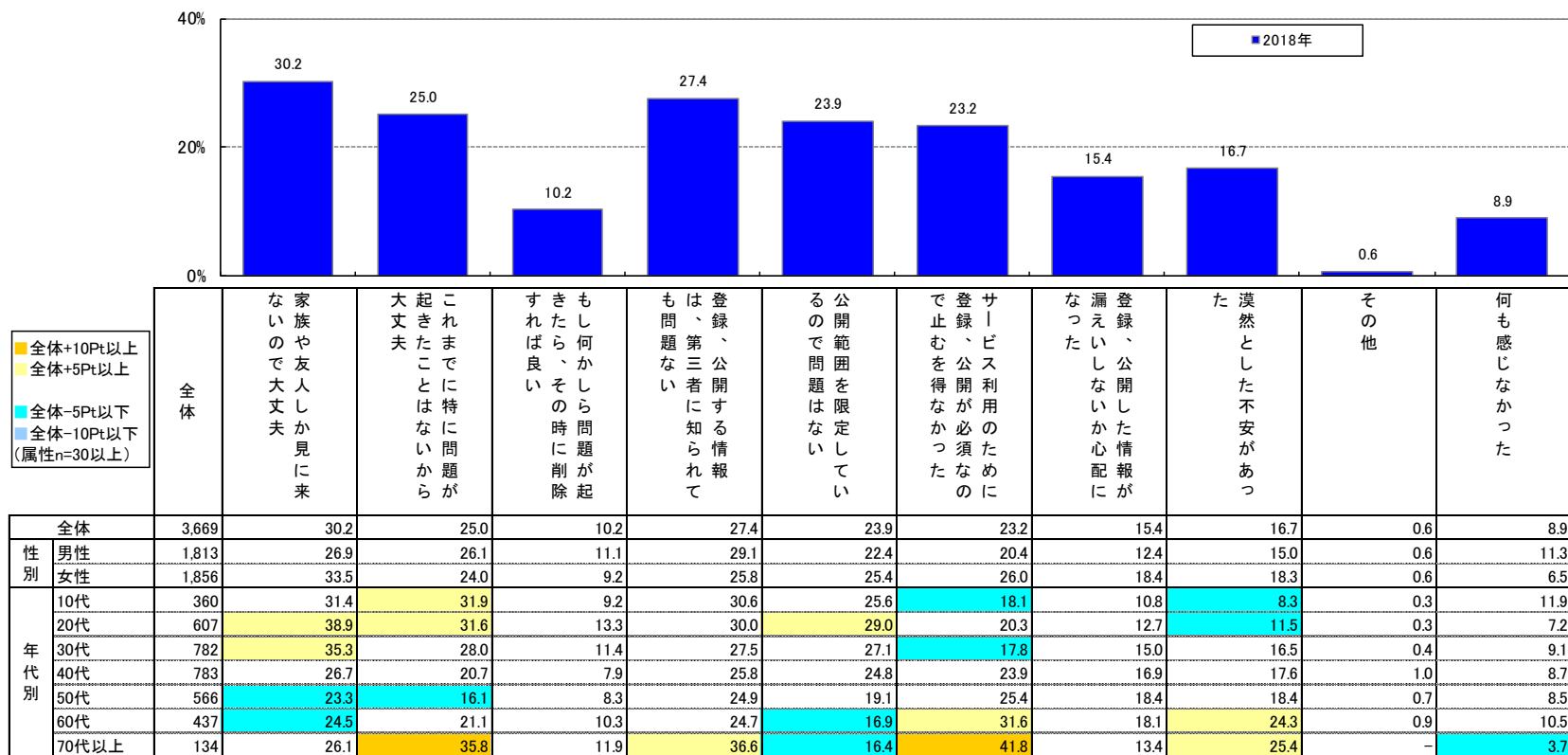


5-4-2.公開や投稿への考え方について

- 公開や投稿への考え方について最も高いのは、「家族や友人しか見に来ないので大丈夫」(30.2%)である。次いで「登録、公開する情報は、第三者に知られても問題ない」(27.4%)、「これまでに特に問題が起きたことはないから大丈夫」(25.0%)、「公開範囲を限定しているので問題はない」(23.9%)と続く。
- 年代別で見ると、70代以上は「これまでに特に問題が起きたことはないから大丈夫」が10.8ポイント、「サービス利用のために登録、公開が必須なので止むを得なかった」が18.6ポイント全体に比べて高い。

【Q18】 個人情報やプライベートな情報の登録、公開に際して、あなたはどう感じましたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=いずれかの個人情報をインターネットで公開経験者がある人(Q17)



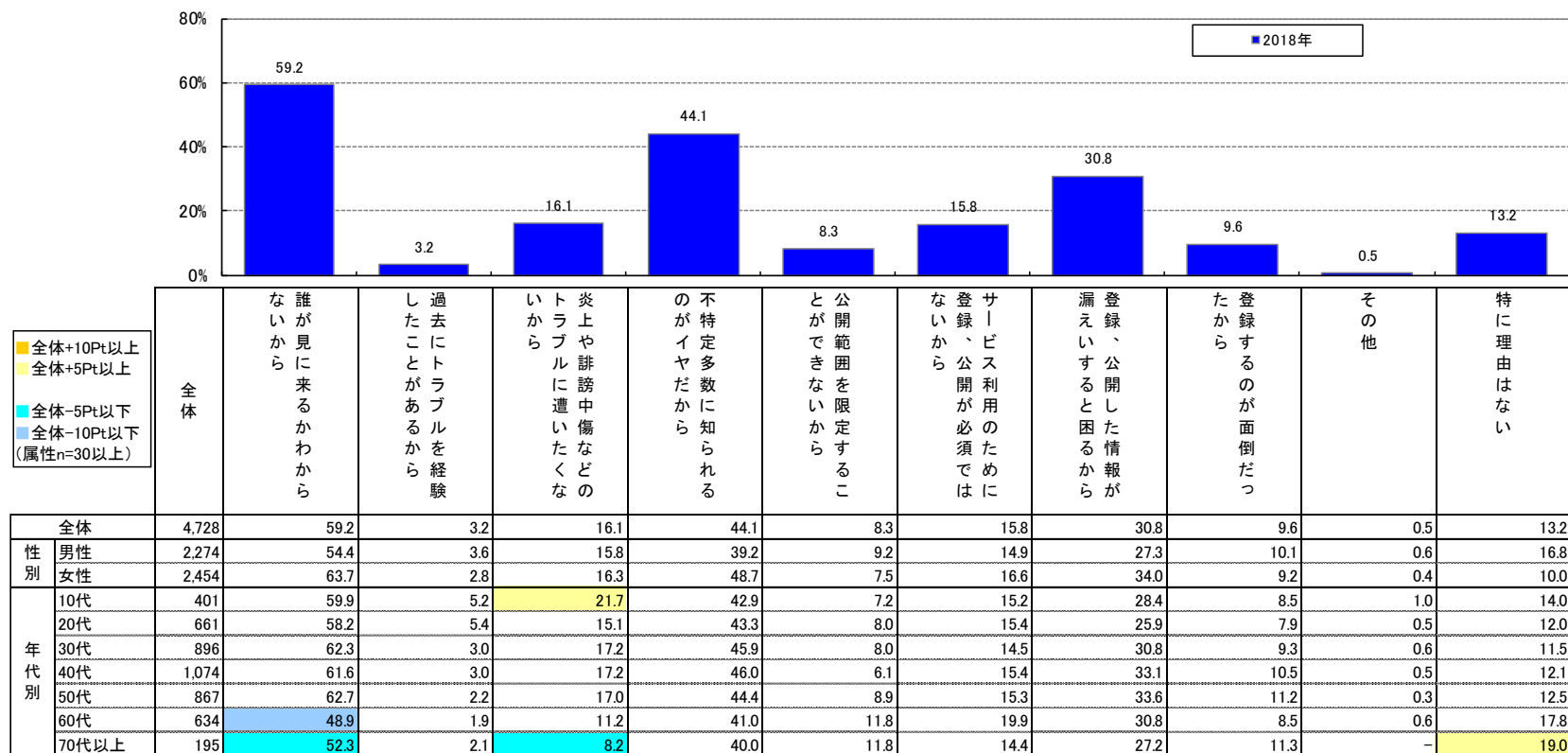
※今年度から全面改訂

5-4-3.公開や投稿をしていない理由

- 公開や投稿をしていない理由について最も高いのは、「誰が見に来るかわからないから」(59.2%)である。次いで「不特定多数に知られるのがイヤだから」(44.1%)、「登録、公開した情報が漏えいすると困るから」(30.8%)、「炎上や誹謗中傷などのトラブルに遭いたくないから」(16.1%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「炎上や誹謗中傷などのトラブルに遭いたくないから」が5.6ポイント、70代以上は「特に理由はない」が5.8ポイント全体に比べて高い。

【Q19】 個人情報やプライベートな情報を登録、公開していない(しなかった)理由として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=いずれかの個人情報をインターネットで未公開の経験者がある人(Q17)

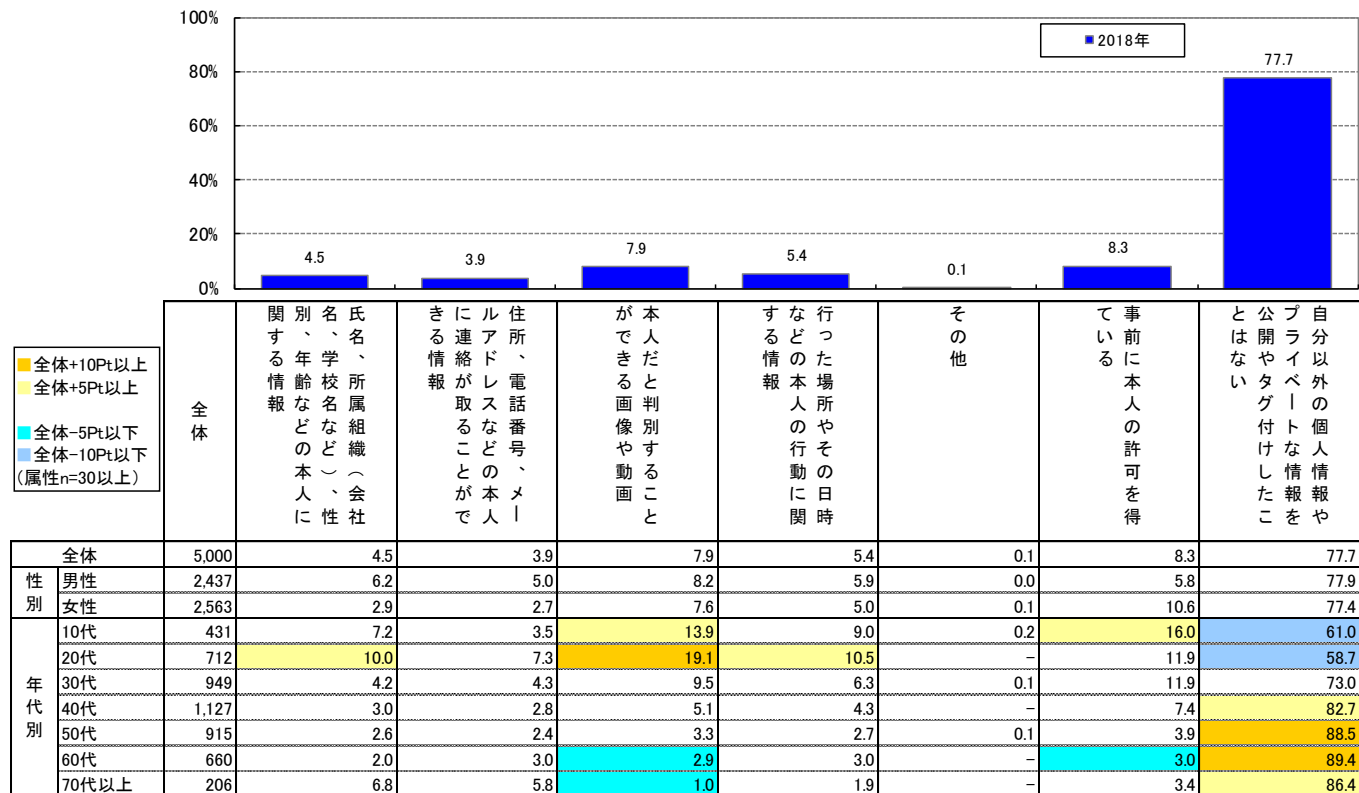


※今年度から全面改訂

5-4-4.他人の個人情報の公開経験

- 他人の個人情報の公開経験について最も高いのは、「自分以外の個人情報やプライベートな情報を公開やタグ付けしたことはない」(77.7%)である。次いで「事前に本人の許可を得ている」(8.3%)、「本人だと判別することができる画像や動画」(7.9%)、「行った場所やその日時などの本人の行動に関する情報」(5.4%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「本人だと判別することができる画像や動画」が11.2ポイント、「自分以外の個人情報やプライベートな情報を公開やタグ付けしたことはない」が50代は10.8ポイント、60代は11.7ポイント全体に比べて高い。

【Q20】 あなたは次に挙げるような家族や友人などの自分以外の人物に関する情報を、本人の許可を得ずに投稿、公開したり、タグ付けしたりしたことがありますか。
あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



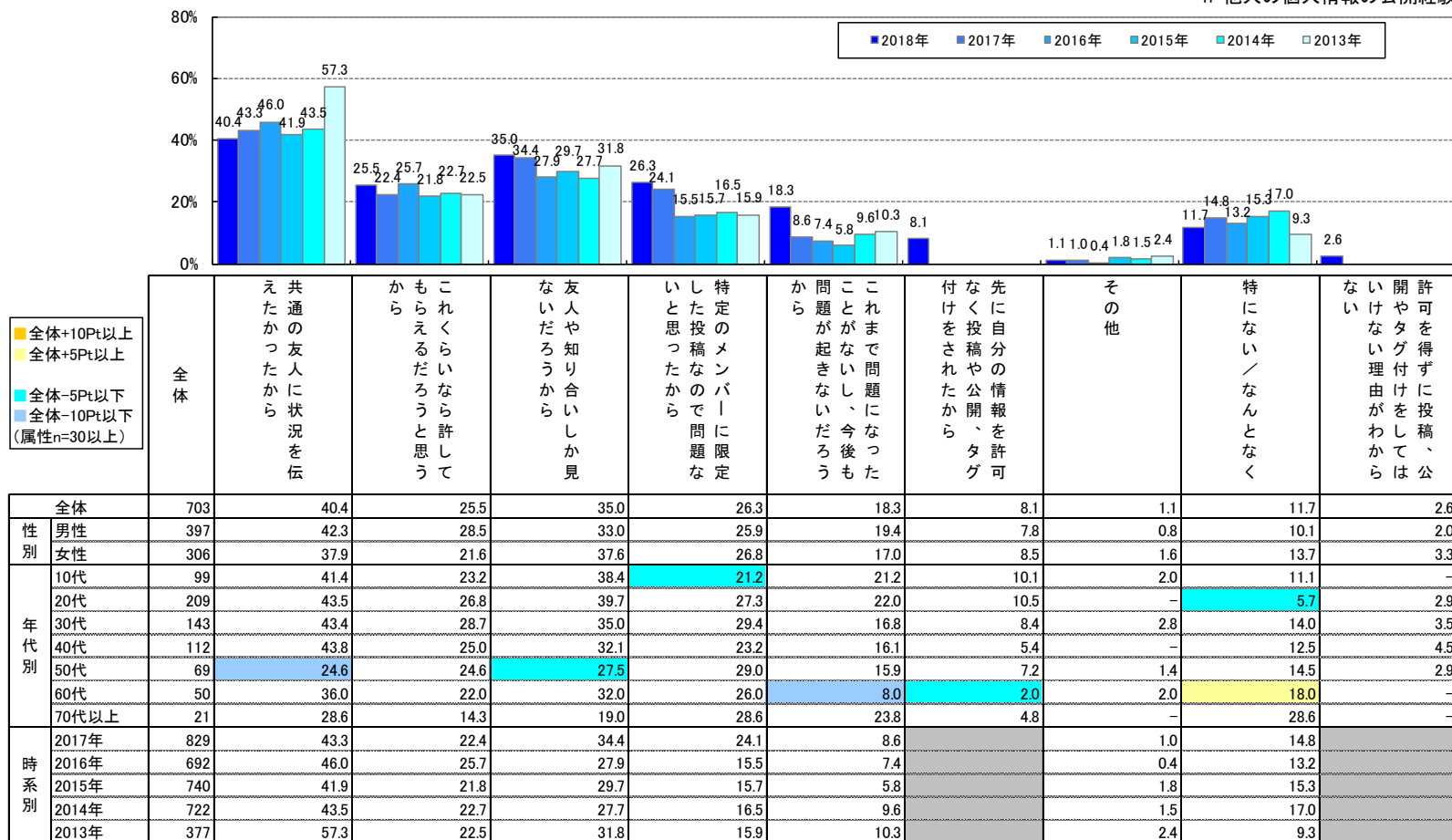
※今年度から全面改訂

5-4-5.他人の個人情報の公開理由

- 他人の個人情報の公開理由について最も高いのは、「共通の友人に状況を伝えたかったから」(40.4%)である。次いで「友人や知り合いしか見ないだろうから」(35.0%)、「特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから」(26.3%)、「これくらいなら許してもらえらるだろうと思うから」(25.5%)と続く。
- 年代別で見ると、60代は「特になし／なんとなく」が6.3ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「これまで問題になったことがないし、今後も問題が起きないだろうから」が9.7ポイント、「これくらいなら許してもらえらるだろうと思うから」が3.1ポイント増加している。一方、「特になし／なんとなく」が3.1ポイント減少している。

【Q21】 公開したのは、どの様な理由からですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=他人の個人情報の公開経験者(Q20)



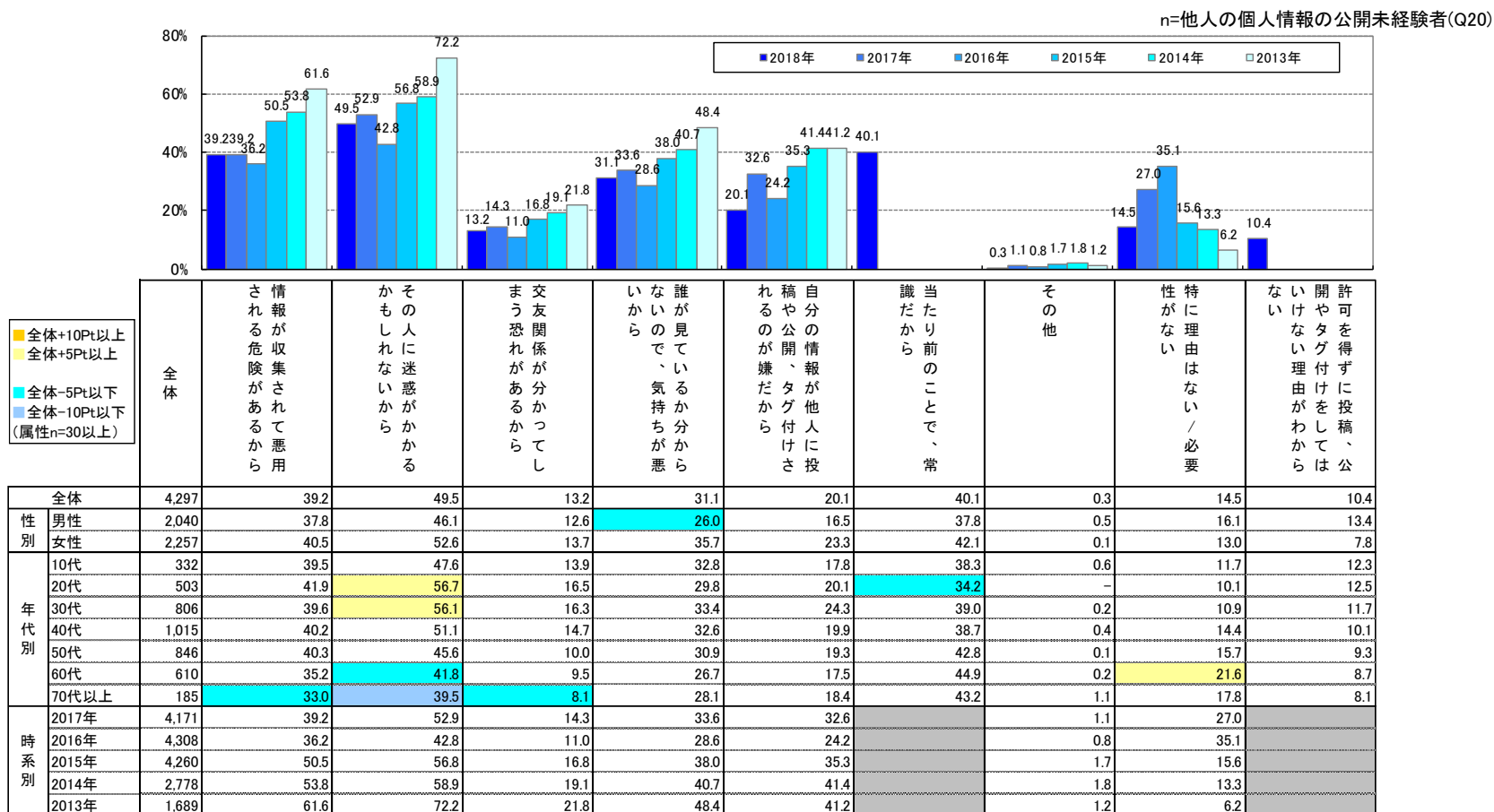
属性	理由	共通の友人に状況を伝えたかったから	友人や知り合いしか見ないだろうから	特定のメンバーに限定した投稿なので問題ないと思ったから	これまで問題なかったが、今後問題が起きないだろうから	これくらいなら許してもらえらるだろうと思うから	その他	特になし／なんとなく	許可を得ずには投稿、公開やタグ付けをしてはいけない理由がわからない	
全体	703	40.4	25.5	35.0	26.3	18.3	8.1	11.7	2.6	
性別	男性	397	42.3	28.5	33.0	25.9	19.4	7.8	0.8	2.0
	女性	306	37.9	21.6	37.6	26.8	17.0	8.5	1.6	3.3
年代別	10代	99	41.4	23.2	38.4	21.2	21.2	10.1	2.0	-
	20代	209	43.5	26.8	39.7	27.3	22.0	10.5	-	2.9
	30代	143	43.4	28.7	35.0	29.4	16.8	8.4	2.8	3.5
	40代	112	43.8	25.0	32.1	23.2	16.1	5.4	-	4.5
	50代	69	24.6	24.6	27.5	29.0	15.9	7.2	1.4	2.9
	60代	50	36.0	22.0	32.0	26.0	8.0	2.0	2.0	-
	70代以上	21	28.6	14.3	19.0	28.6	23.8	4.8	-	-
時系列	2017年	829	43.3	22.4	34.4	24.1	8.6	1.0	14.8	-
	2016年	692	46.0	25.7	27.9	15.5	7.4	0.4	13.2	-
	2015年	740	41.9	21.8	29.7	15.7	5.8	1.8	15.3	-
	2014年	722	43.5	22.7	27.7	16.5	9.6	1.5	17.0	-
	2013年	377	57.3	22.5	31.8	15.9	10.3	2.4	9.3	-

※「先に自分の情報を許可なく投稿や公開、タグ付けをされたから」「許可を得ずには投稿、公開やタグ付けをしてはいけない理由がわからない」→今年度から追加した項目

5-4-6.他人の個人情報の非公開理由

- 他人の個人情報の非公開理由について最も高いのは、「その人に迷惑がかかるかもしれないから」(49.5%)である。次いで「当たり前のことで、常識だから」(40.1%)、「情報が収集されて悪用される危険があるから」(39.2%)、「誰が見ているか分からないので、気持ちが悪いから」(31.1%)と続く。
- 年代別で見ると、「その人に迷惑がかかるかもしれないから」が20代は7.2ポイント、30代は6.6ポイント、60代は「特に理由はない/必要性がない」が7.1ポイント全体に比べて高い。
- 前年(2017年)と比較すると、「自分の情報が他人に投稿や公開、タグ付けされるのが嫌だから」「特に理由はない/必要性がない」が各12.5ポイント、「その人に迷惑がかかるかもしれないから」が3.4ポイント減少している。

【Q22】 公開したことがないのは、どの様な理由からですか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



※「自分の情報が他人に投稿や公開、タグ付けされるのが嫌だから」→2017年度以前は「自分の情報が他人に公開されるのが嫌だから」

※「特に理由はない/必要性がない」→2017年度以前は「特に理由はない/公開してはいけない理由がわからない」

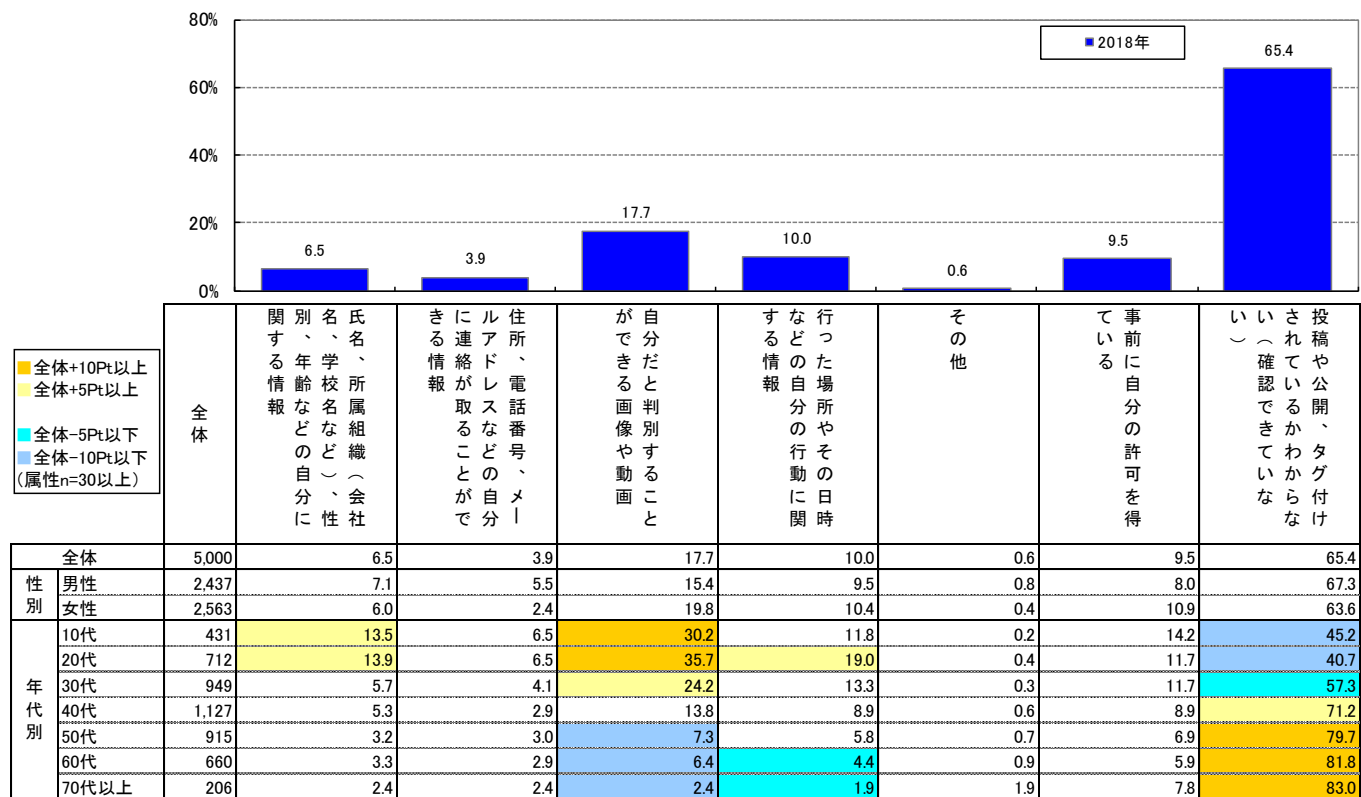
※「当たり前のことで、常識だから」「許可を得ずに投稿、公開やタグ付けをしてはいけない理由がわからない」

→今年度から追加した項目

5-4-7.他人に個人情報を開示された経験

- 他人に個人情報を公開された経験について最も高いのは、「投稿や公開、タグ付けされているかわからない(確認できていない)」(65.4%)である。次いで「自分だと判別することができる画像や動画」(17.7%)、「行った場所やその日時などの自分の行動に関する情報」(10.0%)、「事前に自分の許可を得ている」(9.5%)と続く。
- 年代別で見ると、「自分だと判別することができる画像や動画」が10代は12.5ポイント、20代は18ポイント、「投稿や公開、タグ付けされているかわからない(確認できていない)」が50代は14.3ポイント、60代は16.4ポイント、70代以上は17.6ポイント全体に比べて高い。

【Q23】 あなたは次に挙げるような自分の個人情報やプライベートな情報を、自身の許可を得ずに家族や友人などに公開やタグ付けされたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



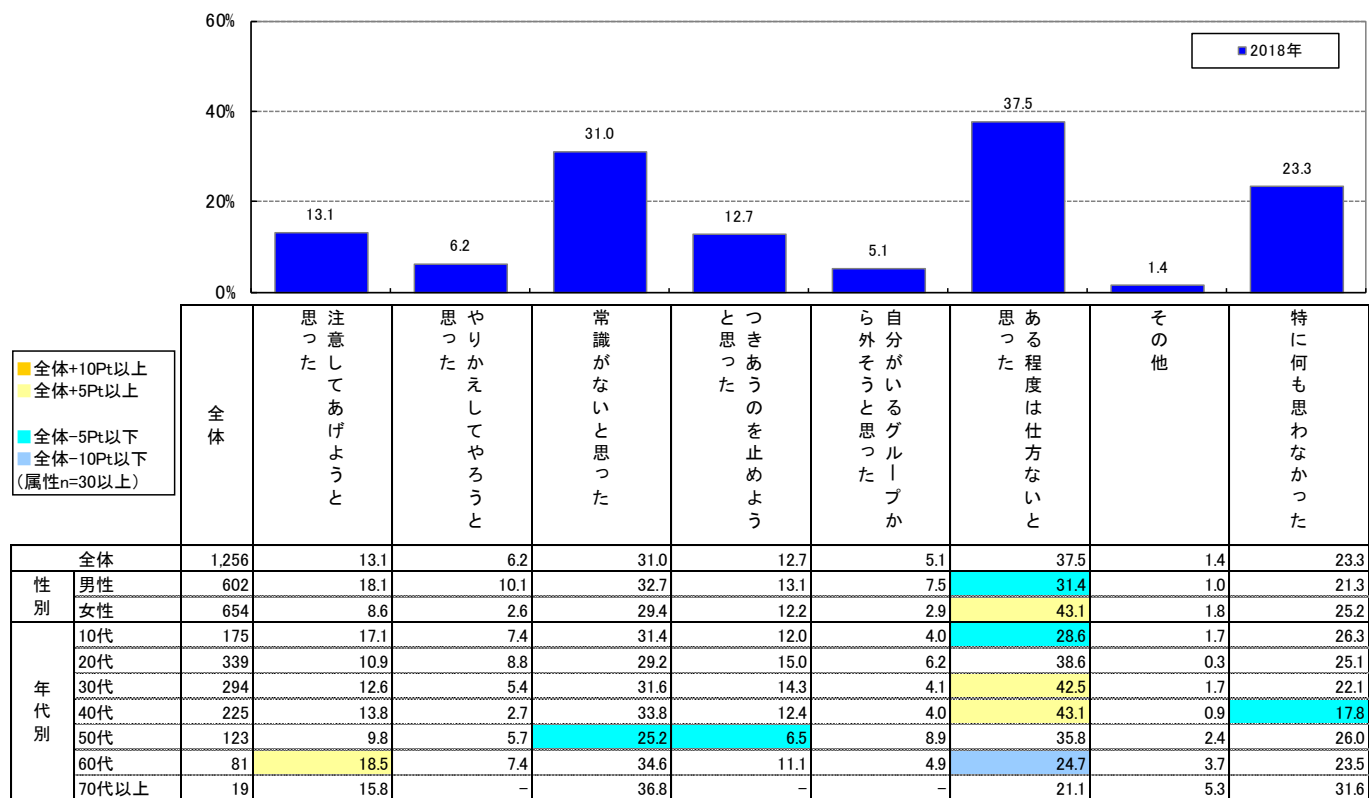
※今年度から追加した設問

5-4-8.他人に個人情報公開された時の気持ち

- 他人に個人情報を公開された時の気持ちについて最も高いのは、「ある程度は仕方ないと思った」(37.5%)である。次いで「常識がないと思った」(31.0%)、「特に何も思わなかった」(23.3%)、「注意してあげようと思った」(13.1%)と続く。
- 性別でみると、女性は「ある程度は仕方ないと思った」が5.6ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「ある程度は仕方ないと思った」が30代は5ポイント、40代は5.6ポイント、60代は「注意してあげようと思った」が5.4ポイント全体に比べて高い。

【Q24】 プライベートな情報を公開されたりタグ付けされたりした情報に対し、どのような気持ちになりましたか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)

n=自分の情報をインターネット上で公開された経験者(Q23)



※今年度から追加した設問

5-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手①

- SNSでの写真・動画の共有相手については、「旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画」「自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画」は「現実でも面識のある友人・知人」が最も高い。その他は全て「自分のみ」が最も高い。
- 写真・動画別でみると、「不特定多数(誰でも)」は「旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画」、「SNS上だけの友人・知人」は「顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画」、「現実でも面識のある友人・知人」「恋人などの非常に近い間柄の相手」は「顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画」、「自分のみ」は「自身の性的な姿を撮影した写真や動画」が最も高い。

【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど) で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。
(お答えはそれぞれいくつでも)

…1位の相手

	全体	不特定多数 (誰でも)	SNS上だけの 友人・知人	現実でも面識の ある友人・知人	恋人などの非常に 近い間柄の相手に	自分のみ
旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画	5,000	29.6	14.3	30.0	16.5	21.1
自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画	5,000	24.8	16.4	30.4	15.7	24.3
顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	16.9	18.1	29.1	15.3	31.4
顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	4.4	11.8	36.2	19.7	38.0
インターネット上で取得した性的な写真や動画	5,000	3.5	5.9	7.8	6.3	77.8
自身の性的な姿を撮影した写真や動画	5,000	2.4	5.3	7.8	7.3	78.4
自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真	5,000	8.4	11.5	27.1	18.6	43.4
顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画	5,000	2.8	7.7	22.1	18.5	54.4

…1位の写真・動画

	全体	不特定多数 (誰でも)	SNS上だけの 友人・知人	現実でも面識の ある友人・知人	恋人などの非常に 近い間柄の相手に	自分のみ
旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画	5,000	29.6	14.3	30.0	16.5	21.1
自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画	5,000	24.8	16.4	30.4	15.7	24.3
顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	16.9	18.1	29.1	15.3	31.4
顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画	5,000	4.4	11.8	36.2	19.7	38.0
インターネット上で取得した性的な写真や動画	5,000	3.5	5.9	7.8	6.3	77.8
自身の性的な姿を撮影した写真や動画	5,000	2.4	5.3	7.8	7.3	78.4
自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真	5,000	8.4	11.5	27.1	18.6	43.4
顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画	5,000	2.8	7.7	22.1	18.5	54.4

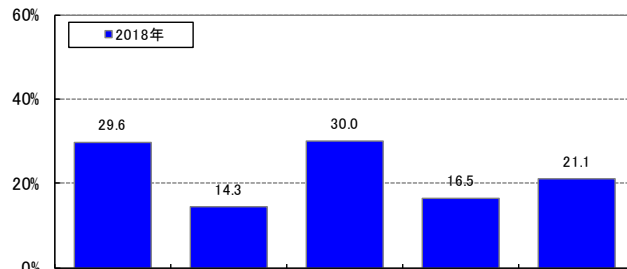
※今年度から全面改訂

5-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手②

- 『旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画』について最も高いのは、「現実でも面識のある友人・知人」(30.0%)である。次いで「不特定多数(誰でも)」(29.6%)、「自分のみ」(21.1%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(16.5%)と続く。
- 年代別で見ると、「不特定多数(誰でも)」が10代は20.5ポイント、20代は16.9ポイント、70代以上は「自分のみ」が14.8ポイント全体に比べて高い。
- 『自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画』について最も高いのは、「現実でも面識のある友人・知人」(30.4%)である。次いで「不特定多数(誰でも)」(24.8%)、「自分のみ」(24.3%)、「SNS上だけの友人・知人」(16.4%)と続く。
- 年代別で見ると、「不特定多数(誰でも)」が10代は16.5ポイント、20代は13.1ポイント、70代以上は「自分のみ」が16.5ポイント全体に比べて高い。

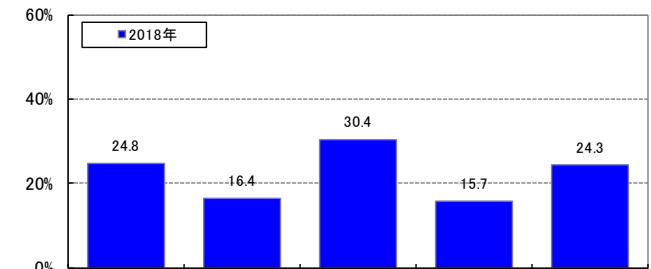
【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

旅行先での風景や料理などを撮影した写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	29.6	14.3	30.0	16.5	21.1
性別	男性	2,437	30.0	15.2	25.9	16.7	22.0
	女性	2,563	29.3	13.5	33.9	16.3	20.2
年代別	10代	431	50.1	14.4	25.5	10.7	10.4
	20代	712	46.5	16.0	26.5	12.5	10.1
	30代	949	37.2	15.2	31.1	17.0	14.8
	40代	1,127	24.1	15.3	31.3	18.5	24.2
	50代	915	19.1	12.6	32.7	18.9	27.4
	60代	660	16.7	13.9	29.5	17.3	30.0
	70代以上	206	12.1	8.7	28.6	16.5	35.9

自分の飼っているペットなどを撮影した写真や動画



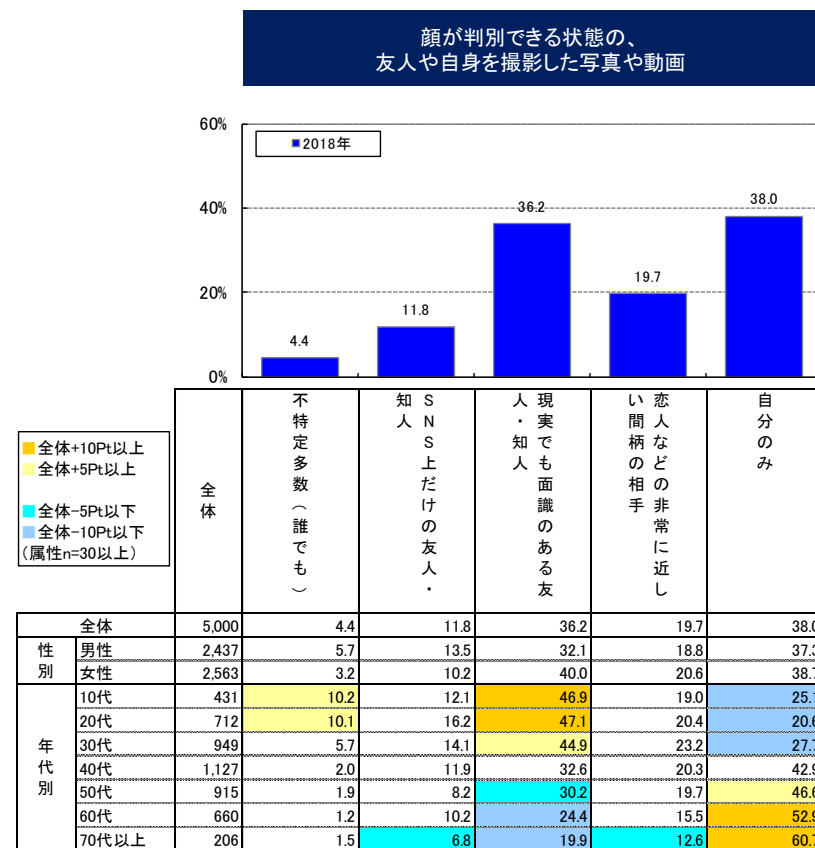
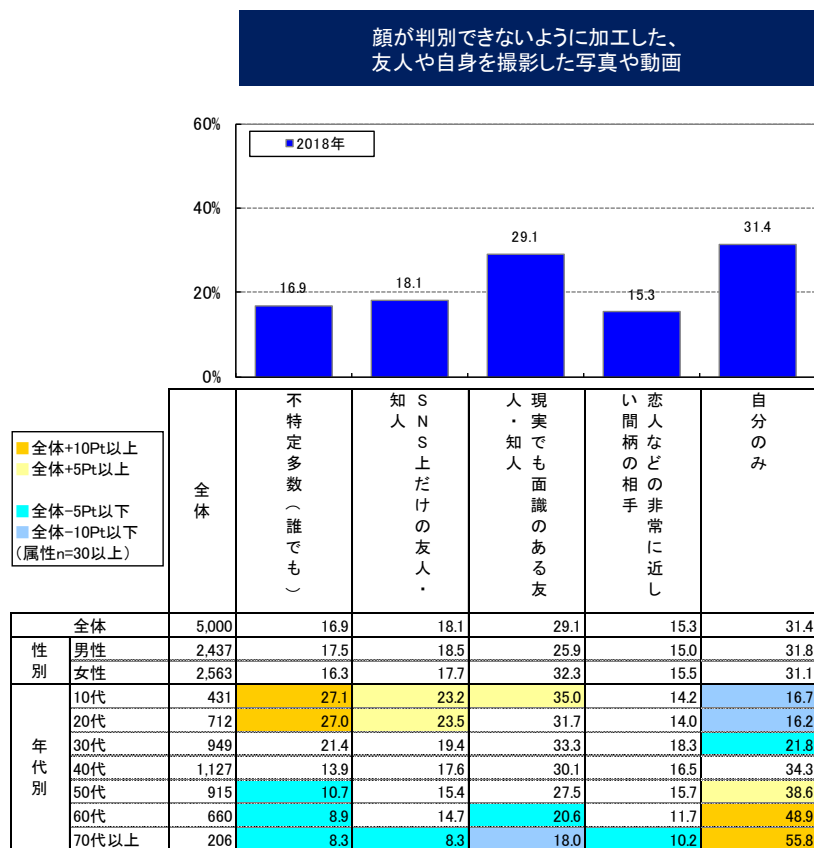
		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	24.8	16.4	30.4	15.7	24.3
性別	男性	2,437	24.5	17.6	25.9	15.6	25.9
	女性	2,563	25.0	15.2	34.8	15.8	22.8
年代別	10代	431	41.3	19.7	26.7	11.4	13.9
	20代	712	37.9	21.2	27.9	11.7	13.3
	30代	949	30.2	17.4	33.7	16.9	17.2
	40代	1,127	19.8	17.0	32.3	17.4	27.2
	50代	915	17.6	12.5	31.1	17.4	30.6
	60代	660	14.8	14.1	27.7	16.7	34.2
	70代以上	206	11.2	9.2	27.2	13.1	40.8

※今年度から全面改訂

5-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手③

- 『顔が判別できないように加工した、友人や自身を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(31.4%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(29.1%)、「SNS上だけの友人・知人」(18.1%)、「不特定多数(誰でも)」(16.9%)と続く。
- 年代別でみると、「不特定多数(誰でも)」が10代は10.2ポイント、20代は10.1ポイント、「自分のみ」が60代は17.5ポイント、70代以上は24.4ポイント全体に比べて高い。
- 『顔が判別できる状態の、友人や自身を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(38.0%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(36.2%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(19.7%)、「SNS上だけの友人・知人」(11.8%)と続く。
- 年代別でみると、「現実でも面識のある友人・知人」が10代は10.7ポイント、20代は10.9ポイント、「自分のみ」が60代は14.9ポイント、70代以上は22.7ポイント全体に比べて高い。

【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)



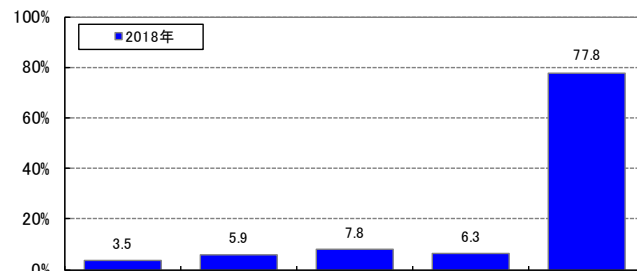
※今年度から全面改訂

5-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手④

- 『インターネット上などで取得した性的な写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(77.8%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(7.8%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(6.3%)、「SNS上だけの友人・知人」(5.9%)と続く。
- 性別でみると、女性は「自分のみ」が5.1ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「不特定多数(誰でも)」が5.5ポイント、「自分のみ」が60代は7.7ポイント、70代以上は8.1ポイント全体に比べて高い。
- 『自身の性的な姿を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(78.4%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(7.8%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(7.3%)、「SNS上だけの友人・知人」(5.3%)と続く。
- 性別でみると、女性は「自分のみ」が5.4ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、「自分のみ」が60代は7.7ポイント、70代以上は8ポイント全体に比べて高い。

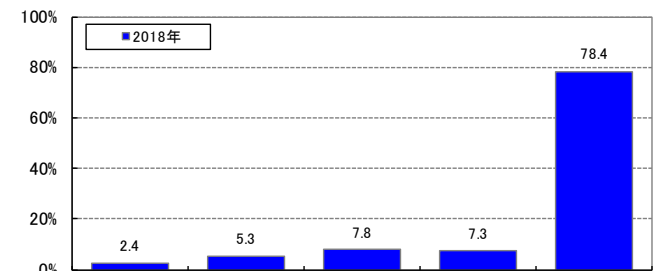
【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

インターネット上などで取得した性的な写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	3.5	5.9	7.8	6.3	77.8
性別	男性	2,437	5.1	7.4	9.0	7.4	72.5
	女性	2,563	2.0	4.4	6.7	5.3	82.9
年代別	10代	431	9.0	8.1	10.2	9.0	67.3
	20代	712	7.2	10.5	11.1	6.7	66.7
	30代	949	4.2	6.0	8.9	6.2	76.6
	40代	1,127	2.3	4.8	6.8	6.6	80.6
	50代	915	1.4	3.8	7.0	6.1	82.1
	60代	660	1.1	4.4	4.5	4.8	85.5
	70代以上	206	-	4.4	6.3	3.4	85.9

自身の性的な姿を撮影した写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	2.4	5.3	7.8	7.3	78.4
性別	男性	2,437	3.8	6.7	8.9	9.1	72.7
	女性	2,563	1.1	4.0	6.7	5.7	83.8
年代別	10代	431	5.8	5.6	10.2	8.4	71.2
	20代	712	5.3	9.7	12.4	9.1	66.0
	30代	949	2.7	6.3	8.6	8.6	75.6
	40代	1,127	1.4	3.7	6.9	7.1	82.4
	50代	915	0.9	4.4	6.4	6.8	82.2
	60代	660	1.2	3.5	4.1	5.3	86.1
	70代以上	206	0.5	3.9	6.3	2.9	86.4

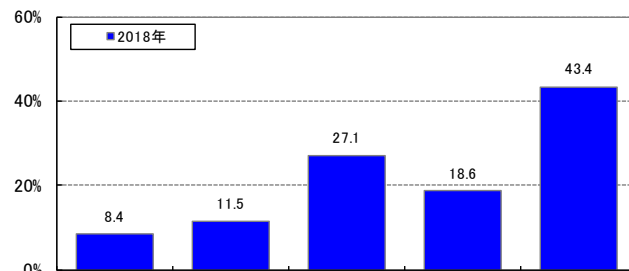
※今年度から全面改訂

5-4-9.SNSでの写真・動画の共有相手⑤

- 『自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真』について最も高いのは、「自分のみ」(43.4%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(27.1%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(18.6%)、「SNS上だけの友人・知人」(11.5%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「不特定多数(誰でも)」が12.2ポイント、20代は「現実でも面識のある友人・知人」が10.8ポイント、「自分のみ」が50代は10ポイント、60代は18.7ポイント、70代以上は21.2ポイント全体に比べて高い。
- 『顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画』について最も高いのは、「自分のみ」(54.4%)である。次いで「現実でも面識のある友人・知人」(22.1%)、「恋人などの非常に近い間柄の相手」(18.5%)、「SNS上だけの友人・知人」(7.7%)と続く。
- 年代別で見ると、「自分のみ」が60代は12ポイント、70代以上は16.5ポイント全体に比べて高い。

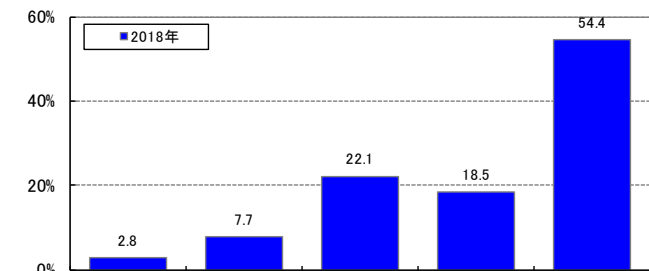
【Q25】 SNS (FacebookやTwitter、LINEなど)で、どのような相手と、どのような写真や動画ならやり取りしても良いと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

自身の趣味や嗜好がわかる物品や自身の姿を撮影した写真



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	8.4	11.5	27.1	18.6	43.4
性別	男性	2,437	10.0	12.9	24.7	17.6	41.4
	女性	2,563	6.9	10.1	29.4	19.5	45.3
年代別	10代	431	20.6	17.6	32.3	15.8	26.7
	20代	712	15.2	16.6	37.9	18.3	23.6
	30代	949	11.3	13.7	32.7	23.0	33.1
	40代	1,127	5.9	10.2	24.2	21.1	48.0
	50代	915	3.6	7.5	23.6	17.0	53.4
	60代	660	2.0	7.7	16.4	15.0	62.1
	70代以上	206	1.9	7.3	18.4	9.7	64.6

顔が判別できる状態の家族や親戚、近所などの子供(主に未就学児)を撮影した写真や動画



		全体	不特定多数(誰でも)	SNS上だけの友人・知人	現実でも面識のある友人・知人	恋人などの非常に近い間柄の相手	自分のみ
全体		5,000	2.8	7.7	22.1	18.5	54.4
性別	男性	2,437	3.7	9.9	19.8	18.4	52.2
	女性	2,563	2.0	5.5	24.3	18.5	56.5
年代別	10代	431	7.9	7.9	29.0	19.5	42.2
	20代	712	6.0	12.5	31.7	19.7	38.1
	30代	949	3.6	9.2	28.3	22.7	45.1
	40代	1,127	1.5	7.2	18.9	18.4	59.8
	50代	915	0.8	4.7	17.4	16.4	63.5
	60代	660	0.8	6.2	12.9	15.9	66.4
	70代以上	206	1.0	3.9	14.6	10.7	70.9

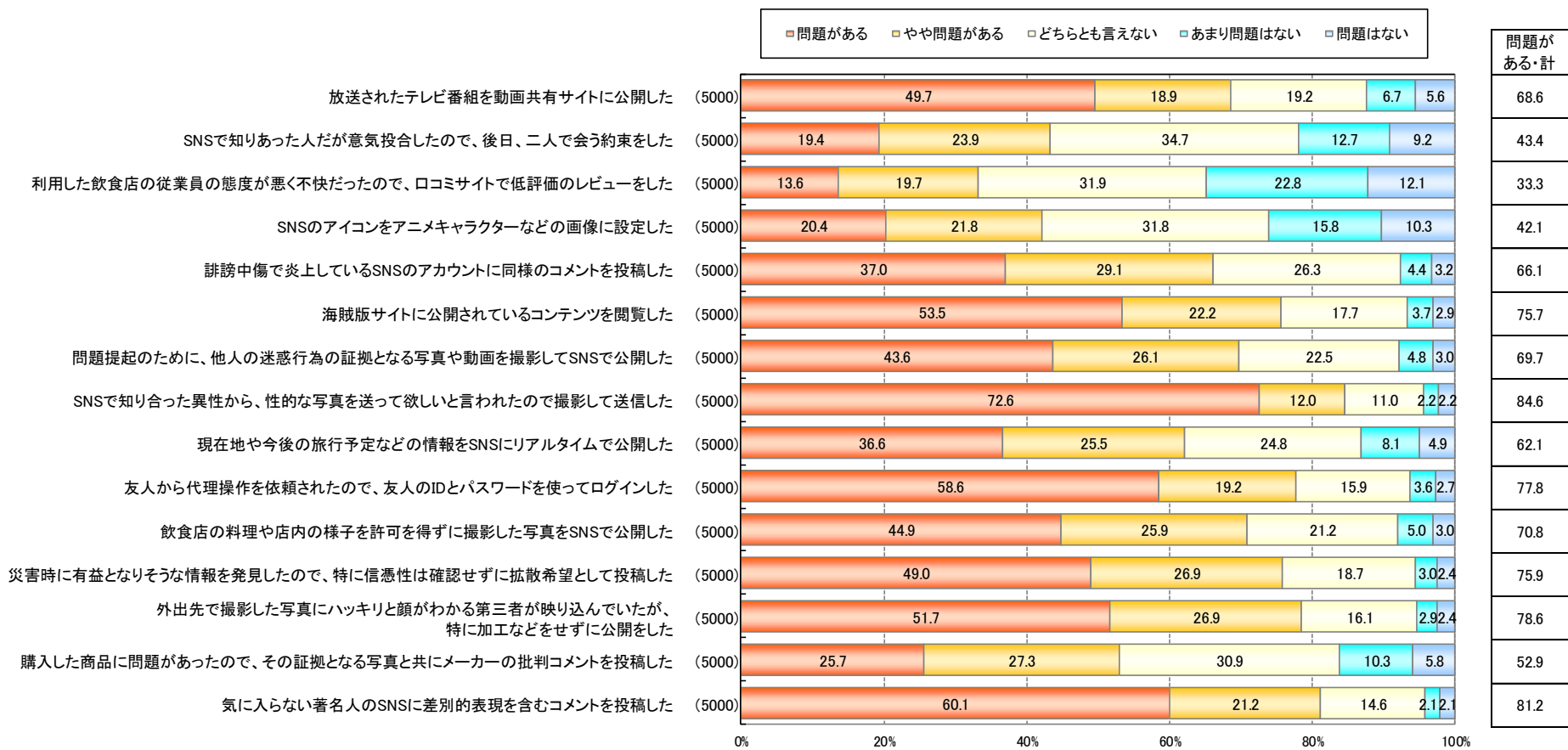
※今年度から全面改訂

5-5.インターネットサービス利用時の問題行為・留意点

5-5-1.インターネットサービス利用時の問題意識①

- インターネットサービス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」(72.6%)である。次いで「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」(60.1%)、「友人から代理操作を依頼されたので、友人のIDとパスワードを使ってログインした」(58.6%)、「海賊版サイトに公開されているコンテンツを閲覧した」(53.5%)と続く。

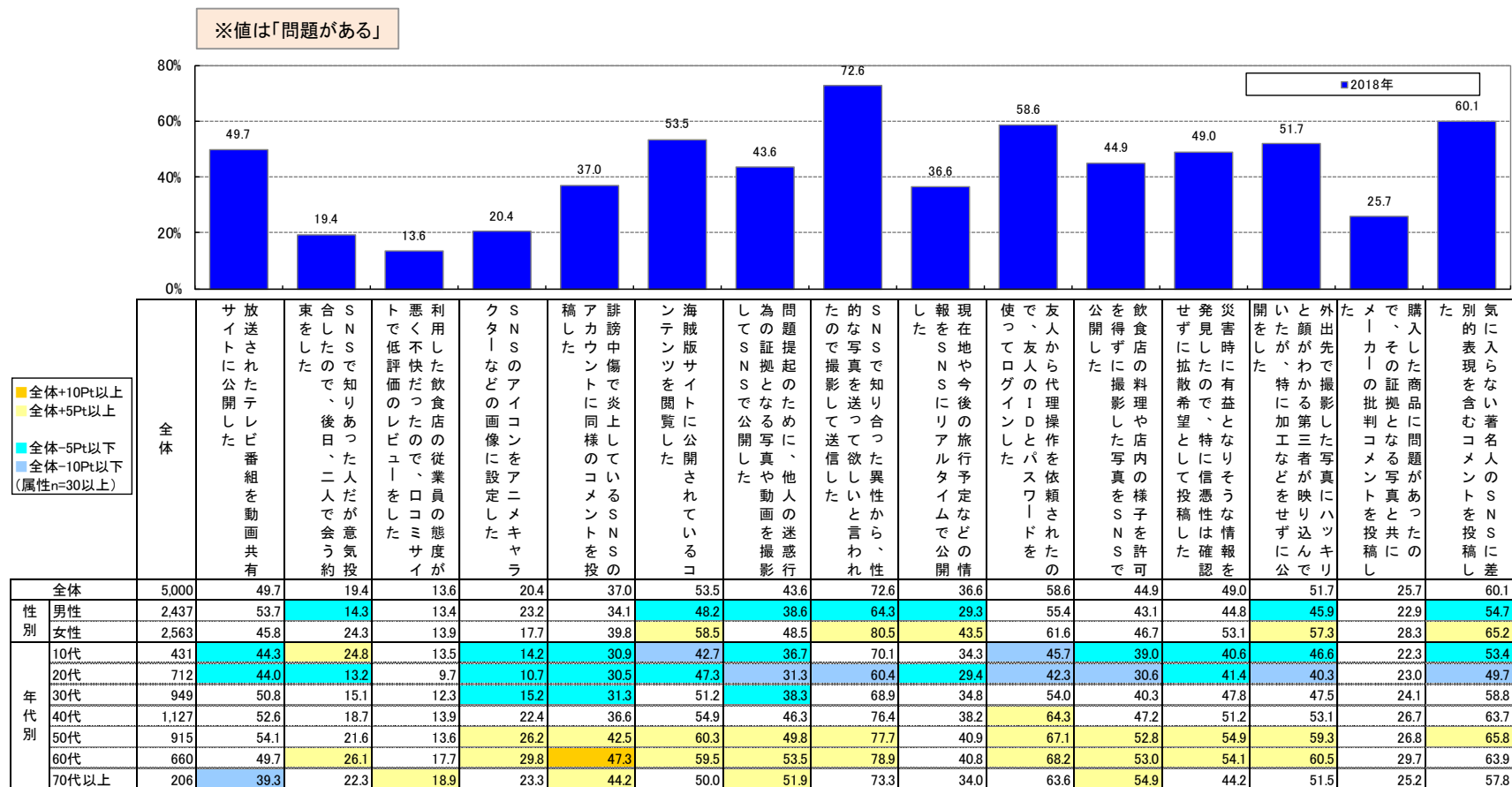
【Q26】 第三者が次に挙げるようなインターネットサービスの利用をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



5-5-1.インターネットサービス利用時の問題意識②

- インターネットサービス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」(72.6%)である。次いで「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」(60.1%)、「友人から代理操作を依頼されたので、友人のIDとパスワードを使ってログインした」(58.6%)、「海賊版サイトに公開されているコンテンツを閲覧した」(53.5%)と続く。
- 性別でみると、女性は「海賊版サイトに公開されているコンテンツを閲覧した」が5ポイント、「SNSで知り合った異性から、性的な写真を送って欲しいと言われたので撮影して送信した」が7.9ポイント、「所在地や今後の旅行予定などの情報をSNSにリアルタイムで公開した」が6.9ポイント、「外出先で撮影した写真にハッキリと顔がわかる第三者が映り込んでいたが、特に加工などをせずに公開した」が5.6ポイント、「気に入らない著名人のSNSに差別的表現を含むコメントを投稿した」が5.1ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、60代は「誹謗中傷で炎上しているSNSのアカウントに同様のコメントを投稿した」が10.3ポイント全体に比べて高い。

【Q26】 第三者が次に挙げるようなインターネットサービスの利用をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

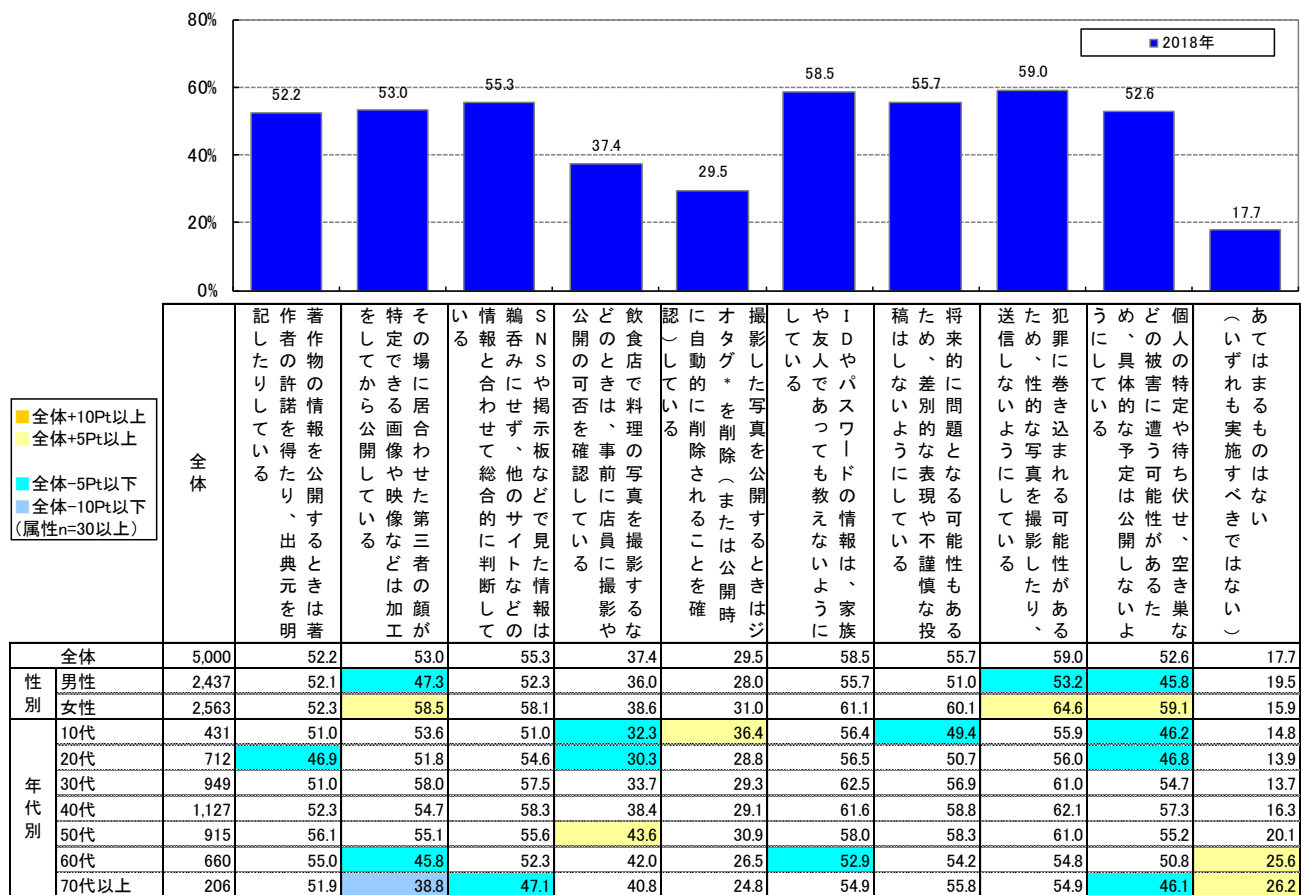


※今年度から追加した設問

5-5-2.インターネットサービス利用時に実施すべきもの

- インターネットサービス利用時に実施すべきものについて最も高いのは、「犯罪に巻き込まれる可能性があるため、性的な写真を撮影したり、送信しないようにしている」(59.0%)である。次いで「IDやパスワードの情報は、家族や友人であっても教えないようにしている」(58.5%)、「将来的に問題となる可能性もあるため、差別的な表現や不謹慎な投稿はしないようにしている」(55.7%)、「SNSや掲示板などで見た情報は鵜呑みにせず、他のサイトなどの情報と合わせて総合的に判断している」(55.3%)と続く。
- 性別でみると、女性は「その場に居合わせた第三者の顔が特定できる画像や映像などは加工をしてから公開している」が5.5ポイント、「犯罪に巻き込まれる可能性があるため、性的な写真を撮影したり、送信しないようにしている」が5.6ポイント、「個人の特定や待ち伏せ、空き巣などの被害に遭う可能性があるため、具体的な予定は公開しないようにしている」が6.5ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「撮影した写真を公開するときはジオタグ*を削除(または公開時に自動的に削除されることを確認)している」が6.9ポイント、50代は「飲食店で料理の写真を撮影するなどのときは、事前に店員に撮影や公開の可否を確認している」が6.2ポイント、「あてはまるものはない(いずれも実施すべきではない)」が60代は7.9ポイント、70代以上は8.5ポイント全体に比べて高い。

【Q27】 次に挙げるようなインターネットサービス利用における注意点について、あなたが「実施すべき」と考えるものはありますか。あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



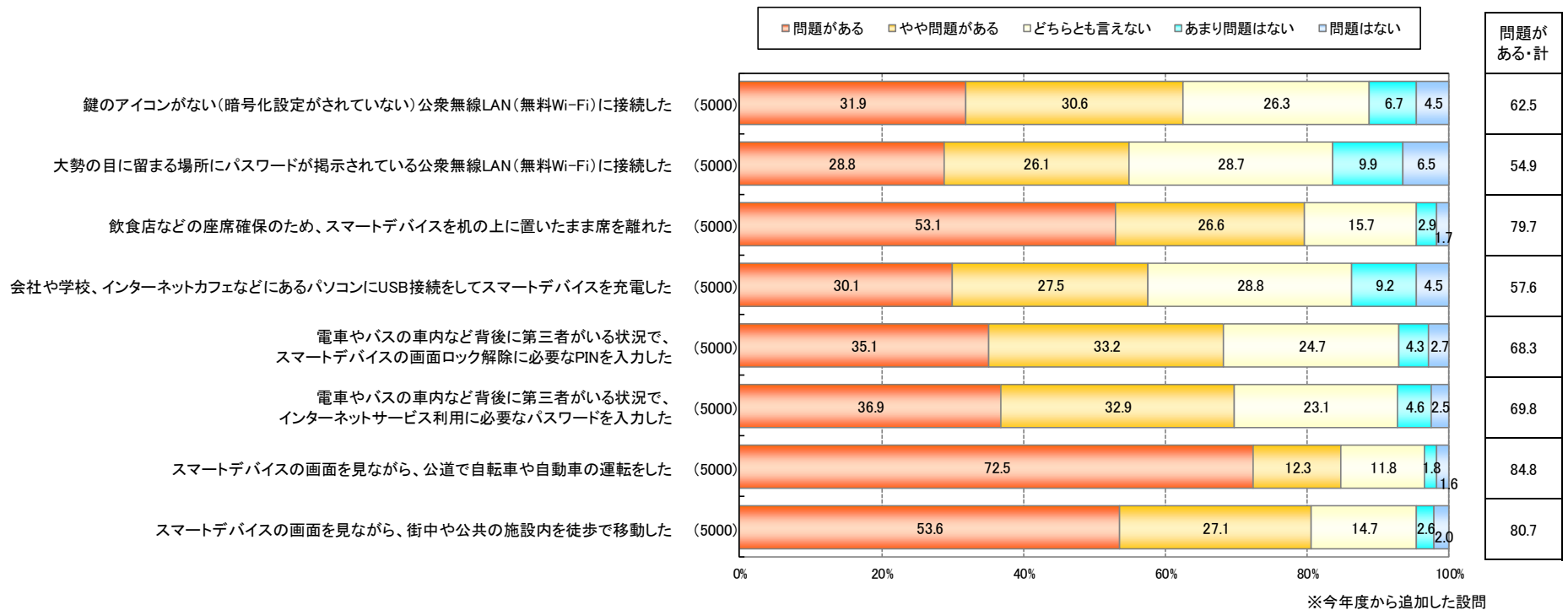
* ジオタグ: 写真データなどに付加される緯度・経度情報

※今年度から追加した設問

5-5-3.スマートデバイス利用時の問題意識①

- スマートデバイス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「スマートデバイスの画面を見ながら、公道で自転車や自動車の運転をした」(72.5%)である。次いで「スマートデバイスの画面を見ながら、街中や公共の施設内を徒歩で移動した」(53.6%)、「飲食店などの座席確保のため、スマートデバイスを机の上に置いたまま席を離れた」(53.1%)、「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、インターネットサービス利用に必要なパスワードを入力した」(36.9%)と続く。

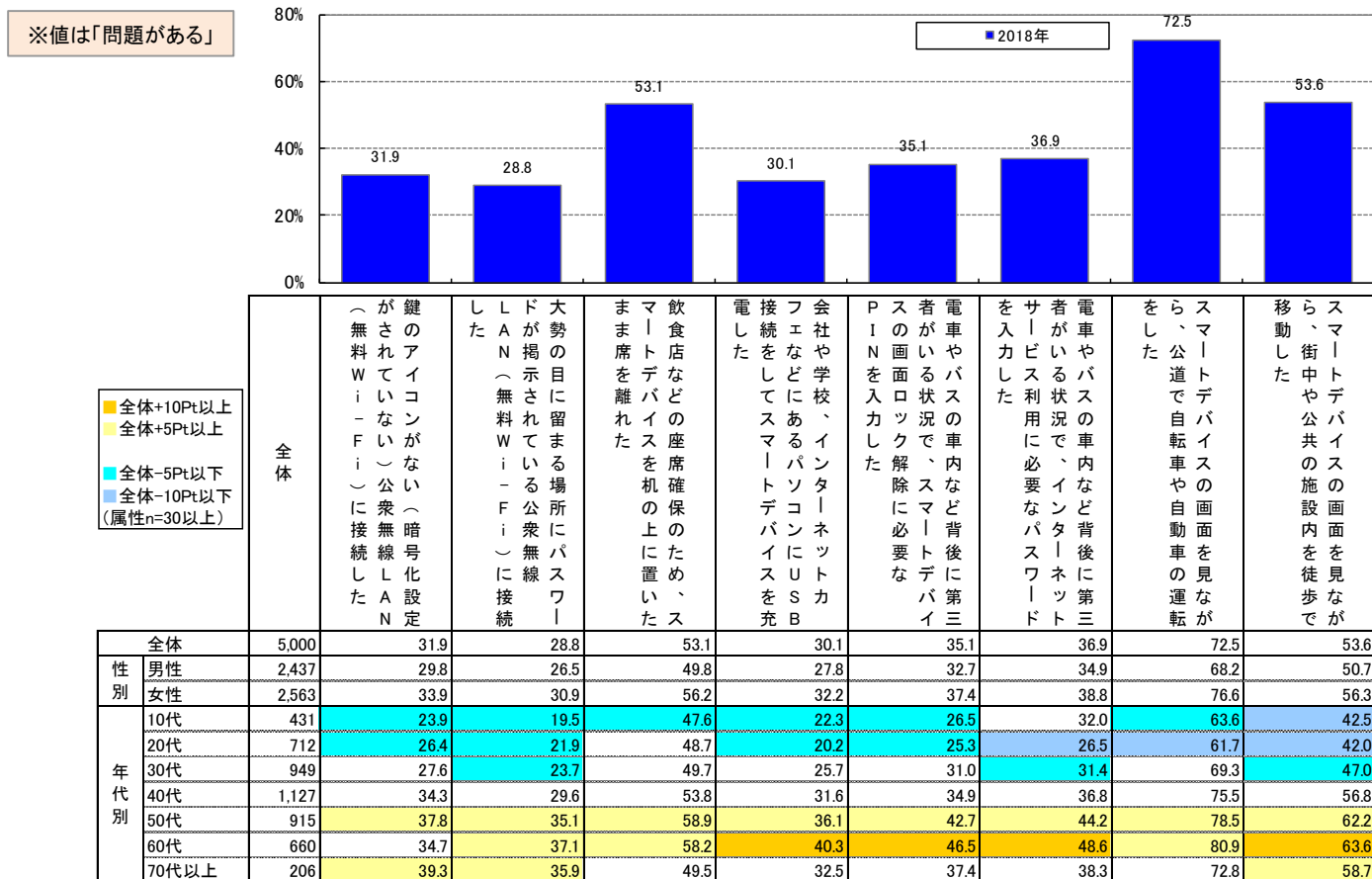
【Q28】 第三者が次に挙げるようなスマートデバイスの利用をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)



5-5-3.スマートデバイス利用時の問題意識②

- スマートデバイス利用時の問題意識(問題がある)について最も高いのは、「スマートデバイスの画面を見ながら、公道で自転車や自動車の運転をした」(72.5%)である。次いで「スマートデバイスの画面を見ながら、街中や公共の施設内を徒歩で移動した」(53.6%)、「飲食店などの座席確保のため、スマートデバイスを机の上に置いたまま席を離れた」(53.1%)、「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、インターネットサービス利用に必要なパスワードを入力した」(36.9%)と続く。
- 年代別でみると、60代は「会社や学校、インターネットカフェなどにあるパソコンにUSB接続をしてスマートデバイスを充電した」が10.2ポイント、「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、スマートデバイスの画面ロック解除に必要なPINを入力した」が11.4ポイント、「電車やバスの車内など背後に第三者がいる状況で、インターネットサービス利用に必要なパスワードを入力した」が11.7ポイント、「スマートデバイスの画面を見ながら、街中や公共の施設内を徒歩で移動した」が10ポイント全体に比べて高い。

【Q28】 第三者が次に挙げるようなスマートデバイスの利用をした場合、「問題がある」と考えるものはどれですか。あてはまるものをそれぞれ選択してください。(お答えはそれぞれ1つずつ)

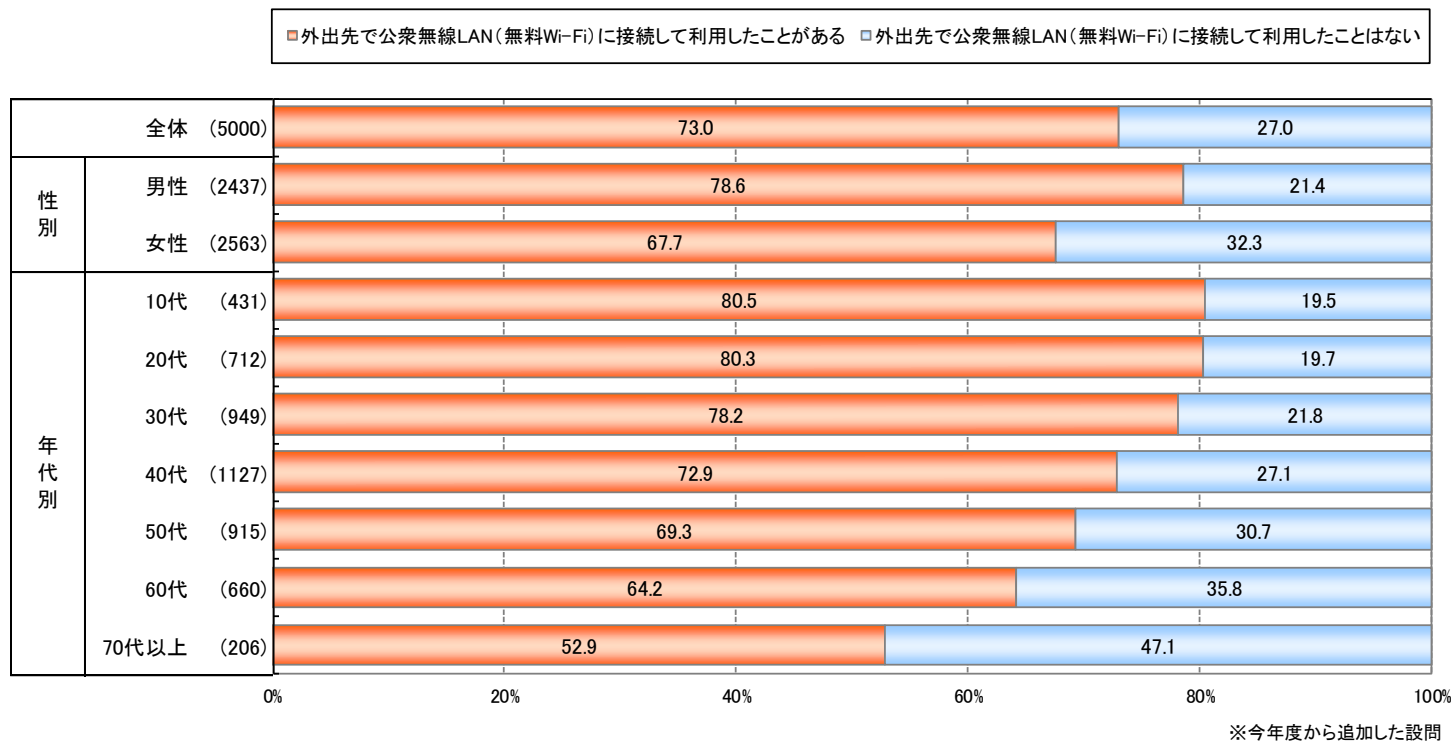


※今年度から追加した設問

5-6.公共の場所でのスマートデバイスの利用状況 5-6-1.公衆無線LANの利用

- 公衆無線LANの利用については、「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことがある」が73.0%、「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことはない」が27.0%である。
- 性別でみると、男性は「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことがある」が5.6ポイント、女性は「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことはない」が5.3ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、70代以上は「外出先で公衆無線LAN(無料Wi-Fi)に接続して利用したことはない」が20.1ポイント全体に比べて高い。

【Q29】 外出先での公衆無線LAN(無料Wi-Fi)の利用について、あてはまるものを選択してください。(お答えは1つ)



5-6-2.公衆無線LANの利用場所・用途

- 公衆無線LANの利用場所・用途については、全て「Web閲覧」が最も高い。
- 利用場所別でみると、ほとんどの項目で「ホテル(宿泊部屋、ラウンジなど)」が最も高い。

【Q30】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用した場所と具体的な用途として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=公衆無線LAN利用経験者(Q29)

…1位の用途

	全体	Web 閲覧	動画 視聴	メ ール	S N S	A ッ プ デ ー ト	O S や ア プ リ の	ダ ウ ン ロ ー ド	フ ァ イ ル の	バ ン キ ン グ	オ ン ラ イ ン	シ ョ ッ ピ ン グ	イ ン タ ー ネ ッ ト	ゲ ー ム	そ の 他
コンビニ	3,650	60.8	11.5	27.3	23.0	7.0	5.2	1.7	3.5	9.7	12.8				
飲食店(カフェ、レストラン、居酒屋など)	3,650	66.4	17.7	33.0	30.5	6.5	4.1	1.3	4.2	11.9	8.5				
ホテル(宿泊部屋、ラウンジなど)	3,650	74.5	32.3	45.5	38.9	10.2	7.8	2.2	7.2	17.9	4.8				
店舗(ショッピングセンター、家電量販店、ドラッグストアなど)	3,650	64.2	10.7	28.0	25.7	4.8	3.0	0.7	2.5	7.8	10.7				
交通機関の機内・車内(飛行機、新幹線など)	3,650	65.1	16.0	32.4	29.0	3.7	2.5	1.0	2.8	10.0	10.8				
交通機関の施設(空港、駅、SA・PAなど)	3,650	65.7	14.6	33.8	28.7	3.8	2.8	0.9	2.7	9.7	10.0				
公共施設(役所、図書館など)	3,650	61.0	10.5	26.5	22.7	3.7	2.3	0.8	1.7	6.6	14.7				
街中のWi-Fiスポット	3,650	63.5	11.2	26.9	23.9	3.6	2.6	0.8	1.9	7.6	12.4				
00000JAPAN	3,650	51.7	5.8	16.5	14.4	2.2	1.2	0.3	0.9	5.4	22.8				
その他	3,650	51.9	6.2	17.5	14.1	2.8	1.9	1.1	2.2	6.6	21.7				

…1位の利用場所

	全体	Web 閲覧	動画 視聴	メ ール	S N S	A ッ プ デ ー ト	O S や ア プ リ の	ダ ウ ン ロ ー ド	フ ァ イ ル の	バ ン キ ン グ	オ ン ラ イ ン	シ ョ ッ ピ ン グ	イ ン タ ー ネ ッ ト	ゲ ー ム	そ の 他
コンビニ	3,650	60.8	11.5	27.3	23.0	7.0	5.2	1.7	3.5	9.7	12.8				
飲食店(カフェ、レストラン、居酒屋など)	3,650	66.4	17.7	33.0	30.5	6.5	4.1	1.3	4.2	11.9	8.5				
ホテル(宿泊部屋、ラウンジなど)	3,650	74.5	32.3	45.5	38.9	10.2	7.8	2.2	7.2	17.9	4.8				
店舗(ショッピングセンター、家電量販店、ドラッグストアなど)	3,650	64.2	10.7	28.0	25.7	4.8	3.0	0.7	2.5	7.8	10.7				
交通機関の機内・車内(飛行機、新幹線など)	3,650	65.1	16.0	32.4	29.0	3.7	2.5	1.0	2.8	10.0	10.8				
交通機関の施設(空港、駅、SA・PAなど)	3,650	65.7	14.6	33.8	28.7	3.8	2.8	0.9	2.7	9.7	10.0				
公共施設(役所、図書館など)	3,650	61.0	10.5	26.5	22.7	3.7	2.3	0.8	1.7	6.6	14.7				
街中のWi-Fiスポット	3,650	63.5	11.2	26.9	23.9	3.6	2.6	0.8	1.9	7.6	12.4				
00000JAPAN	3,650	51.7	5.8	16.5	14.4	2.2	1.2	0.3	0.9	5.4	22.8				
その他	3,650	51.9	6.2	17.5	14.1	2.8	1.9	1.1	2.2	6.6	21.7				

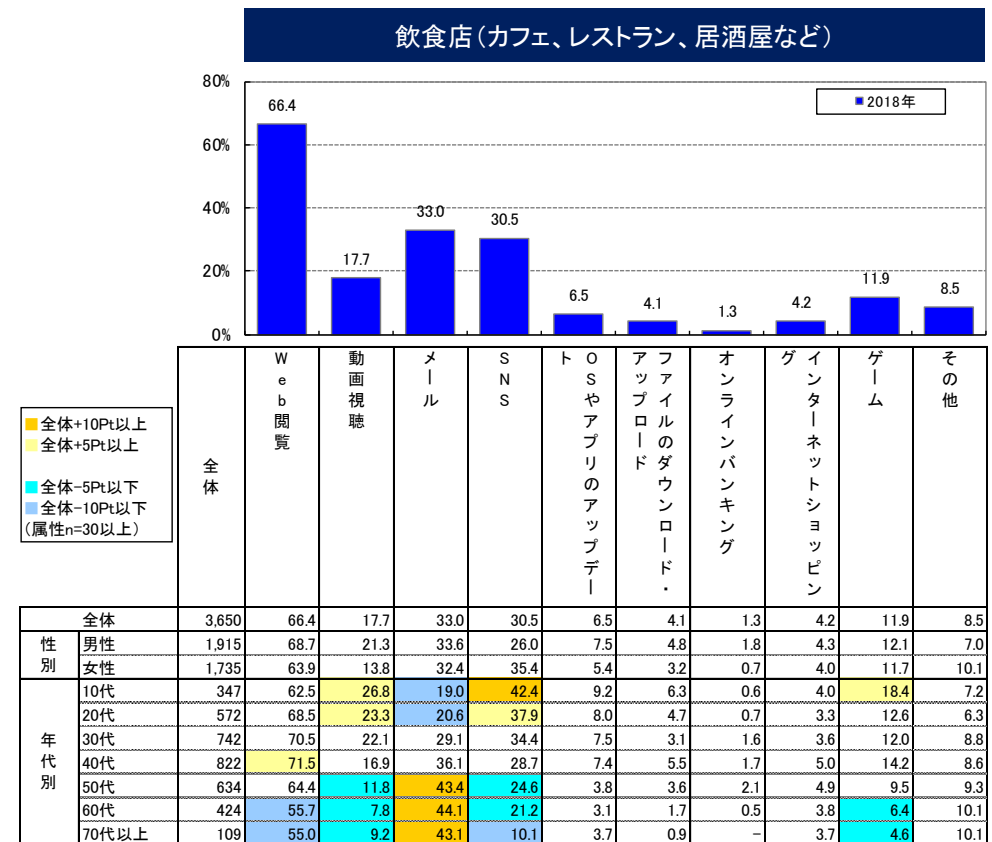
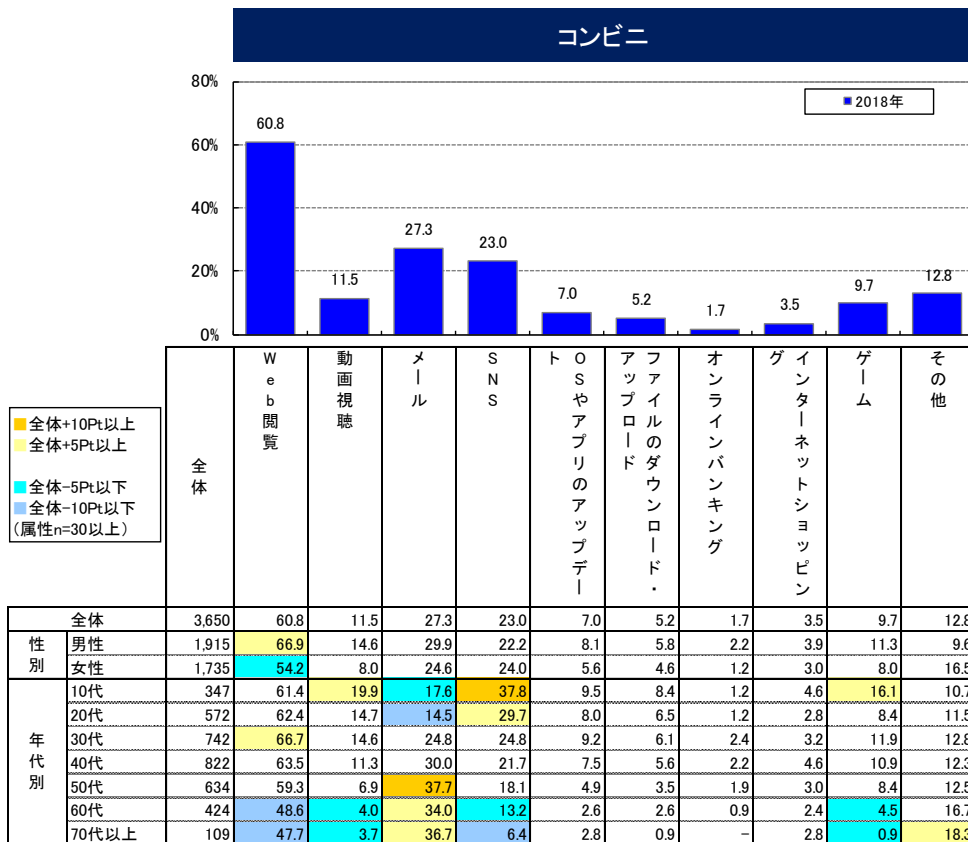
※今年度から追加した設問

5-6-2.公衆無線LANの利用場所・用途①

- コンビニについて最も高いのは、「Web閲覧」(60.8%)である。次いで「メール」(27.3%)、「SNS」(23.0%)、「動画視聴」(11.5%)と続く。
- 性別でみると、男性は「Web閲覧」が6.1ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「SNS」が14.8ポイント、50代は「メール」が10.4ポイント全体に比べて高い。
- 飲食店(カフェ、レストラン、居酒屋など)について最も高いのは、「Web閲覧」(66.4%)である。次いで「メール」(33.0%)、「SNS」(30.5%)、「動画視聴」(17.7%)と続く。
- 年代別でみると、10代は「SNS」が11.9ポイント、「メール」が50代は10.4ポイント、60代は11.1ポイント、70代以上は10.1ポイント全体に比べて高い。

【Q30】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用した場所と具体的な用途として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=公衆無線LAN利用経験者(Q29)



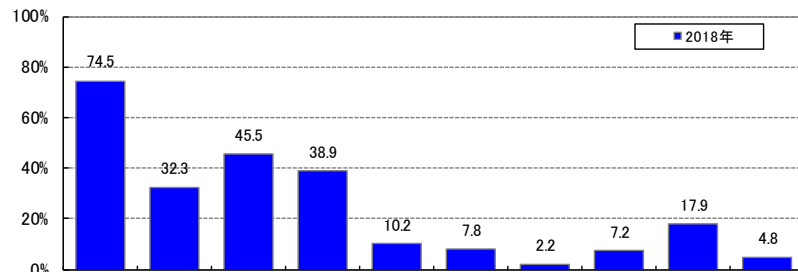
5-6-2.公衆無線LANの利用場所・用途②

- ホテル(宿泊部屋、ラウンジなど)について最も高いのは、「Web閲覧」(74.5%)である。次いで「メール」(45.5%)、「SNS」(38.9%)、「動画視聴」(32.3%)と続く。
- 性別で見ると、男性は「動画視聴」が5.2ポイント、女性は「SNS」が5.4ポイント全体に比べて高い。
- 年代別で見ると、「動画視聴」が10代は16.7ポイント、20代は10ポイント、「SNS」が10代は11.5ポイント、20代は13ポイント、50代は「メール」が10.5ポイント全体に比べて高い。
- 店舗(ショッピングセンター、家電量販店、ドラッグストアなど)について最も高いのは、「Web閲覧」(64.2%)である。次いで「メール」(28.0%)、「SNS」(25.7%)、「動画視聴」(10.7%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「SNS」が10.6ポイント全体に比べて高い。

【Q30】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用した場所と具体的な用途として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

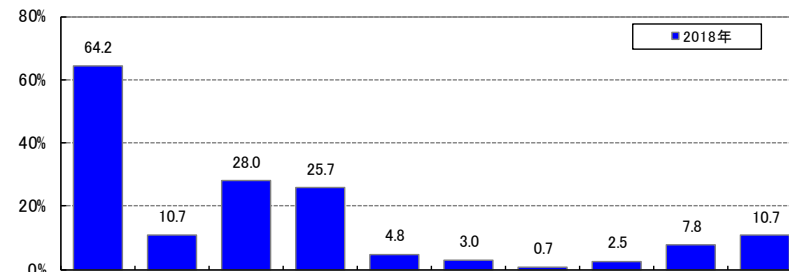
n=公衆無線LAN利用経験者(Q29)

ホテル(宿泊部屋、ラウンジなど)



		Web閲覧	動画視聴	メール	SNS	OSやアプリのアップデート	ファイルのダウンロード	オンラインバンキング	インターネットショッピング	ゲーム	その他	
全体		3,650	74.5	32.3	45.5	38.9	10.2	7.8	2.2	7.2	17.9	4.8
性別	男性	1,915	77.2	37.5	45.6	34.0	11.4	9.2	2.8	7.7	18.5	3.1
	女性	1,735	71.6	26.6	45.4	44.3	8.8	6.3	1.6	6.7	17.3	6.6
年代別	10代	347	70.6	49.0	31.4	50.4	11.8	10.7	2.6	7.8	25.4	5.2
	20代	572	75.2	42.3	33.2	51.9	13.8	9.1	1.7	6.8	19.6	2.4
	30代	742	79.2	36.3	42.0	43.5	10.9	8.8	2.3	7.5	18.2	5.5
	40代	822	79.3	29.4	48.9	36.1	11.2	9.1	2.7	8.8	21.4	4.7
	50代	634	71.6	24.6	56.0	30.4	7.9	5.2	2.5	7.4	13.9	6.3
	60代	424	66.3	19.6	55.0	28.1	4.7	4.5	1.2	4.7	11.1	4.0
	70代以上	109	65.1	15.6	55.0	14.7	7.3	4.6	0.9	2.8	8.3	5.5

店舗(ショッピングセンター、家電量販店、ドラッグストアなど)



		Web閲覧	動画視聴	メール	SNS	OSやアプリのアップデート	ファイルのダウンロード	オンラインバンキング	インターネットショッピング	ゲーム	その他	
全体		3,650	64.2	10.7	28.0	25.7	4.8	3.0	0.7	2.5	7.8	10.7
性別	男性	1,915	67.6	13.1	28.8	22.0	5.8	4.0	0.9	2.7	8.5	9.1
	女性	1,735	60.4	8.1	27.1	29.7	3.7	2.0	0.4	2.4	7.0	12.3
年代別	10代	347	58.2	18.4	17.9	36.3	7.8	4.6	0.6	2.0	9.8	8.9
	20代	572	65.0	11.2	15.6	32.5	6.5	3.5	0.3	1.0	6.8	9.3
	30代	742	68.6	13.2	24.7	27.2	5.0	2.8	0.8	2.7	9.2	11.9
	40代	822	69.8	12.0	31.3	24.9	5.0	3.5	1.2	3.5	10.2	10.1
	50代	634	63.1	7.4	37.9	21.9	3.5	2.7	0.6	3.0	6.9	9.9
	60代	424	54.5	3.1	35.8	16.3	2.4	0.9	0.2	2.4	3.3	12.7
	70代以上	109	49.5	4.6	36.7	9.2	2.8	2.8	-	1.8	1.8	15.6

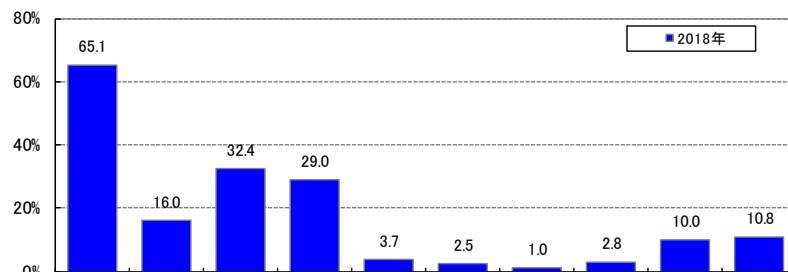
5-6-2.公衆無線LANの利用場所・用途③

- 交通機関の機内・車内(飛行機、新幹線など)について最も高いのは、「Web閲覧」(65.1%)である。次いで「メール」(32.4%)、「SNS」(29.0%)、「動画視聴」(16.0%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「動画視聴」が11.7ポイント、「SNS」が10.8ポイント、「メール」が50代は12.2ポイント、60代は13.6ポイント、70代以上が12.6ポイント全体に比べて高い。
- 交通機関の施設(空港、駅、SA・PAなど)について最も高いのは、「Web閲覧」(65.7%)である。次いで「メール」(33.8%)、「SNS」(28.7%)、「動画視聴」(14.6%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「SNS」が10.5ポイント、「メール」が50代は11.6ポイント、60代は13.6ポイント、70代以上が14.8ポイント全体に比べて高い。

【Q30】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用した場所と具体的な用途として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

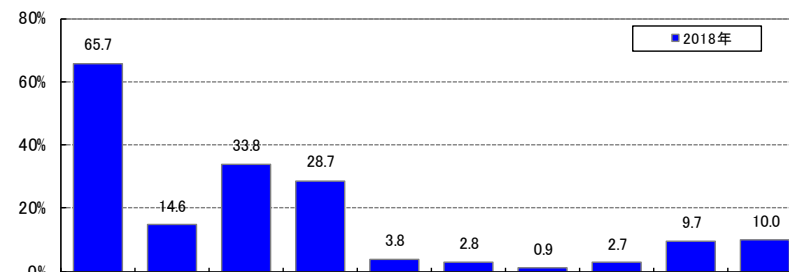
n=公衆無線LAN利用経験者(Q29)

交通機関の機内・車内(飛行機、新幹線など)



		Web閲覧	動画視聴	メール	SNS	OSやアプリのアップデート	ファイルのダウンロード	オンラインバンキング	インターネットショッピング	ゲーム	その他	
全体		3,650	65.1	16.0	32.4	29.0	3.7	2.5	1.0	2.8	10.0	10.8
性別	男性	1,915	69.3	20.1	34.2	25.4	5.2	3.5	1.6	3.3	10.8	7.9
	女性	1,735	60.4	11.5	30.5	33.0	2.1	1.3	0.4	2.2	9.2	13.9
年代別	10代	347	60.2	27.7	19.0	39.8	7.2	3.5	0.3	2.6	13.8	8.9
	20代	572	65.0	18.0	19.4	35.5	4.5	2.6	0.7	1.6	10.3	9.6
	30代	742	69.1	18.3	25.9	29.9	3.8	2.4	1.3	2.6	10.6	11.9
	40代	822	69.1	15.5	35.0	27.4	3.8	2.8	1.8	4.5	10.5	11.6
	50代	634	65.5	12.1	44.6	26.0	2.2	2.4	0.8	2.5	9.3	9.9
	60代	424	56.4	8.5	46.0	21.7	2.1	1.4	0.2	2.4	6.8	11.6
	70代以上	109	55.0	7.3	45.0	11.9	1.8	0.9	1.8	1.8	5.5	11.9

交通機関の施設(空港、駅、SA・PAなど)



		Web閲覧	動画視聴	メール	SNS	OSやアプリのアップデート	ファイルのダウンロード	オンラインバンキング	インターネットショッピング	ゲーム	その他	
全体		3,650	65.7	14.6	33.8	28.7	3.8	2.8	0.9	2.7	9.7	10.0
性別	男性	1,915	69.9	17.9	35.8	25.5	5.3	3.9	1.3	3.1	10.7	7.3
	女性	1,735	61.0	11.0	31.5	32.2	2.1	1.7	0.6	2.1	8.5	13.1
年代別	10代	347	59.9	23.9	18.4	39.2	6.1	4.0	-	2.9	12.4	9.8
	20代	572	64.7	16.4	20.8	34.6	4.4	3.0	0.5	1.9	10.0	8.9
	30代	742	70.8	16.8	28.8	29.9	4.2	2.4	0.8	2.2	9.8	10.9
	40代	822	69.2	13.7	35.8	27.4	4.5	3.9	1.8	3.9	11.1	10.7
	50代	634	65.8	11.5	45.4	25.1	2.4	2.2	0.9	2.7	8.7	9.3
	60代	424	58.3	8.7	47.4	22.4	0.9	1.9	0.9	1.9	6.6	10.1
	70代以上	109	56.0	7.3	48.6	11.9	3.7	0.9	-	2.8	5.5	9.2

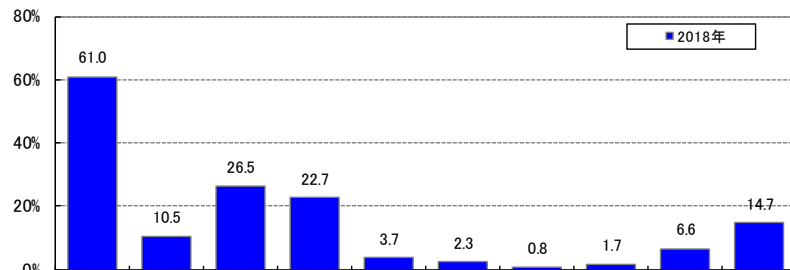
5-6-2.公衆無線LANの利用場所・用途④

- 公共施設(役所、図書館など)について最も高いのは、「Web閲覧」(61.0%)である。次いで「メール」(26.5%)、「SNS」(22.7%)、「動画視聴」(10.5%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「動画視聴」が10.8ポイント、「SNS」が14.2ポイント、「メール」が60代は13.6ポイント、70代以上が11.1ポイント全体に比べて高い。
- 街中のWi-Fiスポットについて最も高いのは、「Web閲覧」(63.5%)である。次いで「メール」(26.9%)、「SNS」(23.9%)、「動画視聴」(11.2%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「動画視聴」が10.1ポイント、「SNS」が15ポイント、60代は「メール」が11.8ポイント全体に比べて高い。

【Q30】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用した場所と具体的な用途として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

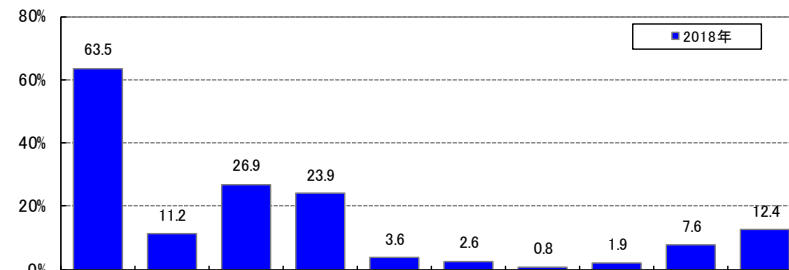
n=公衆無線LAN利用経験者(Q29)

公共施設(役所、図書館など)



		Web閲覧	動画視聴	メール	SNS	OSやアプリのアップデート	ファイルのダウンロード	オンラインバンキング	インターネットショッピング	ゲーム	その他	
全体		3,650	61.0	10.5	26.5	22.7	3.7	2.3	0.8	1.7	6.6	14.7
性別	男性	1,915	65.6	13.4	28.1	19.9	4.8	3.2	1.3	1.9	7.2	11.7
	女性	1,735	55.9	7.3	24.6	25.6	2.5	1.3	0.4	1.4	5.9	17.9
年代別	10代	347	56.8	21.3	16.1	36.9	6.6	2.9	0.6	1.7	10.1	11.5
	20代	572	62.1	11.7	15.2	28.7	5.1	3.0	1.0	1.4	5.6	12.8
	30代	742	64.8	10.9	19.9	22.0	4.0	2.0	0.9	1.5	7.7	15.8
	40代	822	64.5	10.1	29.7	21.4	4.1	3.2	1.5	2.7	7.5	15.1
	50代	634	58.8	7.3	34.7	18.0	1.7	1.3	0.3	1.3	5.5	15.0
	60代	424	55.0	5.9	40.1	17.2	0.9	1.7	0.2	1.4	4.5	15.8
	70代以上	109	52.3	5.5	37.6	8.3	3.7	1.8	0.9	-	0.9	17.4

街中のWi-Fiスポット



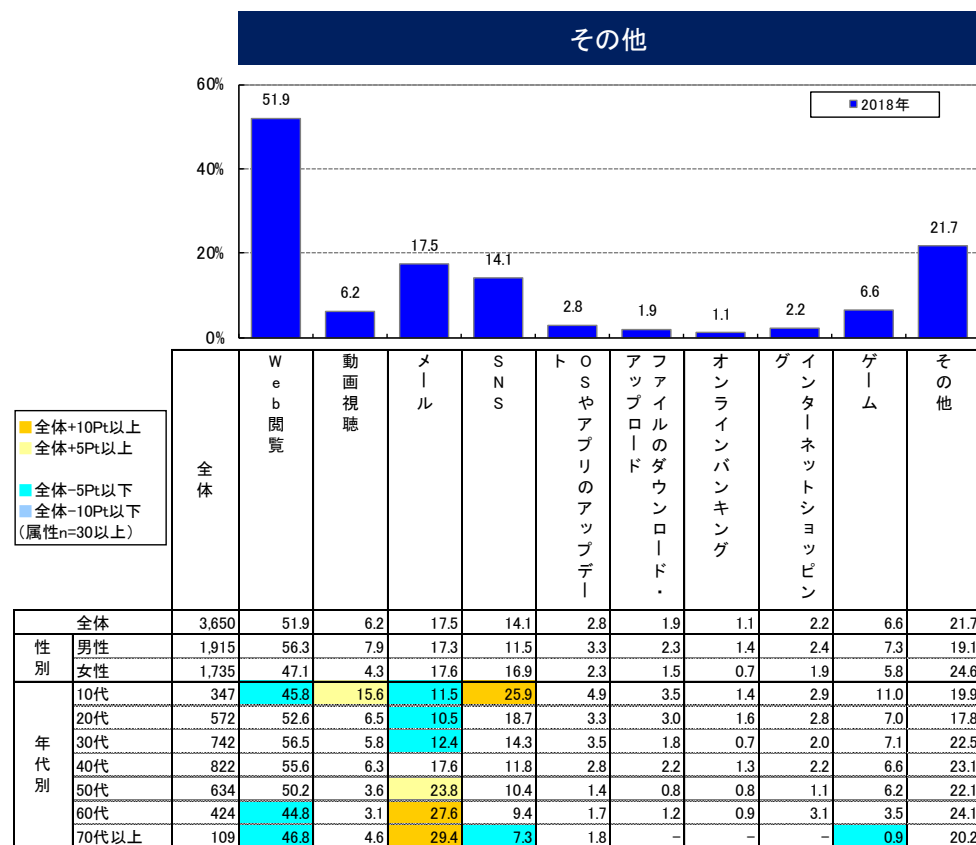
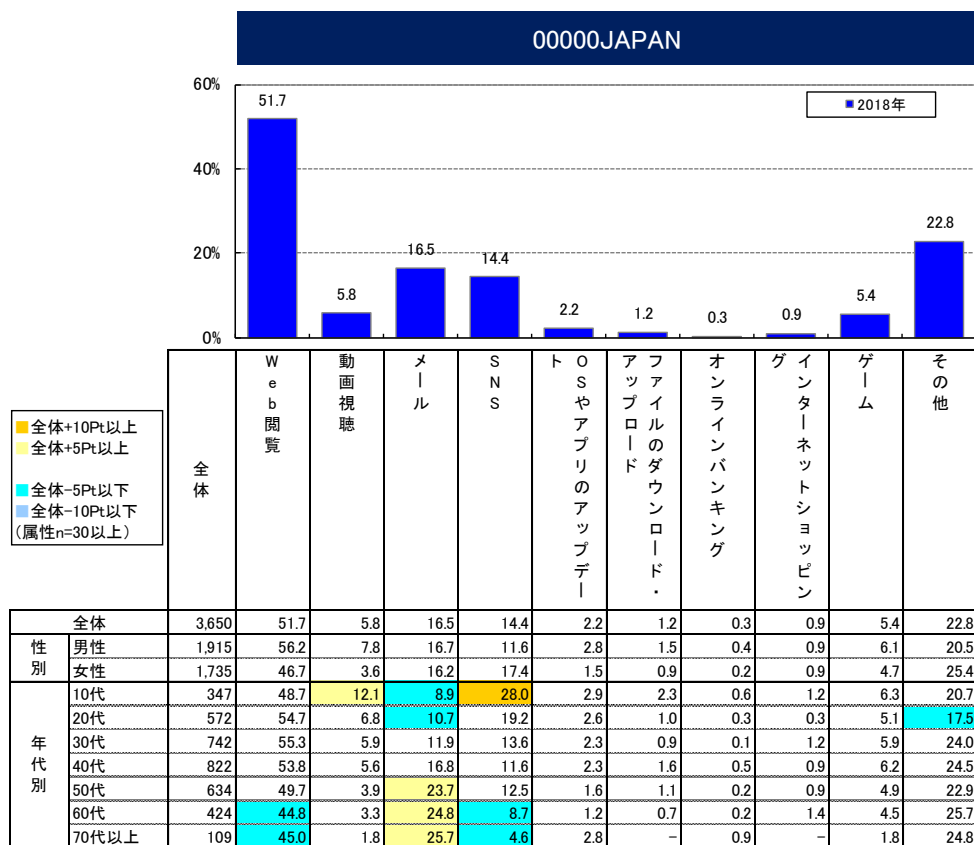
		Web閲覧	動画視聴	メール	SNS	OSやアプリのアップデート	ファイルのダウンロード	オンラインバンキング	インターネットショッピング	ゲーム	その他	
全体		3,650	63.5	11.2	26.9	23.9	3.6	2.6	0.8	1.9	7.6	12.4
性別	男性	1,915	67.3	14.2	28.3	20.6	4.2	3.7	1.3	2.2	8.0	9.8
	女性	1,735	59.3	8.0	25.4	27.6	2.9	1.4	0.3	1.6	7.2	15.3
年代別	10代	347	57.9	21.3	16.7	38.9	6.1	3.2	0.9	2.3	9.8	10.4
	20代	572	63.5	11.7	16.1	32.5	3.8	3.1	0.9	1.7	6.5	9.8
	30代	742	67.9	12.9	22.0	24.3	4.3	2.3	0.5	1.5	8.2	13.3
	40代	822	67.8	11.6	28.7	20.3	3.9	3.9	1.5	2.9	8.8	12.8
	50代	634	62.1	7.3	36.4	20.7	2.1	1.6	0.8	1.3	7.6	12.5
	60代	424	56.6	5.9	38.7	15.3	1.9	0.9	-	1.9	5.2	14.4
	70代以上	109	54.1	6.4	34.9	7.3	2.8	1.8	-	-	3.7	15.6

5-6-2.公衆無線LANの利用場所・用途⑤

- 00000JAPANについて最も高いのは、「Web閲覧」(51.7%)である。次いで「メール」(16.5%)、「SNS」(14.4%)、「動画視聴」(5.8%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「SNS」が13.6ポイント全体に比べて高い。
- その他について最も高いのは、「Web閲覧」(51.9%)である。次いで「メール」(17.5%)、「SNS」(14.1%)、「ゲーム」(6.6%)と続く。
- 年代別で見ると、10代は「SNS」が11.8ポイント、「メール」が60代は10.1ポイント、70代以上は11.9ポイント全体に比べて高い。

【Q30】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用した場所と具体的な用途として、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはそれぞれいくつでも)

n=公衆無線LAN利用経験者(Q29)

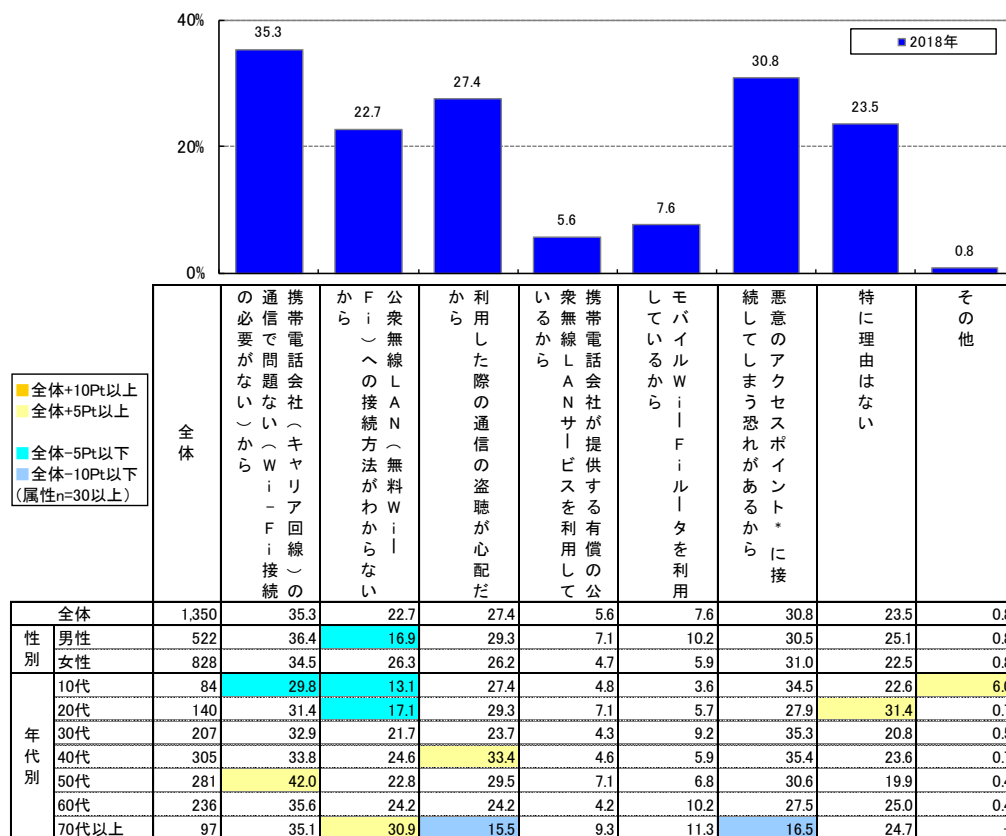


5-6-3.公衆無線LANを利用しない理由

- 公衆無線LANを利用しない理由について最も高いのは、「携帯電話会社(キャリア回線)の通信で問題ない(Wi-Fi接続の必要がない)から」(35.3%)である。次いで「悪意のアクセスポイント*に接続してしまう恐れがあるから」(30.8%)、「利用した際の通信の盗聴が心配だから」(27.4%)、「特に理由はない」(23.5%)と続く。
- 年代別で見ると、20代は「特に理由はない」が7.9ポイント、40代は「利用した際の通信の盗聴が心配だから」が6ポイント、50代は「携帯電話会社(キャリア回線)の通信で問題ない(Wi-Fi接続の必要がない)から」が6.7ポイント、70代以上は「公衆無線LAN(無料Wi-Fi)への接続方法がわからないから」が8.2ポイント全体に比べて高い。

【Q31】 公衆無線LAN(無料Wi-Fi)を利用しない理由として、あてはまるものをすべてお答えください。(お答えはいくつでも)

n=公衆無線LAN非利用経験者(Q29)

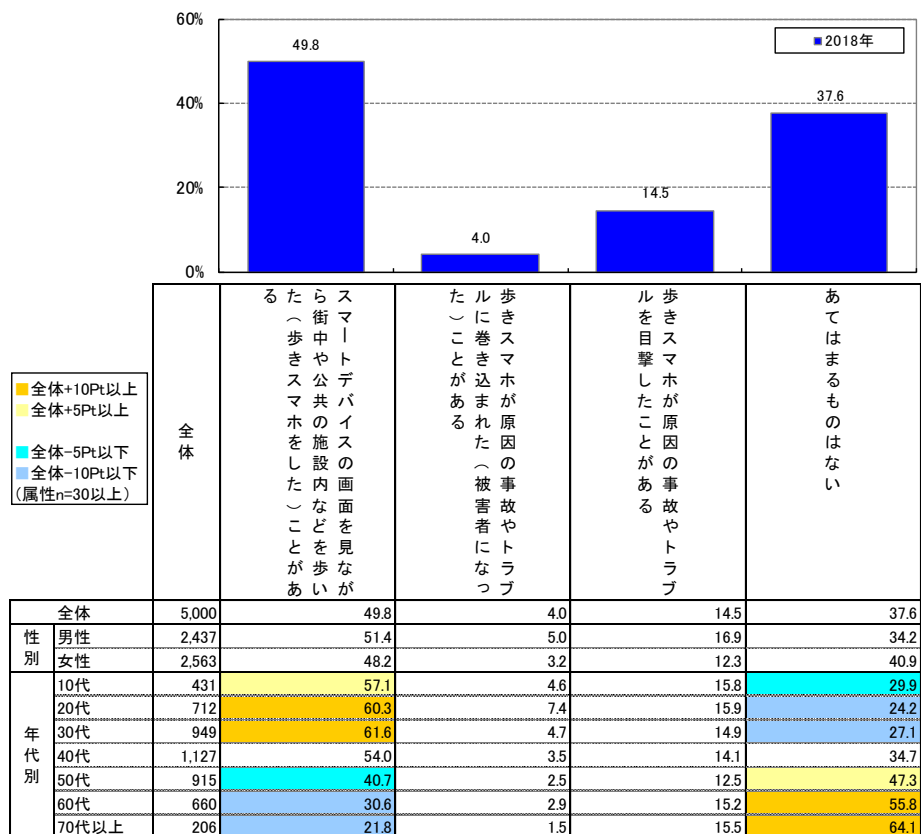


*悪意のアクセスポイント: 悪意ある人物が盗聴や改変などを目的として用意した偽のアクセスポイント
※今年度から追加した設問

5-6-4.歩きスマホの経験

- 歩きスマホの経験について最も高いのは、「スマートデバイスの画面を見ながら街中や公共の施設内などを歩いた(歩きスマホをした)ことがある」(49.8%)である。次いで「あてはまるものはない」(37.6%)、「歩きスマホが原因の事故やトラブルを目撃したことがある」(14.5%)、「歩きスマホが原因の事故やトラブルに巻き込まれた(被害者になった)ことがある」(4.0%)と続く。
- 年代別でみると、「スマートデバイスの画面を見ながら街中や公共の施設内などを歩いた(歩きスマホをした)ことがある」が20代は10.5ポイント、30代は11.8ポイント、「あてはまるものはない」が60代は18.2ポイント、70代以上は26.5ポイント全体に比べて高い。

【Q32】 スマートデバイスの画面を見ながら歩く、いわゆる「歩きスマホ」に関する経験について、あてはまるものをすべて選択してください。(お答えはいくつでも)



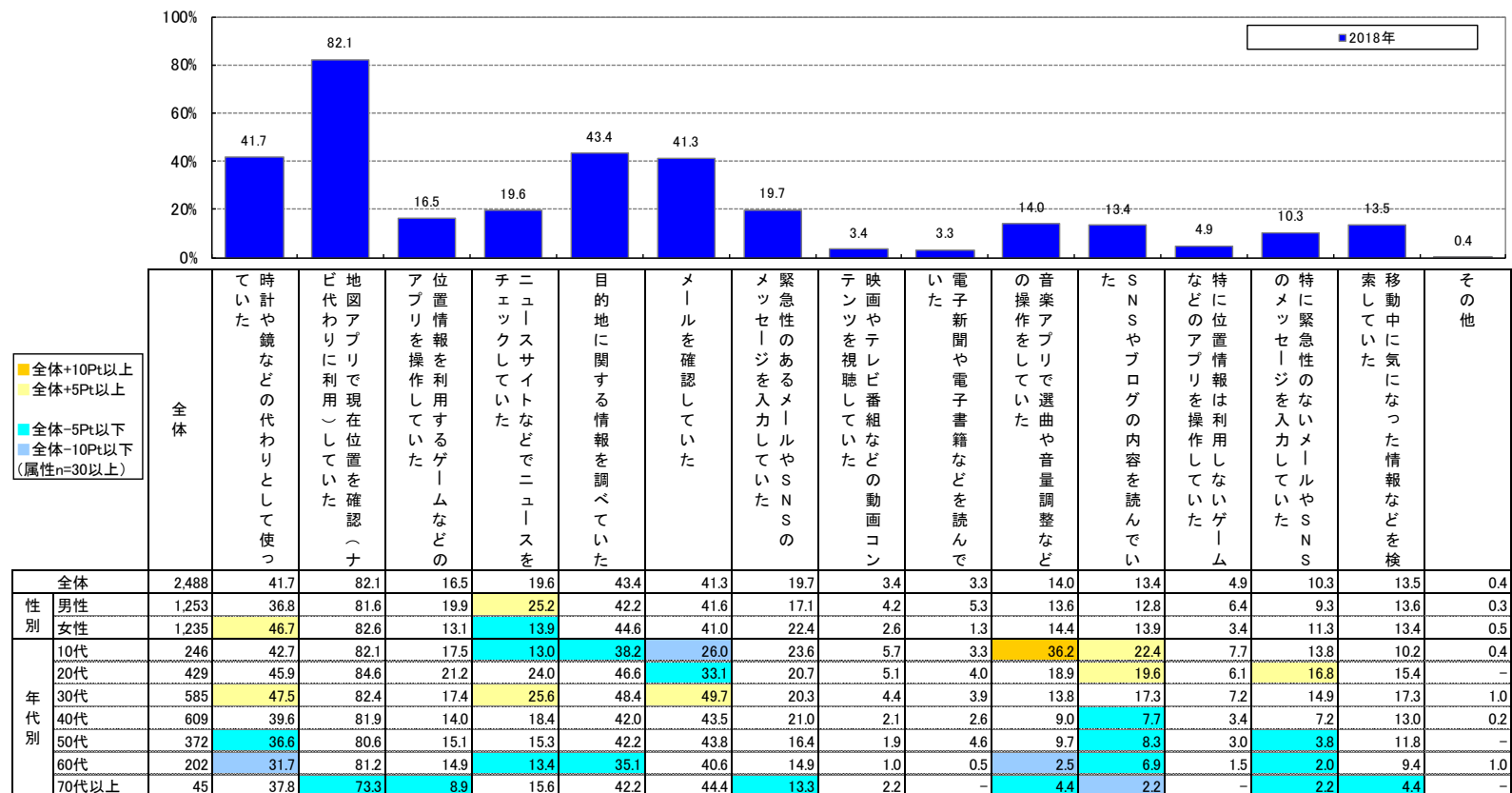
※今年度から追加した設問

5-6-5.歩きスマホでおこなっていたこと

- 歩きスマホでおこなっていたことについて最も高いのは、「地図アプリで現在位置を確認(ナビ代わりに利用)していた」(82.1%)である。次いで「目的地に関する情報を調べていた」(43.4%)、「時計や鏡などの代わりに使っていた」(41.7%)、「メールを確認していた」(41.3%)と続く。
- 性別でみると、男性は「ニュースサイトなどでニュースをチェックしていた」が5.6ポイント、女性は「時計や鏡などの代わりに使っていた」が5ポイント全体に比べて高い。
- 年代別でみると、10代は「音楽アプリで選曲や音量調整などの操作をしていた」が22.2ポイント全体に比べて高い。

【Q33】 歩きスマホの際、スマートデバイスの画面を見ていた理由として、あてはまるものをすべてお答えください。(お答えはいくつでも)

n=歩きスマホ経験者(Q32)



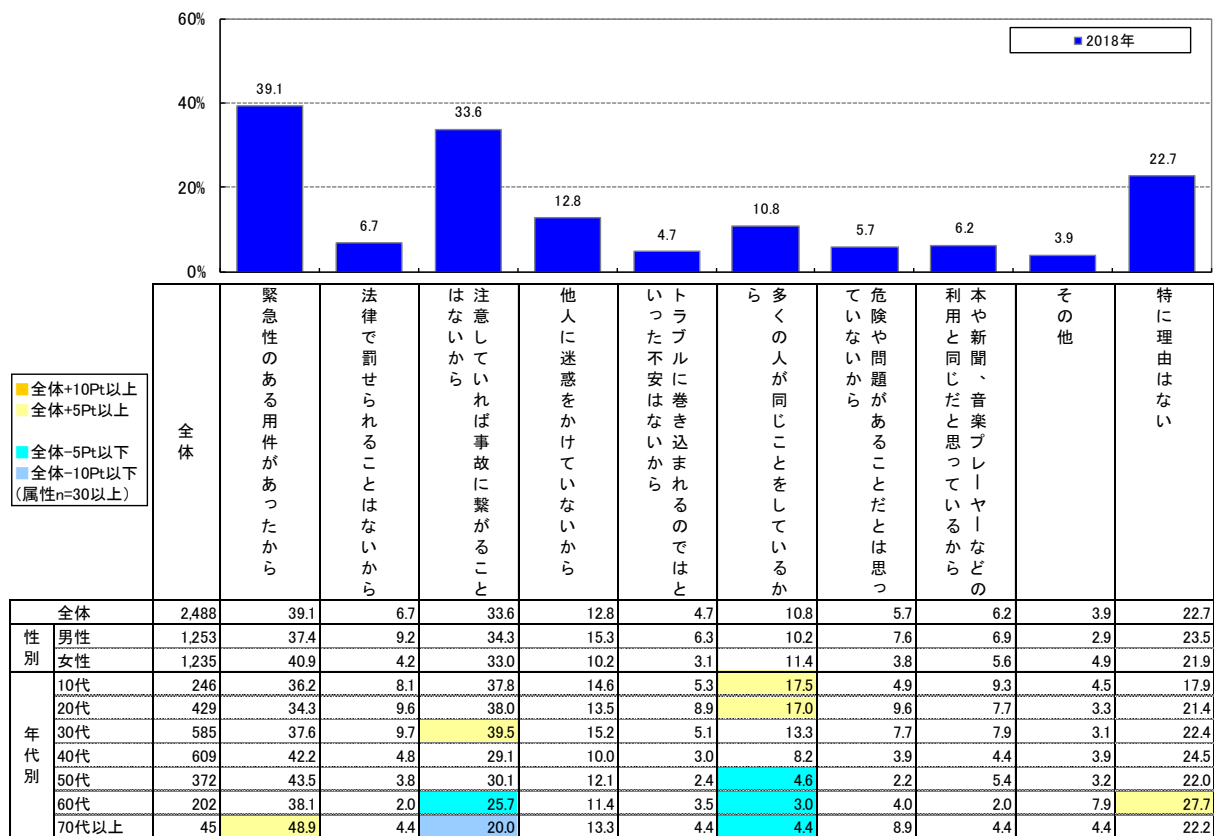
※今年度から追加した設問

5-6-6.歩きスマホをした理由

- 歩きスマホをした理由について最も高いのは、「緊急性のある用件があったから」(39.1%)である。次いで「注意していれば事故に繋がることはないから」(33.6%)、「特に理由はない」(22.7%)、「他人に迷惑をかけていないから」(12.8%)と続く。
- 年代別で見ると、「多くの人が同じことをしているから」が10代は6.7ポイント、20代は6.2ポイント、30代は「注意していれば事故に繋がることはないから」が5.9ポイント、60代は「特に理由はない」が5ポイント、70代以上は「緊急性のある用件があったから」が9.8ポイント全体に比べて高い。

【Q34】 歩きスマホをした理由として、あてはまるものをすべてお答えください。(お答えはいくつでも)

n=歩きスマホ経験者(Q32)

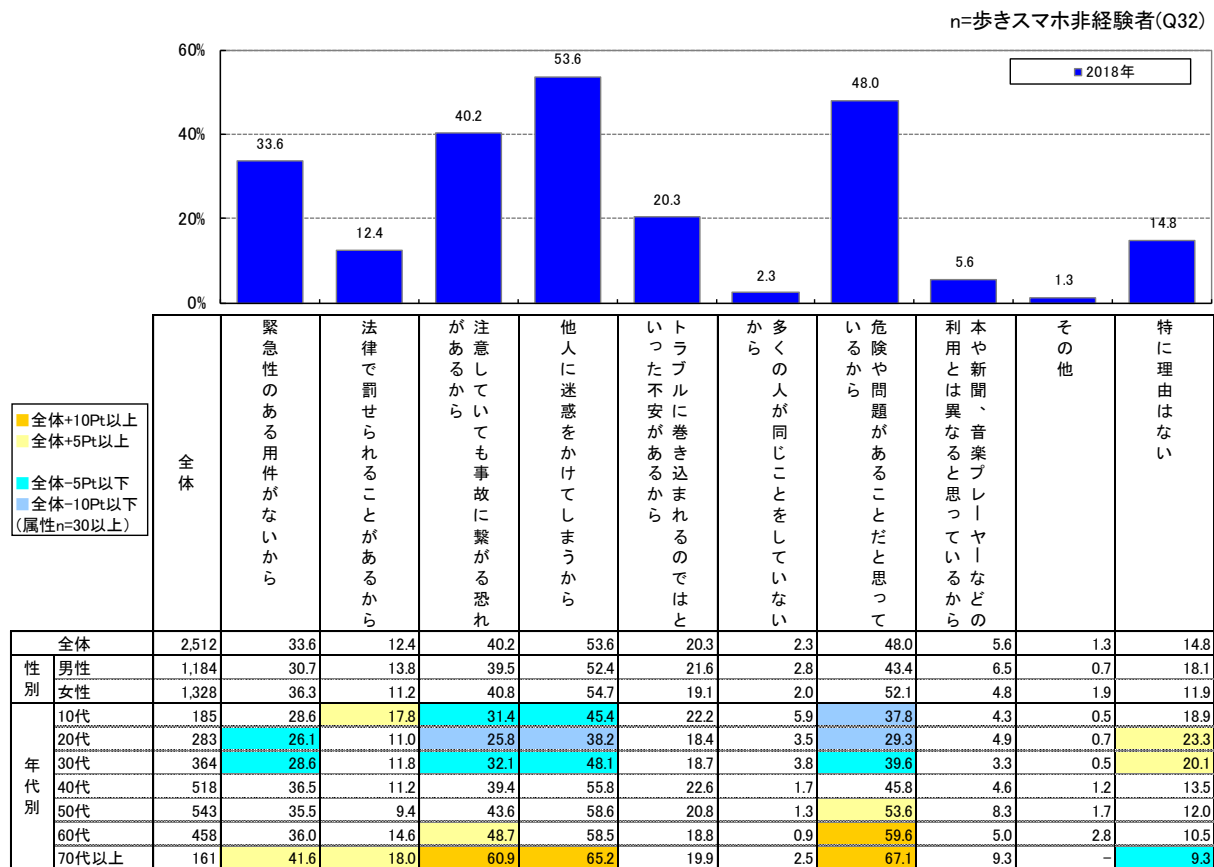


※今年度から追加した設問

5-6-7.歩きスマホをしない理由

- 歩きスマホをしない理由について最も高いのは、「他人に迷惑をかけてしまうから」(53.6%)である。次いで「危険や問題があることだと思っているから」(48.0%)、「注意していても事故に繋がる恐れがあるから」(40.2%)、「緊急性のある用件がないから」(33.6%)と続く。
- 年代別で見ると、「危険や問題があることだと思っているから」が60代は11.6ポイント、70代以上は19.1ポイント、70代以上は「注意していても事故につながる恐れがあるから」が20.7ポイント、「他人に迷惑をかけてしまうから」が11.6ポイント全体に比べて高い。

【Q35】 歩きスマホをしない理由として、あてはまるものをすべてお答えください。(お答えはいくつでも)



※今年度から追加した設問